

財団法人 言語教育振興財団 助成研究（平成 12～16 年度）

英語学習意欲を促進する要因

—学習者の意識調査とその考察—

英 語 小 委 員 会

財団法人 言語教育振興財団 助成研究（平成 12～16 年度）

英語学習意欲を促進する要因

—学習者の意識調査とその考察—

英 語 小 委 員 会

●はしがき

このたび、「中学校生徒、高等学校生徒、大学生の英語学習意欲を促進する要因」の分析の結果を公表することにしました。これは、中、高、大にまたがる画期的な分析の中間報告であります。阻害要因分析とあわせて学習者からみた授業に関する研究書として、現場の中、高英語教員ばかりでなく、広く世に問いたいと考えております。ここにアンケートにご協力のいただいた方々、共同研究促進のためにご協力をいただいた関係者、その他多くの方々に心から御礼を申しあげます。

本書は、平成12年～16年度の言語教育振興財団の助成金研究事業である共同研究の一部であります。本財団の活動の一端を担っている共同研究委員会は、国語、英語、日本語小委員会から構成されております。このうち、本英語小委員会は英語のコミュニケーション能力の効果的授業法を研究してまいりました。このたびも3委員会が設定した基本方針であるコミュニケーション能力の育成を目指す方法の開発にそって、英語の教授と学習において、どのような日本人の教授法が現在あり、どのような要素が日本人の特質を現すのかを突き止めることを目指すことにし、「コミュニケーション能力養成の阻害要因の発見」としました。この研究は、平成12年7月に完成し、報告書が出版されております。すなわち、「コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を克服するための指導法の開発に向けて一学習者の意識調査とその考察一」であります。

さて、この阻害要因を調査分析してみて、そのなかには教授法の問題だけでなく、学習者本人の問題、学習者を取り囲む環境の問題、教材内容、そのレベルなどの問題等多岐にわたることがわかったのであります。さらに、英語学習の促進要因と思われる問題も見えてきました。阻害要因の探求の裏にある促進要因は、ぜひとも研究をおこなう必要があり、阻害と促進の両面から英語学習、英語教授の実態を観察し、提案をおこなうことにしました。

基本的研究方法として、かなりのサンプルをもって英語教授者に対する要因分析をできるだけ明確にするために、可能な限り統計を利用して分析して数値化をはかることが、説得力を増すと考えました。

そこで、平成8年度から4名でおこなった小委員会委員を学校段階に応じて3名増員し、7名体制で研究を開始しました。前回のアンケート項目と関連させながら、多数の項目を決定し、中学、高校、大学の現場の英語教員多数のご協力をいただき、アンケートの実施、分析などをおこない、統計処理を経て本報告書に結果を掲載い

たしております。

私達英語教育に従事する者が取り上げた項目は5選択枝、単一、複数回答方式で回答をいただく方式を採用しております。調査依頼にたいして引き受けて、アンケートを実施してくださった学校は、10区立中学、10高校、11大学であります。内容として、1)回答者の所属、学年、性別など3問、2)学習者の英語環境、8問、3)英語の授業について19問、4)自分の英語について15問、5)学校以外の英語に関して7問、6)授業以外の英語の勉強法1問,計53問です。予備調査を平成15年8月に実施し、一部修正してから11月から翌年1月に本調査を実施しました。調査者は各学校での校長、英語担当教員に依頼しました。調査対象生徒と学生は、合計3,155名、内、中学859、高校1,070、大学1,226名でありました。

結果の処理については、単純統計処理に加えて、どういう要因が学習意欲の促進に影響を与えるかを知るために因子分析をおこない、6因子を抽出してあります。それらは、①肯定的体験、②否定的体験、③外国文化、外国人との接触体験、④機械的練習、⑤授業での不安感、⑥受験のための英語学習であります。

以上で、簡単な内容の紹介を終わりますが、詳細は本報告書の中味をご覧ください、ご検討いただき、授業の改善などにご利用いただくな、私達にとって大変嬉しいことでもあります。

平成17年12月

共同研究英語小委員会委員長
小池 生夫

目 次

はしがき	i
第一部 本調査の概要	1
1. 共同研究の経緯	2
2. 研究テーマ	2
3. 調査方法	3
4. 調査実施の方法	5
5. データ処理について	5
6. 調査依頼先	6
第二部 調査結果	9
第三部 データ分析・考察	109
1. 英語に対する意識と学習実態	110
2. 学習意欲を促進する要素	111
3. 男女間の差	112
4. 中学生、高校生、大学生の間にある差異	113
5. 今後の調査の課題	115
6. 授業への提案	115
資料	117
1. 英語学習促進要因アンケート用紙	118
2. 英語学習促進要因アンケートの結果	128
3. 教員対象アンケート用紙	158
4. 教員対象アンケートの結果	161
あとながき	165

第一部

本調査の概要

1. 共同研究の経緯

本研究は平成 12～16 年度の言語教育振興財団（光村図書）の助成金研究事業である共同研究の一部である。この共同研究は国語小委員会、日本語小委員会、英語小委員会と財団委員で構成された共同研究委員会でおこなわれた。この冊子は英語小委員会の研究をまとめたものである。

平成 8 年から行われた本委員会の研究テーマを「コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を克服するための指導法の開発」とした。そして生徒・学生のコミュニケーションに関する意識や態度の実態を把握するためのアンケートを実施して分析したものを平成 12 年 7 月に『コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を克服するための指導法の開発』にむけて一学習者の意識調査とその考察—という報告書を作成した。

そして今回の本研究は前回の報告書で扱った阻害要因からさらに踏み込んだ内容とするために、学習意欲の促進要因を明らかにしようという意図のもとに行われた。

また、平成 8 年度から 4 名で行っていた英語小委員会の研究内容を充実させるために、平成 15 年度より中学校は平出敏、高等学校は佐藤留美、大学は倉住修の 3 名を新たにを加え、英語小委員会は 7 人の構成メンバーで研究を続けてきた。

2. 研究テーマ

本研究は日本の英語教育において、どのような教授法が日本の現状と日本人の特質にあったものであるかを提言することである。阻害要因をできるだけ少なくし、促進要因をできるだけ多く取り入れた教授法を考えるためには、阻害要因と促進要因の両方の研究が必要である。

そのため前回はコミュニケーション能力の育成を阻害する要因についての調査を行った。その阻害要因を調べていくうちに、英語学習の促進要因となるだろうと思われる項目が出てきたので、それが促進要因として特定されるか、また他にどのような促進要因が考えられるかを調査してみることが必要となってきた。

それらの要因の中には、学習者本人の問題、また学習者を取り巻く環境の問題、教員の問題、扱う教材やそのレベルなどの問題と多岐にわたる。また、阻害要因の研究をしてみて、男女の性差による問題や、学校段階による問題点などが明らかになった。これらは現場で実際に先生方が英語を教えられているときに漠然と感じていることであろうが、それがはっきりといえることなのかどうかを数値化し、考察をすることも今回の研究の目的の 1 つである。そのため、アンケート項目はできる

だけ具体的なものになるように心掛けた。

3. 調査方法

(1) 英語小委員会の構成

本小委員会は、平成 15 年度より平出、佐藤、倉住が加わり、次のメンバーによって構成されている。

代 表	小池 生夫	(明海大学教授)
委 員	醍醐 路子	(目黒区立第八中学校副校長)
	平出 敏	(西東京市立田無第四中学校教諭)
	志村 修司	(東京都立小平高等学校主幹)
	佐藤 留美	(東京都立国際高等学校教諭)
	高本 裕迅	(白百合女子大学教授)
	倉住 修	(白百合女子大学講師)
研究協力者	石井 友子	(武蔵工業大学非常勤講師)

(平成 17 年 7 月現在)

(2) 調査用紙の内容および構成

この実態調査は、予備調査から本調査へと段階的に実施された。予備調査は回答者数を中学・高校・大学それぞれ学校段階について 50 名程度行い、主に調査内容の妥当性を図るために行われた。その結果に基づき、本調査での質問項目の修正や選択肢の変更などを行った。

本調査の質問用紙は、英語学習意欲を促進させる要因を解明するという本研究のテーマから大まかに二つの部分からなる構成とした。まず前半部分は、回答者の英語学習についての情報を全般的に得るために A から I-3 に渡る項目と M の項目を用意した。質問への回答法は、問題の内容により、単一選択、複数選択とした。これによって、英語学習を始めた時期、好きになった時期、英語学習に充てる時間などについての情報を収集した。後半部分の項目は教室内外で起こる状況が学習意欲の促進にどう影響を及ぼすかを聞いたもので、K と L の 41 項目で構成されている。この内、K が授業内で、L が授業外で起こる状況を表したものである。これらに対しては、回答を「まったくやる気をなくした」、「少しやる気をなくした」、「特になにも感じなかった」、「少し英語を勉強する気になった」、「ものすごく英語を勉強する気になった」の 5 つの選択肢から 1 つを選ぶ、5 件法のリカート尺度を使用した。

これは回答をしやすくし、さらに後の項目間の相関がどのくらいあるかを統計的に検討することを容易にするためである。

- | | | |
|---------------------|--------|-------------|
| 1) 所属・学年・性別 | (3 問) | (A～C) |
| 2) 学習者の英語環境について | (8 問) | (D～H、I1～I3) |
| 3) 英語の授業について | (19 問) | (K1～K19)) |
| 4) 自分の英語について | (15 問) | (K20～K34) |
| 5) 学校以外の英語関することについて | (7 問) | (L1～L7) |
| 6) 授業以外の英語の勉強法 | (1 問) | (M) |

1) は回答者の所属、学年、性別について尋ねた。

2) は学習者を取り巻く英語に関する環境について尋ねることにより、学習者を取り巻く環境の中に因子となるようなものがあるのかどうかを解明しようとした。例えば、初めて英語にふれた時期が学習意欲促進と関係があるのか、英語が上手な人から刺激を受けるなどしているのか、また英語の必要性をどの位感じているのか、英語が好きになったきっかけなども尋ねた。さらに、授業中だけの教授法の改善だけで学習者の英語力を向上させることができるのかという問題もあり、学習者が学校以外でどのくらい英語を勉強しているかも調べてみた。

3) 授業中のどのような要素が学習意欲を促進させるのか、また、減退させるのかを調べてみた。授業中のどのような学習活動、どのような授業内容、そして先生のどのような言動が学習意欲を促進させるのかを調べた。授業中の成功体験が学習意欲を促進させるであろうことはある程度予測されるが、失敗体験は学習者にどのように作用するかを具体的な学習活動等をあげて学習者に尋ねてみた。

4) 自分の英語について。何かができたとき、またはできなかったことが学習意欲促進にどのように作用するのかを調べるために、具体的な成功体験と失敗体験のアンケート項目を作った。テストの点数、四技能、単語の暗記、発音などに関するものである。

5) 授業以外の英語情報がどのように生徒の学習意欲の促進に関わっているのかを調べてみた。現在身の回りにはさまざまな英語に関する情報やメディアがある。映画や音楽、語学番組、外国人や外国旅行なども学習意欲促進にどの程度関わっているか、また学習者はそれらをどのように利用しているのかを探ろうとした。それらを知ることにより、学習者の意欲を促進させるために教授者は有効な英語情報与えたり、メディアの活用を考えることができる。

6) 授業以外でどのように英語を勉強しているのかを、複数回答可の形で質問した。教室内での授業時間は限られているので、学習意欲を促進して英語力をつけるためには、いかに学習者が授業以外で英語の学習を継続的続けていくかが大きな要因である。学習者の実態を知り、意外に利用されていないメディアの活用などを考える基礎データとしたかった。

4. 調査実施の方法

予備調査を平成 15 年 8 月に行い、その結果に基づいて修正された本調査は、同年 11 月から翌年の 1 月にかけて行われた。調査用紙はあらかじめ調査協力の了解を得ている各学校の教員あてに調査の趣意書とともに送られ、その教員によって行われた。

5. データの処理について

本研究の最大の特徴は、前回と同様に同じアンケート項目を中学校・高等学校・大学と 3 つの学校段階を通して、同時期に、それぞれ 1000 人規模で行った点である。

回答済みのアンケート用紙は、情報処理会社に入力を依頼し、そこでコンピューターによる入力処理が行われた。アンケート項目を作成する前にも入力方法や入力後の処理を考慮して情報処理会社と事前打ち合わせを行い、さらに入力後にも処理方法について打ち合わせを行った。

データ結果は、全体と中学校・高等学校・大学のグラフと、全体の男女別と中学校・高等学校・大学の男女別のグラフで示し、考察を行った。無効回答の処理については、基本的には削除することにした。

なお、本文中のグラフにおいては、各項目のパーセントの合計が 0.1%位の過不足で 100%にならないところもあるが、これは小数点第 2 位を四捨五入したために生じたものであることを予めお断りしておく。

巻末に情報処理会社からプリントアウトされたアンケートのデータをそのまま掲載した。また、今回考察はできなかったが、先生方から見た学習意欲促進要因のアンケートを平成 15 年 11 月に実施された全国英語教育研究連合会（全英連）の第 53 回全国大会である東京大会に参加された先生方にも実施したのでそのアンケート項目と集計結果も合わせて掲載しておく。今後さまざまな研究の基礎資料としていただきたい。

6. 調査依頼先

お忙しいところ本研究にご協力いただいた学校と先生方は以下のとおりである。
ここに深く感謝の意を表する。(先生方の勤務校は調査を依頼・実施した平成 15 年
11 月時点のものである。)(順不同、敬称略)

中学校

大田区立貝塚中学校	(醍醐 忠男)
渋谷区立代々木中学校	(岡崎 伸一)
杉並区立神明中学校	(石川 史子)
杉並区立井荻中学校	(春日 陽子)
杉並区立向陽中学校	(斉藤 進)
杉並区立東田中学校	(橋本 剛)
世田谷区立希望が丘中学校	(二宮 正男)
国分寺市立国分寺第二中学校	(重松 靖)
目黒区立第十中学校	(醍醐 路子、米澤登志子)
西東京市立田無第四中学校	(平出 敏)

高等学校

岡山県立城東高等学校	(小山 敬一)
神奈川県立座間高等学校	(五十嵐 雅美)
関東国際高等学校	(須賀谷 玲子)
高知県立高知西高等学校	(山田 憲昭)
常葉学園中・高等学校	(木宮 暁子)
東京都立西高等学校	(秦野 進一)
東京都立東大和南高等学校	(中島 和夫)
東京都立国際高等学校	(佐藤 留美)
宮城県立仙台第一高等学校	(今野 俊之)
明治学園中学高等学校	(井ノ森 高詩)

大学

秋田県立大学	(榎木 蘭 鉄也)
高崎経済大学	(森 聡美)
豊橋科学技術大学	(加藤 三保子)

東京外国語大学	(吉富 朝子)
東北工業大学	(佐藤 夏子)
中京大学	(吉川 寛)
法政大学	(寺内 正典)
宮崎産業経営大学	(徳地 慎二)
明海大学	(小池 生夫)
白百合女子大学	(高本 裕迅、倉住 修)

第二部

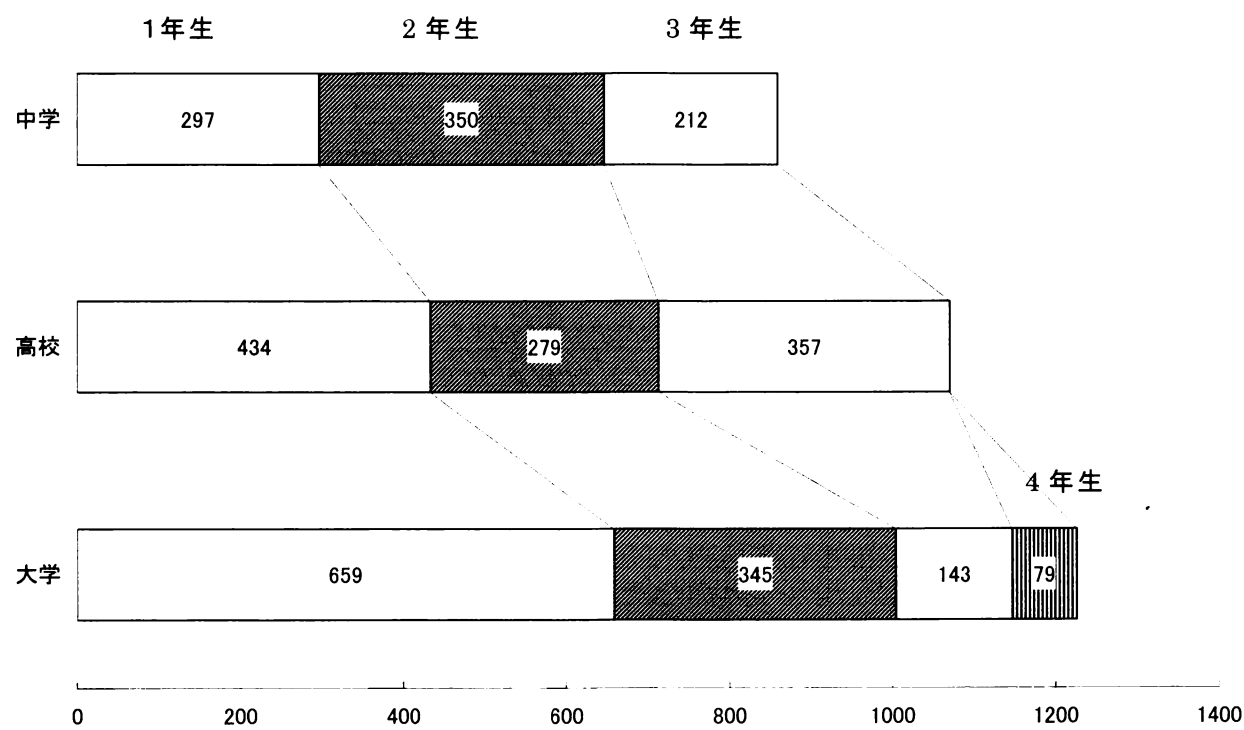
調査結果

本研究の最大の特徴は、中学校、高等学校、大学と広く回答者を求め、また回答者の男女数がほぼ同じになるように考慮した点である。最終的な有効回答者は全体で 3,155 名であり、その所属は中学生 859 名（男子 482 名、女子 377 名）、高校生 1,070 名（男子 435 名、女子 635 名）、大学生 1,226 名（男子 612 名、女子 614 名）となっている。また学年などと合わせた内訳は以下の図が示す通りである。

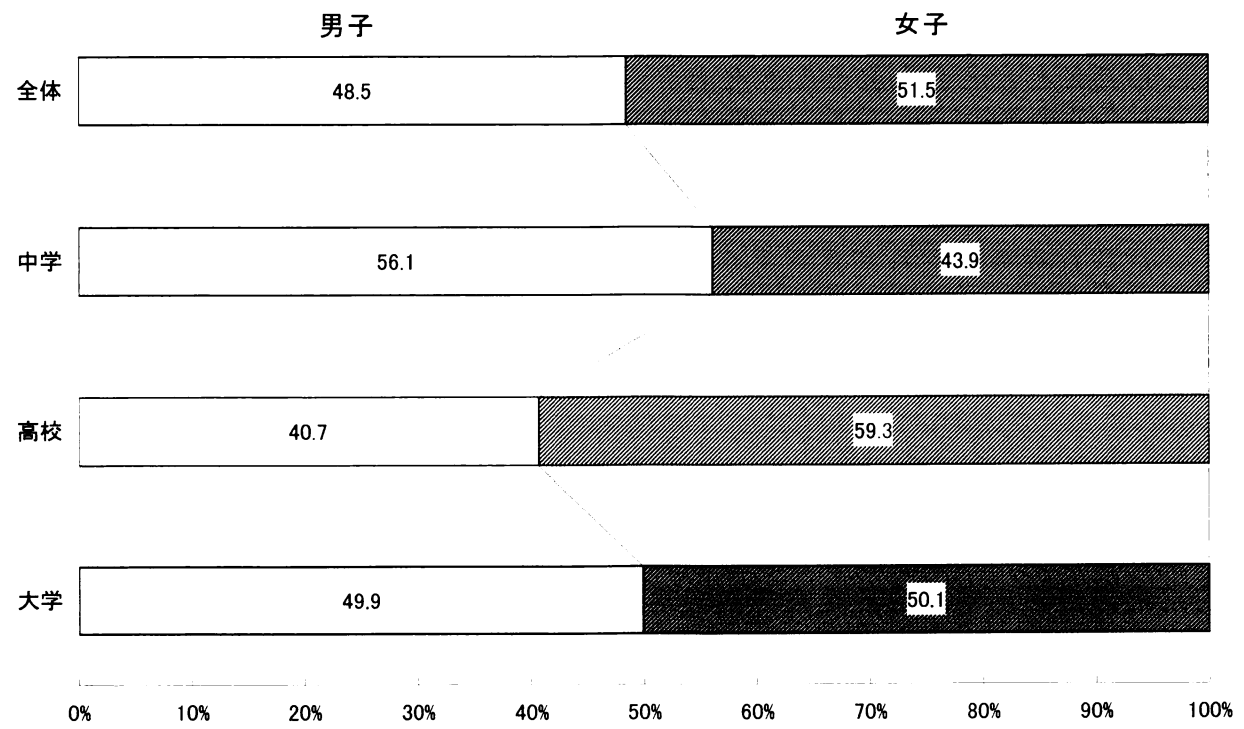
A.所属、 B.学年、 C.性別

		1年生	2年生	3年生	4年生	合計
全体	男子	710	474	306	39	1529
	女子	680	500	406	40	1626
	合計	1390	974	712	79	3155
中学	男子	169	191	122		482
	女子	128	159	90		377
	合計	297	350	212		859
高校	男子	181	111	143		435
	女子	253	168	214		635
	合計	434	279	357		1070
大学	男子	360	172	41	39	612
	女子	299	173	102	40	614
	合計	659	345	143	79	1226

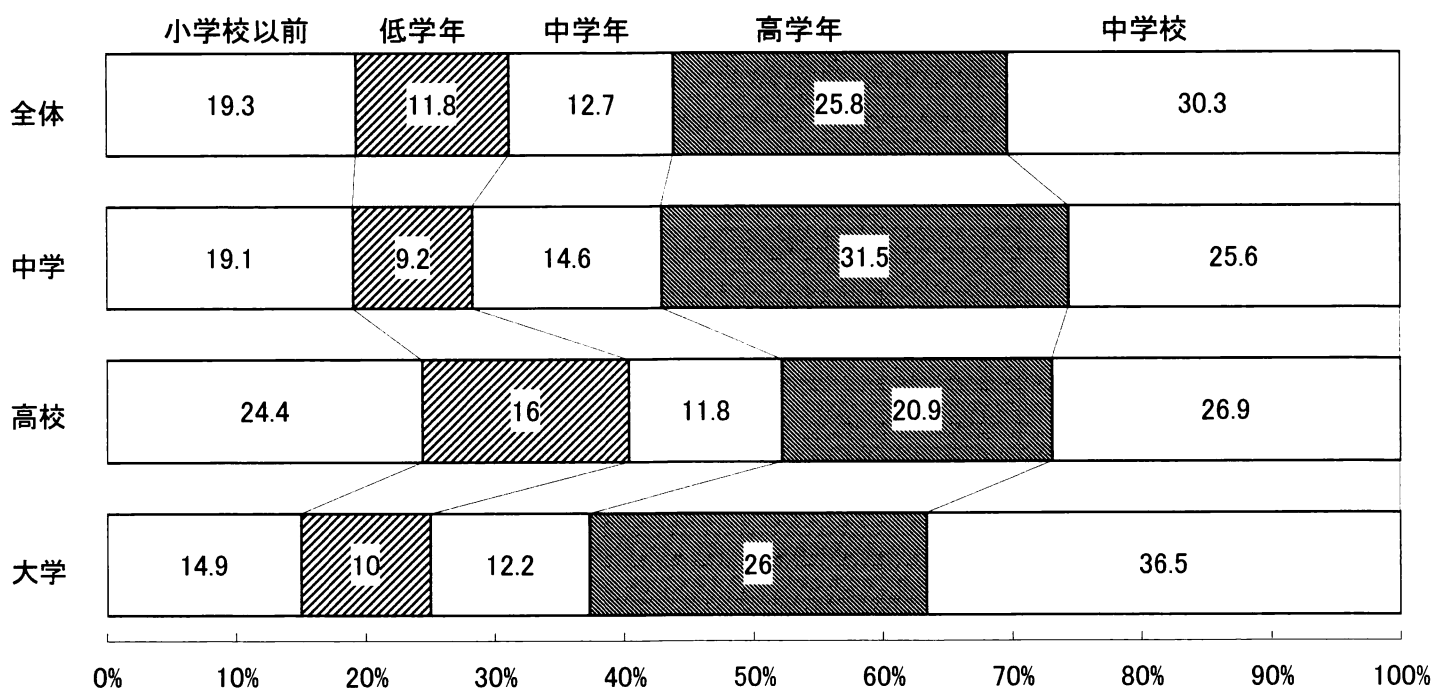
A.所属とB.学年の内訳



A.所属とC.性別の内訳

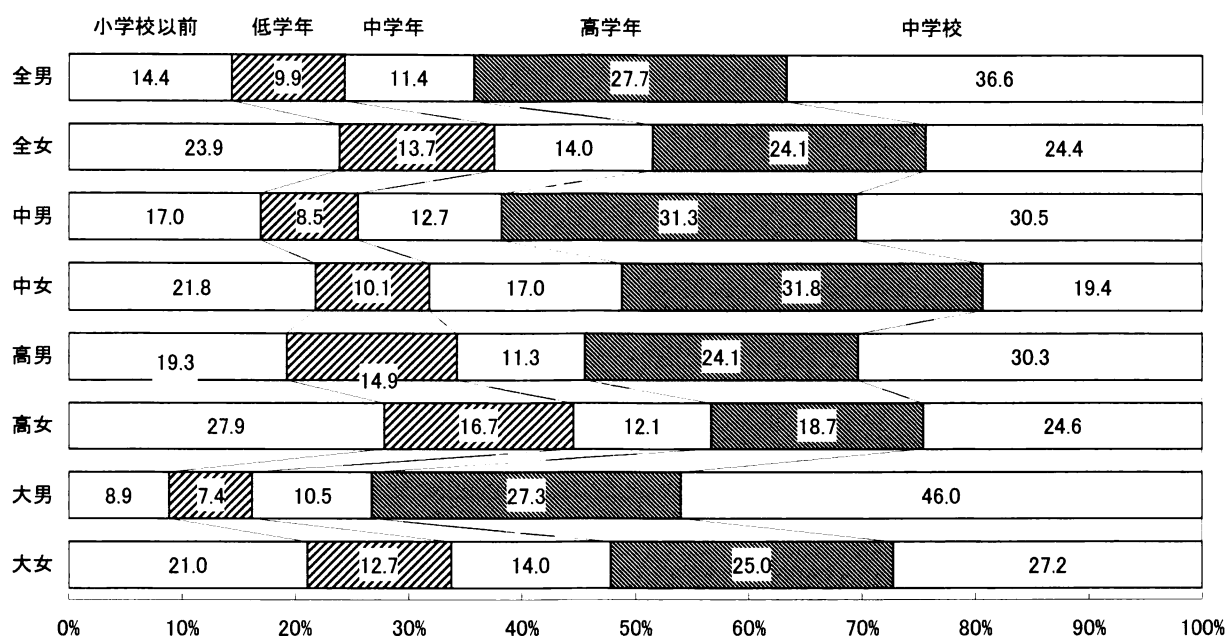


D. 英語に初めて触れた時期



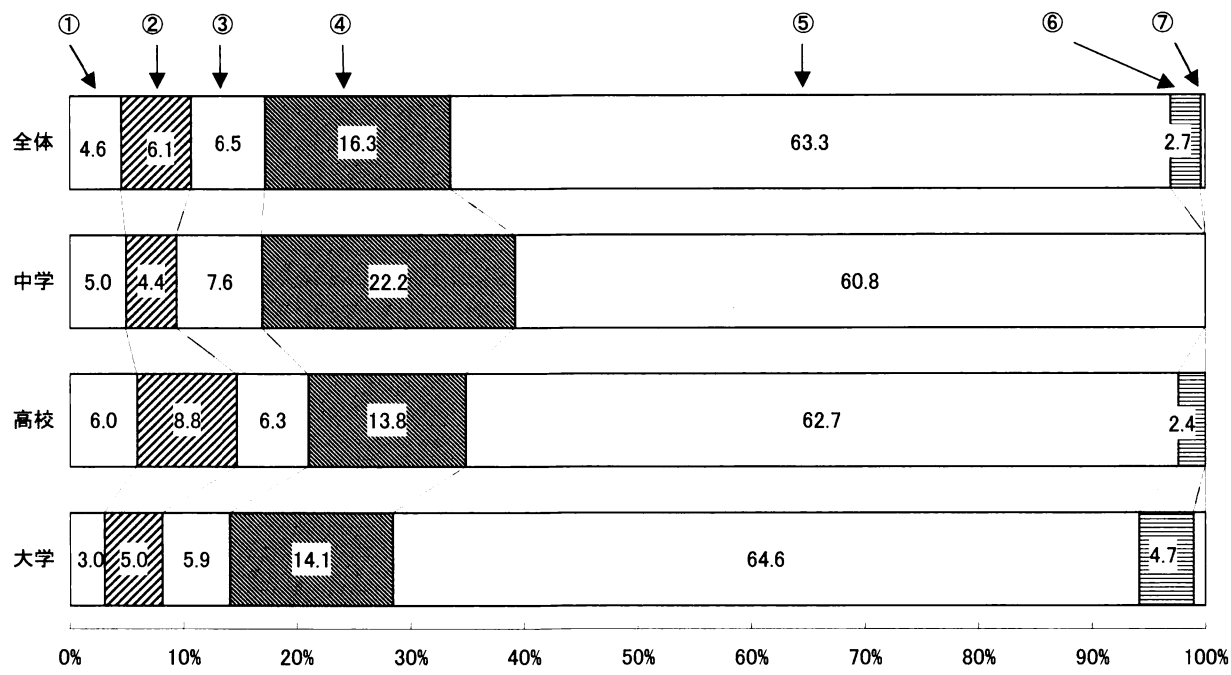
英語に初めて触れた時期が「中学校入学以前」と回答した者（「小学校より前」、「小学校低学年」、「小学校中学年」、「小学校高学年」の合計）が約 70%になる。中学生・高校生では約 74%で大学生では約 64%である。中学生・高校生と大学生を比較すると、中学生・高校生の方が小学校段階で英語に触れている割合が約 10%増えている。

中学生では「小学校高学年」で英語に初めて触れた者が多く見られる。この中学生が小学校高学年であった時期は、小学校での英語活動が制度上可能になり、多くの小学校で「総合的学習の時間」などで取り入れられ始めた時期と重なっており、その影響とも考えられる。学習指導要領が平成 12 年度より移行措置期間に入り、平成 14 年度より完全実施された。

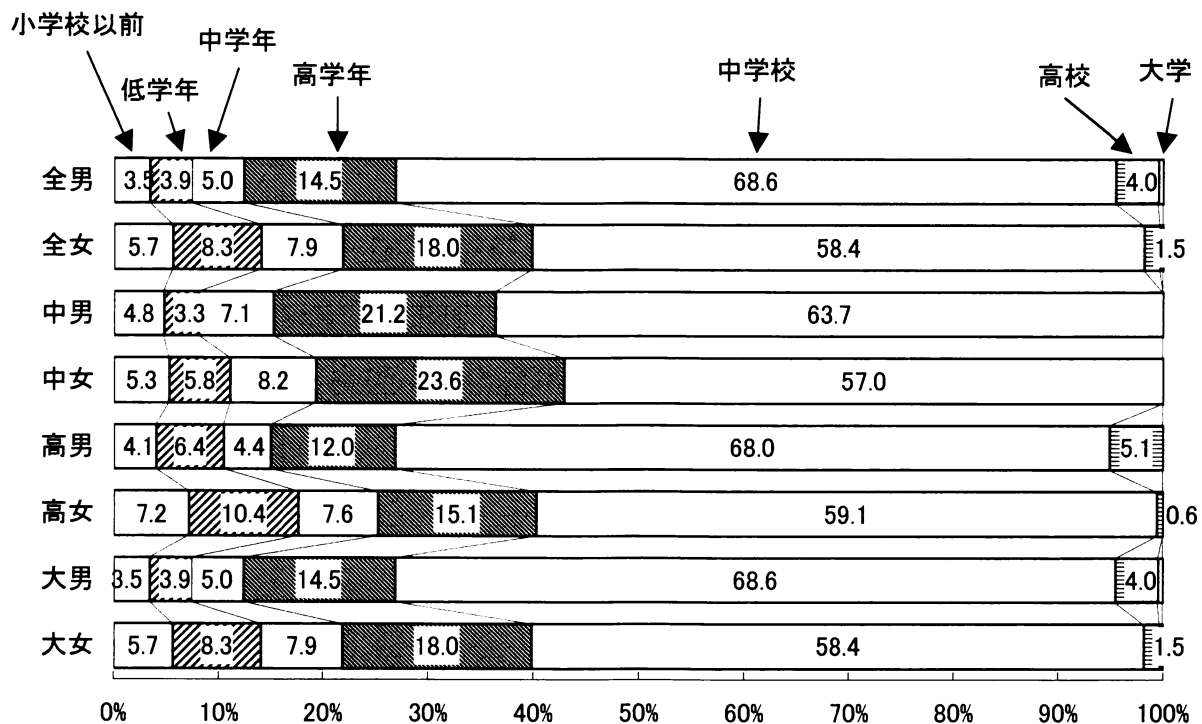


「中学校入学以前」で初めて英語に触れたと回答した者は、女子の方が多い。全体では女子約 76%、男子約 64%である。女子の方が約 12%多い。その内訳は中学生男子約 70%、中学生女子 80%、高校生男子約 70%、高校生女子約 75%、大学生男子約 54%、大学生女子約 73%となっており、中学、高校、大学いずれにおいても女子の方が男子より多い。大学生では約 20%も女子の方が多い。

E. 英語を継続的に学習し始めた時期



英語を継続的に学習し始めた時期を、「中学校入学以前」と回答した者（「小学校より前」、「小学校低学年」、「小学校中学年」、「小学校高学年」の合計）は全体では約 34%になる。中学生は約 40%、高校生は約 35%、大学生は約 30%になる。これについては項目 D のところでもすでに述べたが、平成 12 年度から移行措置期間に入った小学校の学習指導要領(平成 1 4 年度完全実施)と関連があるように思われる。項目 D の結果によると、「中学校入学以前」で初めて英語に触れた者が全体では約 70%であったが、この時期から継続的に学習し始めた者はその約半数（約 34%）である。

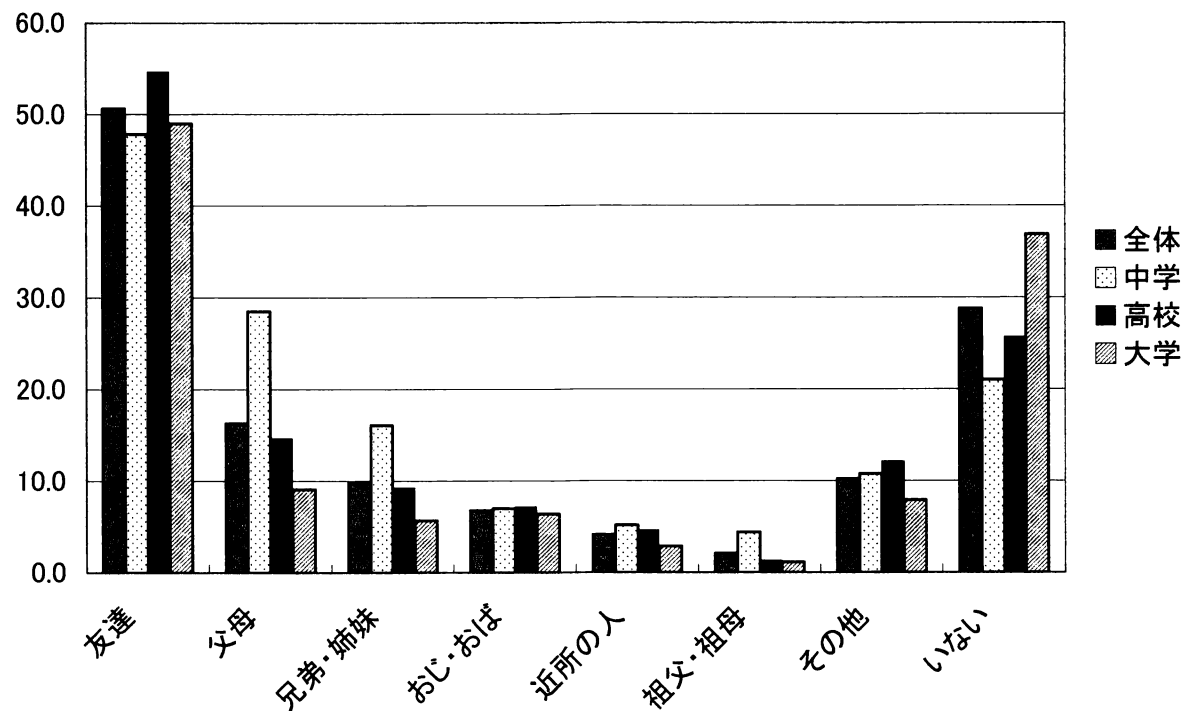


「中学校入学以前」で継続的に英語学習を始めた者は、全体では男子約 31%、女子約 42%であり、女子の方が約 11%多い。

女子に限って見ていくと、中学生約 43%、高校生約 40%、大学生約 38%と比較的一定であるのに対し、男子では中学生約 36%、高校生約 27%、大学生約 20%と減っていく。このため男女差が大学生で約 18%と最も大きく、次いで高校生の約 13%、そして中学生の約 7%と最も小さくなっている。

中学生を見てみると男女とも小学校高学年で継続的に英語学習を始めた者が 20%を越える高い数値を示している。

F. 身近で英語のじょうずな人(複数回答可)



	友達	父母	兄弟・姉妹	おじ・おば	近所の人	祖父・祖母	その他	いない
全体	50.6%	16.3%	9.8%	6.8%	4.1%	2.1%	10.2%	28.8%
中学	47.8%	28.5%	16.1%	7.0%	5.2%	4.4%	10.8%	21.1%
高校	54.7%	14.7%	9.3%	7.2%	4.6%	1.3%	12.2%	25.7%
大学	49.0%	9.1%	5.7%	6.4%	2.9%	1.1%	7.9%	36.9%

身近に英語の上手な人がいると回答した者は全体では約 71%である。中学生約 79%、高校生約 74%、大学生約 63%であり、中学、高校、大学と進むにつれて少なくなっていく。これは年齢が上がるにしたがい「英語が上手」という概念のレベルが上がり、それに該当する人が少なくなっていると考えられる。

英語が上手な人の内訳は友達が一番多い。全体では友達が約 51%に達する。父母、兄弟姉妹など家族も多いが、中学、高校、大学と進むにつれて減少している。家族の中（父母、兄弟姉妹）に上手な人がいると回答した者は中学生約 45%、高校生約 24%、大学生約 15%である。大学生は中学生の約 3 分の 1 になっている。これも、「英語が上手」という概念のレベルが上がり、それに該当する人が少なくなっていると考えるのが妥当であろう。

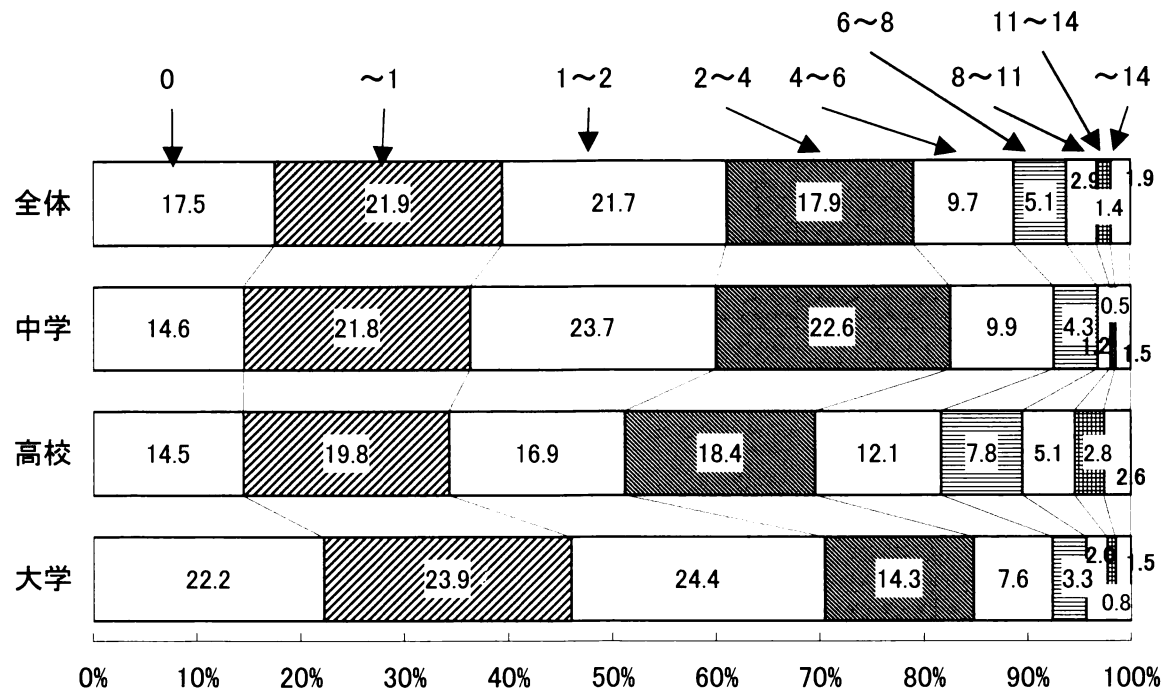
	友達	父母	兄弟・姉妹	おじ・おば	近所の人	祖父・祖母	その他	いない
全男	41.7%	15.2%	9.0%	6.0%	3.6%	2.0%	7.1%	36.5%
全女	59.0%	17.3%	10.5%	7.7%	4.6%	2.2%	13.0%	21.5%
中男	45.0%	27.2%	15.8%	5.4%	4.6%	3.7%	8.1%	24.3%
中女	51.5%	30.2%	16.4%	9.0%	6.1%	5.3%	14.3%	17.0%
高男	44.6%	14.7%	7.4%	7.6%	4.1%	1.8%	8.7%	32.4%
高女	61.6%	14.6%	10.7%	6.9%	4.9%	0.9%	14.6%	21.1%
大男	37.1%	6.0%	4.9%	5.2%	2.5%	0.7%	5.2%	49.0%
大女	60.9%	12.2%	6.5%	7.7%	3.3%	1.6%	10.6%	24.8%

身近に英語が上手な人がいると回答している者も女子の方が多い。全体では男子約 64%、女子約 79%である。女子の方が約 17%も多い。

また、中学、高校、大学と進むにつれて男女の差が増えている。中学生男子約 76%、中学生女子約 83%。高校生男子約 68%、高校生女子約 79%。大学生男子約 51%、大学生女子約 75%である。それぞれの差は中学生約 6%、高校生約 11%、大学生約 24%である。中学生と大学生を比較すると、大学生ではその差は中学生の約 4 倍に達する。

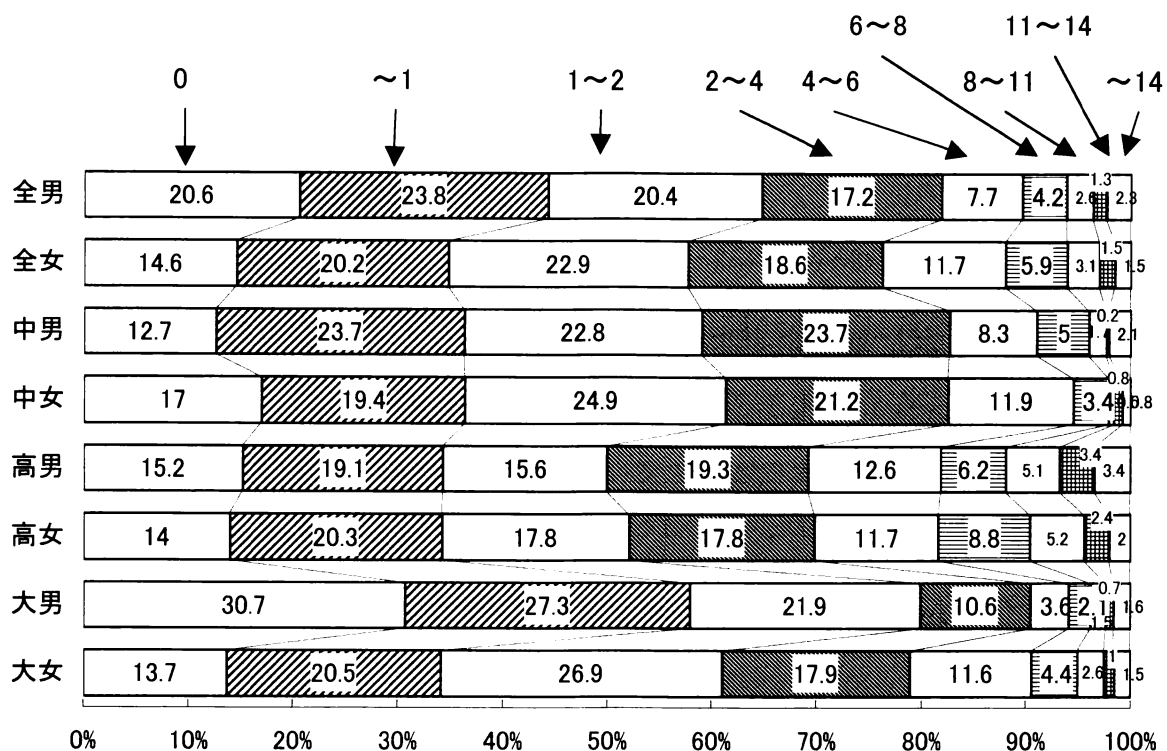
女子の方が男子に比べて英語学習への意欲が高く、したがって英語が上手な人についても関心が高いのかもしれない。

G. 一週間の家での英語の勉強時間



一週間の家での英語学習時間がゼロという者が5人に1人いる。全体では17.5%である。中学生は14.6%、高校生は14.5%、大学生は22.2%である。一週間に2時間未満と回答した者が約61%である。中学生約60%、高校生約51%、大学生約71%である。高校生が一番学習時間が長く、大学生が一番少ないことがわかる。一週間に2時間未満ということは、1日あたり約17分未満ということになる。

一方、一週間に6時間以上学習している者は10人に1人過ぎない。全体で約11%である。中学生約8%、高校生約18%、大学生約8%である。高校生は大学生や中学生よりは学習していることがわかる。

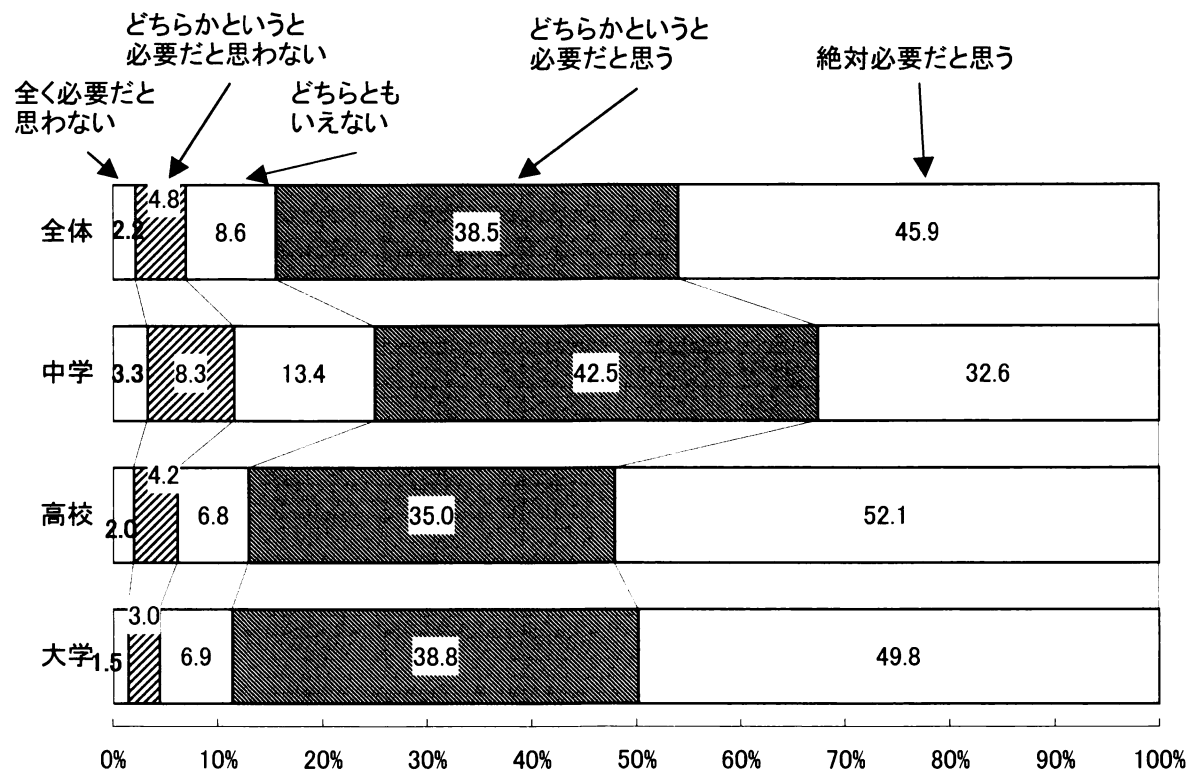


全体的には女子の方が男子よりも家庭学習をしているように見えるが、これは大学生男子の学習時間の短さが原因である。中学生と高校生では男女の差は少ない。

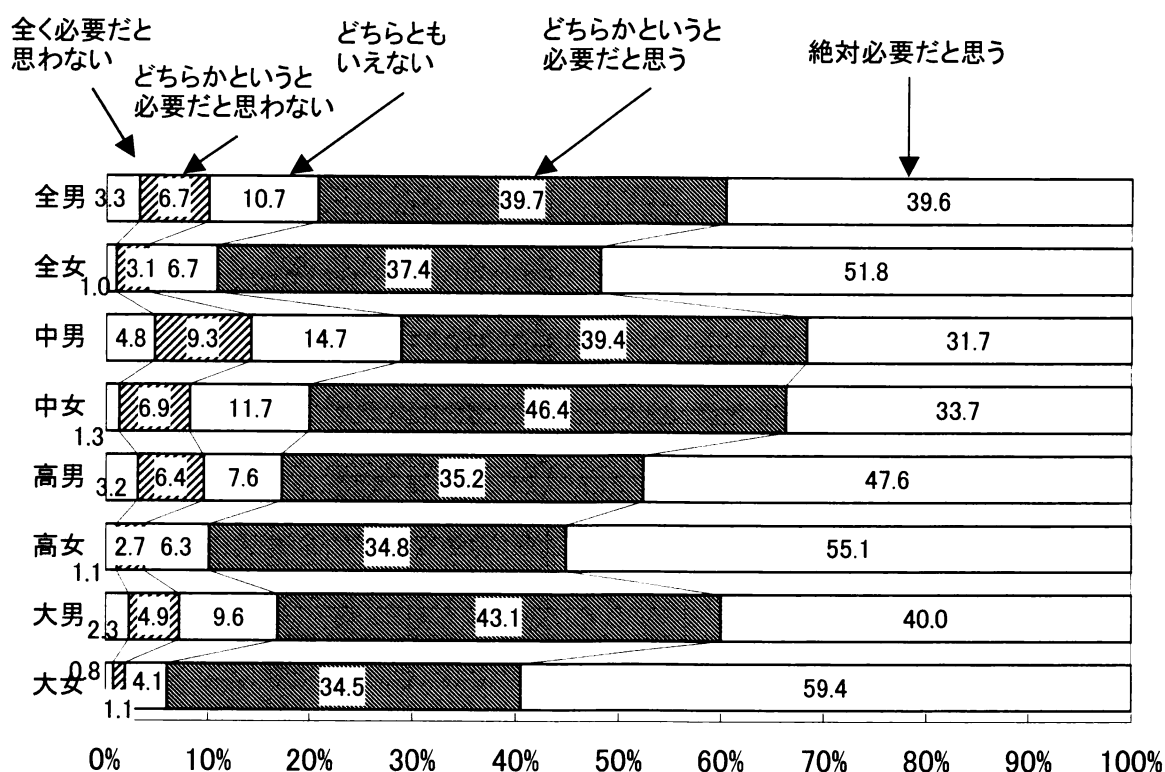
全く家庭学習をしていないと回答した者は全体では男子で 20.6%、女子で 14.6% である。大学生男子では 30.7% である。一週間の学習時間が 2 時間未満の者を見ると大学生男子では実に約 80% と突出しており、女子でも約 60% に達している。中学生でも男子約 59%、女子約 61% がこれに該当している。高校生ではこの割合は減少し、男子が約 50%、女子約 52% となっている。

一方、一週間に 6 時間以上学習していると回答した者は全体で男子約 10%、女子約 12% であるが、高校生では男女とも約 18% と突出している。大学入学後は男子の学習時間の落ち込みがはげしい。

H. 英語の必要性



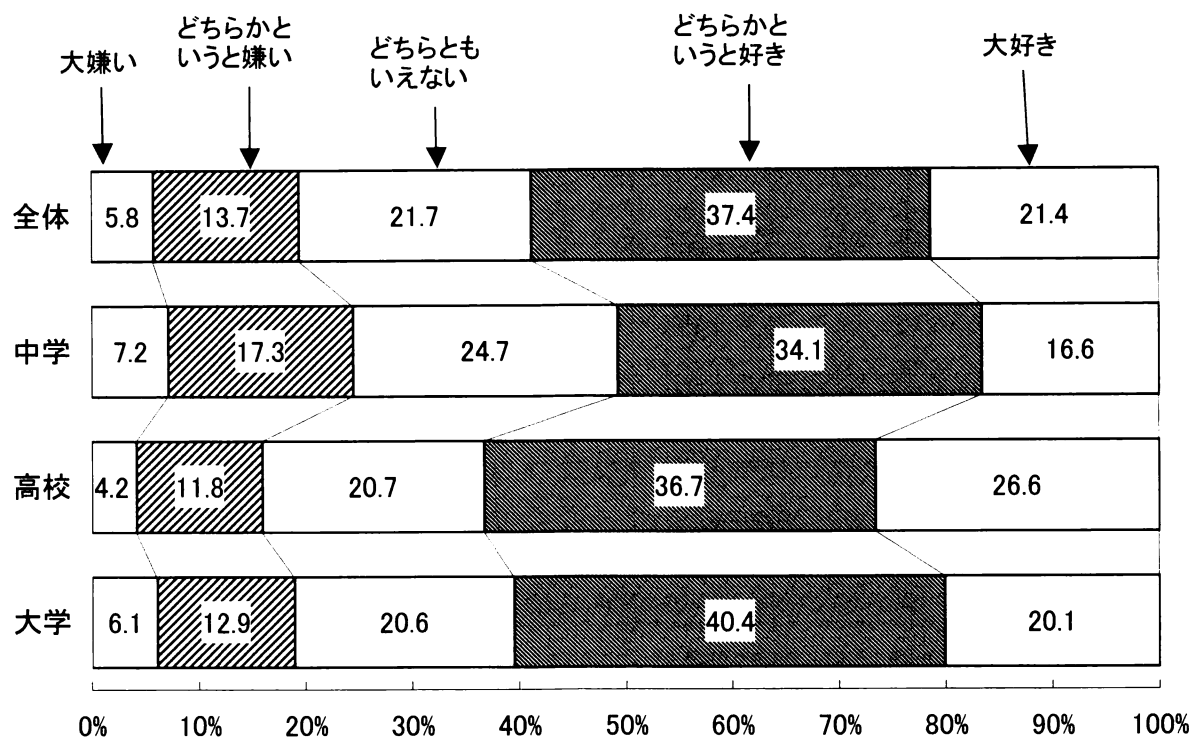
英語を必要だと回答している者（「どちらかという必要」と「絶対に必要」の合計）は全体では約 84%である。中学生約 75%、高校生約 87%、大学生約 89%と上昇している。中学から高校にかけて約 12%増えている。また高校生、大学生とも「絶対に必要」が約半数にもなっている。これは、高校生は大学入試を、大学生は就職を意識して英語ができた方がよいと考える者が多いからではないかと思われる。



英語を必要だと回答している者（「どちらかという必要」と「絶対に必要」の合計）は 女子の方が多。全体では、女子約 89%、男子約 79%で、女子の方が約 10% 多い。また中学生、高校生、大学生においても女子の方が多。

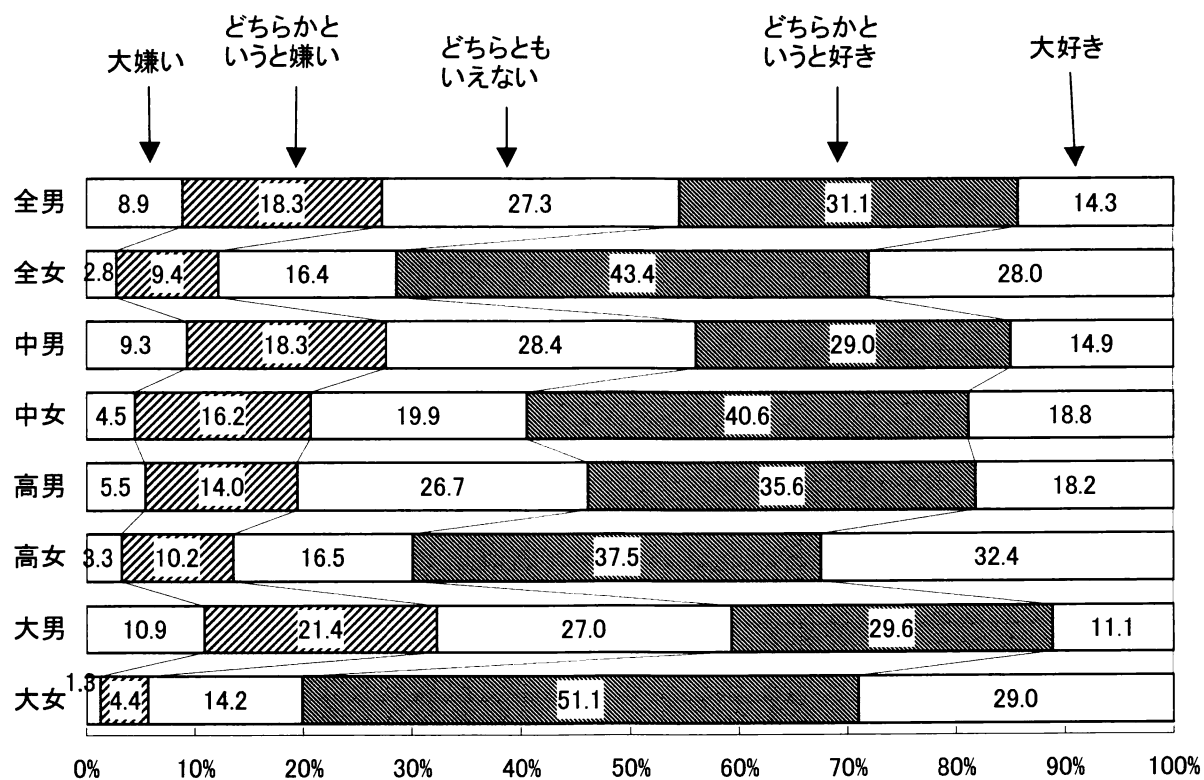
「絶対に必要だと思う」と回答している者は、全体では男子 39.6%、女子 51.8% である。大学生女子は 59.4%が絶対に必要と考えている。女子では中学、高校、大学と進むにつれて回答数が増えていくが、男子では高校生をピークにして大学生でむしろ減少していることが興味深い。

I-1. 英語は好きか



英語を「どちらかという好き」または「大好き」と回答している者は、全体では約 59%である。中学生約 51%、高校生約 63%、大学生約 61%であり、高校生が一番高い。家庭学習の時間も一番長いのが高校生であり、関連性がありそうだ。

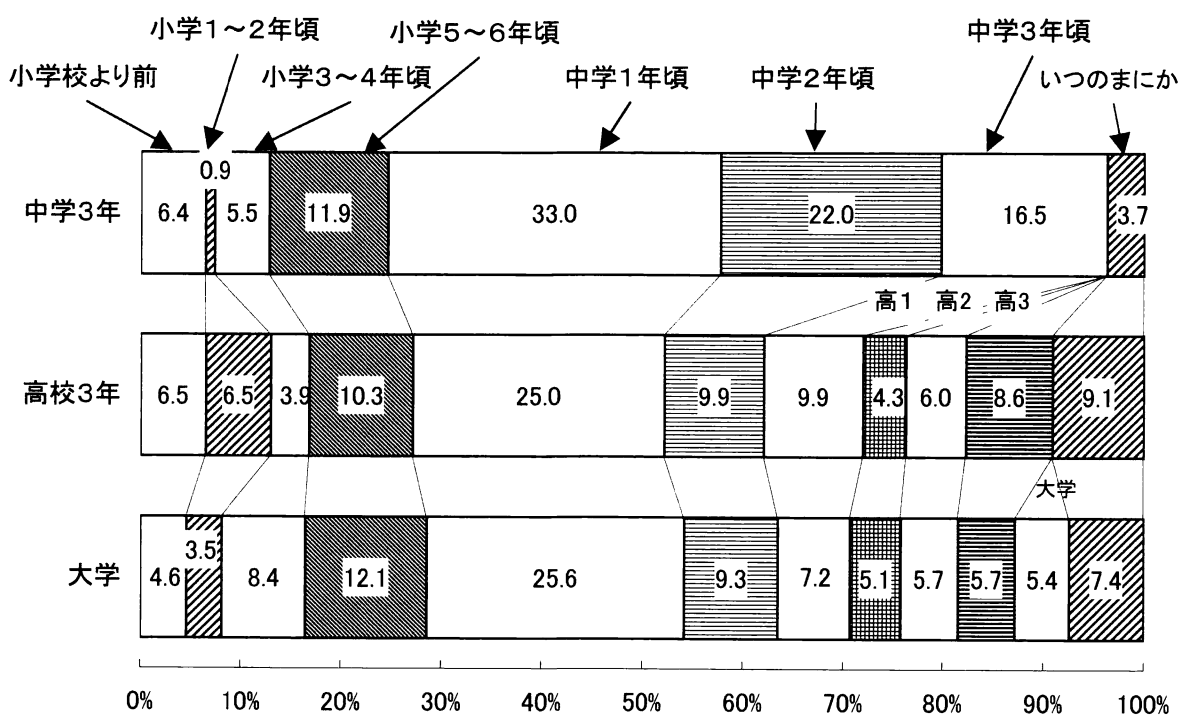
一方、英語が「大嫌い」または「どちらかという嫌い」と回答している者は、全体では、約 20%である。5 人に 1 人は嫌いということである。中学生約 25%、高校生約 16%、大学生約 19%であり、高校生が一番低い。



英語を「どちらかという好き」または「大好き」と回答している者は女子の方が多い。全体では男子約 45%、女子約 71%である。女子の方が約 26%多い。このアンケートのほとんどの項目で女子の方が肯定的な回答が多いが、その根源にあるのは「英語が好き」といった意識とも考えられる。この男女の差は、中学生で約 16%、高校生でも約 16%、大学生では約 39%もある。

一方、英語が「大嫌い」または「どちらかという嫌い」と回答している者は、全体では男子約 27%、女子約 12%で、男子は女子の 2 倍以上である。

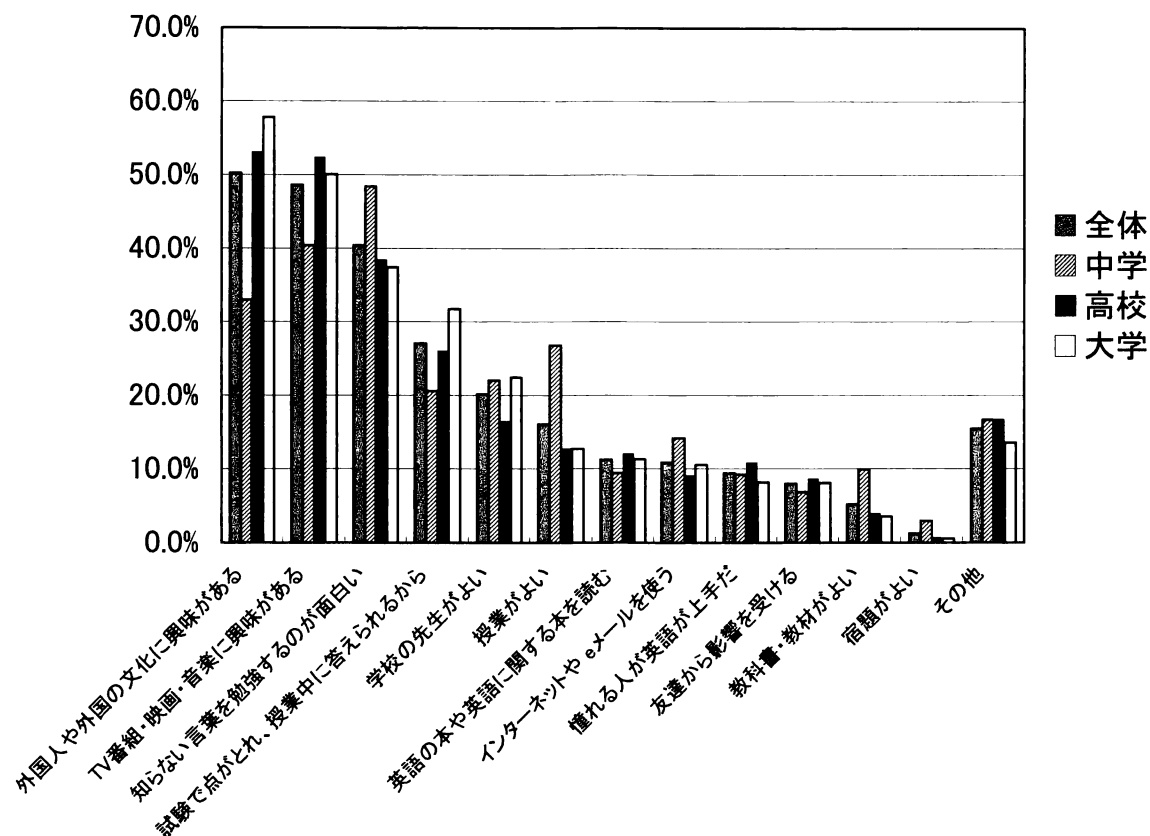
I-2. 英語が好きになった時期



この項目では選択肢を考慮して中学生、高校生はそれぞれ3年生のみを取り上げた。

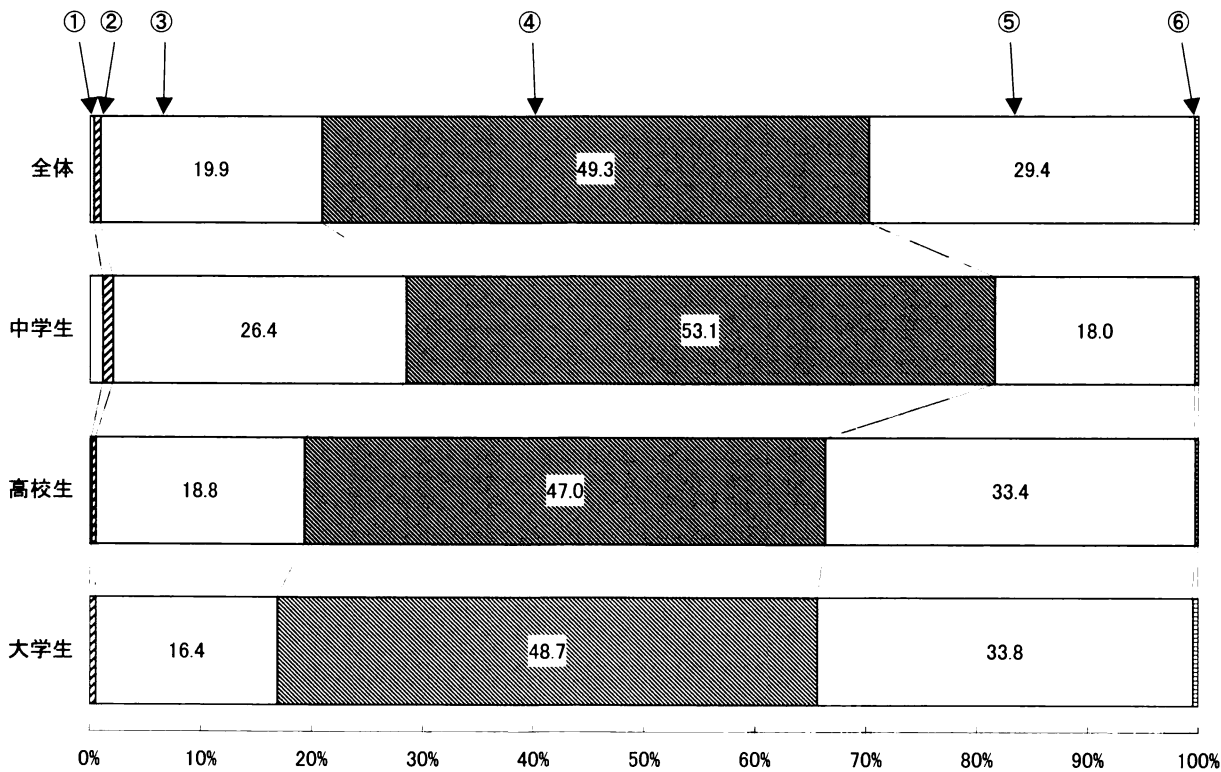
英語が好きになった時期で一番多いのは、中学3年生、高校3年生、大学生のいずれにおいても中学1年である。中学1年から英語を学校で学ぶことが大きく影響していると思われる。2番目に多いのは小学校5～6年頃である。中学3年生で11.9%、高校3年生で10.3%、大学生で12.1%である。総合的な学習の時間等で英語活動を取り入れている時期でもあり、その時期の指導が影響していると考えられる。いずれにしても英語との出会いの時期であり、どのような出会いの仕方をするのが好きになるかどうかを決定するようだ。

I-3. 英語が好きになったきっかけ(複数回答可)



英語が好きになったきっかけの第1位は「外国人や外国の文化に興味がある」で50.2%である。中学、高校、大学と進むにつれて増えている。中学生が少なく33.0%であるが、これは外国人や外国の文化に触れる機会が少ないと考えられる。第2位は「TV番組・映画・音楽に興味がある」で48.6%である。高校生が52.4%と最も多い。第3位は「知らない言葉を勉強するのが面白い」で40.4%である。これは中学、高校、大学と進むにつれて少なくなり、中学生にとっては48.4%で第1位になっている。中学校で初めて英語に触れる者が多いためと考えられる。第4位は「試験で点がとれ授業中に答えられる」で27.1%である。中学、高校、大学と進むにつれて増えている。また、「授業がよい」というのは、中学生が最も多く、26.8%である。高校生や大学生の約2倍になっている。

K-1. 授業で習ったことがよくわかったとき

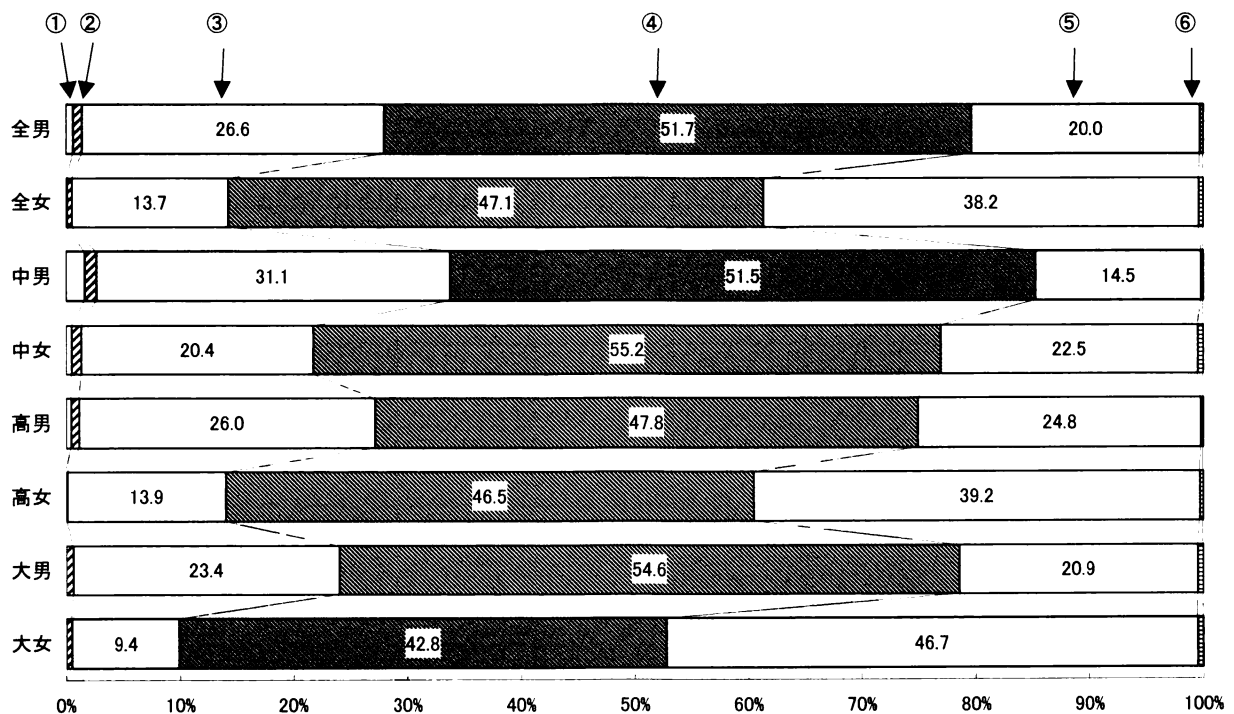


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.4	0.6	19.9	49.3	29.4	0.4
中学生	1.2	0.9	26.4	53.1	18.0	0.3
高校生	0.2	0.4	18.8	47.0	33.4	0.3
大学生	0.0	0.6	16.4	48.7	33.8	0.5

全体を見ると「勉強する気になった」(④+⑤)が約 80%となり、理解はやはり意欲につながる。

ただ中学生で「特になにも感じなかった」が 26.4%にのぼり、反面「ものすごく勉強する気になった」が 18.0%で高校生、大学生の半数程度である。これは中学生が学習内容を平易と感じ、わかって当然という認識のためであろうか。

高校生と大学生はほぼ同じ傾向を示している。高校、大学と学習内容が高度になるにつれ、理解が意欲づけの要因となる傾向が見られる。



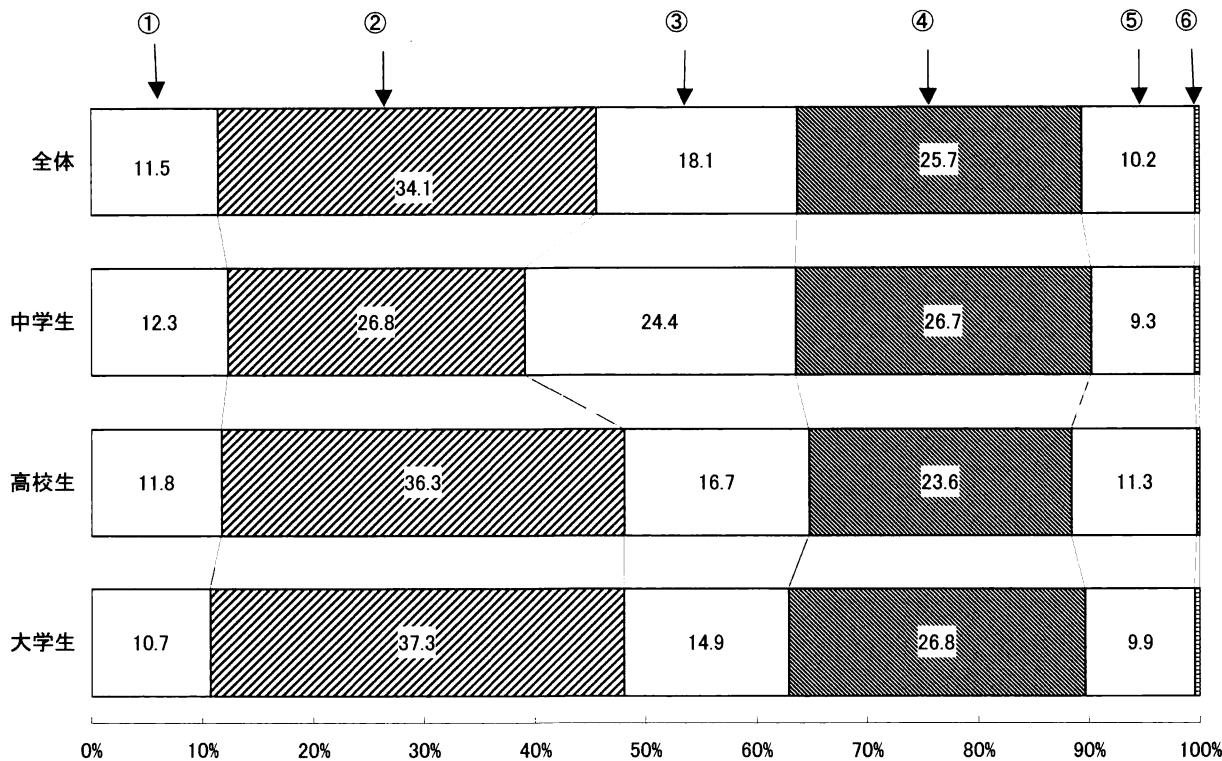
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.7	0.8	26.6	51.7	20.0	0.3
全女	0.1	0.4	13.7	47.1	38.2	0.4
中男	1.7	1.0	31.1	51.5	14.5	0.2
中女	0.5	0.8	20.4	55.2	22.5	0.5
高男	0.5	0.7	26.0	47.8	24.8	0.2
高女	0.0	0.2	13.9	46.5	39.2	0.3
大男	0.0	0.7	23.4	54.6	20.9	0.5
大女	0.0	0.5	9.4	42.8	46.7	0.5

全体では、「ものすごく勉強する気になった」が男子 20.0%なのに対して、女子 38.2%と 2 倍近くになっており、男女差が顕著である。また女子では中学、高校、大学と進むにつれてこの数値が高くなるのに対して、男子では中学から高校は増えてはいるが、大学になると若干ではあるが減少している。

一方「勉強する気になった」(④+⑤)は男女とも中学、高校、大学と進むにつれて増加しているが、全体的に非常に高い数値を示している。一番数値が低い中学生男子でも約 66%と 3 人に 2 人が「勉強する気になった」と回答している。

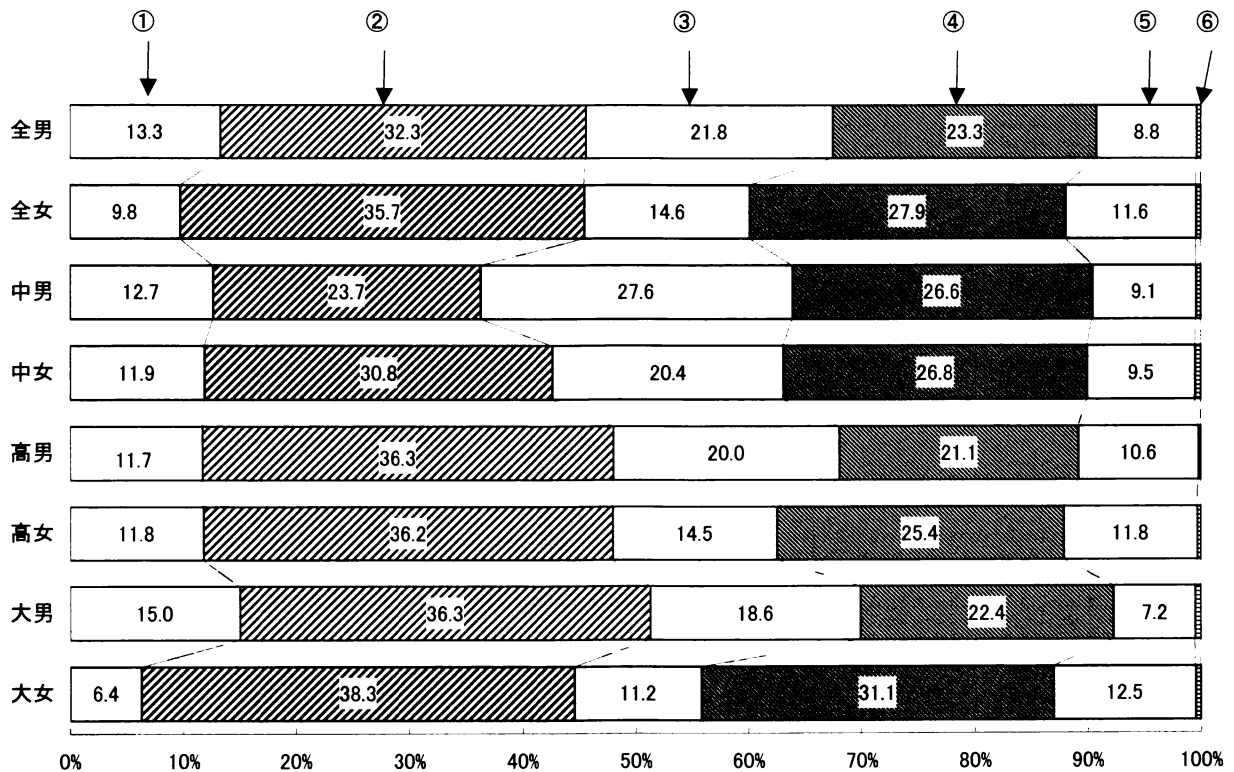
中学、高校、大学のいずれにおいても授業で習ったことがよくわかったとき、学習意欲がより高まることが分かるが、特に女子においては大きな影響が見られた。

K-2. 授業で習ったことがよくわからなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	11.5	34.1	18.1	25.7	10.2	0.4
中学生	12.3	26.8	24.4	26.7	9.3	0.5
高校生	11.8	36.3	16.7	23.6	11.3	0.3
大学生	10.7	37.3	14.9	26.8	9.9	0.5

全体的には「やる気をなくした」(①+②)が約46%、「勉強する気になった」(④+⑤)が約36%と10%の差が見られる。しかし、双方とも相当数の回答が得られ全体的にはかなり正規分布に近いので、理解困難が意欲減退につながると結論づけることはできない。中学生で「特に何も感じなかった」が、高校生、大学生に比べて際立って多いが、その分「やる気をなくした」も少ない。ただ、中学生、高校生、大学生とも「まったくやる気をなくした」が約1割、気になる数値である。

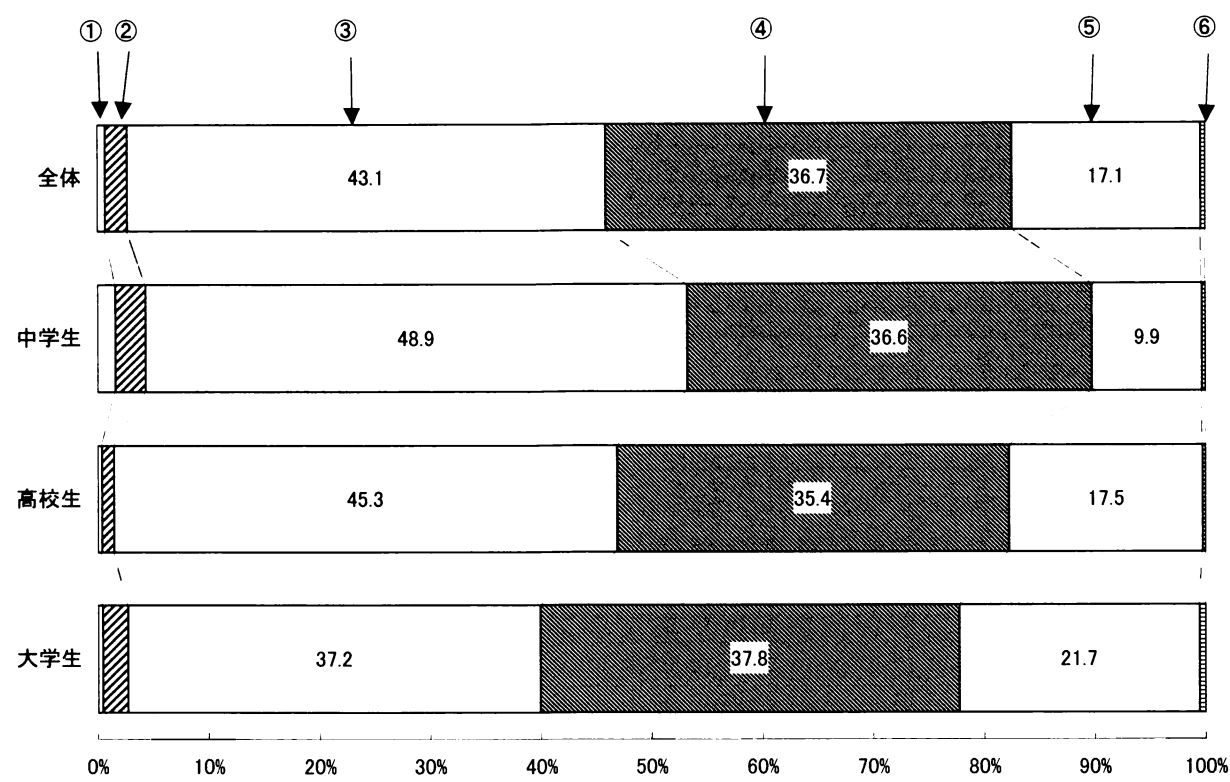


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	13.3	32.3	21.8	23.3	8.8	0.4
全女	9.8	35.7	14.6	27.9	11.6	0.4
中男	12.7	23.7	27.6	26.6	9.1	0.4
中女	11.9	30.8	20.4	26.8	9.5	0.5
高男	11.7	36.3	20.0	21.1	10.6	0.2
高女	11.8	36.2	14.5	25.4	11.8	0.3
大男	15.0	36.3	18.6	22.4	7.2	0.5
大女	6.4	38.3	11.2	31.1	12.5	0.5

全体の「やる気をなくした」(①+②)を見ると男女とも約 46%で大きな違いはない。男子は中学、高校、大学と進むにつれて増加していくが、女子では中学から高校にかけては増加するものの、大学では減少している。

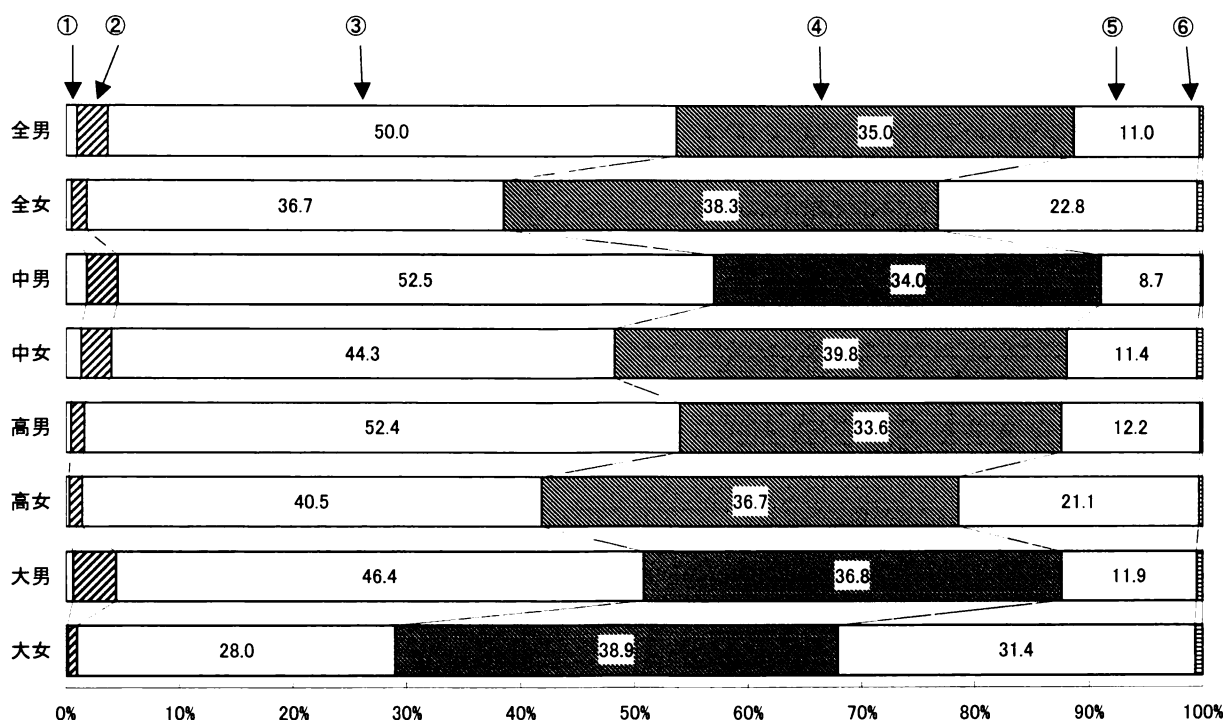
「勉強する気になった」(④+⑤)では男子約 32%、女子約 40%と女子の方が多。女子は中学、高校、大学と進むにつれて増加していくが、男子では逆に減少している。

K-3. 授業中に質問され答えられたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.7	2.0	43.1	36.7	17.1	0.4
中学生	1.6	2.7	48.9	36.6	9.9	0.3
高校生	0.4	1.1	45.3	35.4	17.5	0.3
大学生	0.4	2.3	37.2	37.8	21.7	0.6

全体的には「勉強する気になった」(④+⑤)が約 54%、に対して「やる気をなくした」(①+②)がわずかに約 3%である。また「少し勉強する気になった」と回答した者は中学生、高校生、大学生と一定であるのに対して、「ものすごく勉強する気になった」は中学、高校、大学と進むにつれて増加している。やはり「答えられた」という成功体験は意欲の向上につながると思われる。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	1.0	2.7	50.0	35.0	11.0	0.3
全女	0.5	1.4	36.7	38.3	22.8	0.5
中男	1.9	2.7	52.5	34.0	8.7	0.2
中女	1.3	2.7	44.3	39.8	11.4	0.5
高男	0.5	1.1	52.4	33.6	12.2	0.2
高女	0.3	1.1	40.5	36.7	21.1	0.3
大男	0.7	3.8	46.4	36.8	11.9	0.5
大女	0.2	0.8	28.0	38.9	31.4	0.7

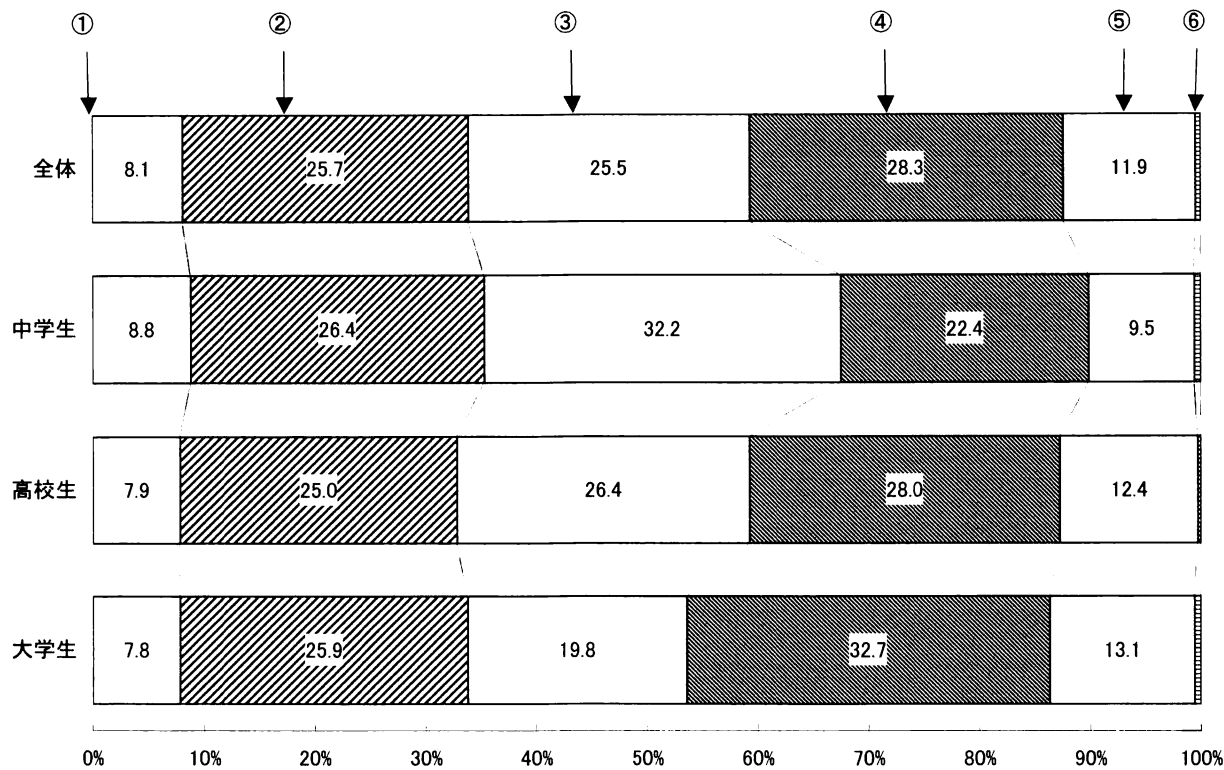
同じ成功体験でも K-1 の「授業が分かったとき」に比べると、「勉強をする気になった」(④+⑤)が男子約 46%、女子約 61%と K-1 の数値よりはかなり低いものの、全体的には「勉強する気になった」との回答が多くなっており同傾向と言える。また男女別に見たときも女子が大きく男子を上回っているという点で同じ傾向を示している。この男女差は中学、高校、大学と進むにつれて大きく広がっていく。

「ものすごく勉強する気になった」が男子では中学、高校、大学と進んでもあまり大きな変化はないが、女子では 11.4%、21.1%、31.4%と大きく増加している。

「少し勉強する気になった」は男女ともに 34%～40%の間にあって、大きな変化は見られない。

「特になにも感じなかった」が全体では男子の半数である。中学生男子で 52.5%、高校生男子で 52.4%、大学生男子で 46.4%といずれも高い数値を示している。

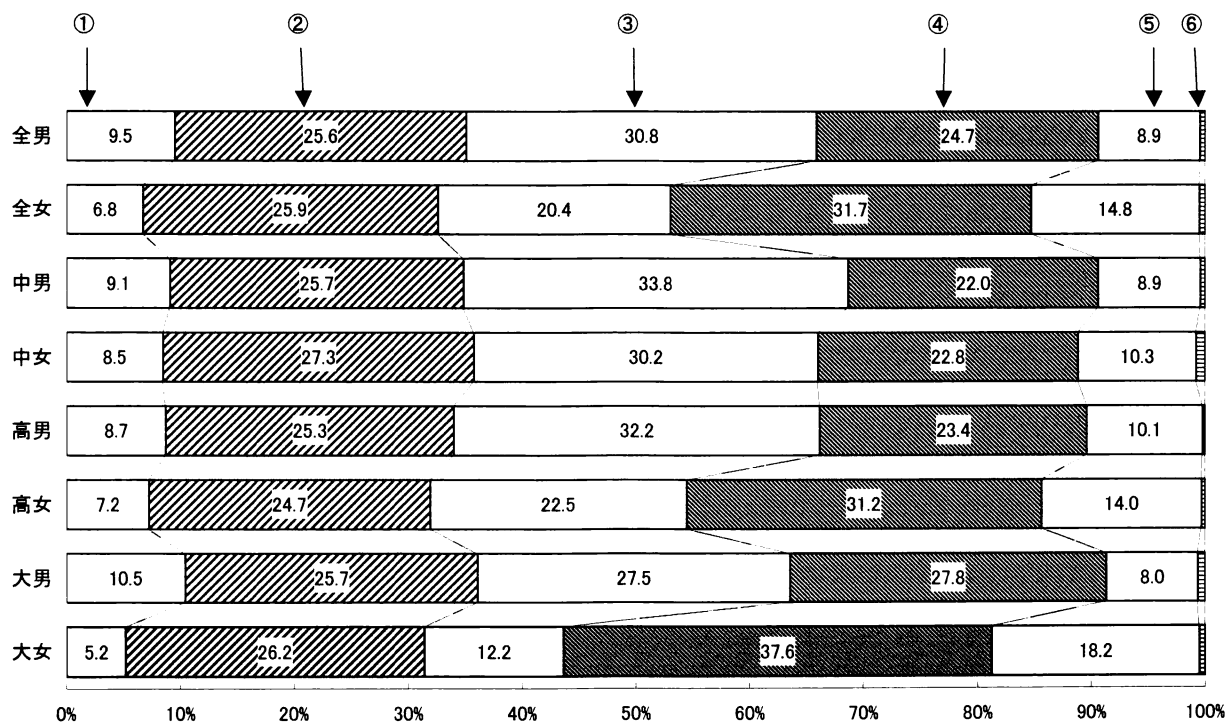
K-4. 授業中に質問され答えられなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	8.1	25.7	25.5	28.3	11.9	0.5
中学生	8.8	26.4	32.2	22.4	9.5	0.6
高校生	7.9	25.0	26.4	28.0	12.4	0.3
大学生	7.8	25.9	19.8	32.7	13.1	0.6

K-2「授業で習ったことがよくわからなかったとき」と同傾向に見えるがやる気の喪失感という点では K-2 ほど大きな影響力は持っていない。

全体では「やる気をなくした」(①+②)が約 34%、「勉強する気になった」(④+⑤)が約 40%と、むしろ「勉強する気になった」と回答した者が若干多い。「やる気をなくした」は中学生、高校生、大学生とほぼ一定の数値を示しているのに対し、「勉強する気になった」は、中学、高校、大学と進むにつれて増加している。

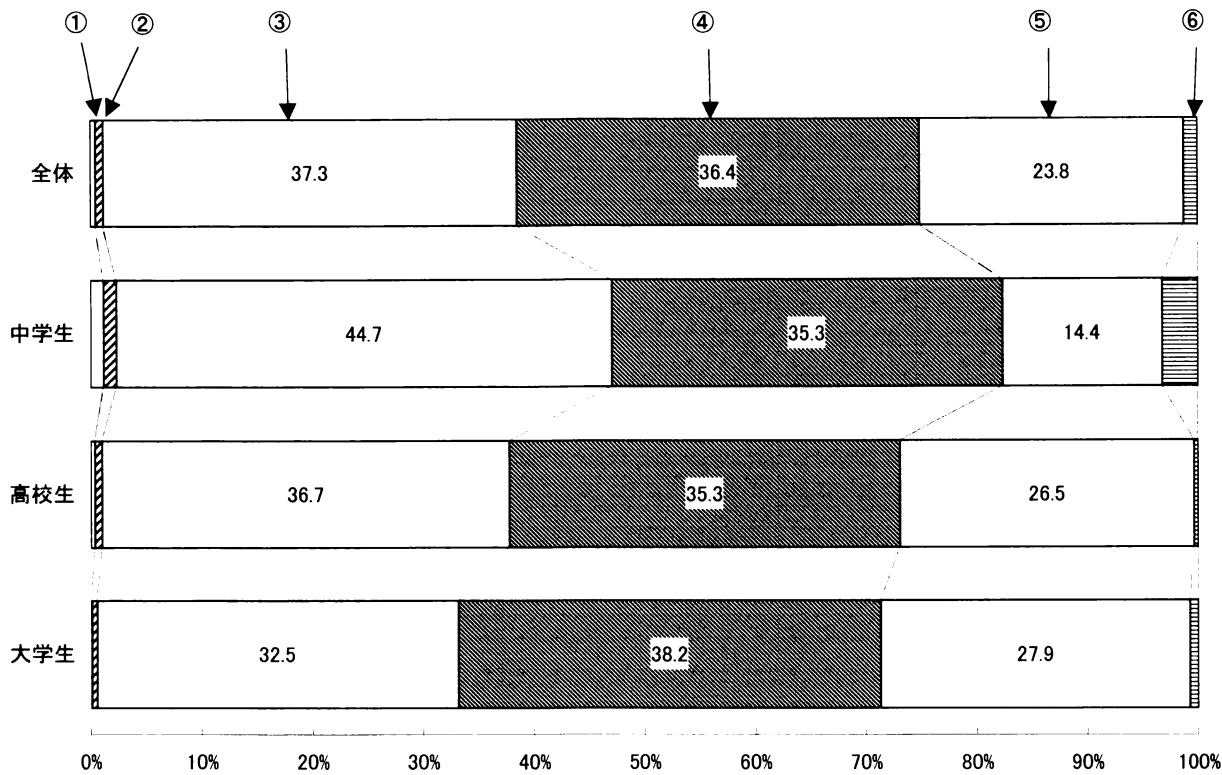


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	9.5	25.6	30.8	24.7	8.9	0.5
全女	6.8	25.9	20.4	31.7	14.8	0.5
中男	9.1	25.7	33.8	22.0	8.9	0.4
中女	8.5	27.3	30.2	22.8	10.3	0.8
高男	8.7	25.3	32.2	23.4	10.1	0.2
高女	7.2	24.7	22.5	31.2	14.0	0.3
大男	10.5	25.7	27.5	27.8	8.0	0.7
大女	5.2	26.2	12.2	37.6	18.2	0.5

「やる気をなくした」(①+②)においては男女差はあまりみられない。これは中学、高校、大学と進んでもあまり変わらない。

しかし、「勉強する気になった」(④+⑤)では男子約 34%、女子約 46%と男女差が目立つ。また、女子が中学生約 33%、高校生約 45%、大学生約 56%と大きく伸びていくのに対して、男子は約 31%～36%の間でほとんど変化がないため、男女差が中学、高校、大学と進むにつれて大きくなっている。

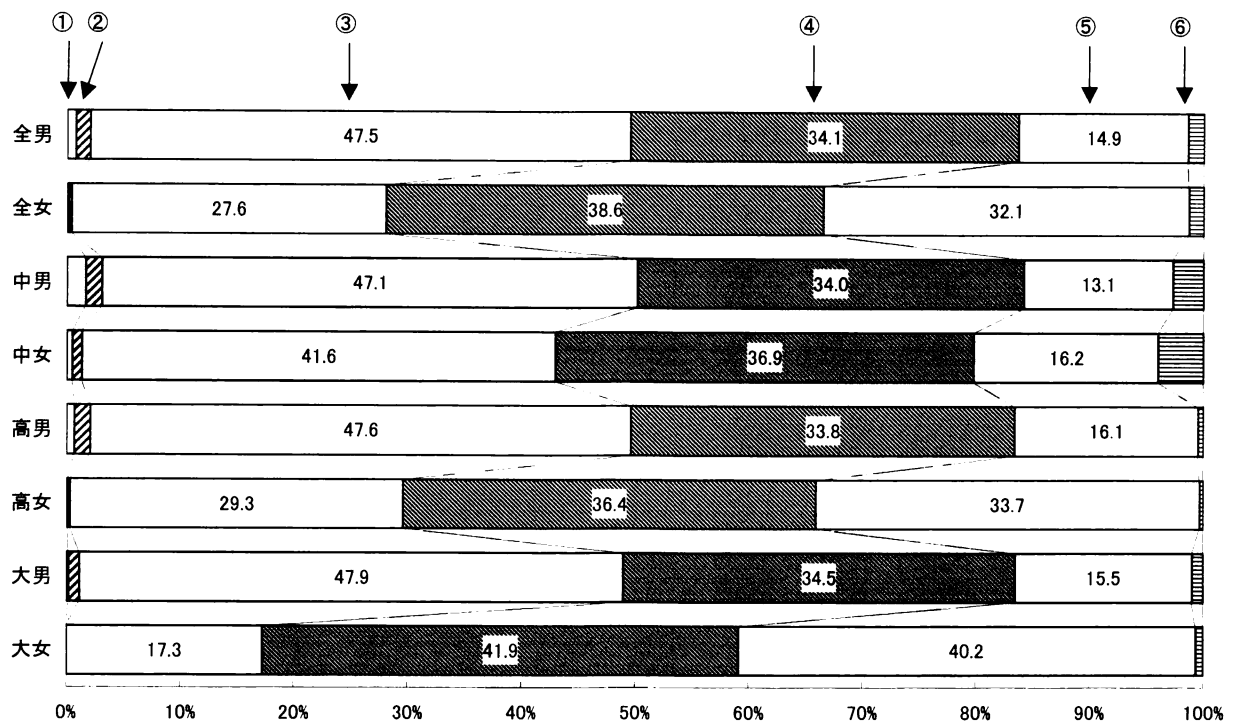
K-5. 英語でうまく発表ができたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.5	0.7	37.3	36.4	23.8	1.3
中学生	1.2	1.2	44.7	35.3	14.4	3.3
高校生	0.4	0.7	36.7	35.3	26.5	0.4
大学生	0.1	0.5	32.5	38.2	27.9	0.8

全体的には「勉強する気になった」(④+⑤)は約 60%で、K-3 の「質問されて答えられた」より学習意欲の向上につながるようだ。発表の内容・規模にもよるであろうが、発表における成功体験が大きな学習意欲喚起になると言える。

中学生は「ものすごく勉強する気になった」が 14.4%で、高校生の 26.5%、大学生の 27.9%に比べてかなり低い。さらに「特になにも感じなかった」が中学生で約 44.7%と多く、気になる数値である。

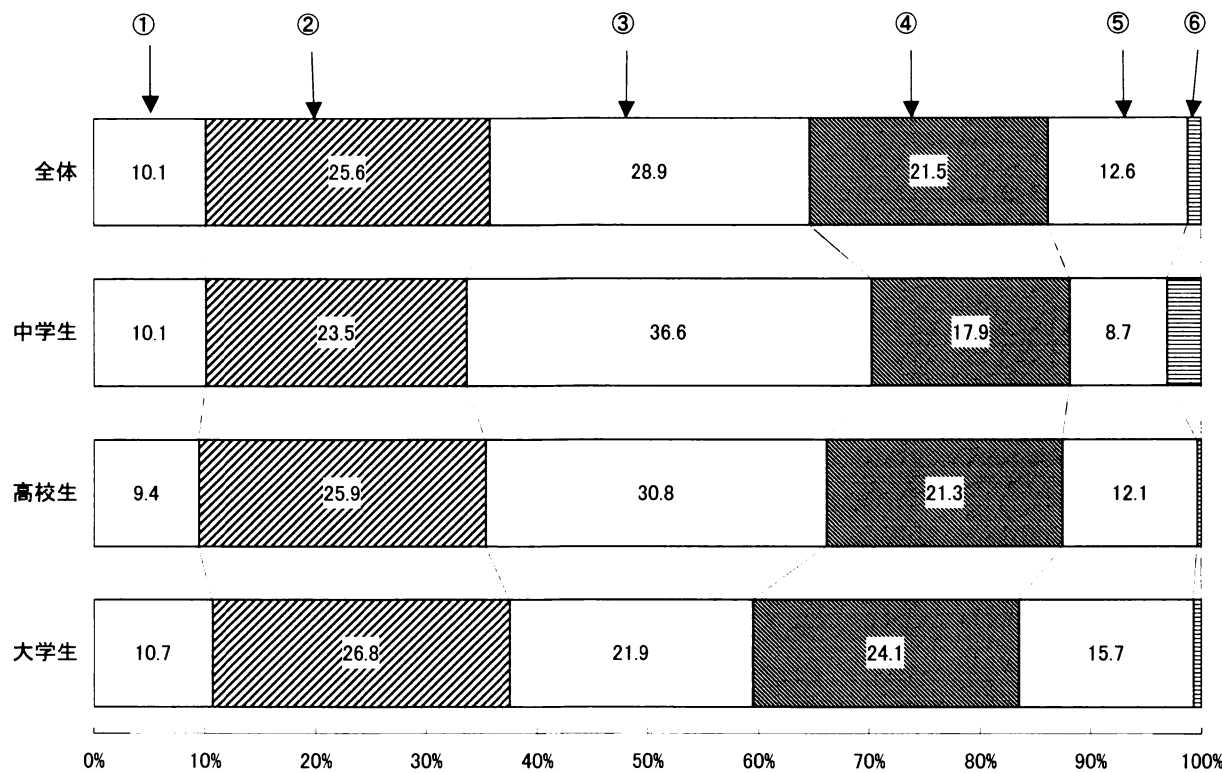


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.8	1.2	47.5	34.1	14.9	1.4
全女	0.2	0.2	27.6	38.6	32.1	1.3
中男	1.7	1.5	47.1	34.0	13.1	2.7
中女	0.5	0.8	41.6	36.9	16.2	4.0
高男	0.7	1.4	47.6	33.8	16.1	0.5
高女	0.2	0.2	29.3	36.4	33.7	0.3
大男	0.2	1.0	47.9	34.5	15.5	1.0
大女	0.0	0.0	17.3	41.9	40.2	0.7

全体的に見ても大きな男女差があることが分かる。「勉強をする気になった」(④+⑤)では男子約49%に対して、女子は約71%である。「ものすごく勉強する気になった」の数値が男子の14.9%に対して、女子は32.1%と2倍以上である。

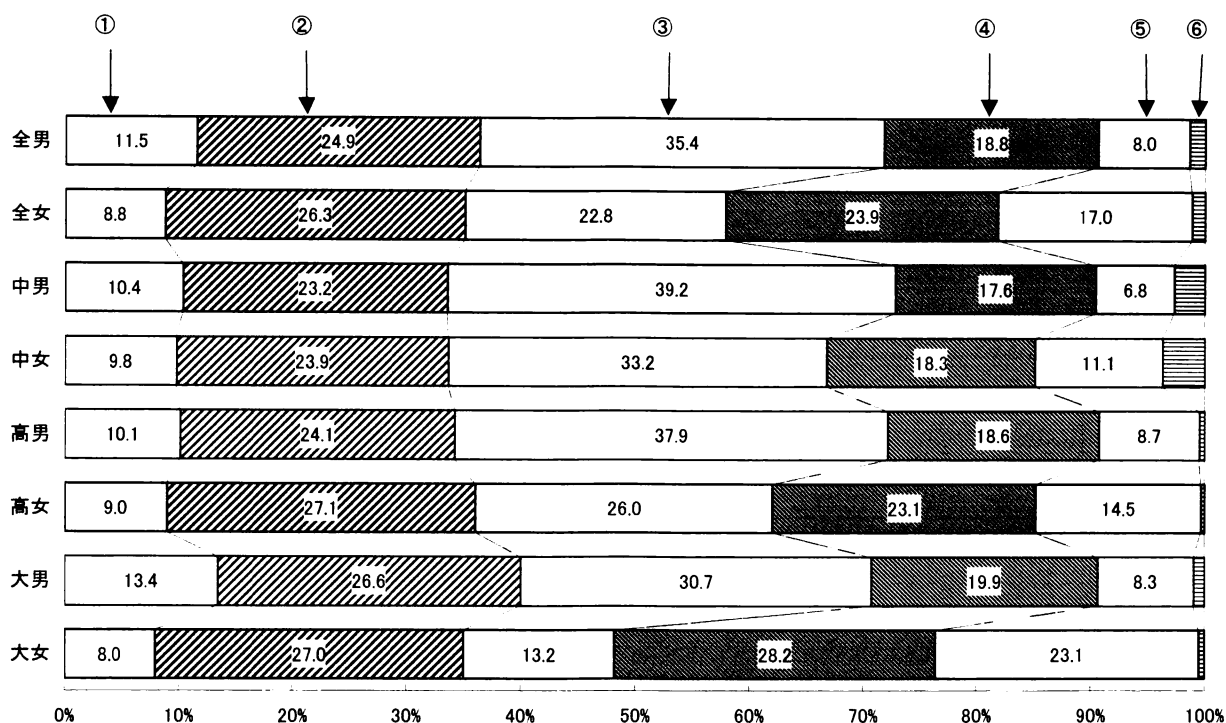
また、中学、高校、大学と進むにつれても男子は「勉強をする気になった」ではあまり変化は見られないが、女子は約53%、約70%、約82%と大きく数値が伸びている。

K-6. 英語でうまく発表できなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	10.1	25.6	28.9	21.5	12.6	1.3
中学生	10.1	23.5	36.6	17.9	8.7	3.1
高校生	9.4	25.9	30.8	21.3	12.1	0.4
大学生	10.7	26.8	21.9	24.1	15.7	0.7

中学生、高校生、大学生とも「まったくやる気をなくした」との回答が約1割あった。この項目では「やる気をなくした」(①+②)の割合において若干ではあるが大学生が中学生を上回っておりこのアンケートでは比較的珍しい結果となった。K-4「授業中に質問され答えられなかったとき」に比べて「勉強する気になった」(④+⑤)が中学生、高校生、大学生とも低くなっており、単に質問に答えられなかったときよりも発表がうまくできなかったときの方がやる気をなくす傾向がある。

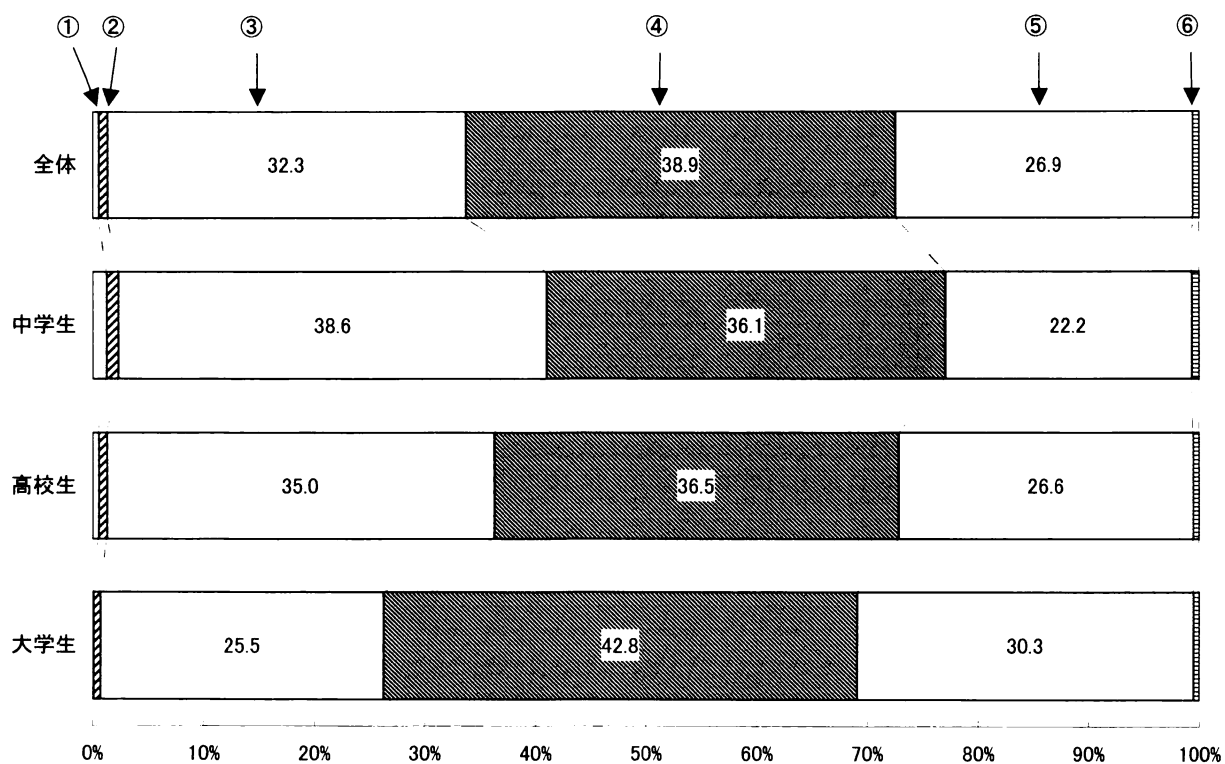


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	11.5	24.9	35.4	18.8	8.0	1.4
全女	8.8	26.3	22.8	23.9	17.0	1.2
中男	10.4	23.2	39.2	17.6	6.8	2.7
中女	9.8	23.9	33.2	18.3	11.1	3.7
高男	10.1	24.1	37.9	18.6	8.7	0.5
高女	9.0	27.1	26.0	23.1	14.5	0.3
大男	13.4	26.6	30.7	19.9	8.3	1.0
大女	8.0	27.0	13.2	28.2	23.1	0.5

男女ともに「やる気をなくした」(①+②)の数値は中学、高校、大学と比べても大きな差はない。しかし「勉強する気になった」(④+⑤)の方には明らかに男女差が現れている。これは「勉強する気になった」の回答が男子が中学、高校、大学と進んでも大きな変化は見られないのに対して、女子では約 29%、約 38%、約 51%と大きく伸びていることが原因となっている。

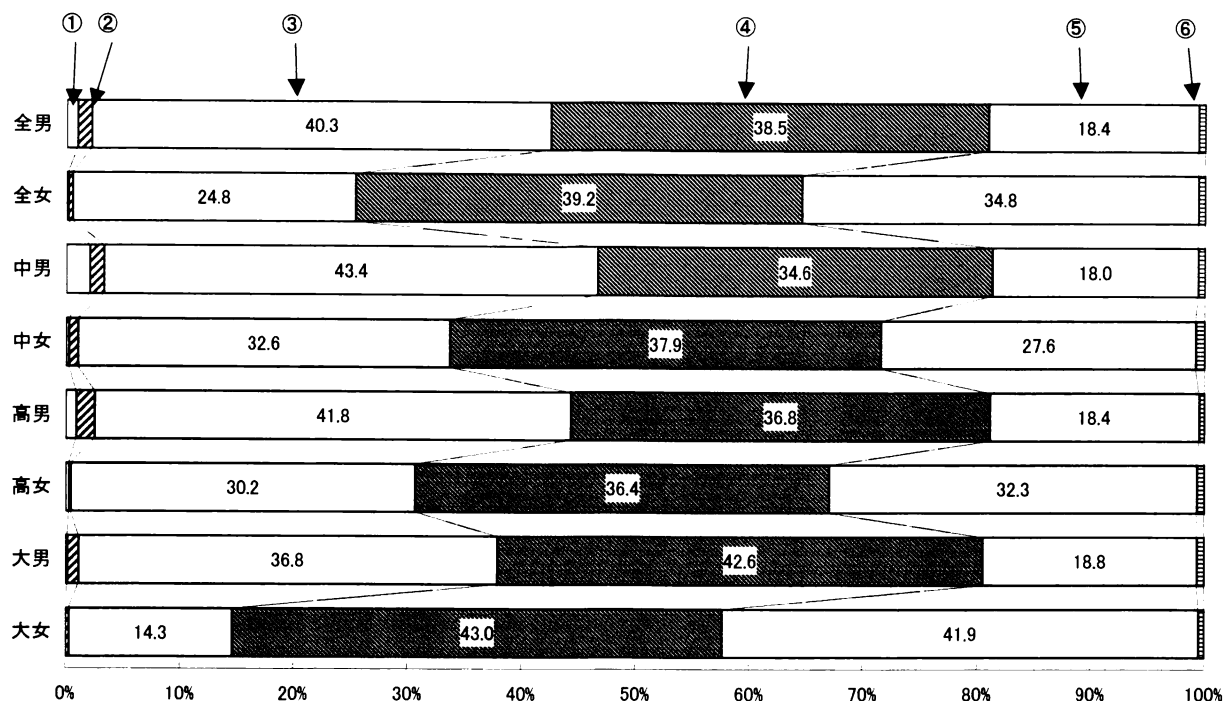
「やる気をなくした」が、大学生男子が約 40%であり、他と比べて高い数値である。

K-7. 授業が楽しい雰囲気だったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.6	0.8	32.3	38.9	26.9	0.6
中学生	1.3	1.0	38.6	36.1	22.2	0.7
高校生	0.6	0.7	35.0	36.5	26.6	0.6
大学生	0.1	0.7	25.5	42.8	30.3	0.6

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約66%と3分の2を占める。中学、高校、大学と進むにつれて増加しており、大学生では約73%にも上る。それに対し、「やる気をなくした」(①+②)と回答した者はほとんどいない。楽しい雰囲気というのが大きな意欲づけになることがわかる。

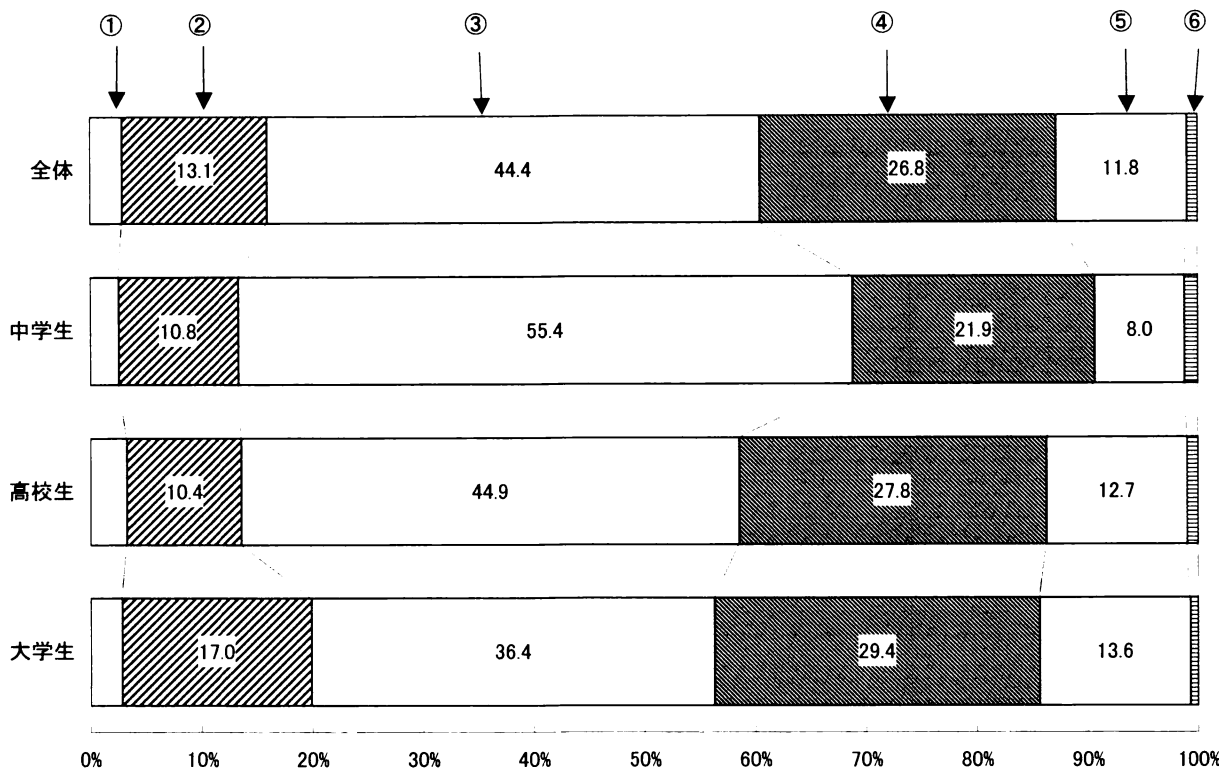


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	1.0	1.2	40.3	38.5	18.4	0.6
全女	0.2	0.4	24.8	39.2	34.8	0.6
中男	2.1	1.2	43.4	34.6	18.0	0.6
中女	0.3	0.8	32.6	37.9	27.6	0.8
高男	0.9	1.6	41.8	36.8	18.4	0.5
高女	0.3	0.2	30.2	36.4	32.3	0.6
大男	0.2	1.0	36.8	42.6	18.8	0.7
大女	0.0	0.3	14.3	43.0	41.9	0.5

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)に男女差が現れている。「ものすごく勉強する気になった」が男子 18.4%であるのに対して、女子が 34.8%と 2 倍近い。一方「少し勉強する気になった」は男女とも約 39%でほぼ同数である。

中学、高校、大学と進むにつれて、「ものすごく勉強する気になった」では男子はほとんど変化が見られないが、女子では 27.6%、32.3%、41.9%と大きくのびている。その結果、中学よりも高校、高校よりも大学で男女間の差が大きくなっている。

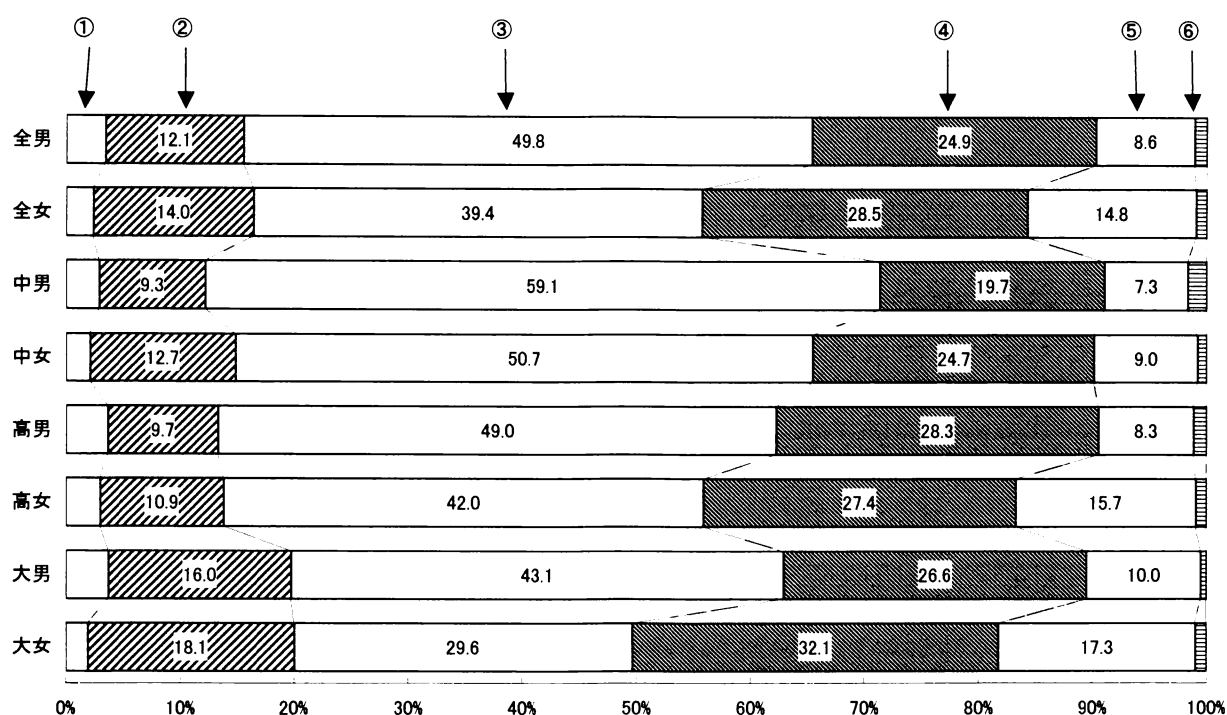
K-8. 授業に緊張感があるとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	2.9	13.1	44.4	26.8	11.8	1.0
中学生	2.6	10.8	55.4	21.9	8.0	1.3
高校生	3.3	10.4	44.9	27.8	12.7	1.0
大学生	2.9	17.0	36.4	29.4	13.6	0.7

まず目を引くのは「特になにも感じなかった」と回答した者の多さである。全体で約 44%、中学生にいたっては約 55%と半数を越えている。ただし、中学、高校、大学と進むにつれてそれは減少している。

また中学、高校、大学のいずれにおいても「勉強する気になった」(④+⑤)と回答した者が「やる気をなくした」(①+②)と回答した者よりも多い。授業の緊張感と学習意欲との強い関連があるとは言えない。

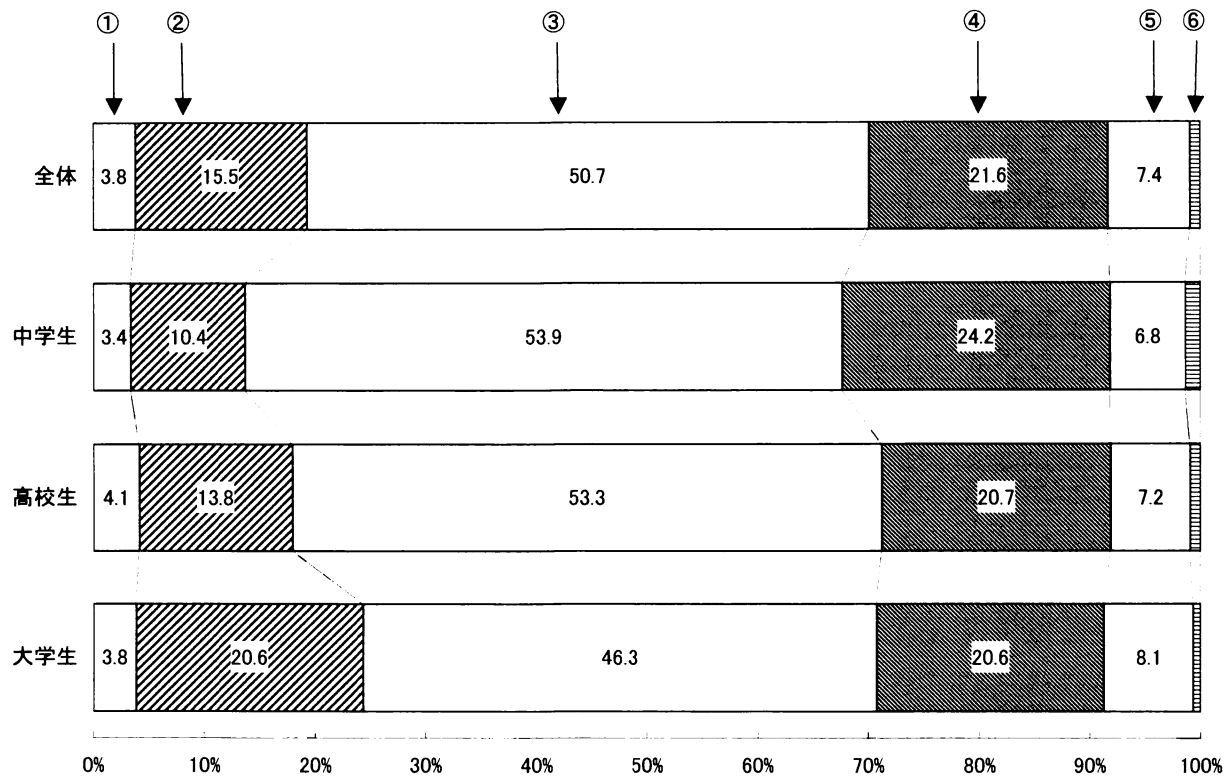


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	3.5	12.1	49.8	24.9	8.6	1.0
全女	2.4	14.0	39.4	28.5	14.8	0.9
中男	2.9	9.3	59.1	19.7	7.3	1.7
中女	2.1	12.7	50.7	24.7	9.0	0.8
高男	3.7	9.7	49.0	28.3	8.3	1.1
高女	3.0	10.9	42.0	27.4	15.7	0.9
大男	3.8	16.0	43.1	26.6	10.0	0.5
大女	2.0	18.1	29.6	32.1	17.3	1.0

「特になにも感じなかった」との回答が、中学生では男女共に 50%を越えている。特に男子は 59.1%と非常に高い。それに対して、大学生女子は 29.6%と、他と比べてかなり低い。大学生女子は「勉強する気になった」の数値も一番高く、学習意欲に関して授業の緊張感の影響を一番受けやすいグループであると言える。

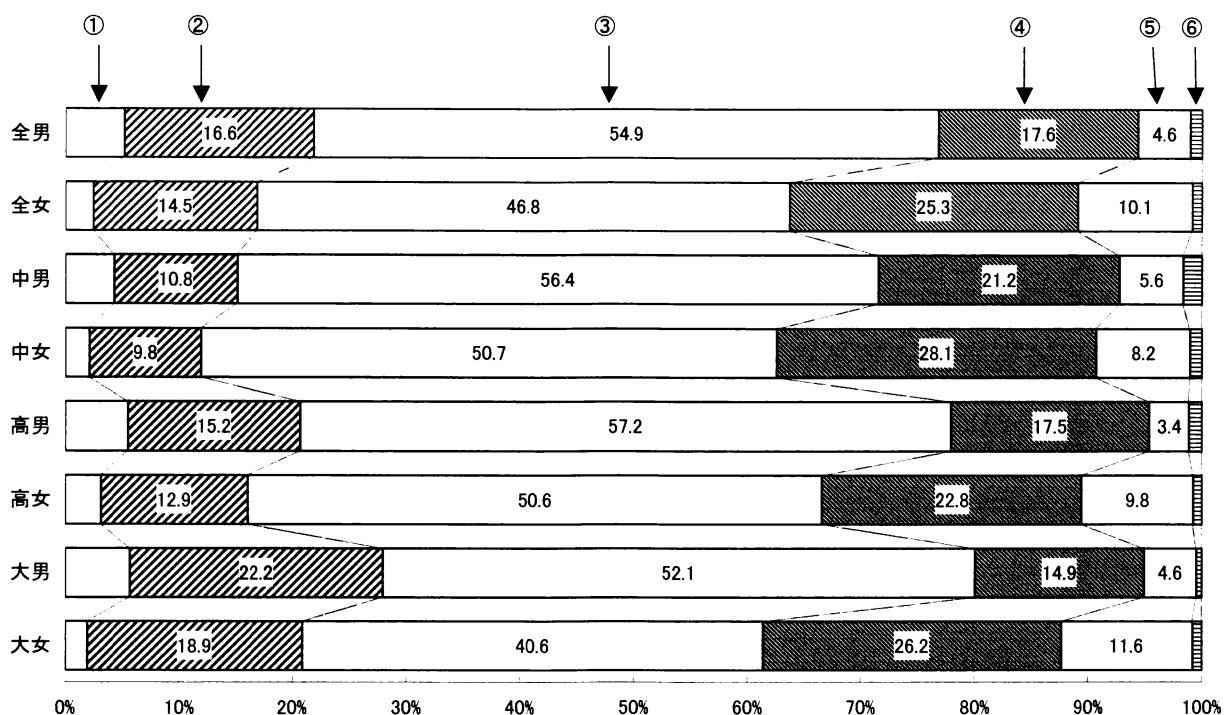
「勉強する気になった」(④+⑤)では男女差が見られ、中学、高校、大学のいずれでも女子が男子に比べて数値が高い。しかし、「やる気をなくした」(①+②)を見ると、中学生で若干女子の方が男子より数値が高いものの、高校生と大学生では男女差がほとんど見られない。

K-9. 授業でたくさんの基本文の口頭練習をしたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	3.8	15.5	50.7	21.6	7.4	1.0
中学生	3.4	10.4	53.9	24.2	6.8	1.4
高校生	4.1	13.8	53.3	20.7	7.2	0.9
大学生	3.8	20.6	46.3	20.6	8.1	0.7

この項目でも「特になにも感じなかった」が多い。全体で 50.7%、中学では 53.9%、高校で 53.3%と半数を越えている。基本文の口頭練習が学習意欲に影響をあまり与えないことがわかる。また注目すべきは中学、高校、大学と進むにつれて「やる気をなくした」（①＋②）の回答が高くなることである。

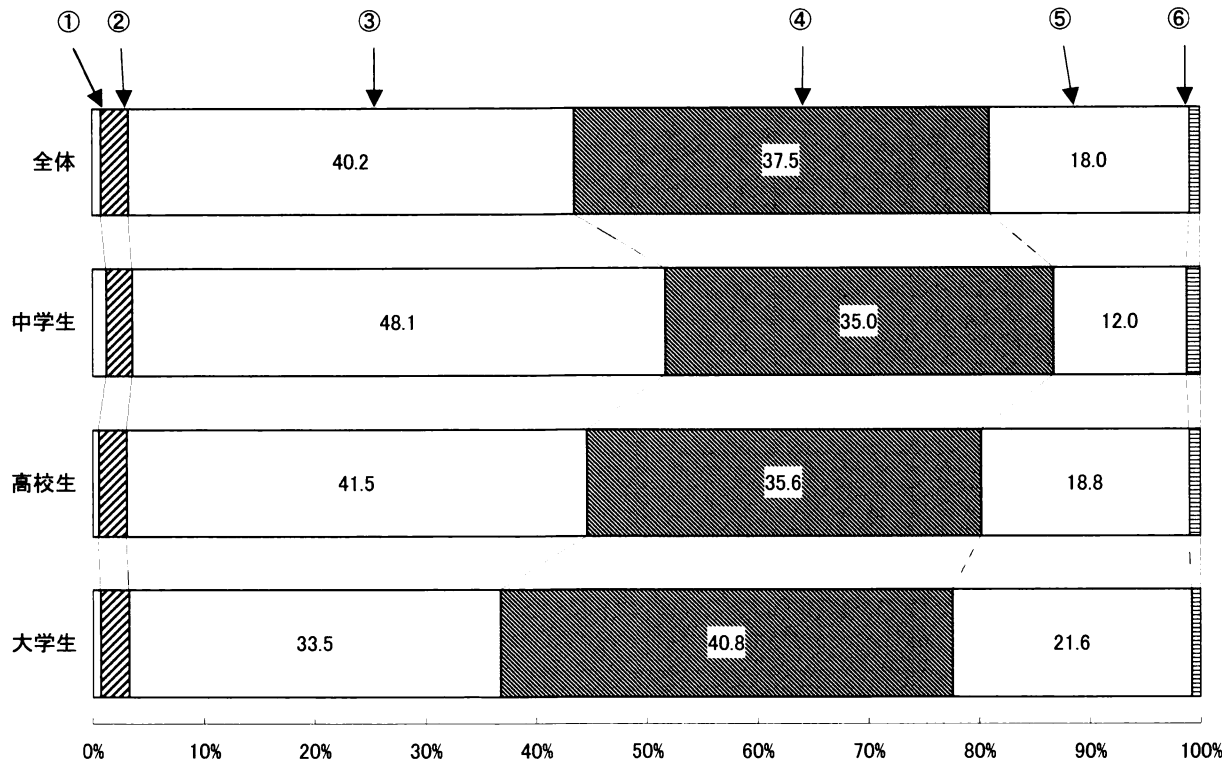


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	5.2	16.6	54.9	17.6	4.6	1.0
全女	2.5	14.5	46.8	25.3	10.1	0.9
中男	4.4	10.8	56.4	21.2	5.6	1.7
中女	2.1	9.8	50.7	28.1	8.2	1.1
高男	5.5	15.2	57.2	17.5	3.4	1.1
高女	3.1	12.9	50.6	22.8	9.8	0.8
大男	5.7	22.2	52.1	14.9	4.6	0.5
大女	2.0	18.9	40.6	26.2	11.6	0.8

「特になにも感じなかった」では、中学、高校、大学と一貫して男子より女子の方が数値が低い。

また「やる気をなくした」(①+②)では中学、高校、大学のいずれにおいても男子の方が女子より高い数値を示している。それに対し、「勉強する気になった」(④+⑤)では中学、高校、大学のいずれにおいても女子の方が男子より高い数値を示している。男子の方が女子に比べて基本本文の口頭練習をやりたがらない傾向があるようだ。

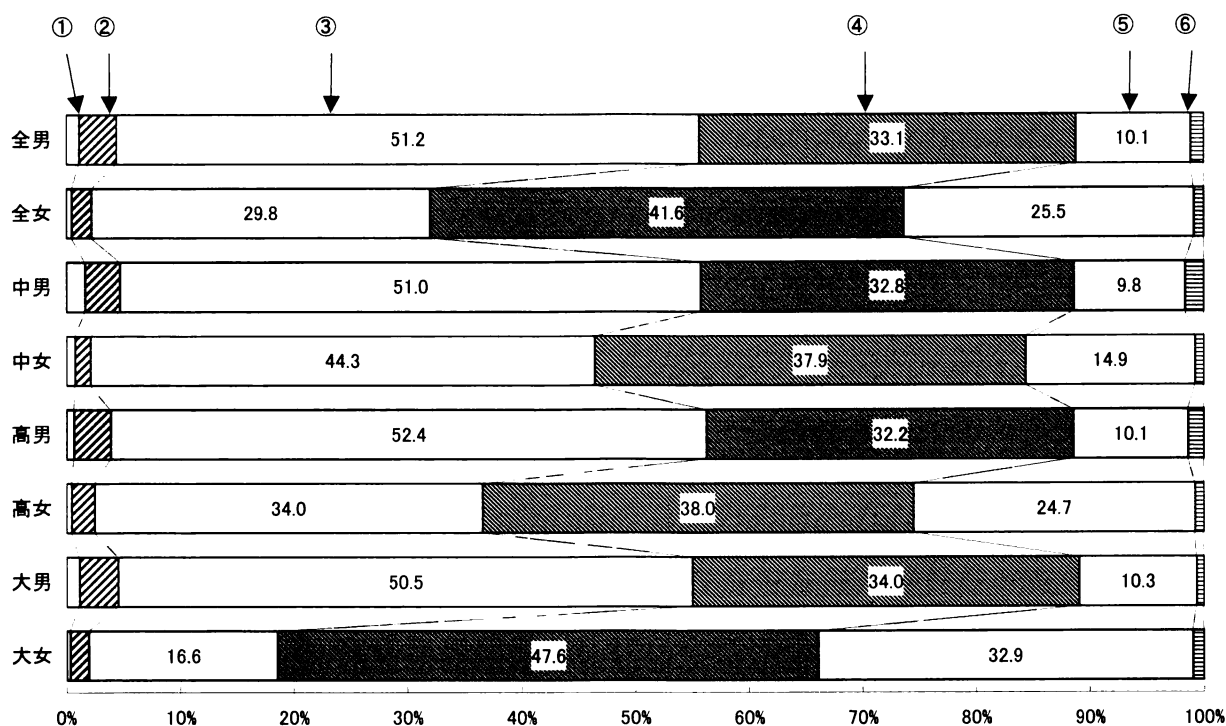
K-10. 授業のなかで自分でたくさん英語を使ったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.8	2.5	40.2	37.5	18.0	1.0
中学生	1.3	2.3	48.1	35.0	12.0	1.3
高校生	0.6	2.5	41.5	35.6	18.8	1.0
大学生	0.7	2.5	33.5	40.8	21.6	0.8

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)と回答した者が約 56% と高い。この数値は、中学、高校、大学と進むにつれて、約 47%、約 54%、約 63%と高くなっている。「ものすごく勉強する気になった」は、大学生は、中学生の 2 倍近い数値である。一方「特になにも感じなかった」は、中学生で 48.1%と高い数値を示しているが、中学、高校、大学と進むにつれて数値は下がっていく。

このことから年齢が高くなるにつれ、自分でたくさん英語を使うことによって学習意欲を高めることができるようになって考えられる。



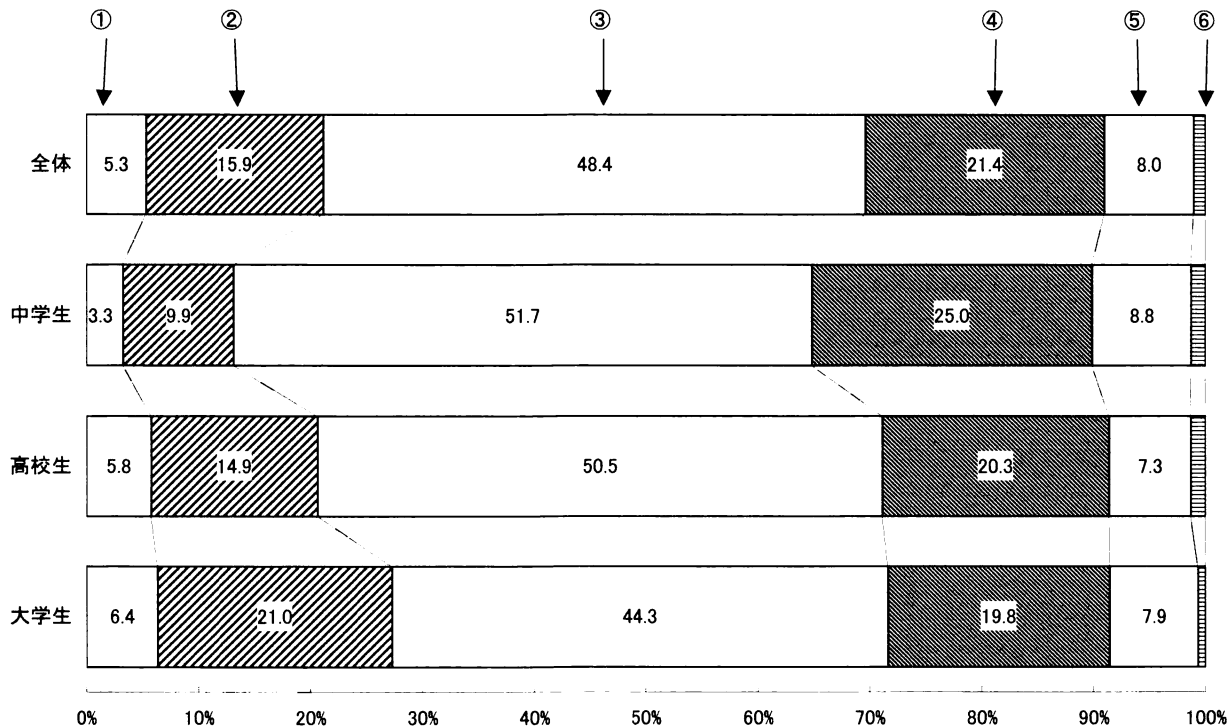
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	1.2	3.3	51.2	33.1	10.1	1.2
全女	0.5	1.7	29.8	41.6	25.5	0.9
中男	1.7	3.1	51.0	32.8	9.8	1.7
中女	0.8	1.3	44.3	37.9	14.9	0.8
高男	0.7	3.2	52.4	32.2	10.1	1.4
高女	0.5	2.0	34.0	38.0	24.7	0.8
大男	1.1	3.4	50.5	34.0	10.3	0.7
大女	0.3	1.6	16.6	47.6	32.9	1.0

全体的に顕著な男女差が出ている。

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が、男子約 43%、女子約 67%である。また女子では、この数値が中学生約 53%、高校生約 65%、大学生約 82%と、中学、高校、大学と進むにつれて大きく数値が伸びるが、男子では約 42～44%の間でほとんど数値の変化がない。このため中学、高校、大学と進むにつれて男女差が大きくなっている。

また「特になにも感じなかった」が男子において中学、高校、大学とも 50%を越えており、英語の使用が男子には学習意欲の喚起につながりにくいことを示している。

K-11. 授業でたくさん暗記をしたとき

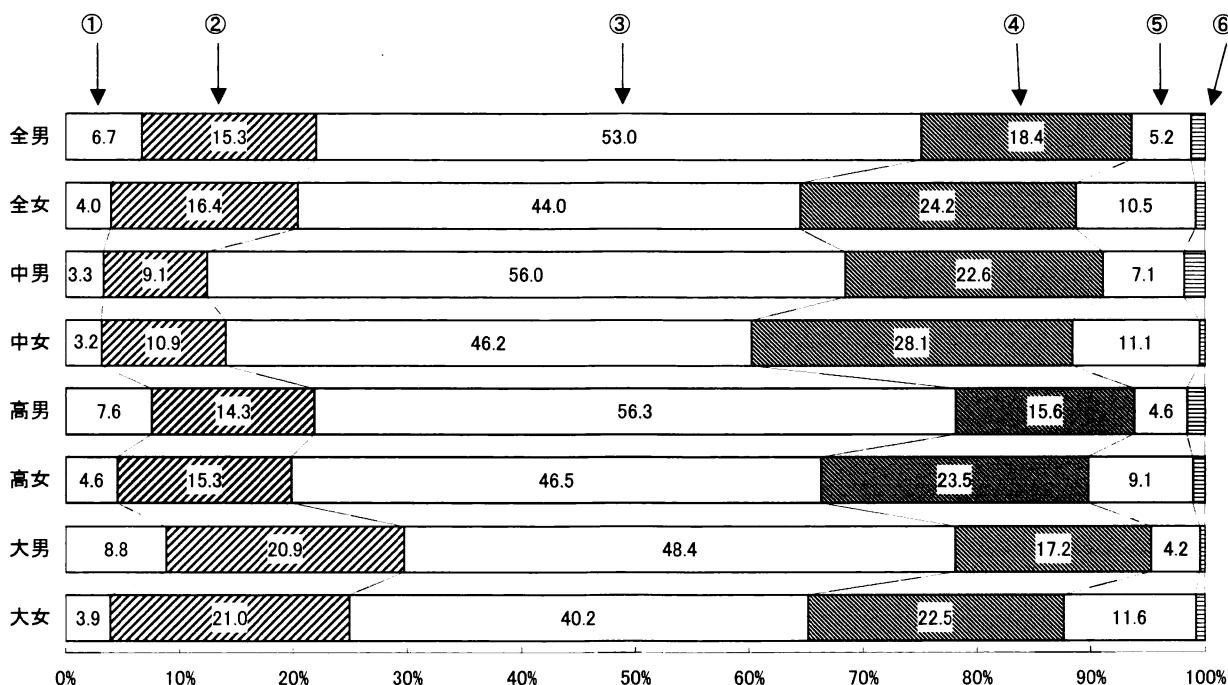


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特にになにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	5.3	15.9	48.4	21.4	8.0	1.0
中学生	3.3	9.9	51.7	25.0	8.8	1.3
高校生	5.8	14.9	50.5	20.3	7.3	1.3
大学生	6.4	21.0	44.3	19.8	7.9	0.7

K-9「授業でたくさんの基本文の口頭練習をしたとき」とほぼ同じような数値を示しており、「特に何も感じなかった」が全体で 48.4%、中学生と高校生では 50%を越えていることから、授業でたくさん暗記をすることが学習意欲にあまり影響しないことが伺われる。

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が「やる気をなくした」(①+②)より多くなっている。これは「勉強する気になる」中学生が多いことに起因している。中学生では「勉強する気になった」が約 34%にもなり、「やる気をなくした」の約 13%を大きく上回っている。

それに対して高校生や大学生では勉強をする気になる割合は減り、やる気をなくす割合が増えてくる。特に大学生では「やる気をなくした」が約 27%にもなり、「勉強する気になった」が約 28%とほぼ同数となる。



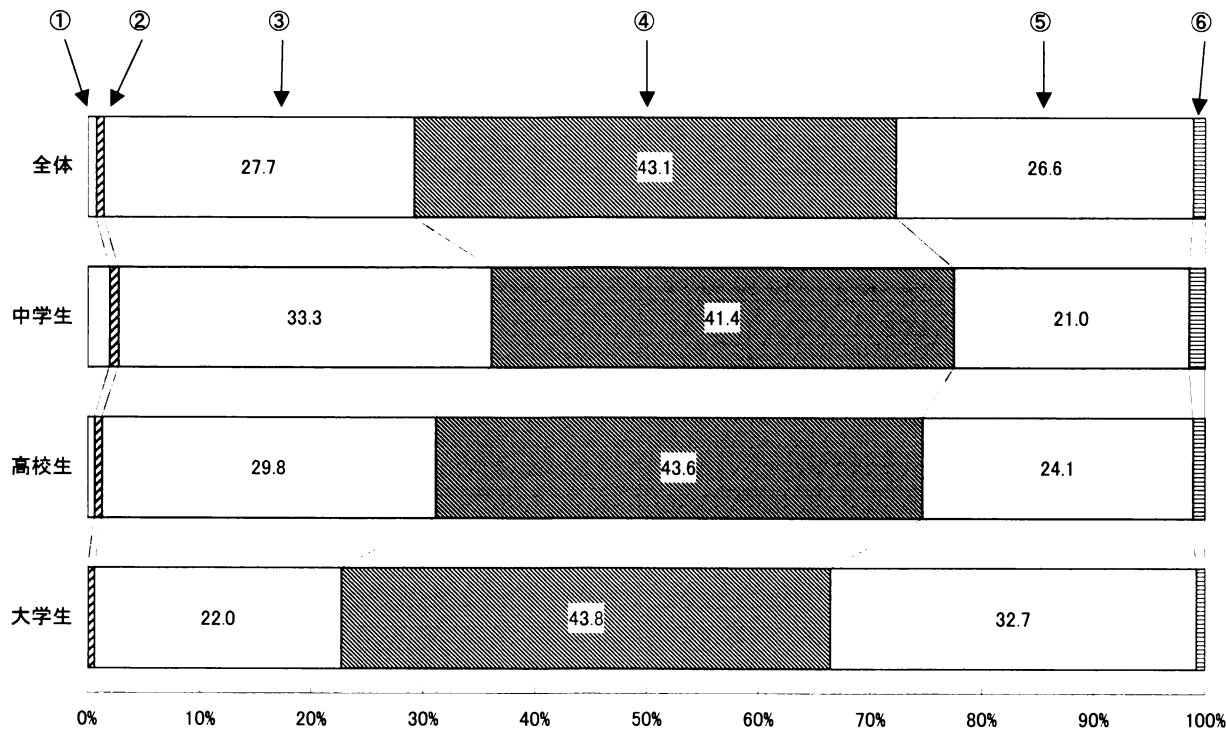
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	6.7	15.3	53.0	18.4	5.2	1.2
全女	4.0	16.4	44.0	24.2	10.5	0.9
中男	3.3	9.1	56.0	22.6	7.1	1.9
中女	3.2	10.9	46.2	28.1	11.1	0.5
高男	7.6	14.3	56.3	15.6	4.6	1.6
高女	4.6	15.3	46.5	23.5	9.1	1.1
大男	8.8	20.9	48.4	17.2	4.2	0.5
大女	3.9	21.0	40.2	22.5	11.6	0.8

男女別でも K-9 の「授業でたくさんの基本文の口頭練習をしたとき」とほぼ同じような数値を示している。

「勉強する気になった」(④+⑤)においては女子が男子よりも高い数値を示しているのはここでも変わらない。中学生は男女とも高い数値を示している。高校生と大学生では男子、女子共に似たような分布が見られ、特に女子が高い数値を示している。

「やる気をなくした」(①+②)においては、中学生が男女共に数値が低く、高校から大学へと進むにしたがって高くなっていく。そして高校生、大学生では男子のほうが女子よりも数値が高いことから、男子の方が女子よりもやる気をなくす傾向が強いことがわかる。

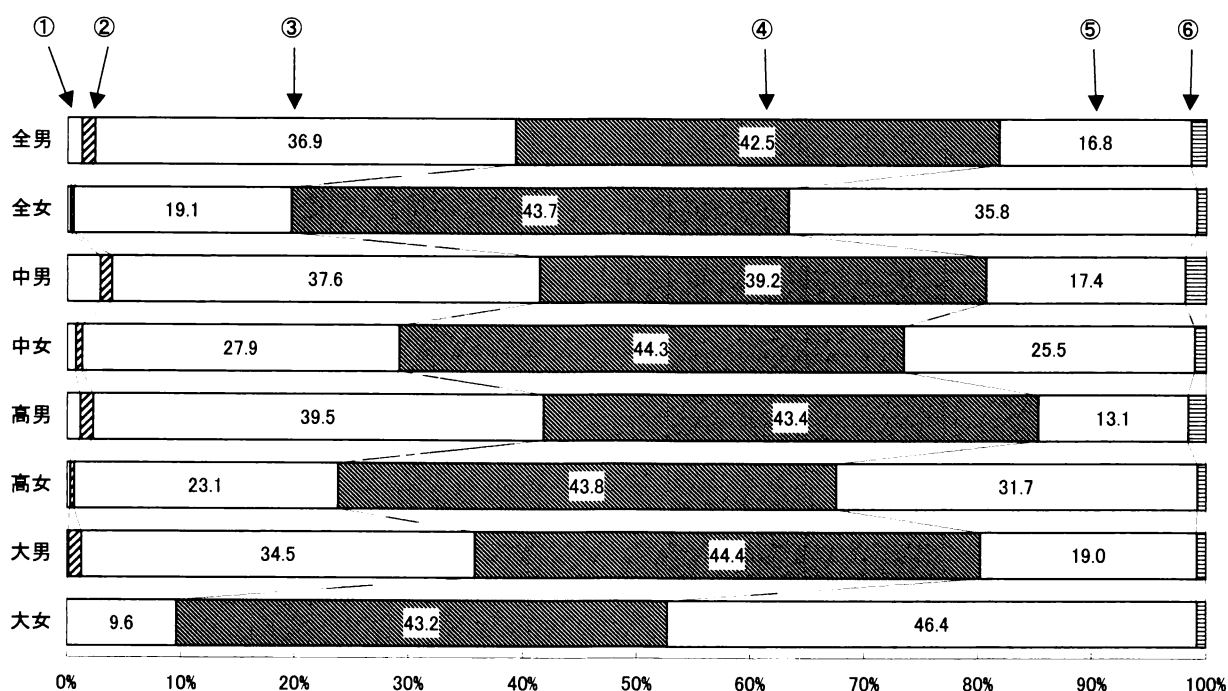
K-12. 英語の先生にほめられたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.8	0.7	27.7	43.1	26.6	1.1
中学生	2.0	0.8	33.3	41.4	21.0	1.5
高校生	0.7	0.7	29.8	43.6	24.1	1.1
大学生	0.1	0.6	22.0	43.8	32.7	0.8

「先生にほめられたとき」は圧倒的に勉強する気になることが分かる。

「勉強する気になった」(④+⑤)は中学、高校、大学と進むにつれて、約 62%、約 68%、約 70%と増えている。つまり、年齢があがるにつれてほめられるとやる気が出てくるようになるようだ。中学生の方が高校生や大学生よりその傾向が強いのではないかと考えていたが逆の結果が出たのは興味深い。

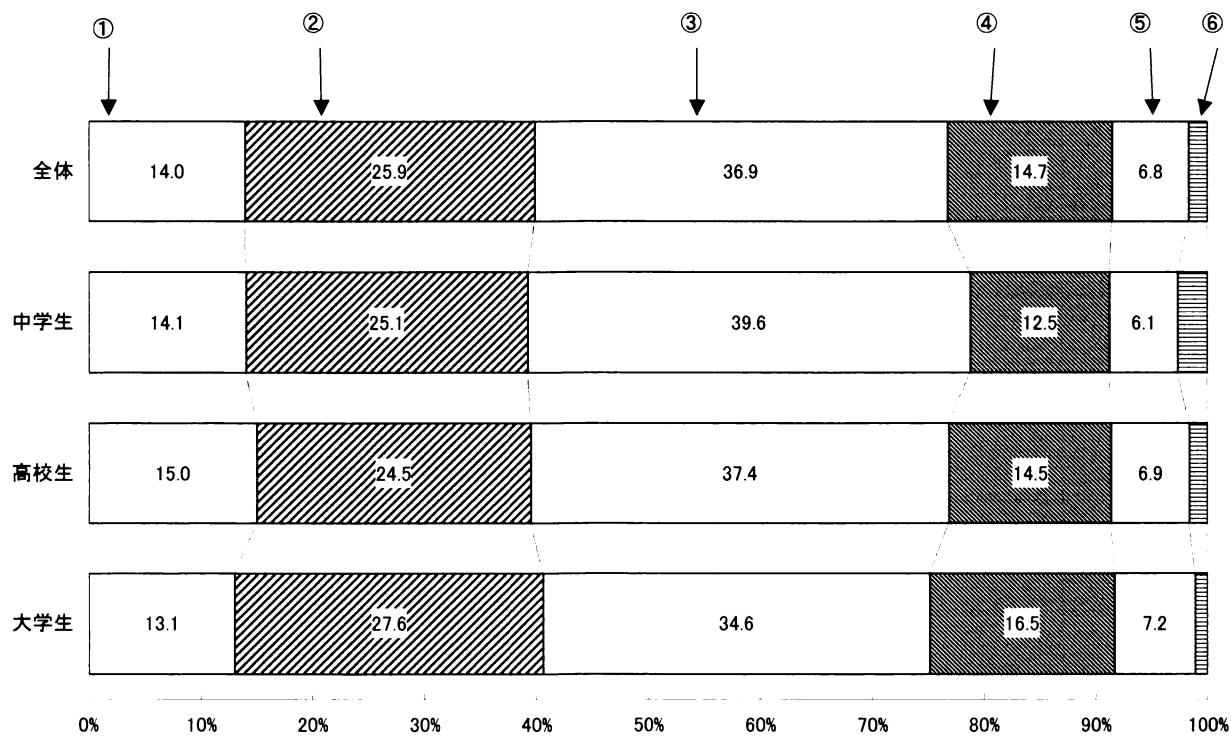


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	1.3	1.1	36.9	42.5	16.8	1.4
全女	0.3	0.2	19.1	43.7	35.8	0.9
中男	2.9	1.0	37.6	39.2	17.4	1.9
中女	0.8	0.5	27.9	44.3	25.5	1.1
高男	1.1	1.1	39.5	43.4	13.1	1.6
高女	0.3	0.3	23.1	43.8	31.7	0.8
大男	0.2	1.1	34.5	44.4	19.0	0.8
大女	0.0	0.0	9.6	43.2	46.4	0.8

「少し勉強する気になった」は中学から大学まで男女とも 39～44%であまり変化はない。一方「ものすごく勉強する気になった」では中学、高校、大学へと進むにつれて女子が、25.5%、31.7%、46.4%と著しく増加する。また男女間の差が大きくなり、大学生では男子 19.0%に対して女子は 46.4%なので、その差は 27.4%にもなる。

ほめられると「ものすごく勉強する気になった」のは女子で、中学、高校、大学と進むにつれて増加している。特に大学生女子は「勉強する気になった」(④+⑤)が約 90%にもなっている。一方、男子ではあまり大きな変化はない。その中で高校生男子が 13.1%と中学生男子の 17.4%、大学生の 19.0%に比べて低くなっているのが目立つ。

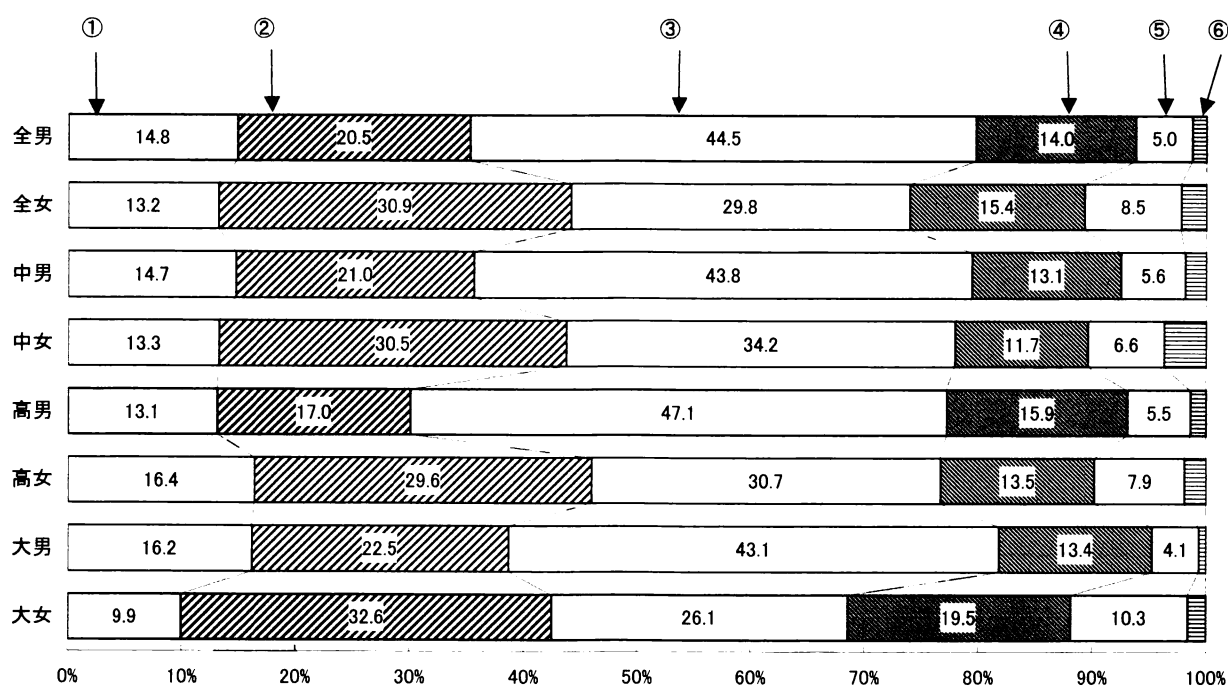
K-13. 英語の先生にしかられたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	14.0	25.9	36.9	14.7	6.8	1.7
中学生	14.1	25.1	39.6	12.5	6.1	2.7
高校生	15.0	24.5	37.4	14.5	6.9	1.7
大学生	13.1	27.6	34.6	16.5	7.2	1.1

K-12 の「英語の先生にほめられたとき」と K-13 の「英語の先生にしかられたとき」は対をなすアンケート項目である。したがって K-12 と正反対の結果が得られると予測したが、結果は必ずしも正反対にならなかった。全体で「やる気をなくした」(①+②) は約 40%にとどまり、「勉強する気になった」(④+⑤) は 20%を越えた。

「しかられたこと」がやる気をなくすことが分かる。また、中学、高校、大学ともこの傾向に大きな変化は見られない。

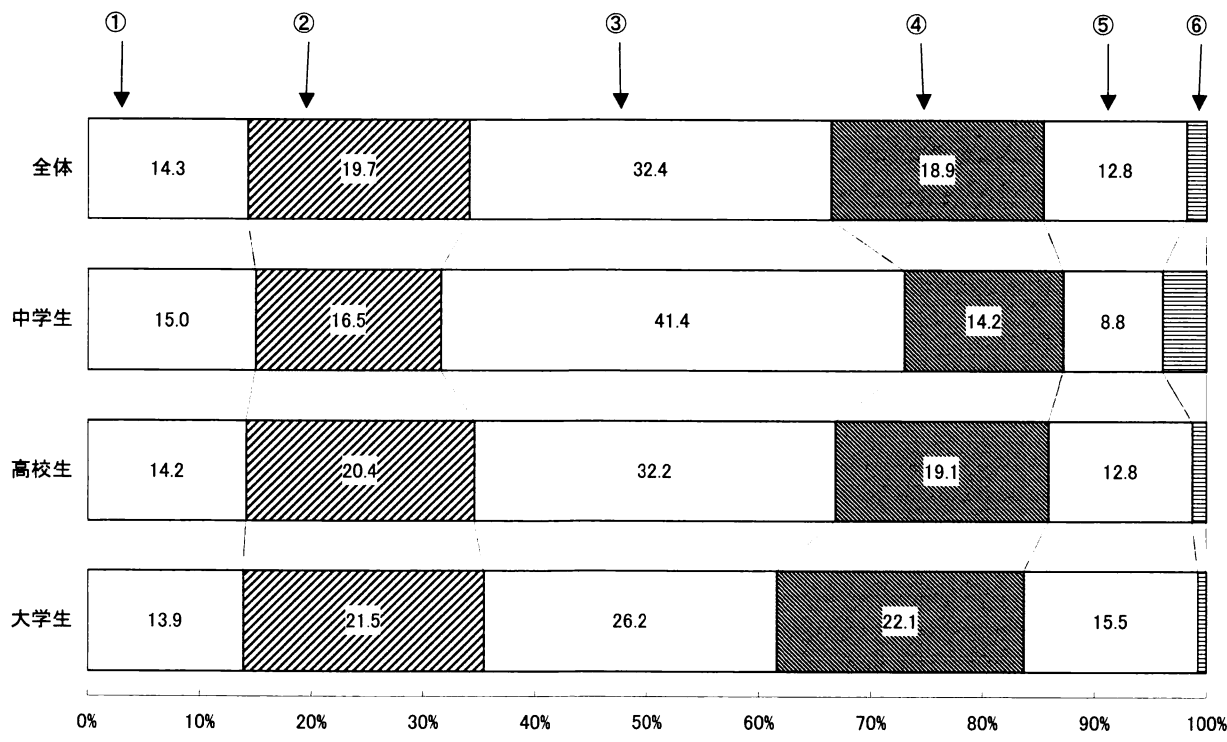


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	14.8	20.5	44.5	14.0	5.0	1.2
全女	13.2	30.9	29.8	15.4	8.5	2.2
中男	14.7	21.0	43.8	13.1	5.6	1.9
中女	13.3	30.5	34.2	11.7	6.6	3.7
高男	13.1	17.0	47.1	15.9	5.5	1.4
高女	16.4	29.6	30.7	13.5	7.9	1.9
大男	16.2	22.5	43.1	13.4	4.1	0.7
大女	9.9	32.6	26.1	19.5	10.3	1.6

しかられて「勉強する気になった」(④+⑤)は、全体で女子約 24%で、男子約 19%である。それに対して「特になにも感じなかった」は男子 44.5%、女子 29.8%であった。

大学生女子ではしかられて「やる気をなくした」(①+②)が 40%を超えている。「勉強する気になった」は約 30%である。これに対し、大学生男子は「勉強する気になった」が約 17%と大学生女子と比べて大きな差が見られる。一方、高校生男子では「やる気をなくした」が約 30%と最も少なく、高校生女子が約 46%と最も多い。ここでも男女間の差が大きい。

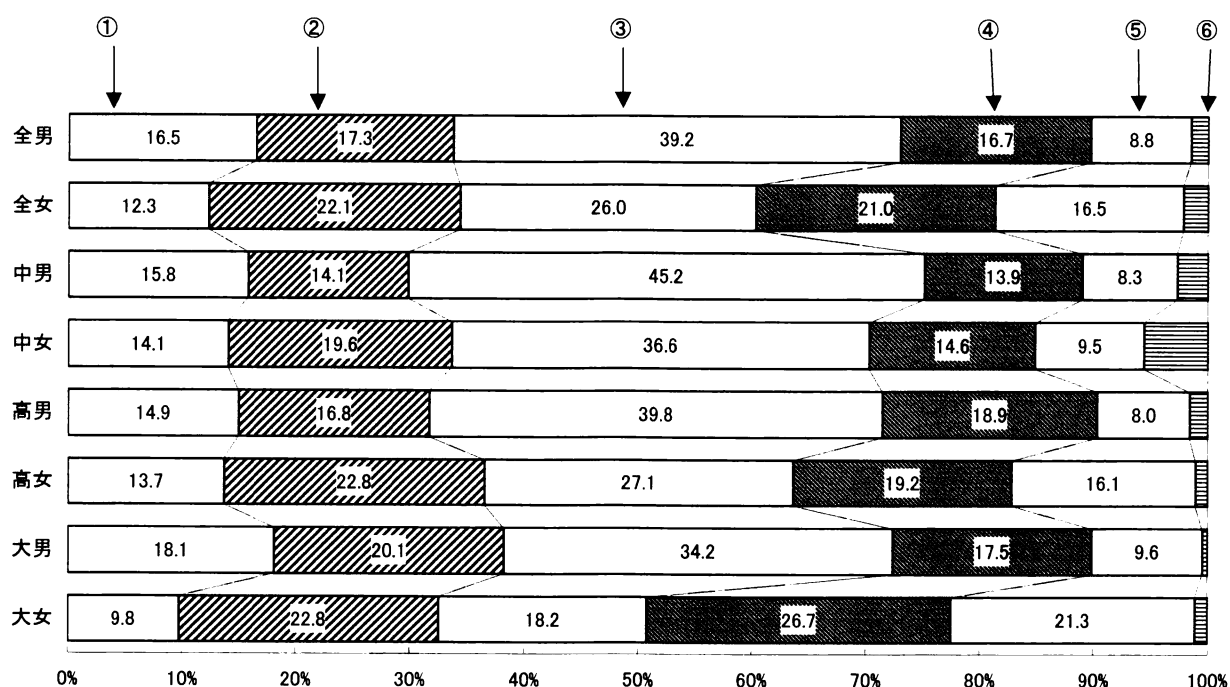
K-14. きびしい英語の先生に教わったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	14.3	19.7	32.4	18.9	12.8	1.8
中学生	15.0	16.5	41.4	14.2	8.8	4.0
高校生	14.2	20.4	32.2	19.1	12.8	1.3
大学生	13.9	21.5	26.2	22.1	15.5	0.8

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)は約 32%であり、「やる気をなくした」(①+②)は約 34%とほぼ同じ数値を示しているが、中学校、高校、大学と進むにつれて変化がみられる。中学生はきびしい先生に教わったとき「やる気をなくした」は約 32%であるが、「勉強する気になった」が約 23%とやる気をなくす方が多くなっている。しかし、高校生ではその差が縮まり、大学では「勉強する気になった」が約 38%、「やる気をなくした」が約 35%と逆転している。

きびしい先生というのは生徒にとって学習意欲を高めることもあるし、そうでないこともあるので、促進要因とも阻害要因とも結論づけることはできない。それによって学習が促進されるか、阻害されるかは個人の受け止め方次第と言えよう。



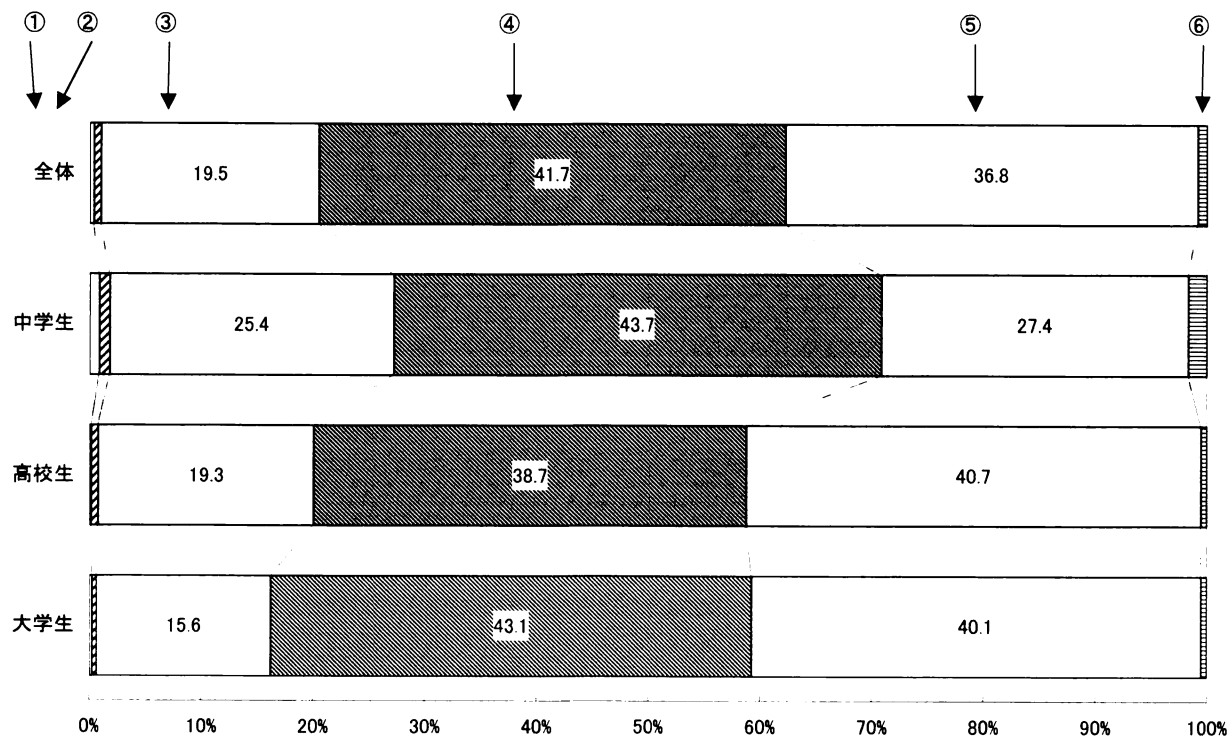
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	16.5	17.3	39.2	16.7	8.8	1.5
全女	12.3	22.1	26.0	21.0	16.5	2.2
中男	15.8	14.1	45.2	13.9	8.3	2.7
中女	14.1	19.6	36.6	14.6	9.5	5.6
高男	14.9	16.8	39.8	18.9	8.0	1.6
高女	13.7	22.8	27.1	19.2	16.1	1.1
大男	18.1	20.1	34.2	17.5	9.6	0.5
大女	9.8	22.8	18.2	26.7	21.3	1.1

男女全体では、「やる気をなくした」(①+②)はほとんど差がないが、中学生と高校生では女子が男子より高い数値を示す。

「勉強する気になった」(④+⑤)は、男子ではあまり大きな変化はないが、女子では中学、高校、大学と進むにつれて約 24%、約 35%、約 48%と増加している。つまり女子の方がきびしい先生だと年齢が上がるにしたがってやる気になる割合が高くなるということである。

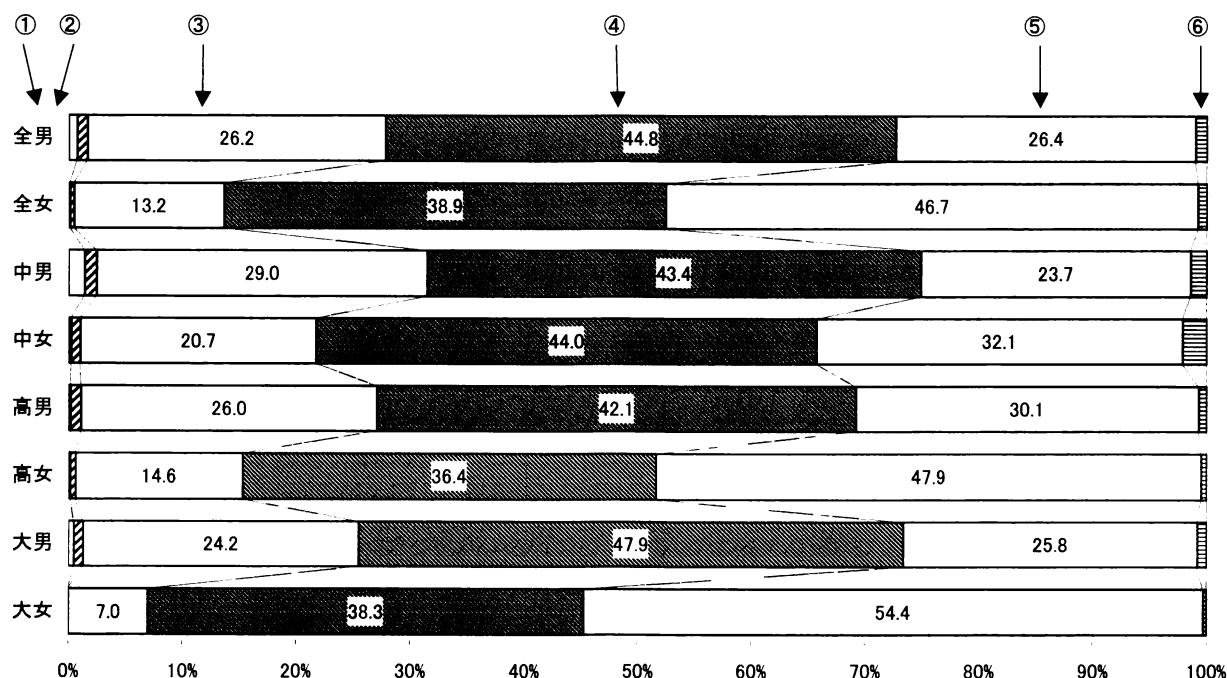
「やる気をなくした」は、男子では中学、高校、大学と進むにつれてわずかに増加しているが、女子に関しては必ずしもそうではない。

K-15. おもしろい英語の先生に教わったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.4	0.6	19.5	41.7	36.8	0.9
中学生	0.9	0.9	25.4	43.7	27.4	1.7
高校生	0.2	0.7	19.3	38.7	40.7	0.6
大学生	0.2	0.4	15.6	43.1	40.1	0.6

おもしろい先生は学習意欲を促進させる。やる気をなくす生徒はほとんどいない。全体でも「勉強をする気になった」(④+⑤)が約 80%である。この傾向は中学、高校、大学と進むにつれて強くなり、大学生では約 83%が「勉強する気になった」と答えている。高校生と大学生では「ものすごく勉強する気になった」は 40.7%と 40.1%でほぼ同じである。

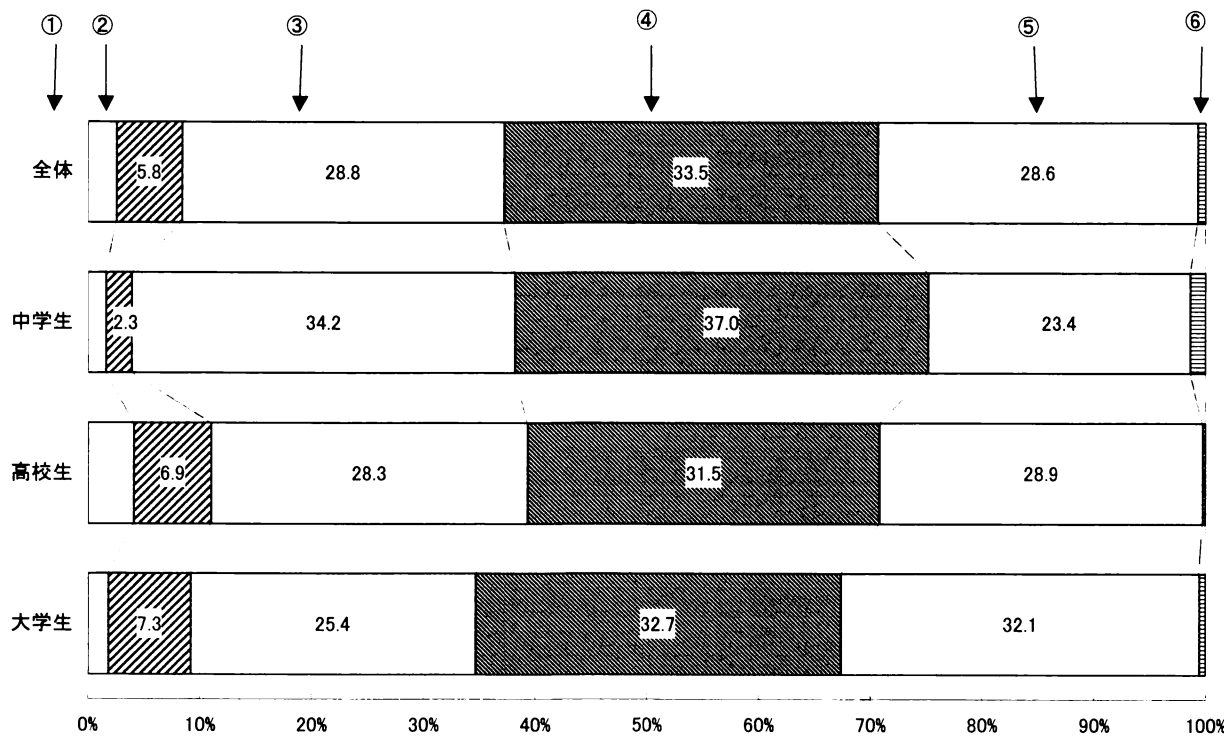


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.7	0.9	26.2	44.8	26.4	1.0
全女	0.1	0.4	13.2	38.9	46.7	0.8
中男	1.5	1.0	29.0	43.4	23.7	1.5
中女	0.3	0.8	20.7	44.0	32.1	2.1
高男	0.2	0.9	26.0	42.1	30.1	0.7
高女	0.2	0.5	14.6	36.4	47.9	0.5
大男	0.5	0.8	24.2	47.9	25.8	0.8
大女	0.0	0.0	7.0	38.3	54.4	0.3

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が、男子約 71%、女子約 86%である。大学生女子は約 93%である。

また男女間の差も見られ、女子の方が男子より高い数値を示している。全体では「勉強をする気になった」が約 14%女子の方が男子より高い。この差は中学、高校、大学と進むにつれて広がり、大学生では約 19%になる。さらに「ものすごく勉強する気になった」に焦点をあてると、男女の差はさらに顕著になってくる。全体で約 20%の差があり、大学生にいたっては約 29%と最も大きくなっている。

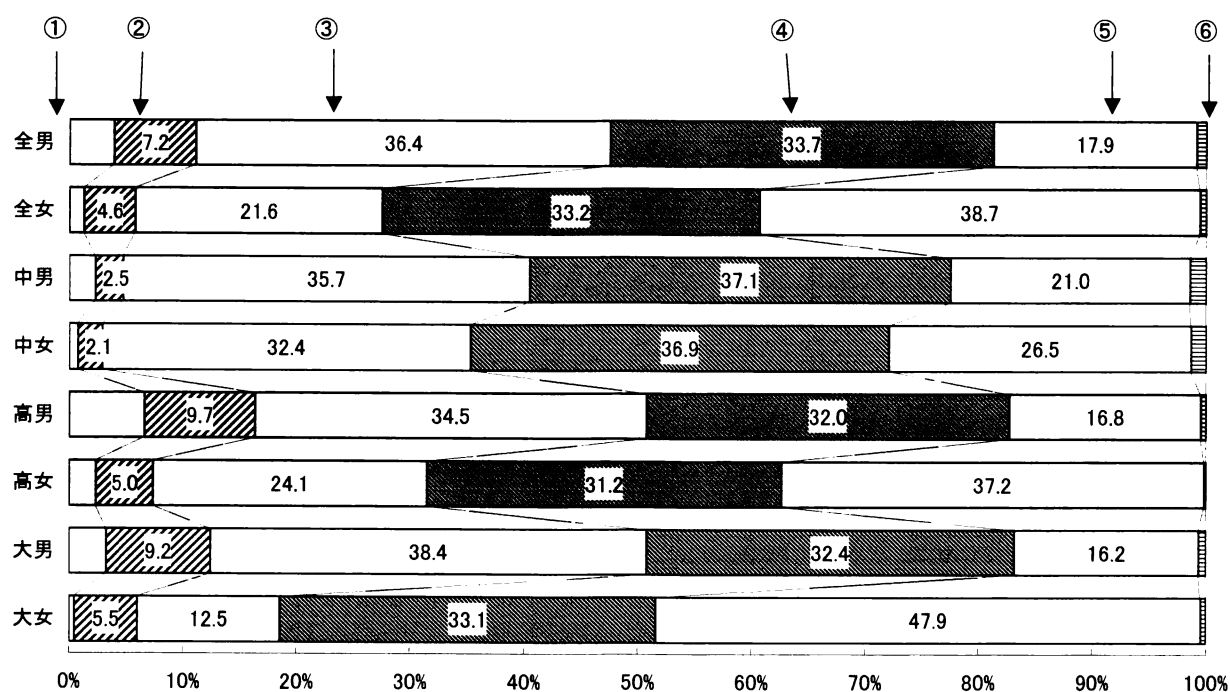
K-16. 外国人の先生に教わったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	2.6	5.8	28.8	33.5	28.6	0.7
中学生	1.6	2.3	34.2	37.0	23.4	1.4
高校生	4.1	6.9	28.3	31.5	28.9	0.3
大学生	1.9	7.3	25.4	32.7	32.1	0.6

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約 62%にもなっており、外国人の先生に教わることは学習意欲を高めることが分かる。中学、高校、大学へと進むにつれても「勉強する気になった」は 60～65%であり大きな変化は見られないが、「ものすごく勉強する気になった」は 23.4%、28.9%、32.1%と増えていく。

また、「やる気をなくした」(①+②)が全体で約 8%あるが、中学生では約 4%と一番少なく、高校生約 11%、大学生約 9%となっている。

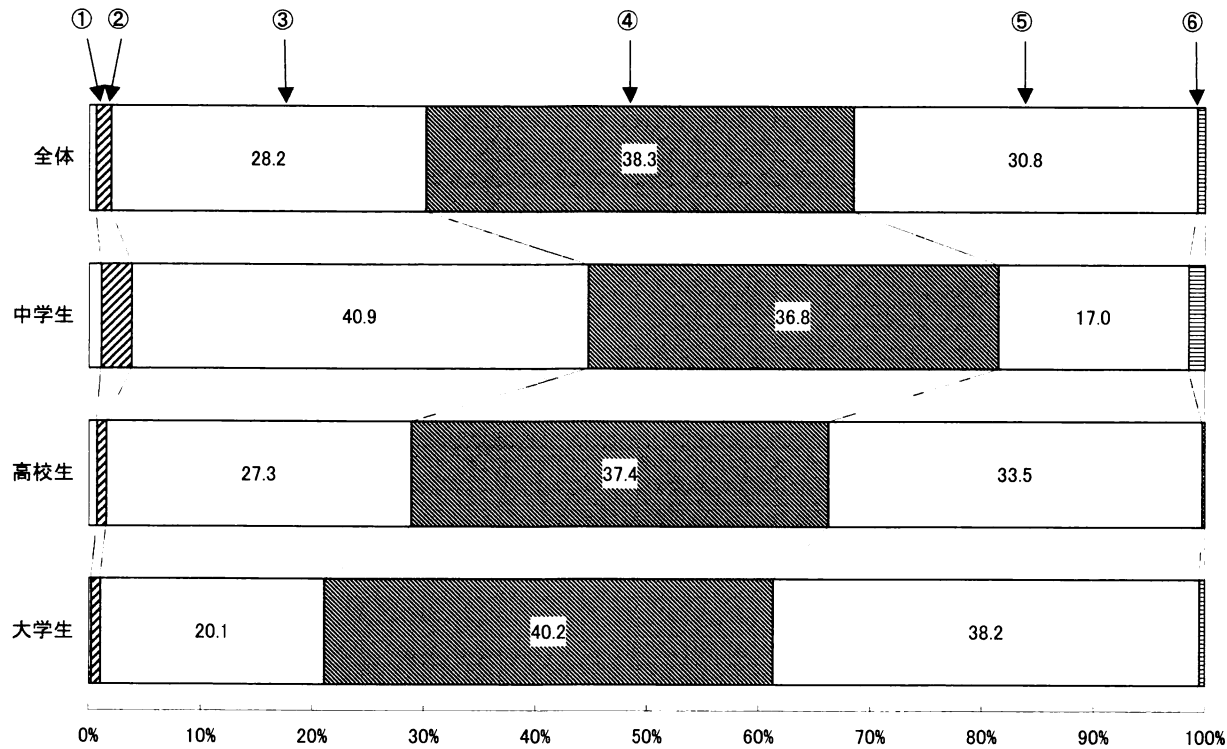


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	3.9	7.2	36.4	33.7	17.9	0.9
全女	1.3	4.6	21.6	33.2	38.7	0.6
中男	2.3	2.5	35.7	37.1	21.0	1.5
中女	0.8	2.1	32.4	36.9	26.5	1.3
高男	6.7	9.7	34.5	32.0	16.8	0.5
高女	2.4	5.0	24.1	31.2	37.2	0.2
大男	3.3	9.2	38.4	32.4	16.2	0.7
大女	0.5	5.5	12.5	33.1	47.9	0.5

中学生では男女間の差はそれほど大きくはないが、高校、大学へと進むと男女の間の差が広がっていく。これは女子の「ものすごく勉強する気になった」が中学生 26.5%、高校生 37.2%、大学生 47.9%と大きく増えていくことに原因がある。

「やる気をなくした」(①+②)では、中学生男子は約 5%、高校生男子約 16%、大学生男子約 13%である。中学から高校の間に大きな変化が起こっていることがわかる。

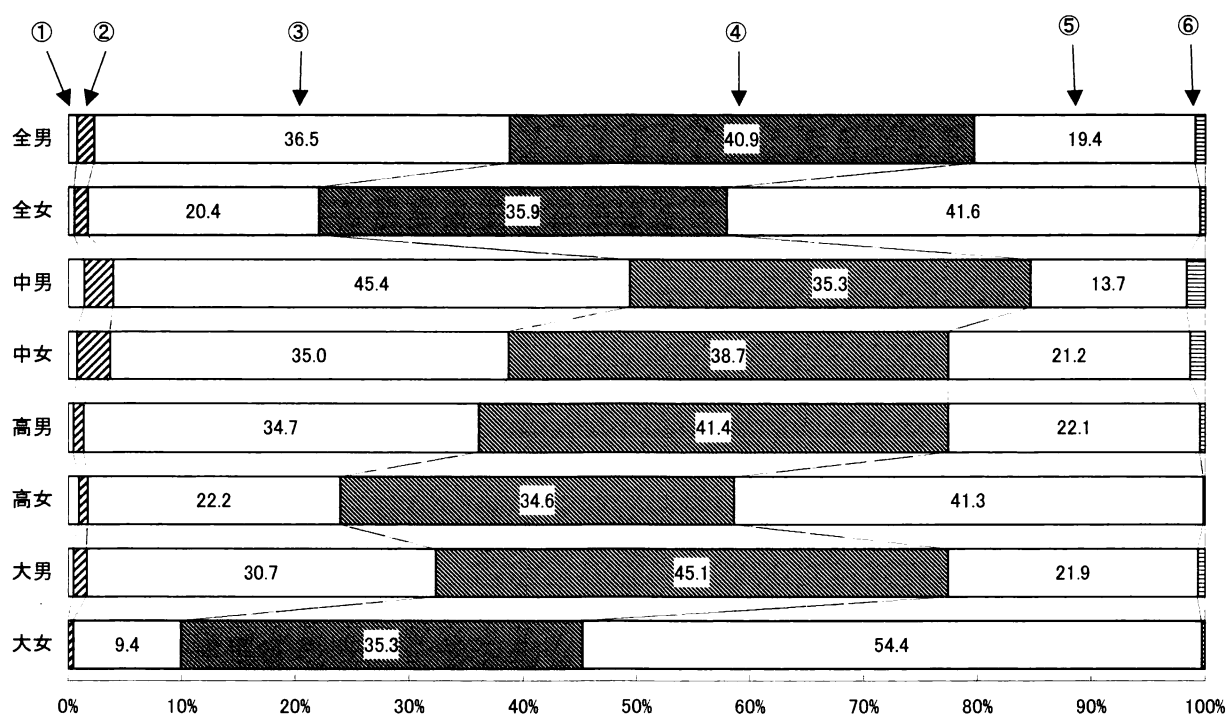
K-17. 英語の先生が教科書以外に英語や外国の話をしてくれたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.7	1.3	28.2	38.3	30.8	0.7
中学生	1.2	2.7	40.9	36.8	17.0	1.5
高校生	0.7	0.8	27.3	37.4	33.5	0.3
大学生	0.2	0.8	20.1	40.2	38.2	0.5

教科書以外の英語や外国の話を聞いてやる気がなくなる生徒はほとんどいない。そして「勉強する気になった」(④+⑤)は中学生で約 54%であるが、高校生で約 71%、大学生で約 78%となり、年令が上がるほどやる気を起こさせることが分かる。その内訳は「少し勉強する気になった」は中学、高校、大学と進んでもあまり増えていないが、「ものすごく勉強する気になった」の伸びは大きい。中学生 17.0%に対して高校生 33.5%、大学生 38.2%となる。

この傾向は、I-3「英語が好きになったきっかけ」の回答で「外国人や外国の文化に興味がある」が第一位になったことと一致しており、やはり英語学習を促進させる強い要因のひとつと考えられる。

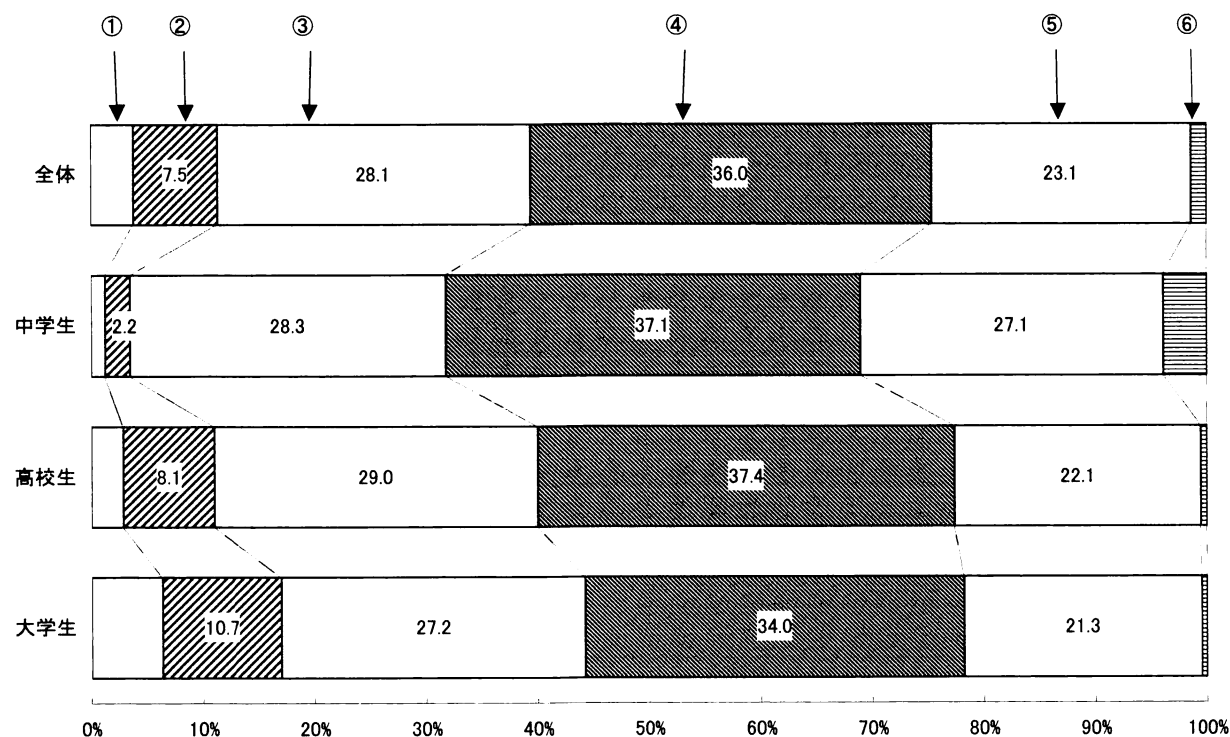


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.8	1.5	36.5	40.9	19.4	0.9
全女	0.6	1.2	20.4	35.9	41.6	0.5
中男	1.5	2.5	45.4	35.3	13.7	1.7
中女	0.8	2.9	35.0	38.7	21.2	1.3
高男	0.5	0.9	34.7	41.4	22.1	0.5
高女	0.9	0.8	22.2	34.6	41.3	0.2
大男	0.5	1.1	30.7	45.1	21.9	0.7
大女	0.0	0.5	9.4	35.3	54.4	0.3

全体では、ここでも女子のやる気が優っている。特に「ものすごく勉強する気になった」は男子の 19.4%に対して女子は 41.6%にもなり、2 倍以上となっている。

また、中学、高校、大学と進むにつれて「ものすごく勉強する気になった」が大きく増えている原因は、女子の伸びである。中学生 21.2%、高校生 41.3%、大学生 54.4%である。女子は教科書以外の英語や外国の文化などにも大変興味を持つようになる。

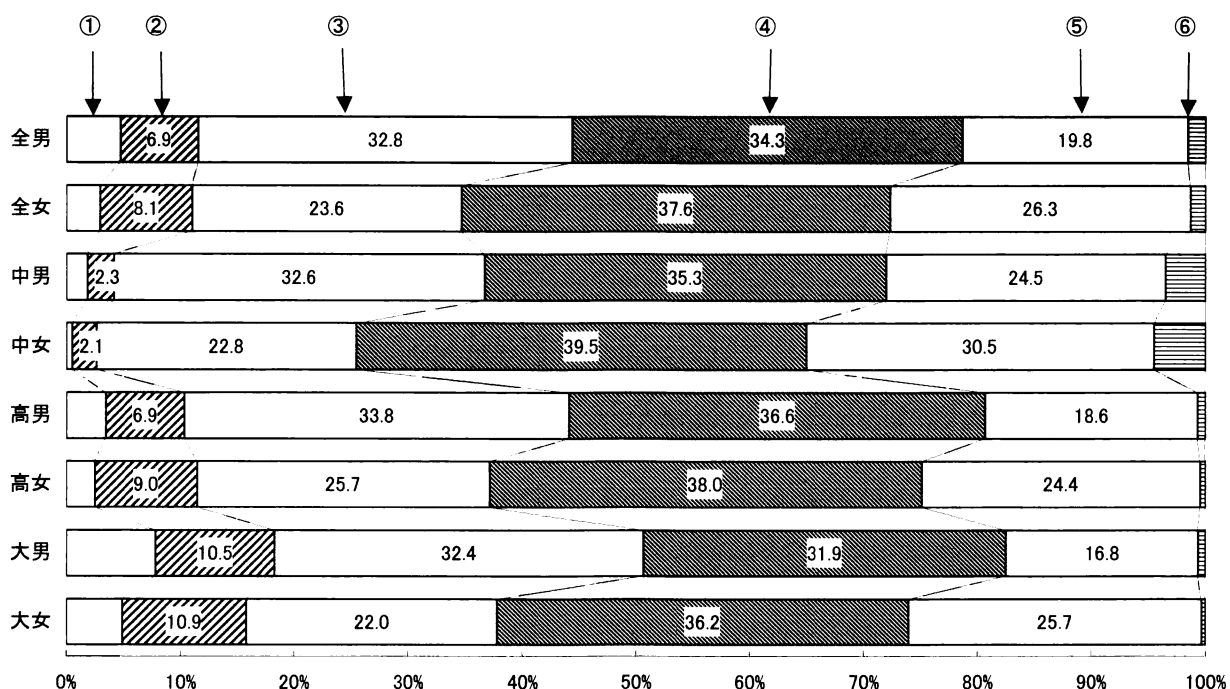
K-18. 受験のためになる授業のとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	3.8	7.5	28.1	36.0	23.1	1.5
中学生	1.3	2.2	28.3	37.1	27.1	4.0
高校生	2.9	8.1	29.0	37.4	22.1	0.6
大学生	6.4	10.7	27.2	34.0	21.3	0.5

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約 59%であり、受験が学習意欲の促進要因となっていると言えよう。特に中学生が約 64%と一番高い数値を示している。これはほとんど全員が高校受験をする現実からうなずける結果であろう。高校生が約 60%、大学生が約 55%と年令が上がるに従って数値は下がっていくが、いずれも 50%を越えており非常に高い数値を示している。

一方「やる気をなくした」(①+②)は全体では約 11%であるが、中学生で約 4%、高校生で約 11%、大学生で約 17%と増えていく。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	4.7	6.9	32.8	34.3	19.8	1.6
全女	3.0	8.1	23.6	37.6	26.3	1.4
中男	1.9	2.3	32.6	35.3	24.5	3.5
中女	0.5	2.1	22.8	39.5	30.5	4.5
高男	3.4	6.9	33.8	36.6	18.6	0.7
高女	2.5	9.0	25.7	38.0	24.4	0.5
大男	7.8	10.5	32.4	31.9	16.8	0.7
大女	4.9	10.9	22.0	36.2	25.7	0.3

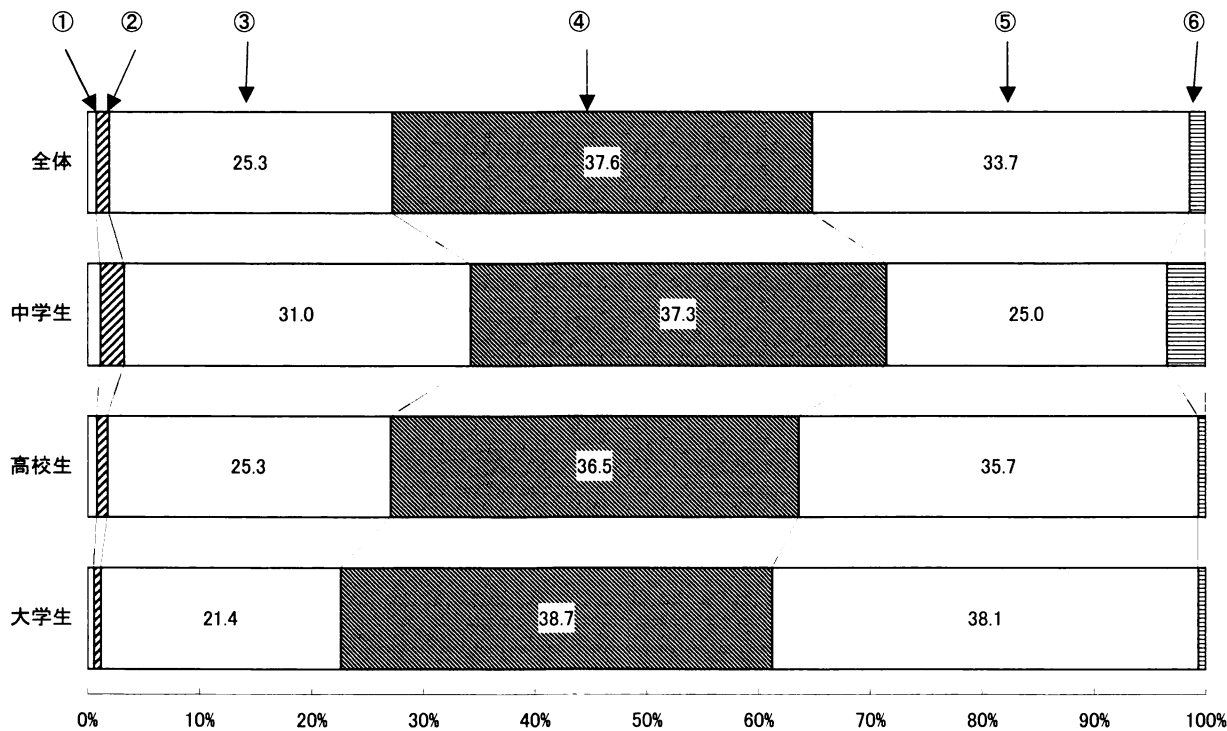
ここでも女子の方が「勉強する気になった」(④+⑤)の数値が高い。特に中学生女子は「勉強する気になった」が約70%にもなっている。それに反して「やる気をなくした」(①+②)は約3%で極端に低い数値を示している。

女子は中学から高校にかけて「勉強する気になった」が大きく減少しているが、高校と大学の間ではほとんど変わらない。

男子は中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」が大きく減少している。それに反して「やる気をなくした」は中学生約4%、高校生約10%、大学生約18%と増加している。

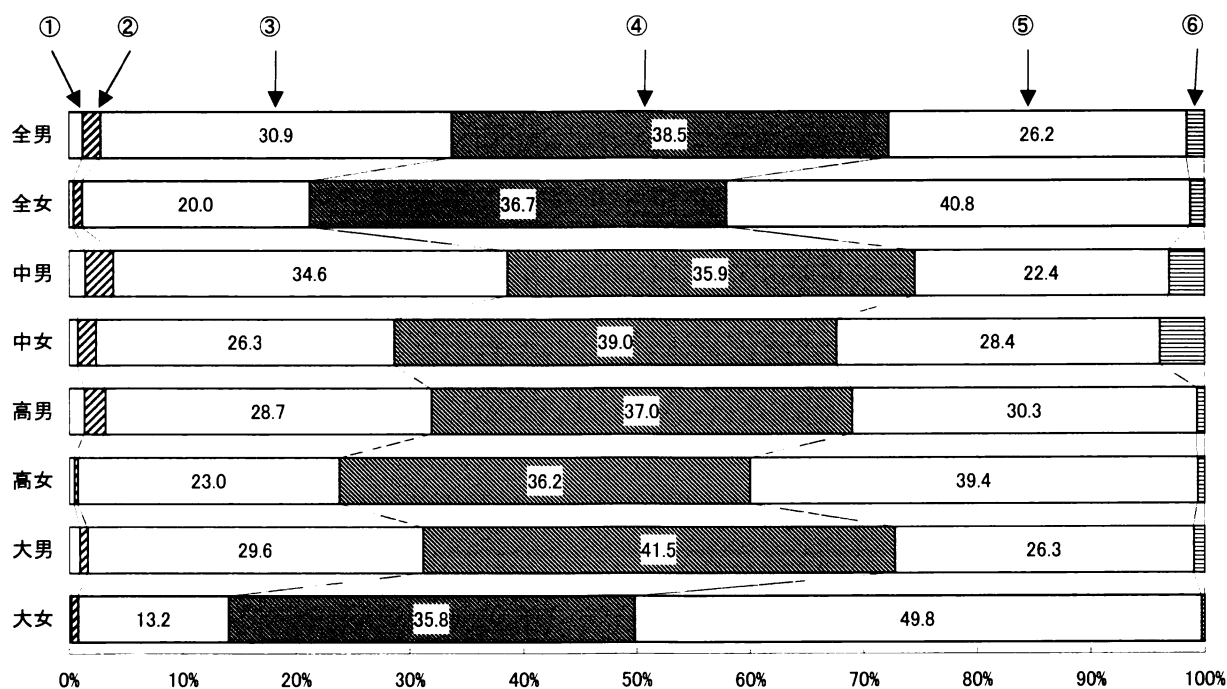
「勉強する気になった」では男女間の差が目立つが、「やる気をなくした」では男女間の差があまり見られない。

K-19. 人生のためになる授業のとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.8	1.1	25.3	37.6	33.7	1.4
中学生	1.2	2.1	31.0	37.3	25.0	3.5
高校生	0.8	0.9	25.3	36.5	35.7	0.7
大学生	0.6	0.7	21.4	38.7	38.1	0.7

全体では「勉強する気になった」（④＋⑤）が約 71%と多く、「やる気をなくした」（①＋②）が約 2%と極めて少ない。中学、高校、大学と進むにつれて、約 62%、約 72%、約 77%と勉強する気になる者が増えていく。

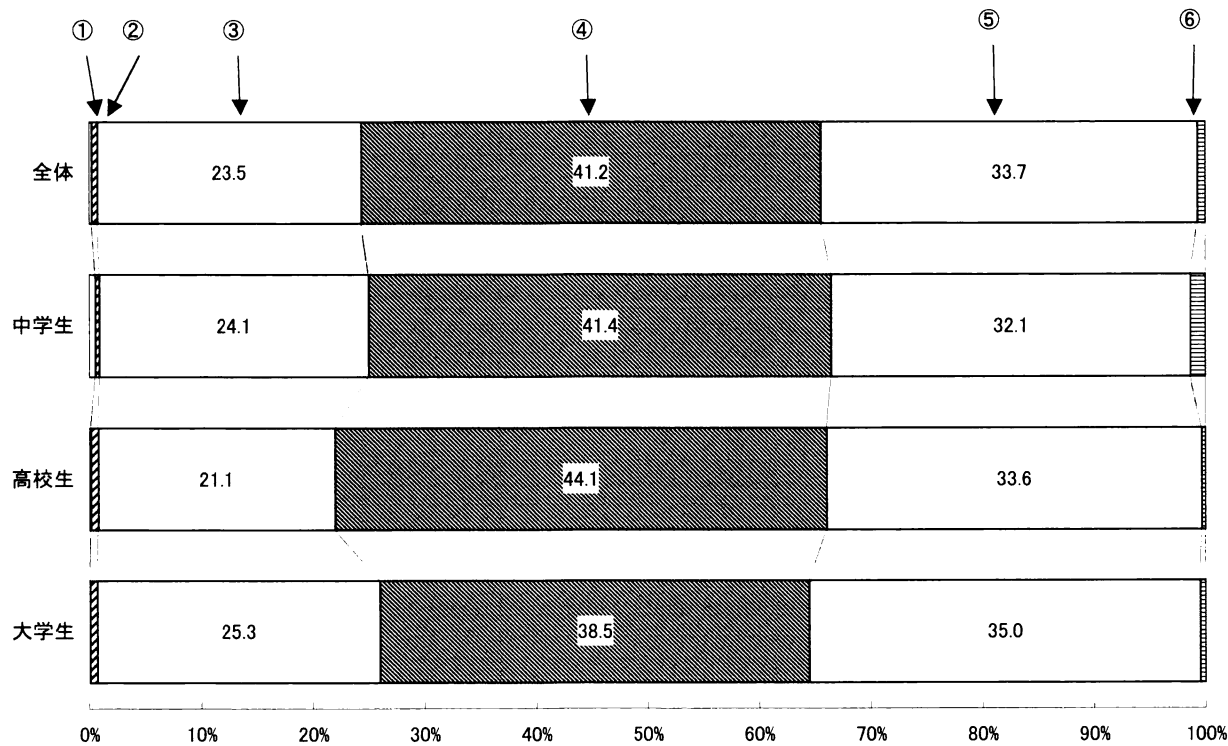


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体男	1.2	1.6	30.9	38.5	26.2	1.6
全体女	0.4	0.7	20.0	36.7	40.8	1.3
中学生男	1.5	2.5	34.6	35.9	22.4	3.1
中学生女	0.8	1.6	26.3	39.0	28.4	4.0
高校生男	1.4	1.8	28.7	37.0	30.3	0.7
高校生女	0.5	0.3	23.0	36.2	39.4	0.6
大学生男	1.0	0.7	29.6	41.5	26.3	1.0
大学生女	0.2	0.7	13.2	35.8	49.8	0.3

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)は、男子約 65%、女子約 78%で、女子の方が「人生のためになる授業」を受けたときに学習意欲がわくと言える。全般的に女子の「勉強する気になった」の回答が多いことが目立つが、特に大学生女子が約 86%と突出している。

また男子についても「勉強する気になった」(④+⑤)の回答が多い。中学生が約 58%、高校生が約 67%、大学生が約 68%となっており、中学から高校にかけては増加しているが、高校生と大学生ではほぼ同数となっている。

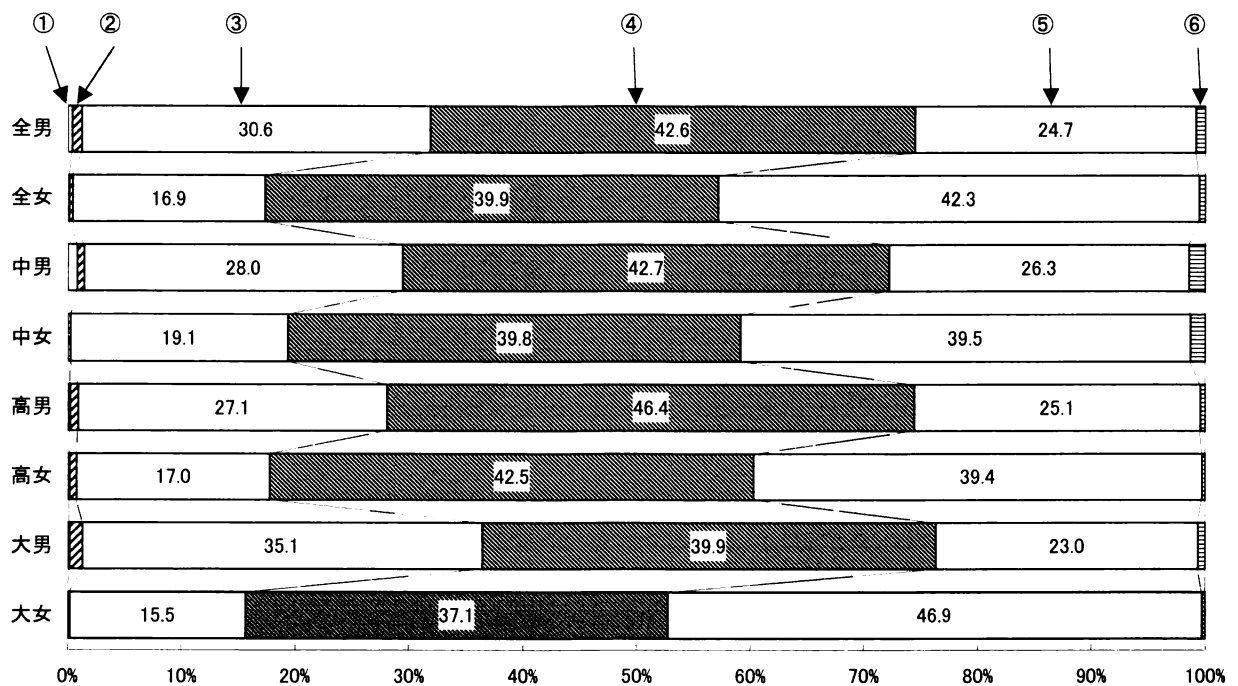
K-20. テストでいい点がとれたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.3	0.6	23.5	41.2	33.7	0.7
中学生	0.6	0.3	24.1	41.4	32.1	1.4
高校生	0.2	0.7	21.1	44.1	33.6	0.4
大学生	0.1	0.7	25.3	38.5	35.0	0.5

全体では、テストでいい点がとれたときに「勉強する気になった」(④+⑤)が約75%にもものぼる。また「やる気をなくした」(①+②)はほとんどいない。したがってテストでいい点がとれることが学習意欲を促進させると言える。

また中学、高校、大学の間で差はほとんどなく、このような結果は他のアンケート項目では見られない。

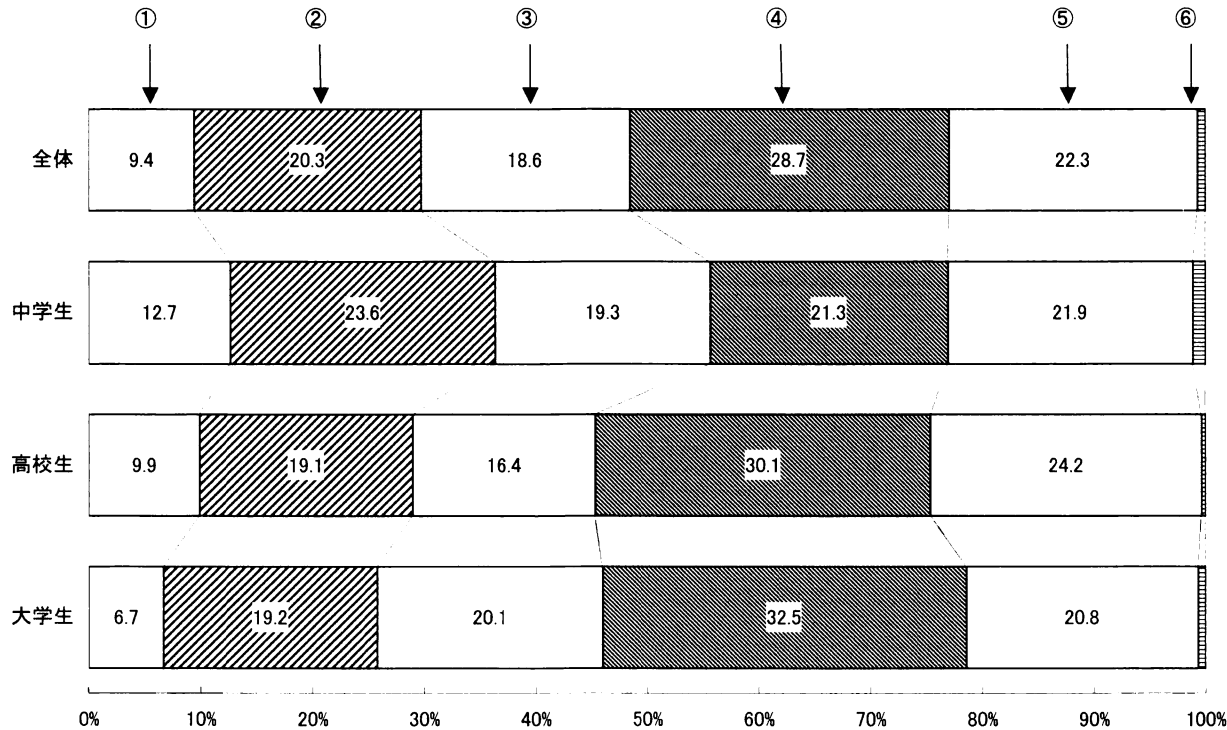


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.4	0.9	30.6	42.6	24.7	0.9
全女	0.1	0.3	16.9	39.9	42.3	0.6
中男	0.8	0.6	28.0	42.7	26.3	1.5
中女	0.3	0.0	19.1	39.8	39.5	1.3
高男	0.2	0.7	27.1	46.4	25.1	0.5
高女	0.2	0.6	17.0	42.5	39.4	0.3
大男	0.2	1.1	35.1	39.9	23.0	0.7
大女	0.0	0.2	15.5	37.1	46.9	0.3

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が男子約 67%、女子約 82%と男女共に高い数値を示している。しかし男女の間には約 15%の差がある。女子は中学、高校、大学共に一貫して同様な高い数値を示している。

しかし、男子では、「特に何も感じなかった」との回答が 30.6%もあった。大学生男子に至っては 35.1%が「特に何も感じなかった」と回答していることから、男子に関してはテストでよい点をとることが必ずしも学習意欲の促進につながるとは言い切れない。

K-21. テストで悪い点をとったとき

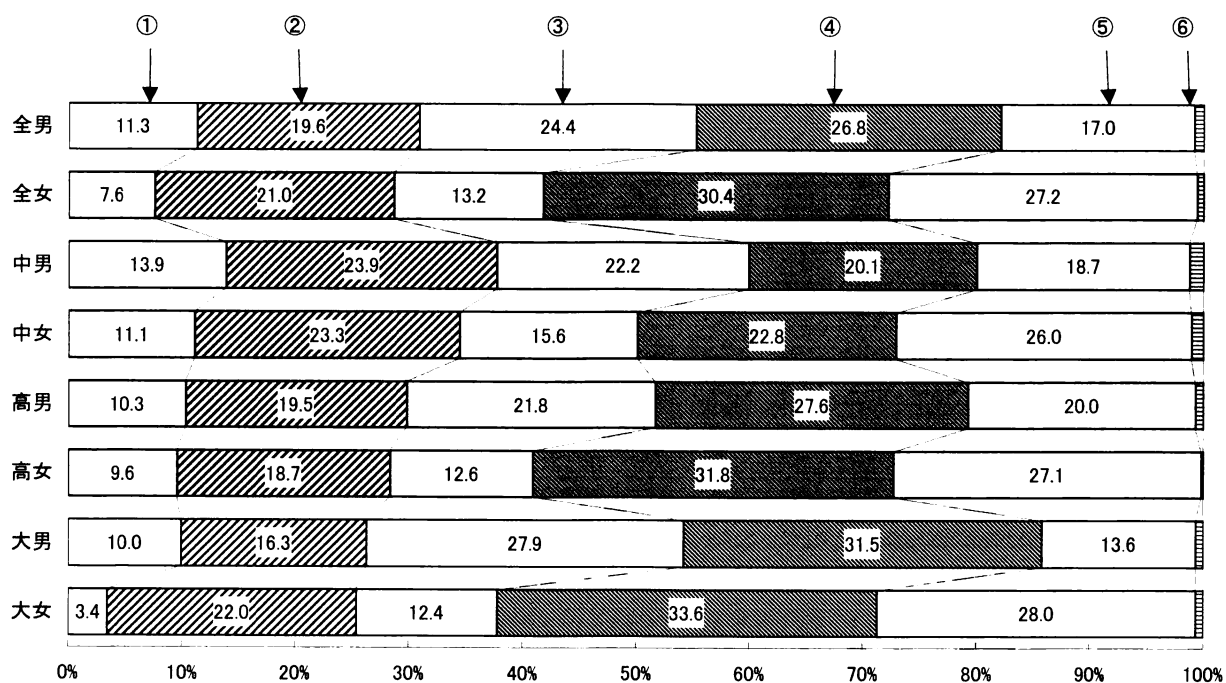


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	9.4	20.3	18.6	28.7	22.3	0.7
中学生	12.7	23.6	19.3	21.3	21.9	1.2
高校生	9.9	19.1	16.4	30.1	24.2	0.4
大学生	6.7	19.2	20.1	32.5	20.8	0.7

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約58%となり、「やる気をなくした」(①+②)の約29%の2倍となっている。したがって悪い結果にかえって発奮する者が半数以上を占めた。また「ものすごく英語を勉強する気になった」については、中学、高校、大学を通してほぼ同率の回答であった。

しがしながら「やる気をなくした」(①+②)と回答する者が非常に多く、特に中学生は約34%と、高校生、大学生に比べてやる気をなくす割合が高い。他のアンケート項目と比べて「やる気をなくした」の回答率が著しく高い項目のひとつである。

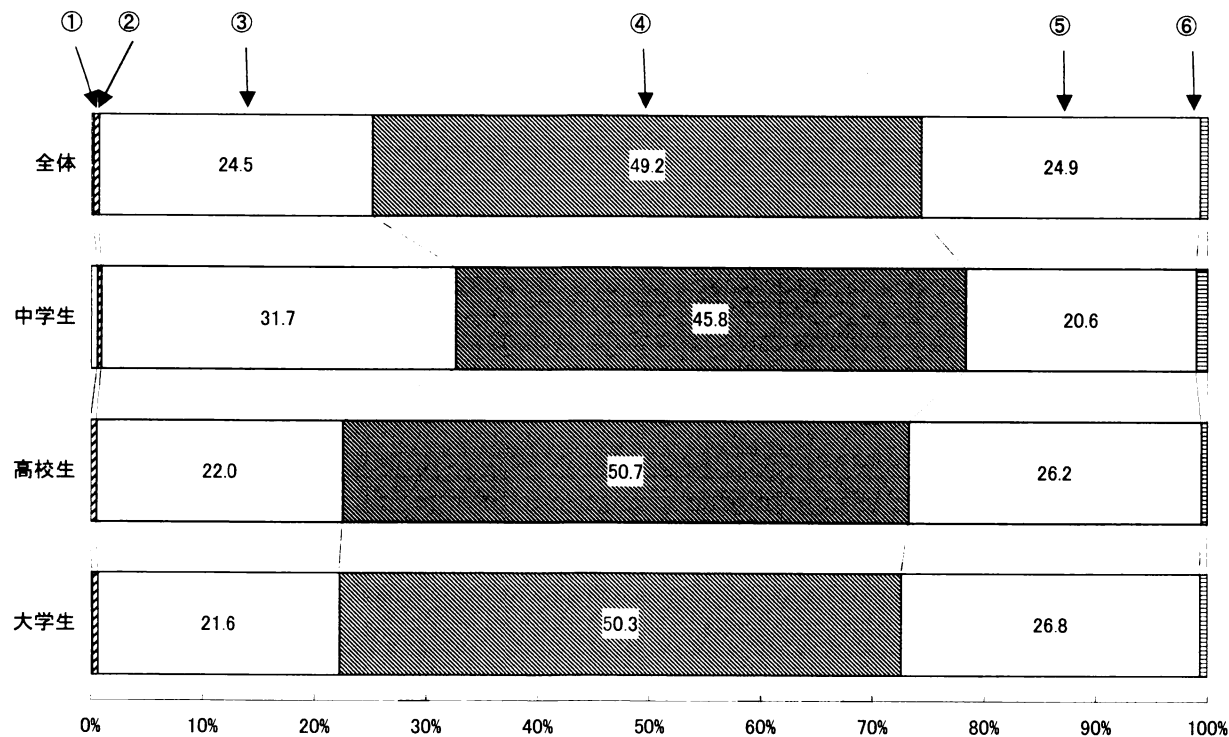
「特になにも感じなかった」が全体で13.2%と非常に少なく、テストの悪い結果が学習意欲に強く影響を与えることがわかる。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	11.3	19.6	24.4	26.8	17.0	0.9
全女	7.6	21.0	13.2	30.4	27.2	0.6
中男	13.9	23.9	22.2	20.1	18.7	1.2
中女	11.1	23.3	15.6	22.8	26.0	1.1
高男	10.3	19.5	21.8	27.6	20.0	0.7
高女	9.6	18.7	12.6	31.8	27.1	0.2
大男	10.0	16.3	27.9	31.5	13.6	0.7
大女	3.4	22.0	12.4	33.6	28.0	0.7

中学生男子はテストで悪い点をとると「勉強する気になった」(④+⑤)と「やる気をなくした」(①+②)がほぼ同数となっている。中学生女子も中学生男子に次いで「やる気をなくした」との回答が多かった。高校生女子、大学生女子は「勉強する気になった」との回答が共に60%前後であり、悪い点をとっても学習意欲へとつなげている。女子生徒は程度の差こそあれ、テストで悪い点をとったことをバネにして次回は良い点をとろうと意欲が湧くようだ。ここにも性差が表れていると言える。

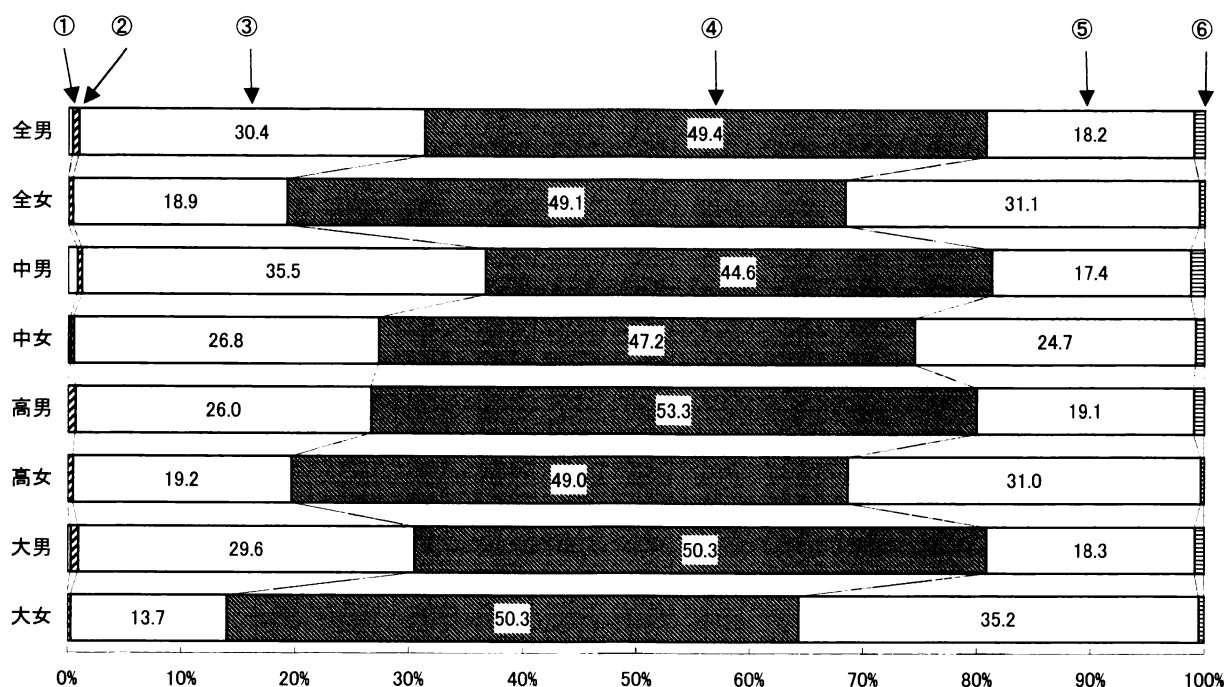
K-22. 文法がわかるようになったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.2	0.5	24.5	49.2	24.9	0.7
中学生	0.6	0.3	31.7	45.8	20.6	1.0
高校生	0.0	0.6	22.0	50.7	26.2	0.6
大学生	0.2	0.5	21.6	50.3	26.8	0.7

文法がわかるようになったときに全体で約 74%が「勉強する気になった」(④+⑤)と回答をしており、「やる気をなくした」(①+②)がほとんどいないことから、文法の理解が学習意欲の促進要因となっていることがわかる。

高校生と大学生ではほとんど数値に差が見られないが、中学生では「特になにも感じなかった」が 31.7%となっており、「勉強する気になった」との回答も高校生、大学生と比べて約 10%程度少なくなっている。

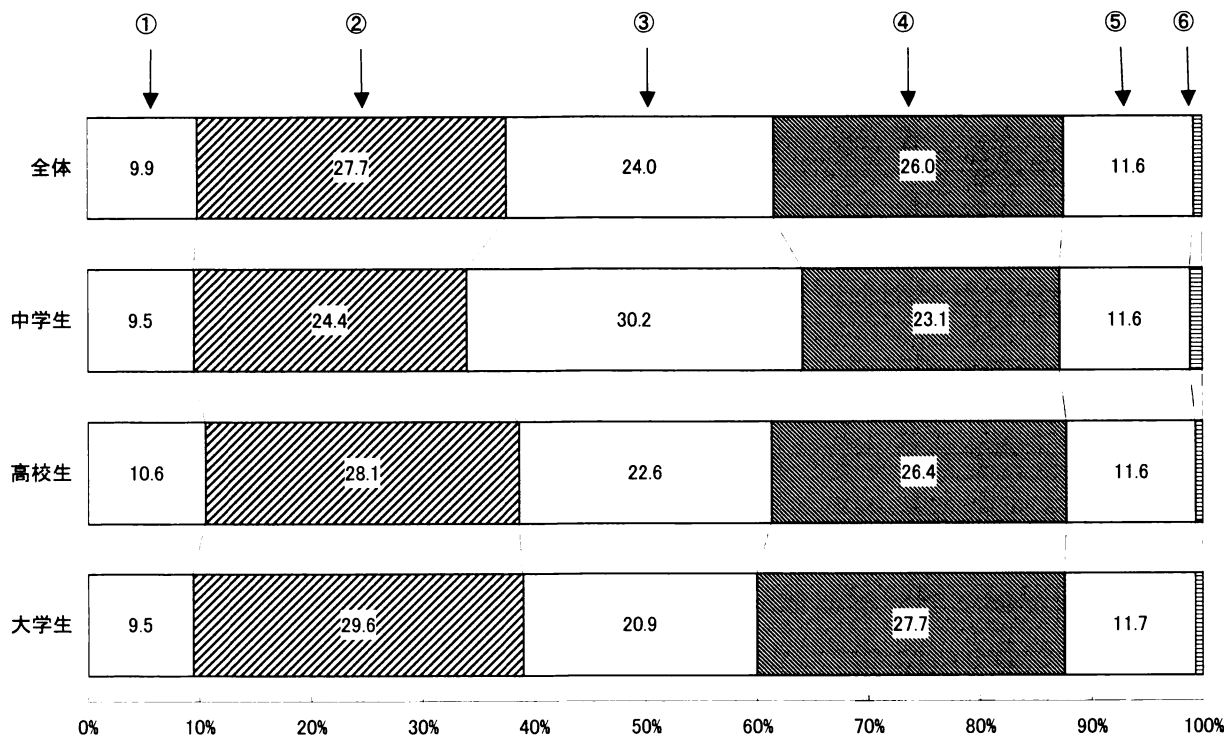


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.4	0.6	30.4	49.4	18.2	1.0
全女	0.1	0.4	18.9	49.1	31.1	0.5
中男	0.8	0.4	35.5	44.6	17.4	1.2
中女	0.3	0.3	26.8	47.2	24.7	0.8
高男	0.0	0.7	26.0	53.3	19.1	0.9
高女	0.0	0.5	19.2	49.0	31.0	0.3
大男	0.3	0.7	29.6	50.3	18.3	0.8
大女	0.0	0.3	13.7	50.3	35.2	0.5

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が男子で約 68%、女子で約 80%と男女共に高い数値を示している。男女の間には約 12%の差がある。女子は中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」と回答した者が増えている。「ものすごく勉強する気になった」が女子では中学、高校、大学と進むにつれて増えていくが、男子では 18%前後でほとんど変化しない。

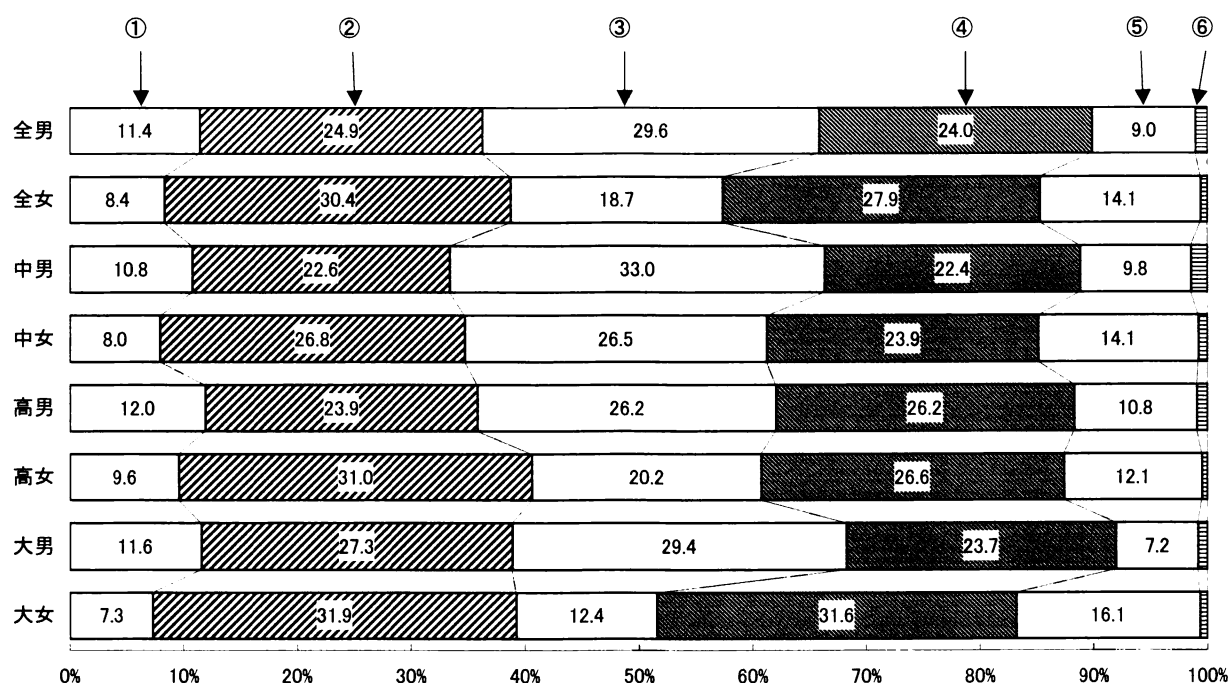
「特に何も感じなかった」と回答した者が全体の男子では 30.4%もいた。中学生男子が 35.5%、大学生男子が約 29.6%と高い数値を示している。男子に関しては文法理解が必ずしも学習意欲の促進につながるとは言い切れない結果となった。

K-23. 文法がわからなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	9.9	27.7	24.0	26.0	11.6	0.8
中学生	9.5	24.4	30.2	23.1	11.6	1.2
高校生	10.6	28.1	22.6	26.4	11.6	0.7
大学生	9.5	29.6	20.9	27.7	11.7	0.7

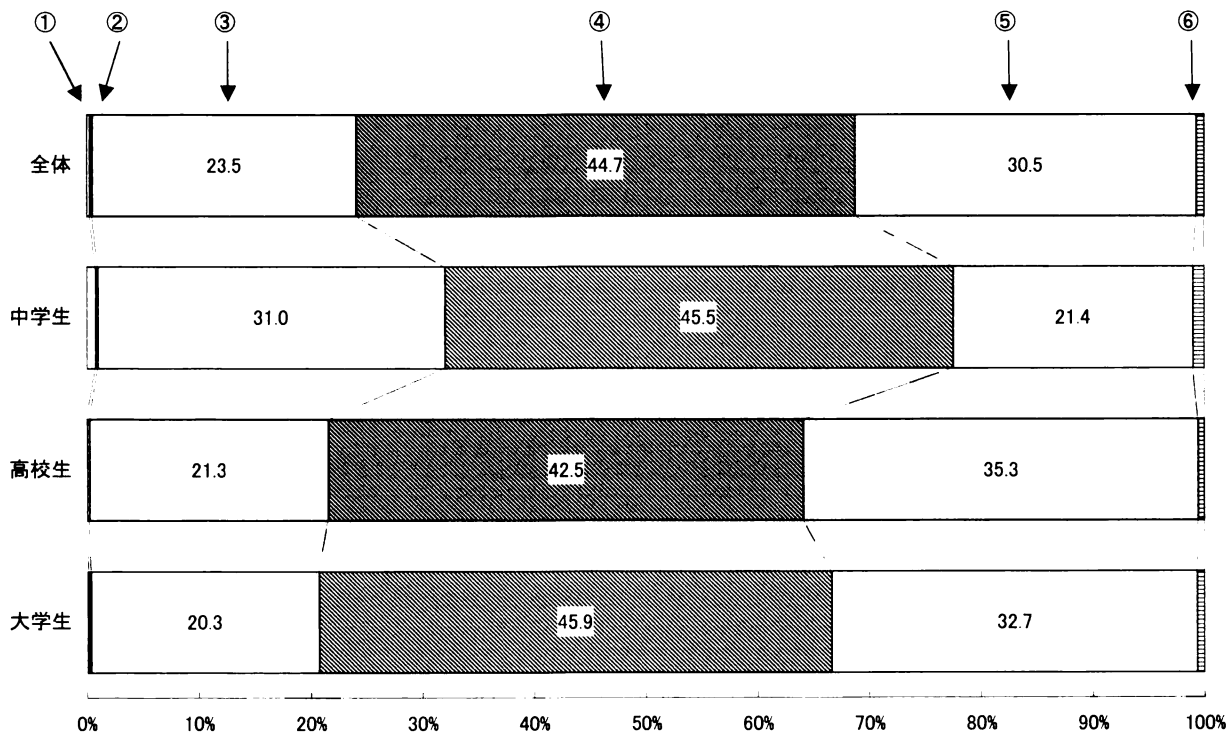
全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約 38%、「やる気をなくした」(①+②)も約 38%となっており、「特になにも感じなかった」を中心に対称的な分布になっている。数値の多少の差はあるが、中学生、高校生、大学生いずれも同様の分布となっている。この項目は学習の促進要因とも阻害要因とも言い切れない。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	11.4	24.9	29.6	24.0	9.0	1.0
全女	8.4	30.4	18.7	27.9	14.1	0.6
中男	10.8	22.6	33.0	22.4	9.8	1.5
中女	8.0	26.8	26.5	23.9	14.1	0.8
高男	12.0	23.9	26.2	26.2	10.8	0.9
高女	9.6	31.0	20.2	26.6	12.1	0.5
大男	11.6	27.3	29.4	23.7	7.2	0.8
大女	7.3	31.9	12.4	31.6	16.1	0.7

全体的に見ると男女共にやる気をなくす者と勉強する気になる者がほぼ同数になっている。ただし大学生を見ると「やる気をなくした」(①+②)が男子では約 39%、女子が約 39%でほぼ同数であるが、「勉強する気になった」(④+⑤)が男子では約 31%に対して女子では約 48%と大きな差が生じている。

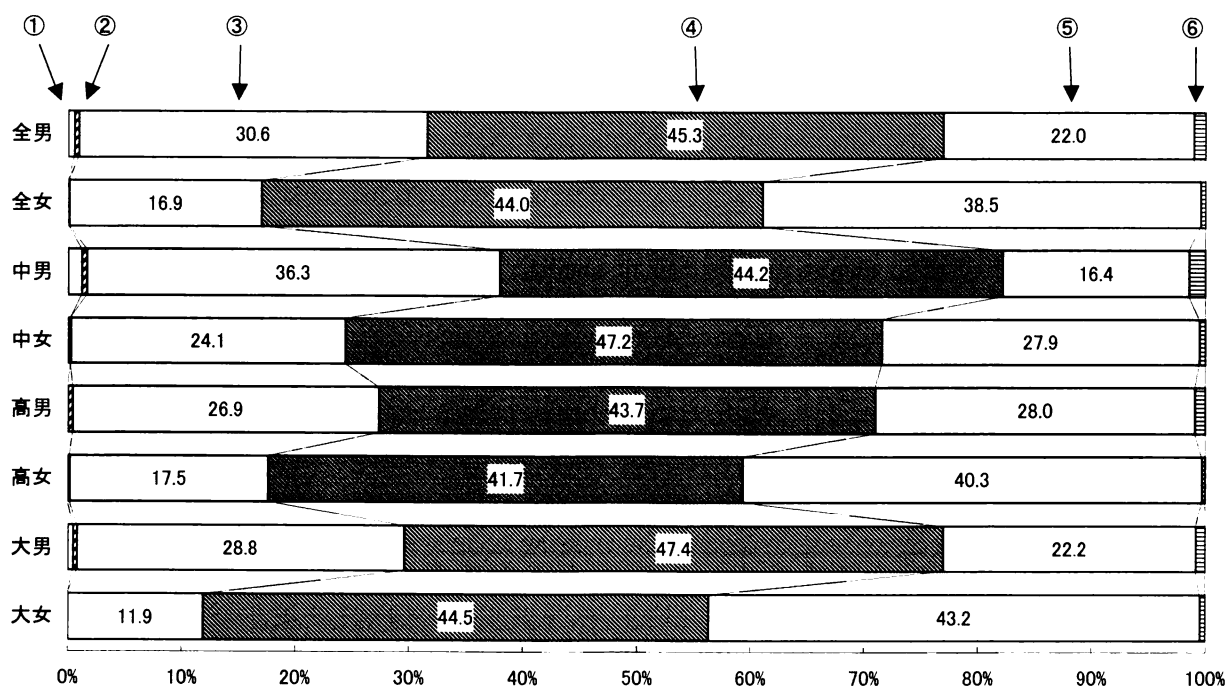
K-24. 英語で書かれたものを読んで内容がわかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.3	0.2	23.5	44.7	30.5	0.7
中学生	0.8	0.2	31.0	45.5	21.4	1.0
高校生	0.0	0.3	21.3	42.5	35.3	0.6
大学生	0.2	0.2	20.3	45.9	32.7	0.7

全体的には「勉強する気になった」(④+⑤)と答えた者が約75%で、「やる気をなくした」(①+②)と答えた者がほとんどおらず、K-22「文法がわかるようになったとき」とほぼ同様の傾向である。したがって書かれたものを読んで内容がわかることは学習促進の要因となっていることがわかる。

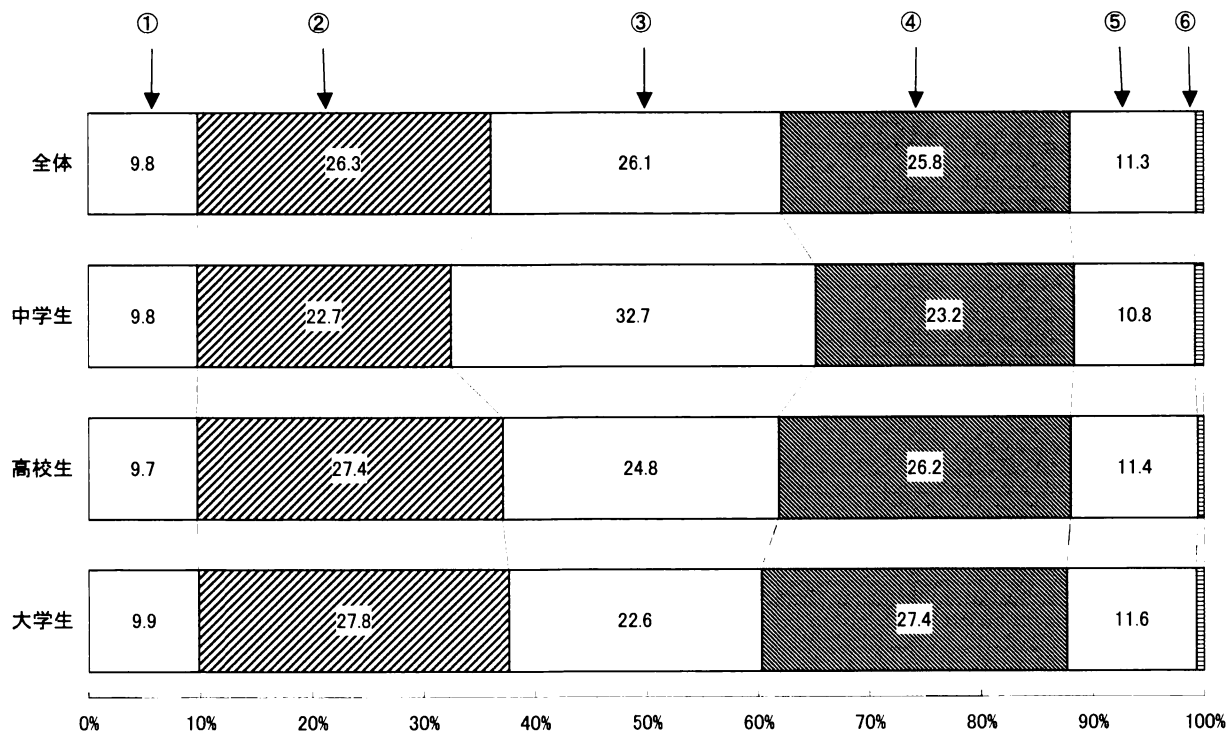
「ものすごく勉強する気になった」を見てみると、全体ではK-22と比べて5.6%多い30.5%となっているが、これは高校生がK-22では26.2%であったのが、この項目では35.3%と9.1%上昇していることが主な原因である。また、この回答については、わずかではあるが高校生が大学生を上回っている。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.6	0.4	30.6	45.3	22.0	1.0
全女	0.1	0.1	16.9	44.0	38.5	0.4
中男	1.2	0.4	36.3	44.2	16.4	1.5
中女	0.3	0.0	24.1	47.2	27.9	0.5
高男	0.0	0.5	26.9	43.7	28.0	0.9
高女	0.0	0.2	17.5	41.7	40.3	0.3
大男	0.5	0.3	28.8	47.4	22.2	0.8
大女	0.0	0.0	11.9	44.5	43.2	0.5

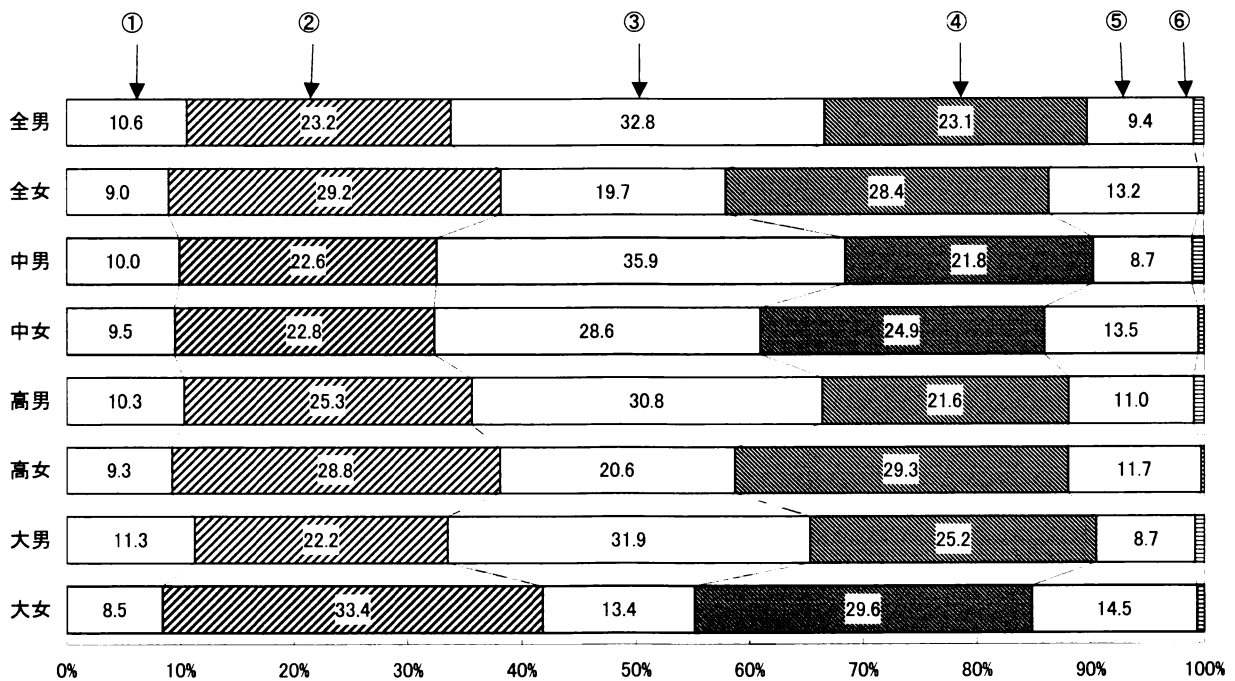
「勉強する気になった」(④+⑤)において、男女差が大きく表れている。全体では男子が約 67%と高い数値を示しているものの、女子においてはそれを 15%以上上回る約 83%にもものぼっている。中学、高校、大学別に見ても男女間の差は大きく開いている。女子は中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」の数値が伸びているが、男子では高校生の数値が一番高くなっている。

K-25. 英語で書かれたものを読んで内容がわからなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	9.8	26.3	26.1	25.8	11.3	0.7
中学生	9.8	22.7	32.7	23.2	10.8	0.8
高校生	9.7	27.4	24.8	26.2	11.4	0.6
大学生	9.9	27.8	22.6	27.4	11.6	0.7

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約 37%、「やる気をなくした」(①+②)が約 36%となっており、「特になにも感じなかった」を中心に ほぼ対称的な分布を示している。また数値の多少の差はあるが、中学生、高校生、大学生いずれも同様の分布となっている。「ものすごく勉強する気になった」および「まったくやる気をなくした」の両端の回答をした者が中学生、高校生、大学生の間ではほぼ一定の数値で差がないのが特徴である。これらの点において K-23「文法がわからなかったとき」と同様の結果となっている。

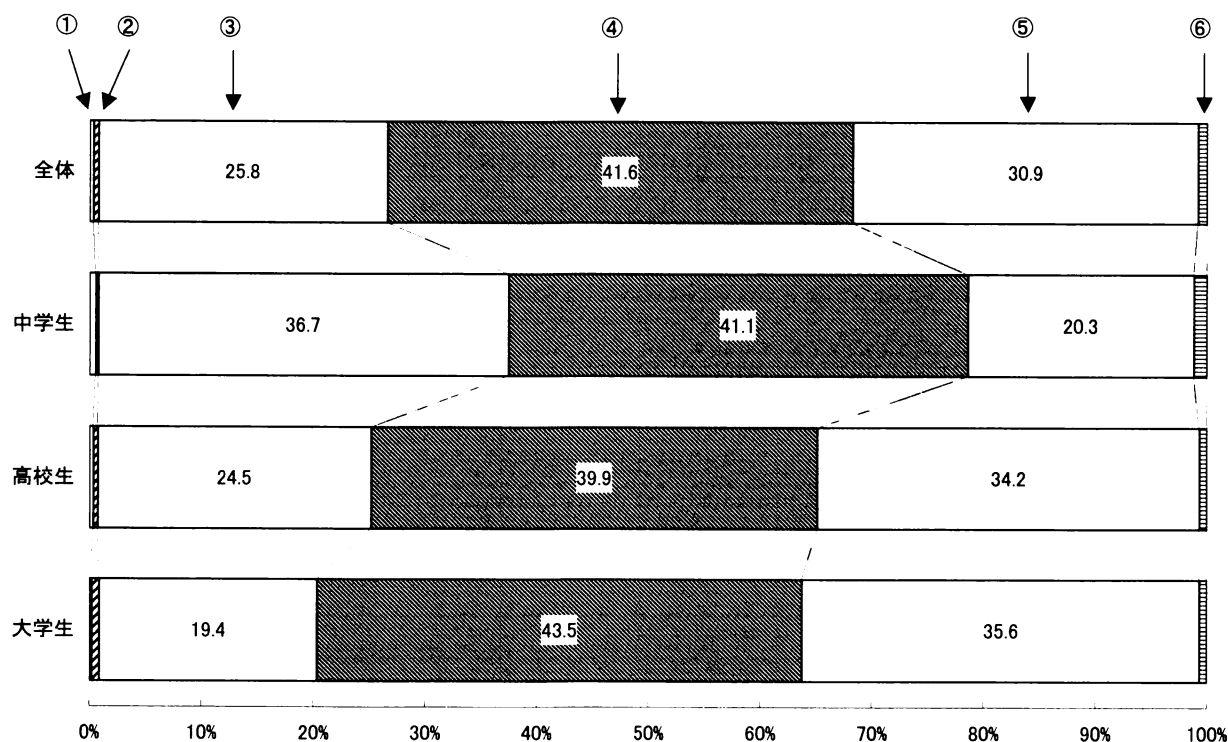


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	10.6	23.2	32.8	23.1	9.4	0.9
全女	9.0	29.2	19.7	28.4	13.2	0.5
中男	10.0	22.6	35.9	21.8	8.7	1.0
中女	9.5	22.8	28.6	24.9	13.5	0.5
高男	10.3	25.3	30.8	21.6	11.0	0.9
高女	9.3	28.8	20.6	29.3	11.7	0.3
大男	11.3	22.2	31.9	25.2	8.7	0.8
大女	8.5	33.4	13.4	29.6	14.5	0.7

全体を見ると「やる気をなくした」(①+②)と「勉強する気になった」(④+⑤)が男女それぞれほぼ同数になっていることがわかる。

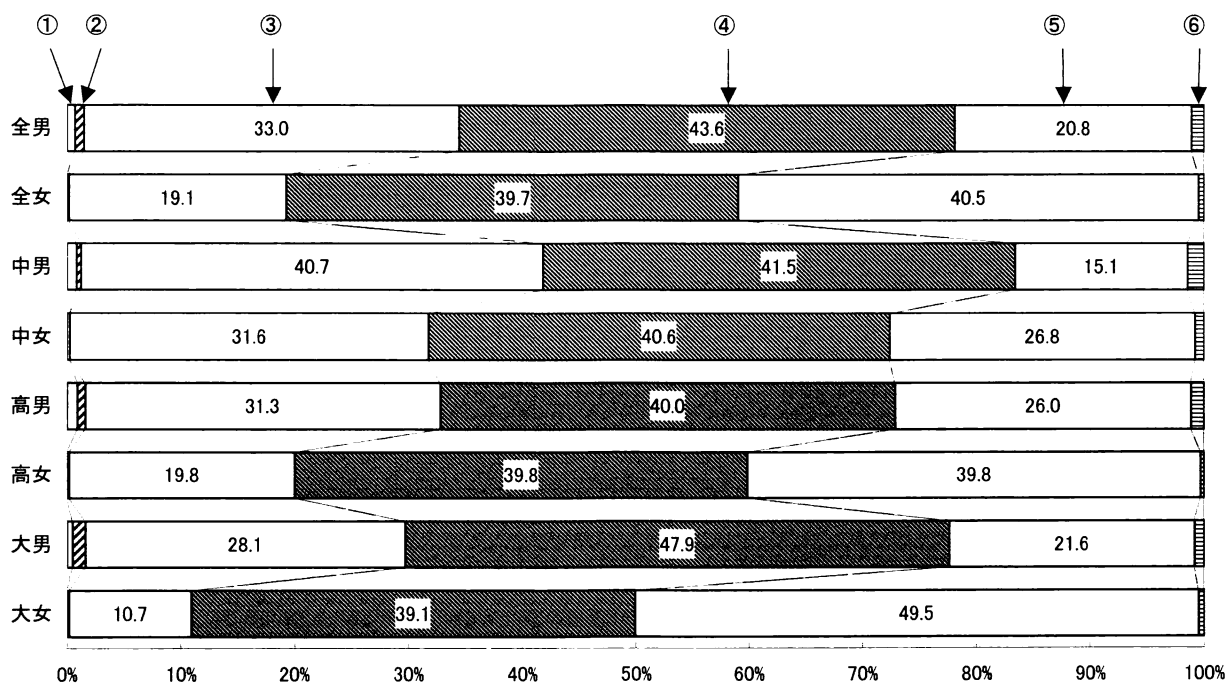
「勉強する気になった」(④+⑤)においては、中学、高校、大学いずれも女子が男子を約 8～10%上回っている。一方「やる気をなくした」においては、中学生では男女差がほとんど見られないが、高校、大学と進むにつれて差が広がっている。

K-26. 英語を聴いて意味がわかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.4	0.4	25.8	41.6	30.9	0.8
中学生	0.6	0.2	36.7	41.1	20.3	1.2
高校生	0.4	0.4	24.5	39.9	34.2	0.7
大学生	0.2	0.7	19.4	43.5	35.6	0.7

「英語を聴いて意味がわかったとき」に「勉強する気になった」(④+⑤)と答えた者が全体で約 73%、「やる気をなくした」(①+②)がほとんどおらず、学習を促進する要因のひとつであると言える。また中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」が増えている。

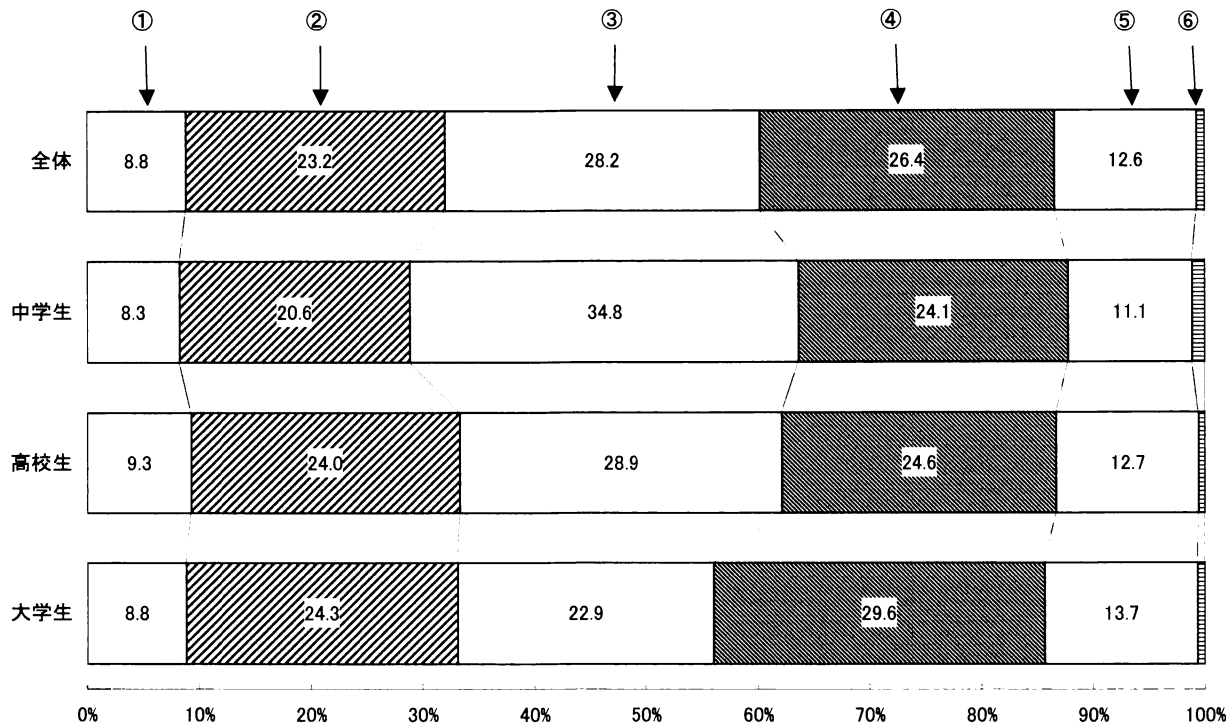


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.7	0.8	33.0	43.6	20.8	1.1
全女	0.1	0.1	19.1	39.7	40.5	0.5
中男	0.8	0.4	40.7	41.5	15.1	1.5
中女	0.3	0.0	31.6	40.6	26.8	0.8
高男	0.9	0.7	31.3	40.0	26.0	1.1
高女	0.0	0.2	19.8	39.8	39.8	0.3
大男	0.5	1.1	28.1	47.9	21.6	0.8
大女	0.0	0.2	10.7	39.1	49.5	0.5

ここでも男女差が見られる。全体で「勉強する気になった」(④+⑤)で男子約64%、女子約80%と約16%の差がある。「ものすごく勉強する気になった」においては、20%近い差が出ている。この差は、特に大学生男子 21.6%に対して大学生女子 49.5%とその差が約28%あることが主な原因となっている。

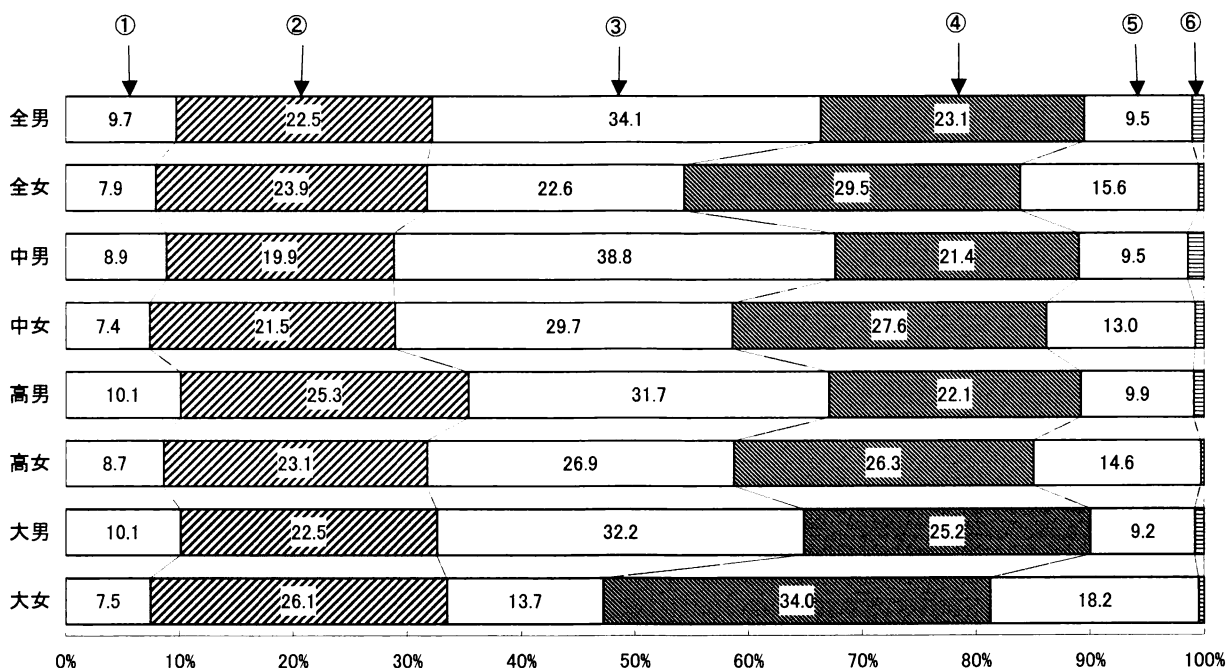
また大学生女子の「勉強する気になった」が約89%と高いことから、「英語を聴いて意味がわかる」ことが大学生女子の学習意欲を促進させる大きな要因であると言える。

K-27. 英語を聴いて意味がよくわからなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	8.8	23.2	28.2	26.4	12.6	0.8
中学生	8.3	20.6	34.8	24.1	11.1	1.2
高校生	9.3	24.0	28.9	24.6	12.7	0.6
大学生	8.8	24.3	22.9	29.6	13.7	0.7

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約 39%、「やる気をなくした」(①+②)が約 32%とやや「勉強する気になった」が多くなっている。その傾向は中学、高校、大学いずれも同じである。「特になにも感じなかった」が中学生で 34.8%もあるが高校生では 28.9%、大学生では 12.9%と減少している。

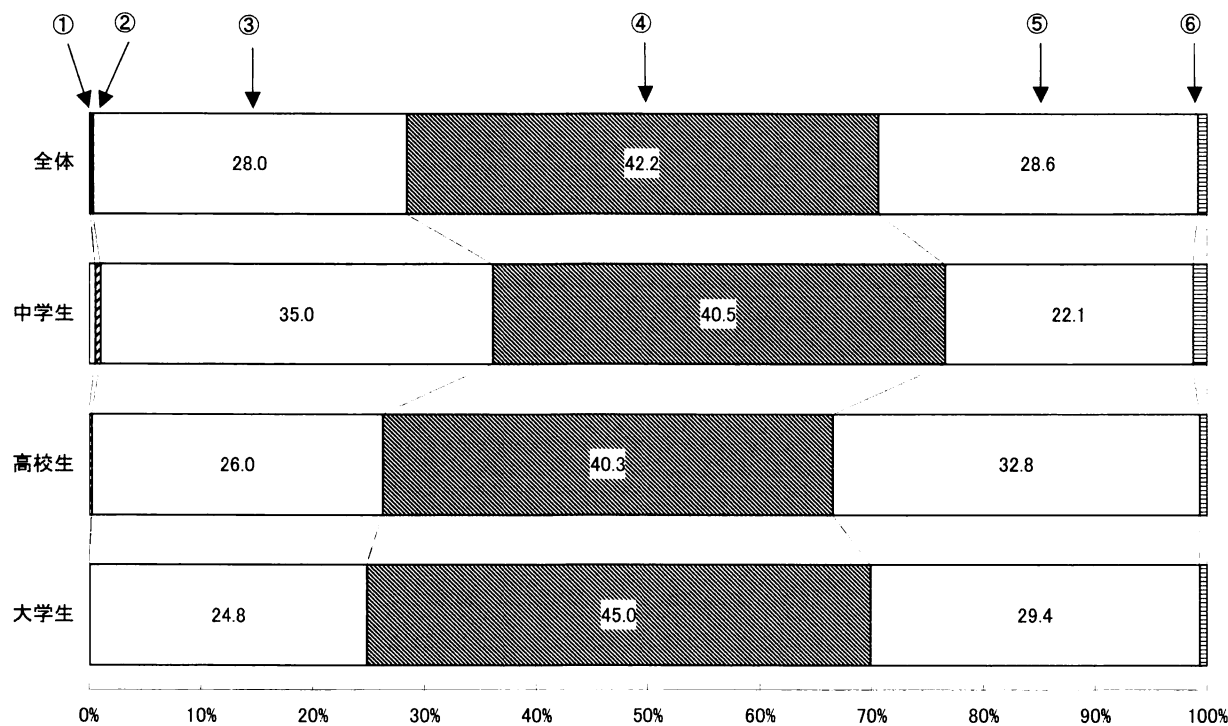


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	9.7	22.5	34.1	23.1	9.5	1.0
全女	7.9	23.9	22.6	29.5	15.6	0.5
中男	8.9	19.9	38.8	21.4	9.5	1.5
中女	7.4	21.5	29.7	27.6	13.0	0.8
高男	10.1	25.3	31.7	22.1	9.9	0.9
高女	8.7	23.1	26.9	26.3	14.6	0.3
大男	10.1	22.5	32.2	25.2	9.2	0.8
大女	7.5	26.1	13.7	34.0	18.2	0.5

「勉強する気になった」(④+⑤)では、中学生、高校生、大学生いずれも女子が男子を上回っており、特に大学生ではその差が約 18%と大きくなっている。これは大学生女子の数値が高いことが原因で、実に半数以上が「勉強する気になった」と回答している。

一方「やる気をなくした」(①+②)においては、高校生で男子が女子を約 4%上回ったのを除いて男女差はあまりない。

K-28. 英語で言いたいことがうまく書けたとき

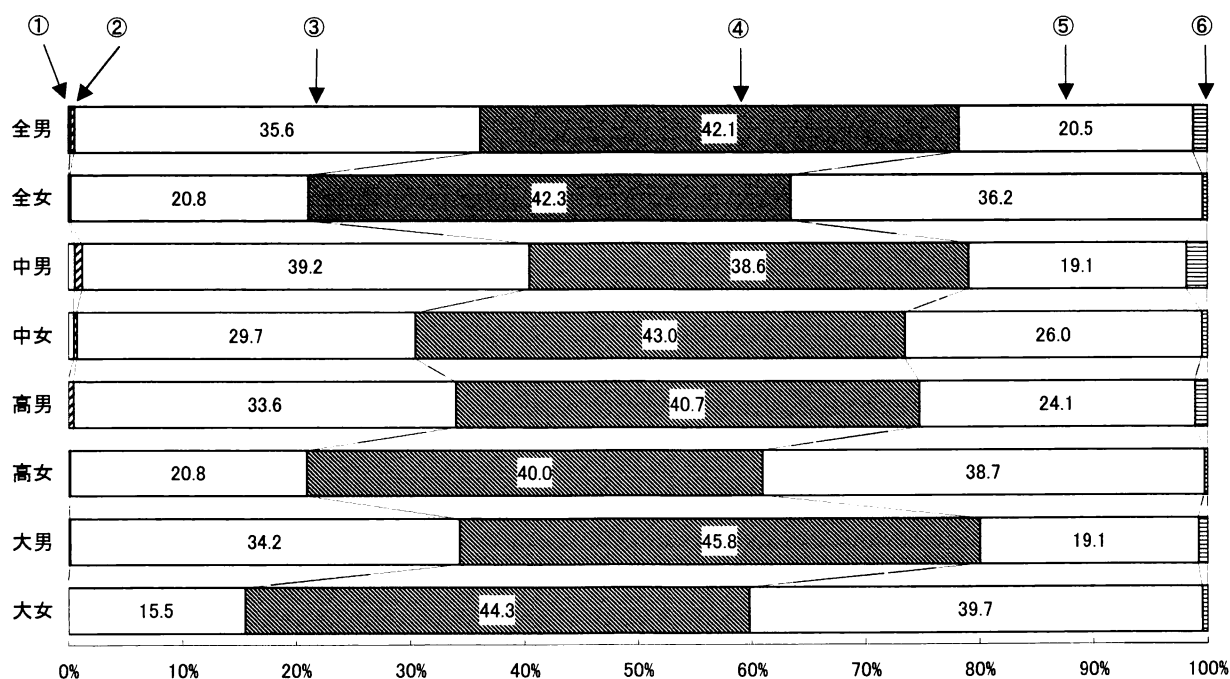


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	28.0	0.2	28.0	42.2	28.6	0.8
中学生	35.0	0.6	35.0	40.5	22.1	1.3
高校生	26.0	0.0	26.0	40.3	32.8	0.7
大学生	24.8	0.1	24.8	45.0	29.4	0.7

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が約 71%、「やる気をなくした」(①+②)がほとんどなく、自分の言いたいことが書けることが学習意欲を促進する要因になっている。中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」が増えているが、高校生と大学生ではあまり差がない。

また「ものすごく勉強する気になった」では高校生が 32.8%で大学生を 3.4%上回っている。

全体的には K-24「英語で書かれたものを読んでわかったとき」と同様の傾向がある。



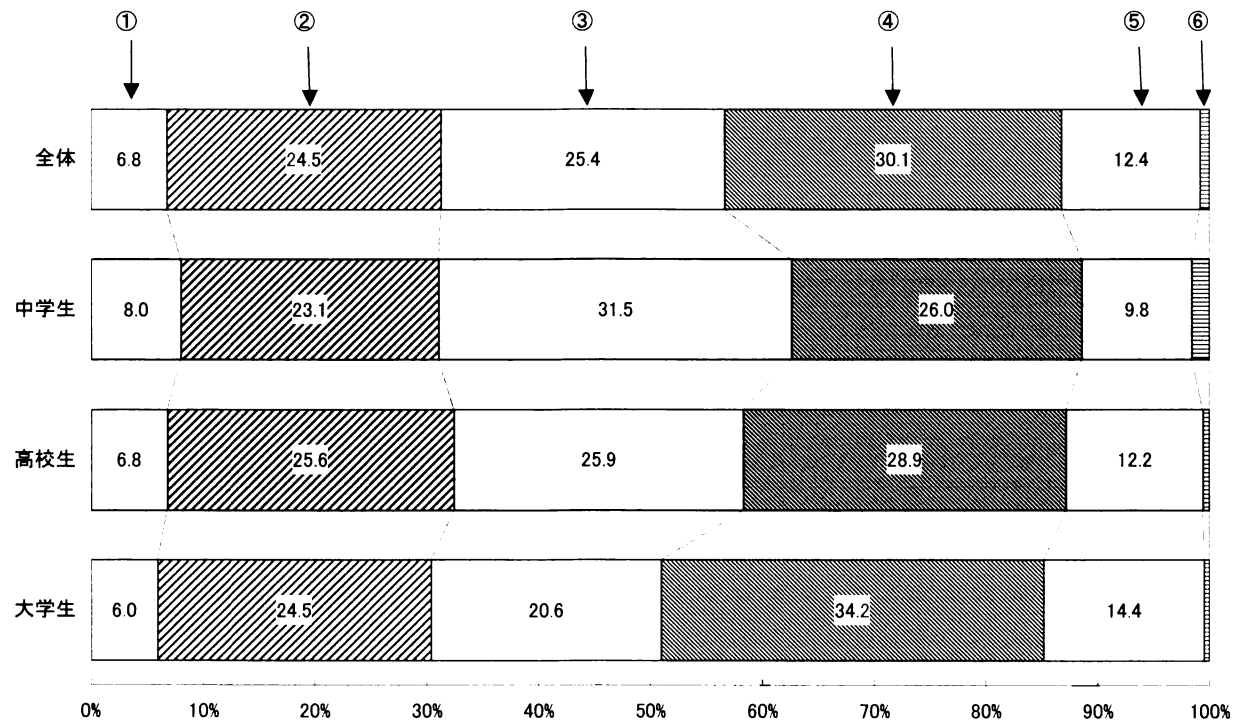
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.3	0.3	35.6	42.1	20.5	1.2
全女	0.1	0.1	20.8	42.3	36.2	0.4
中男	0.6	0.6	39.2	38.6	19.1	1.9
中女	0.5	0.3	29.7	43.0	26.0	0.5
高男	0.0	0.5	33.6	40.7	24.1	1.1
高女	0.0	0.2	20.8	40.0	38.7	0.3
大男	0.2	0.0	34.2	45.8	19.1	0.8
大女	0.0	0.0	15.5	44.3	39.7	0.5

数値に若干の違いがあるものの男女差においても K-24「英語で書かれたものを読んでわかったとき」と同様の傾向がある。

「勉強する気になった」(④+⑤)において、男女差が大きく表れている。全体では男子が約 63%と高い数値を示しているが、女子はそれを約 16%上回る約 79%になっている。中学生、高校生、大学生いずれでも男女の差は大きく開いている。女子は中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」の数値が伸びているが、男子では高校生と大学生がほぼ同じである。

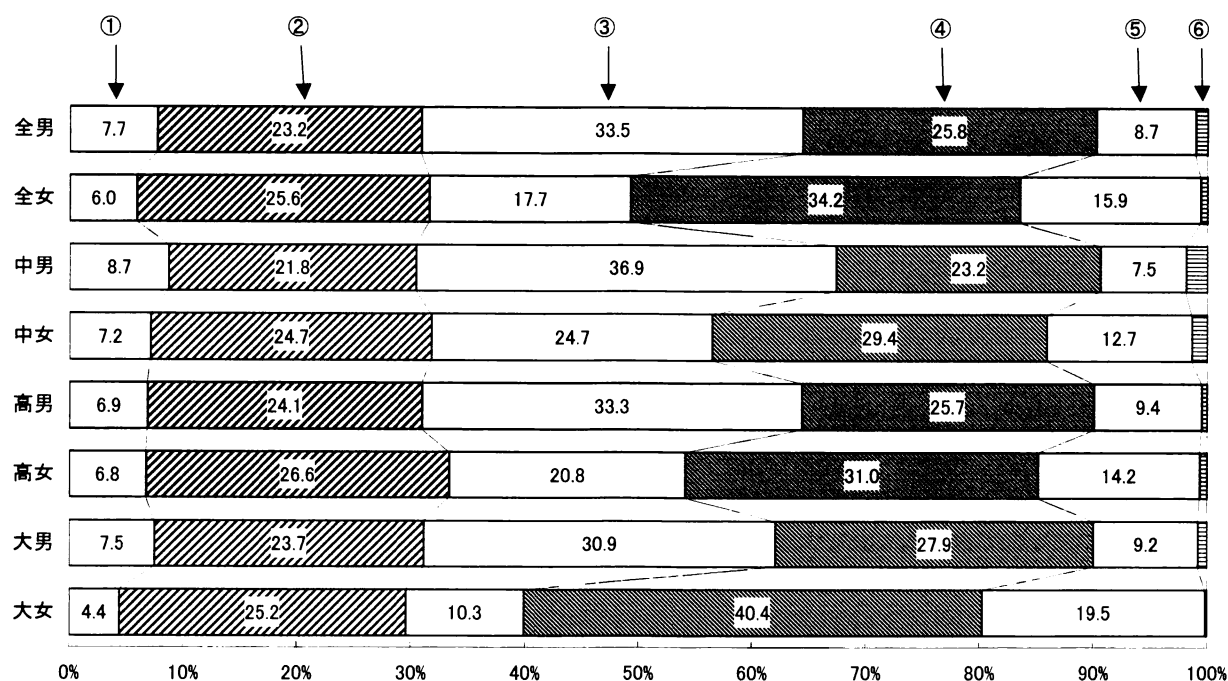
また「ものすごく勉強する気になった」は、女子では高校生と大学生がほぼ同じであるのに対して、男子では高校生が大学生を 5%上回っている。

K-29. 英語で言いたいことがうまく書けなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	6.8	24.5	25.4	30.1	12.4	0.8
中学生	8.0	23.1	31.5	26.0	9.8	1.6
高校生	6.8	25.6	25.9	28.9	12.2	0.6
大学生	6.0	24.5	20.6	34.2	14.4	0.5

全体では、「やる気をなくした」(①+②)が約31%、「勉強する気になった」(④+⑤)が約43%と10%以上「勉強する気になった」の方が多くなっている。「やる気をなくした」では、中学生、高校生、大学生の間に大きな違いは見られないが、「勉強する気になった」では、中学生約36%、高校生約41%、大学生約49%と中学、高校、大学と進むにつれて数値が増加している。これは K-31「英語で言いたいことがうまく言えなかったとき」とほぼ同じような傾向である。

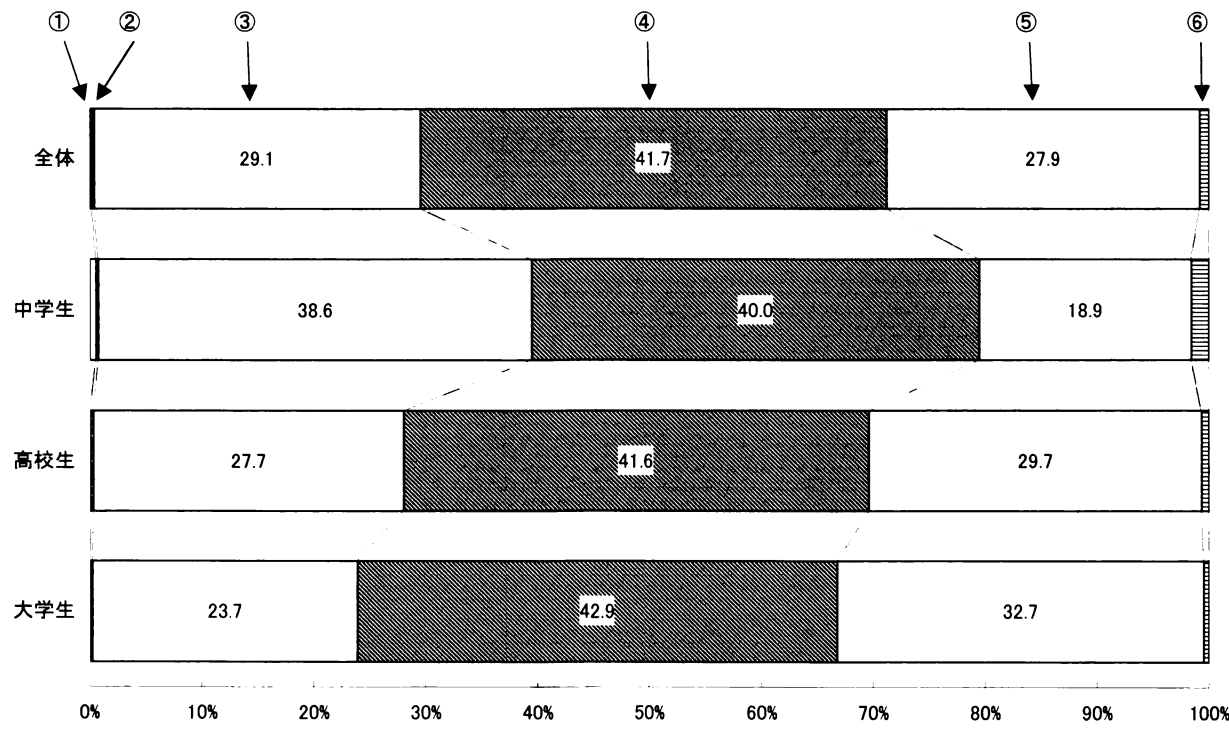


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	7.7	23.2	33.5	25.8	8.7	1.0
全女	6.0	25.6	17.7	34.2	15.9	0.6
中男	8.7	21.8	36.9	23.2	7.5	1.9
中女	7.2	24.7	24.7	29.4	12.7	1.3
高男	6.9	24.1	33.3	25.7	9.4	0.5
高女	6.8	26.6	20.8	31.0	14.2	0.6
大男	7.5	23.7	30.9	27.9	9.2	0.8
大女	4.4	25.2	10.3	40.4	19.5	0.2

「やる気をなくした」(①+②)について見ると全体では男女間に差が見られない。それに対して「勉強する気になった」(④+⑤)は男子約 35%、女子約 50%と約 15%もの差がある。この差は中学生、高校生では約 10%程度であるが、大学生では約 23%にもものぼっている。

男女差においても K-31「英語で言いたいことがうまく言えなかったとき」と非常に似た傾向である。

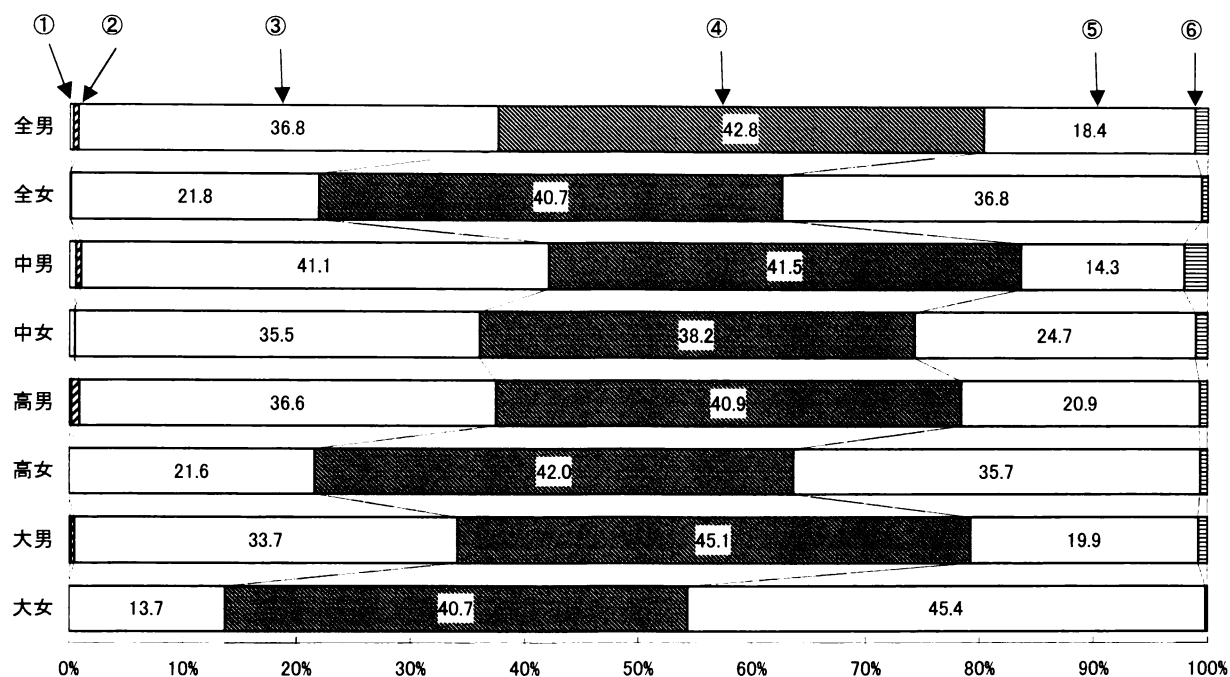
K-30. 英語で言いたいことがうまく言えたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.2	0.2	29.1	41.7	27.9	0.9
中学生	0.6	0.2	38.6	40.0	18.9	1.6
高校生	0.1	0.3	27.7	41.6	29.7	0.7
大学生	0.1	0.2	23.7	42.9	32.7	0.5

ここでも K-28「英語で言いたいことがうまく書けたとき」とほぼ同様の傾向である。「勉強する気になった」(④+⑤)が全体で約 70%であり、この割合は中学、高校、大学と進むにつれて大きくなっている。一方、「やる気をなくした」(①+②)の回答は中学生、高校生、大学生のいずれでもほとんどいない。ここでも「うまく言えること」は学習意欲の強い促進要因となっている。

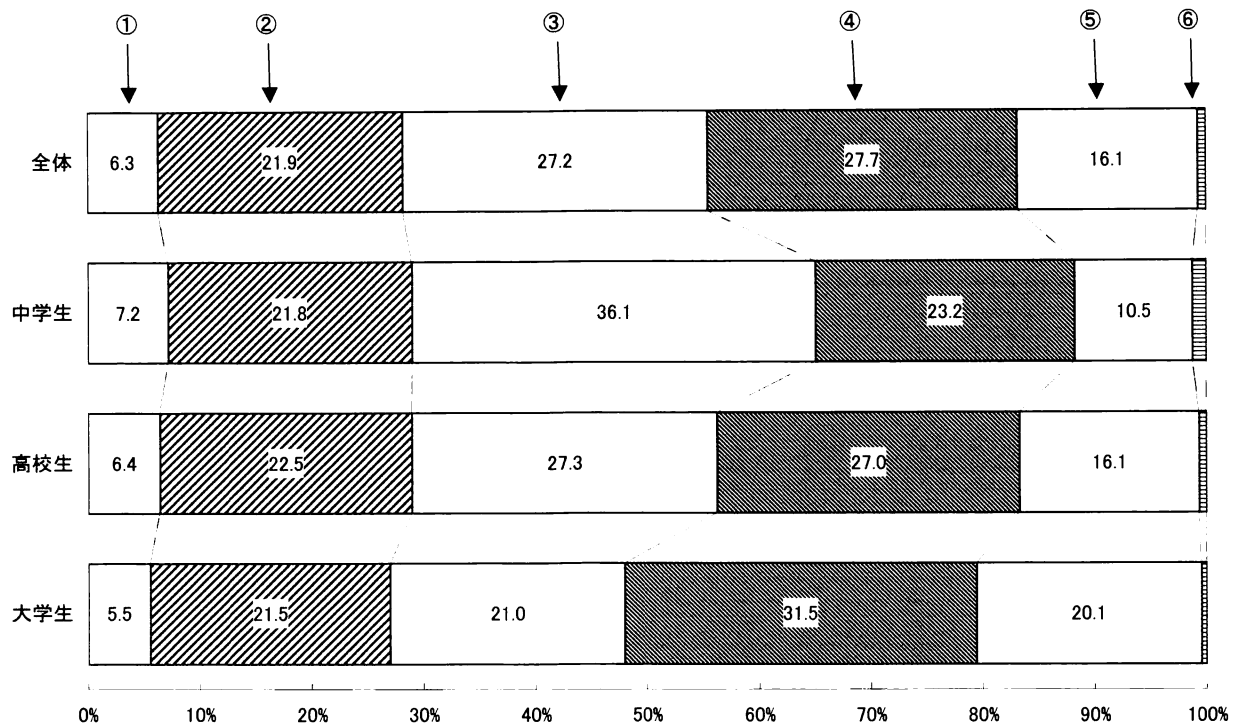
「勉強する気になった」の回答は K-28「英語で言いたいことがうまく書けたとき」と同程度の数値で、言いたいことが言えたときの方が書けたときよりもより英語を勉強する気になるとは言えない。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.3	0.5	36.8	42.8	18.4	1.2
全女	0.1	0.0	21.8	40.7	36.8	0.6
中男	0.6	0.4	41.1	41.5	14.3	2.1
中女	0.5	0.0	35.5	38.2	24.7	1.1
高男	0.2	0.7	36.6	40.9	20.9	0.7
高女	0.0	0.0	21.6	42.0	35.7	0.6
大男	0.2	0.3	33.7	45.1	19.9	0.8
大女	0.0	0.0	13.7	40.7	45.4	0.2

全体では、男子、女子ともに「勉強する気になった」(④+⑤)と回答した者の数値が高い。しかし、男女差も大きく、男子では約 61%であるが、女子はそれを約 17%も上回る約 78%となっている。中学生、高校生、大学生いずれでも女子の方が「勉強する気になった」の数値が高い。特に大学生女子の「ものすごく勉強する気になった」が 45.4%と高く、これは K-28「英語で言いたいことがうまく書けたとき」と比べても約 6%上回っている。「英語でうまく言える」ことが特に大学生女子にとって強い学習意欲促進要因となっている。

K-31. 英語で言いたいことがうまく言えなかったとき

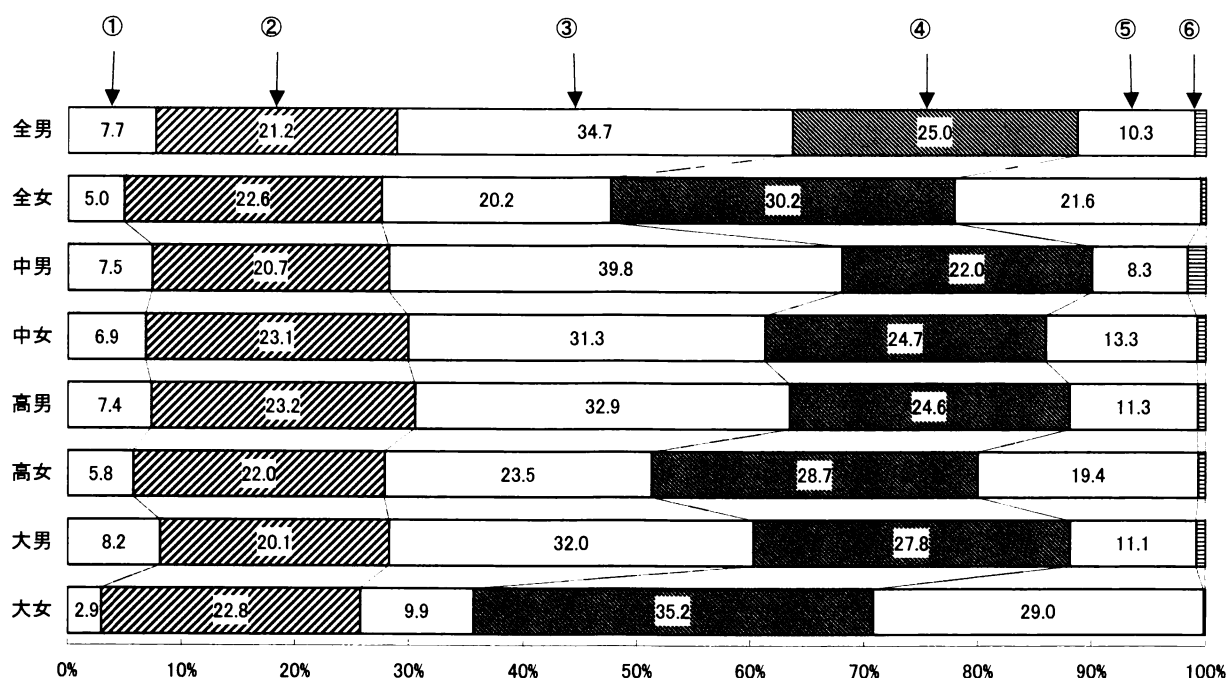


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	6.3	21.9	27.2	27.7	16.1	0.8
中学生	7.2	21.8	36.1	23.2	10.5	1.3
高校生	6.4	22.5	27.3	27.0	16.1	0.7
大学生	5.5	21.5	21.0	31.5	20.1	0.5

K-29「英語で言いたいことがうまく書けなかったとき」と似た傾向を示している。全体では「やる気をなくした」(①+②)が約 28%、「勉強する気になった」(④+⑤)が約 44%となっており、「勉強する気になった」が約 16%多くなっている。

「やる気をなくした」(①+②)では、ここでも中学生、高校生、大学生間で大きな違いは見られなかった。一方「勉強する気になった」でも、中学生約 36%、高校生約 41%、大学生約 49%と中学、高校、大学と進むにつれて数値が増加しており、K-29 と同様の傾向である。

「ものすごく勉強する気になった」と回答した者が、中学、高校、大学と進むにつれて伸びており、K-29 よりも伸び幅が大きくなっている。

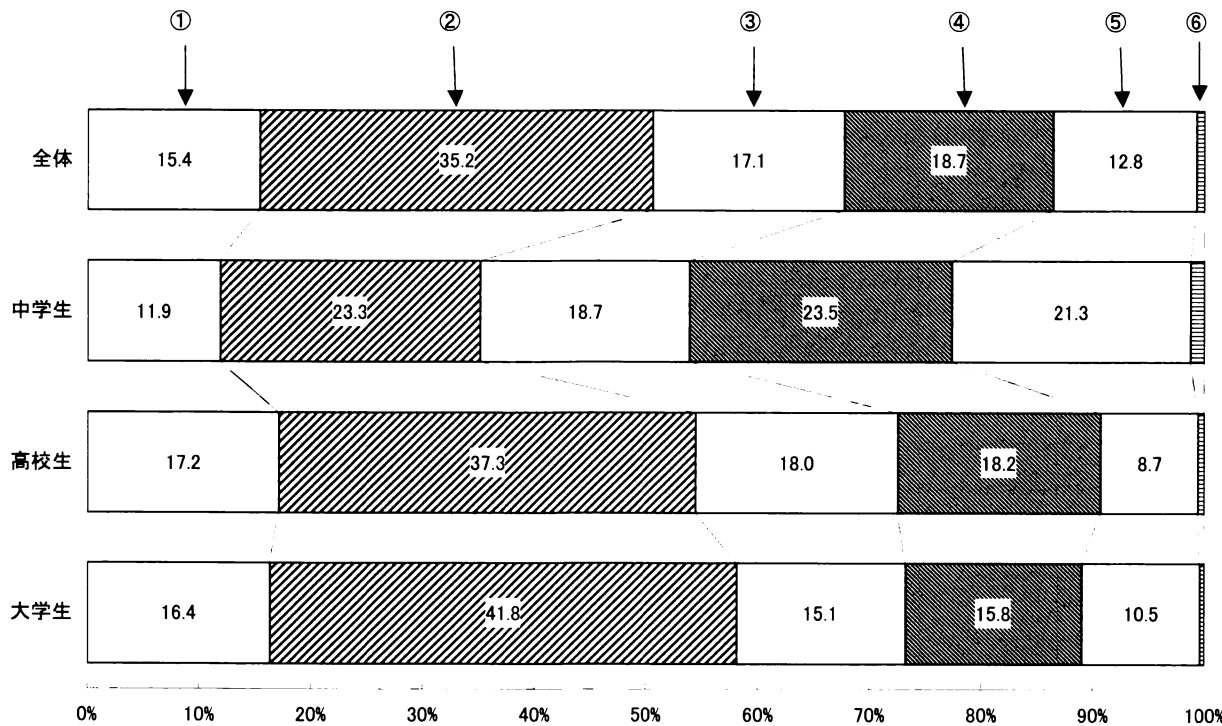


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	7.7	21.2	34.7	25.0	10.3	1.0
全女	5.0	22.6	20.2	30.2	21.6	0.5
中男	7.5	20.7	39.8	22.0	8.3	1.7
中女	6.9	23.1	31.3	24.7	13.3	0.8
高男	7.4	23.2	32.9	24.6	11.3	0.7
高女	5.8	22.0	23.5	28.7	19.4	0.6
大男	8.2	20.1	32.0	27.8	11.1	0.8
大女	2.9	22.8	9.9	35.2	29.0	0.2

「やる気をなくした」(①+②)を見ると、全体では男子が約 29%、女子が約 28% とほとんど男女の差がなく、中学生、高校生、大学生間でもあまり大きな差は見られない。それに対して「勉強する気になった」(④+⑤)では、男女差が大きく見られる。全体では男子が約 35%、女子が約 52%と約 17%女子の方が多くなっている。「勉強する気になった」の回答は男子においても女子においても中学、高校、大学と進むにつれて増えている。しかし、その伸び幅は男子に比べて女子の方が大きく、したがって、中学、高校、大学と進むにつれて男女差は大きくなっている。

さらに細かく見ていくと K-29「英語で言いたいことがうまく書けなかったとき」の「ものすごく勉強する気になった」との回答と若干の違いが見られる。「うまく言えなかったとき」の方が高校生女子で約 5%、大学生女子で約 10%高い数値を示している。このことから女子では年齢とともに「口頭でできなかったこと」と学習意欲の促進との関連が強くなっていることがわかる。

K-32. 英語の単語をたくさん覚えなければならないとき

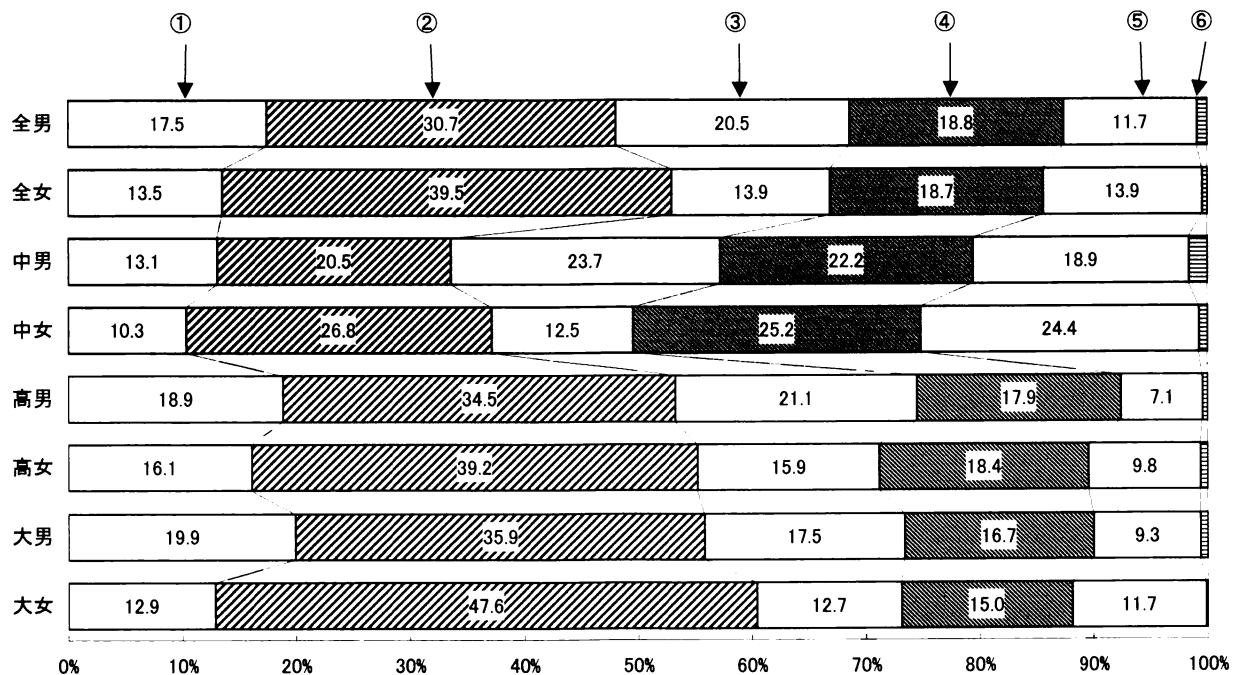


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	15.4	35.2	17.1	18.7	12.8	0.7
中学生	11.9	23.3	18.7	23.5	21.3	1.3
高校生	17.2	37.3	18.0	18.2	8.7	0.6
大学生	16.4	41.8	15.1	15.8	10.5	0.4

これまでとは非常に異なった結果を示している。

「やる気をなくした」(①+②)が約51%となっていて、半数以上の回答者が「単語をたくさん覚えなければならない」ことに対してやる気をなくすと答えている。逆に「勉強する気になった」(④+⑤)は約32%であり、他の回答と比較すると、かなり低い。

中学と高校・大学間に大きな違いが見られる。「勉強する気になった」が、中学生では約45%であるが、高校生では約27%、大学生は約26%となり、中学から高校にかけて大きな変化が見られる。「やる気をなくした」に目を向けると、中学生が約35%であるのに対し、高校生が約55%、そして大学生が約58%と半数を越えている。



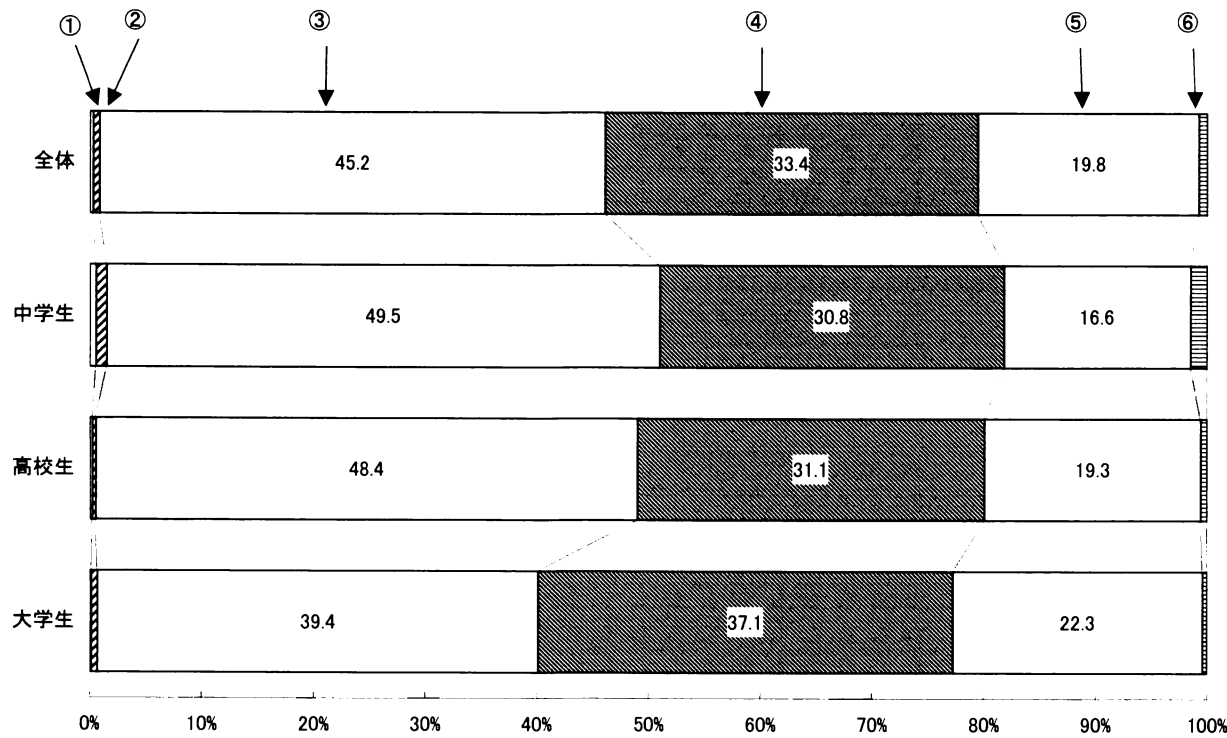
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	17.5	30.7	20.5	18.8	11.7	0.9
全女	13.5	39.5	13.9	18.7	13.9	0.5
中男	13.1	20.5	23.7	22.2	18.9	1.7
中女	10.3	26.8	12.5	25.2	24.4	0.8
高男	18.9	34.5	21.1	17.9	7.1	0.5
高女	16.1	39.2	15.9	18.4	9.8	0.6
大男	19.9	35.9	17.5	16.7	9.3	0.7
大女	12.9	47.6	12.7	15.0	11.7	0.2

男女別の結果においてもこれまでとは非常に異なった結果となった。

「やる気をなくした」(①+②)が、男子より女子の方が若干ではあるが多い。特に中学生、高校生、大学生すべてで女子の方が「やる気をなくした」が多くなっている項目はこれだけである。

また男女の差が小さいというのもこの項目の特徴である。大学生女子では「勉強する気になった」(④+⑤)が、約 27%と大学生男子と同じ数値になっている。このアンケートのほぼ全項目で、大学生女子が大学生男子よりもやる気において勝っていたことを考えると、この結果は注目に値する。

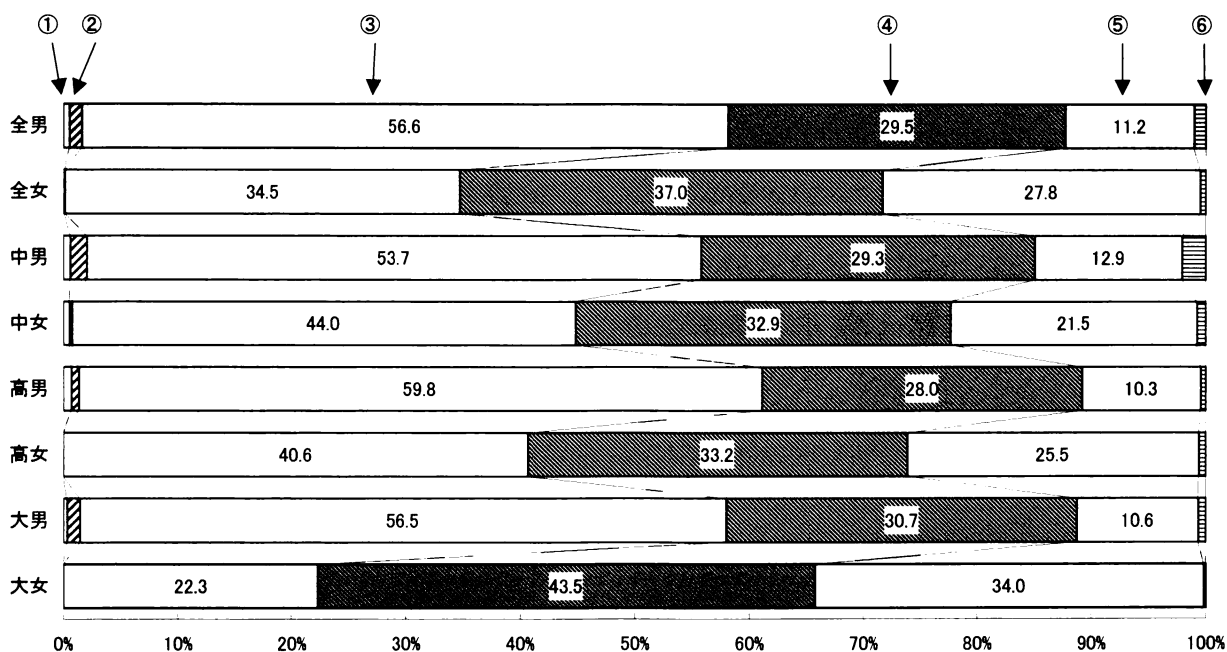
K-33. 英語の発音がうまくできたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.3	0.6	45.2	33.4	19.8	0.8
中学生	0.6	0.9	49.5	30.8	16.6	1.5
高校生	0.3	0.3	48.4	31.1	19.3	0.6
大学生	0.2	0.6	39.4	37.1	22.3	0.4

全体では「やる気をなくした」(①+②)と回答した者はほとんどいない。「勉強する気になった」(④+⑤)が約 53%になる。この傾向は中学、高校、大学と進むにつれて強くなっていく。

同時に、学習意欲促進につながらない「特になにも感じなかった」と回答した者も、全体で約 45%、中学生、高校生では 50%近くにもなる。

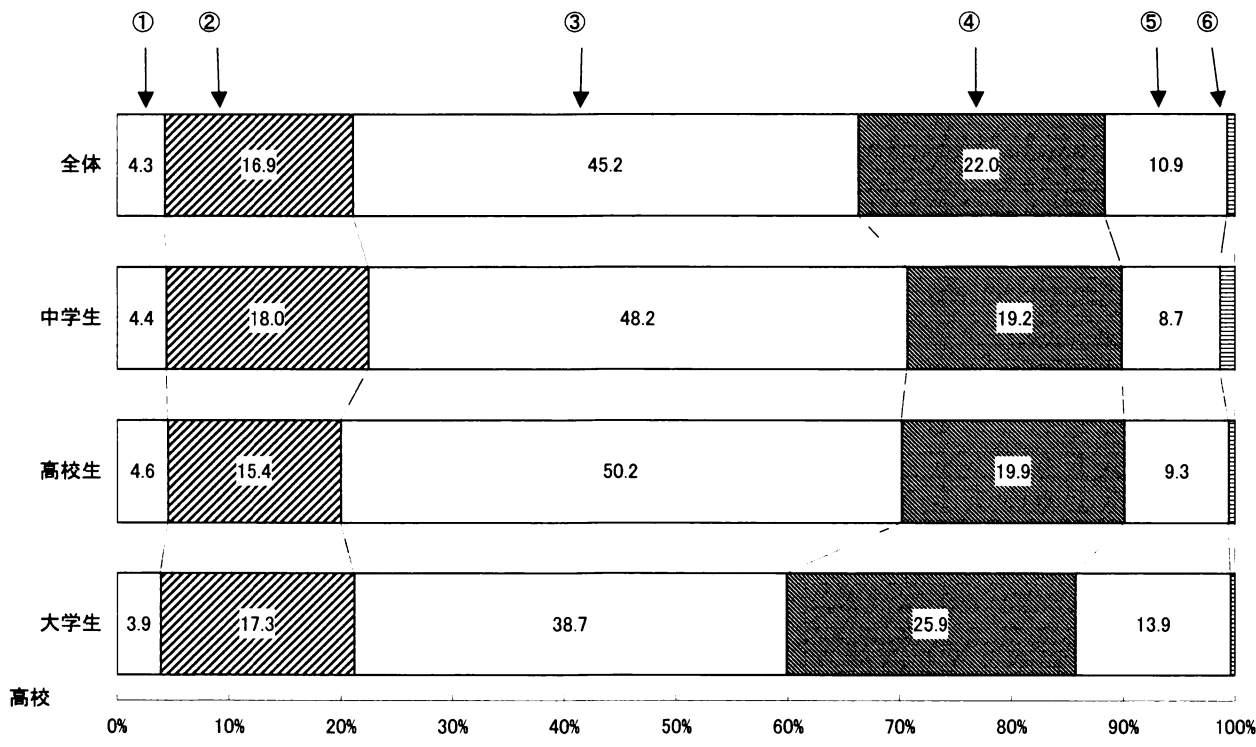


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.5	1.1	56.6	29.5	11.2	1.0
全女	0.1	0.1	34.5	37.0	27.8	0.5
中男	0.6	1.5	53.7	29.3	12.9	2.1
中女	0.5	0.3	44.0	32.9	21.5	0.8
高男	0.7	0.7	59.8	28.0	10.3	0.5
高女	0.0	0.0	40.6	33.2	25.5	0.6
大男	0.3	1.1	56.5	30.7	10.6	0.7
大女	0.0	0.0	22.3	43.5	34.0	0.2

英語の発音がうまくできることは、男女差が顕著に表れる項目である。全体では「勉強する気になった」(④+⑤)と回答した者が男子では約 41%であるが、女子では約 65%と約 24%もの差がある。男子に関しては中学生、高校生、大学生の間で「勉強する気になった」数値はほとんど変わらないが、女子は中学、高校、大学と進むにつれて数値が大きくなっている。したがって男女差は中学、高校、大学と進むにつれて大きくなる。

また「特になにも感じなかった」と答えた者が男子も女子も多い項目の一つである。特に男子では中学生、高校生、大学生共に 50%を越えている。

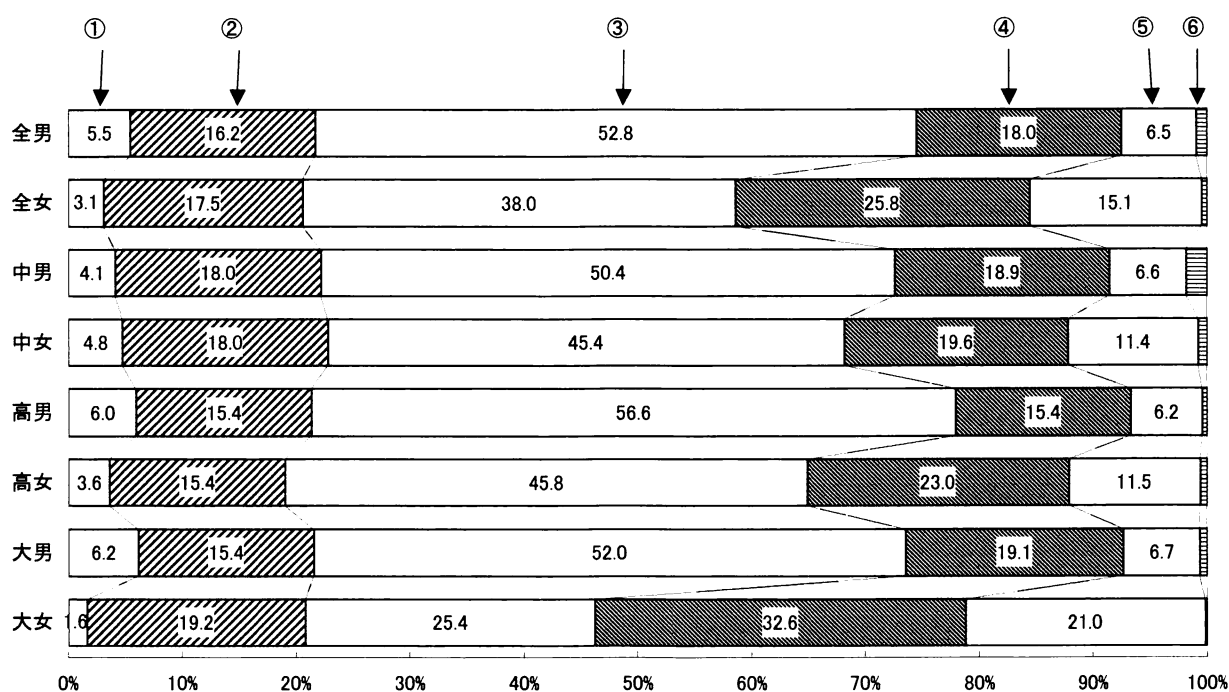
K-34. 英語の発音がうまくできなかったとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	4.3	16.9	45.2	22.0	10.9	0.7
中学生	4.4	18.0	48.2	19.2	8.7	1.4
高校生	4.6	15.4	50.2	19.9	9.3	0.6
大学生	3.9	17.3	38.7	25.9	13.9	0.4

全体では、K-33「英語の発音がうまくできたとき」に「やる気をなくした」(①+②)はほとんどいなかったが、ここでは「やる気をなくした」は約21%になっている。一方で「勉強する気になった」(④+⑤)は約33%で、「やる気をなくした」より約12%多くなっている。

また「特になにも感じなかった」と答えた者が、「英語の発音がうまくできたとき」とほぼ同じであった。全体、中学、高校、大学とも大きな違いはなかった。



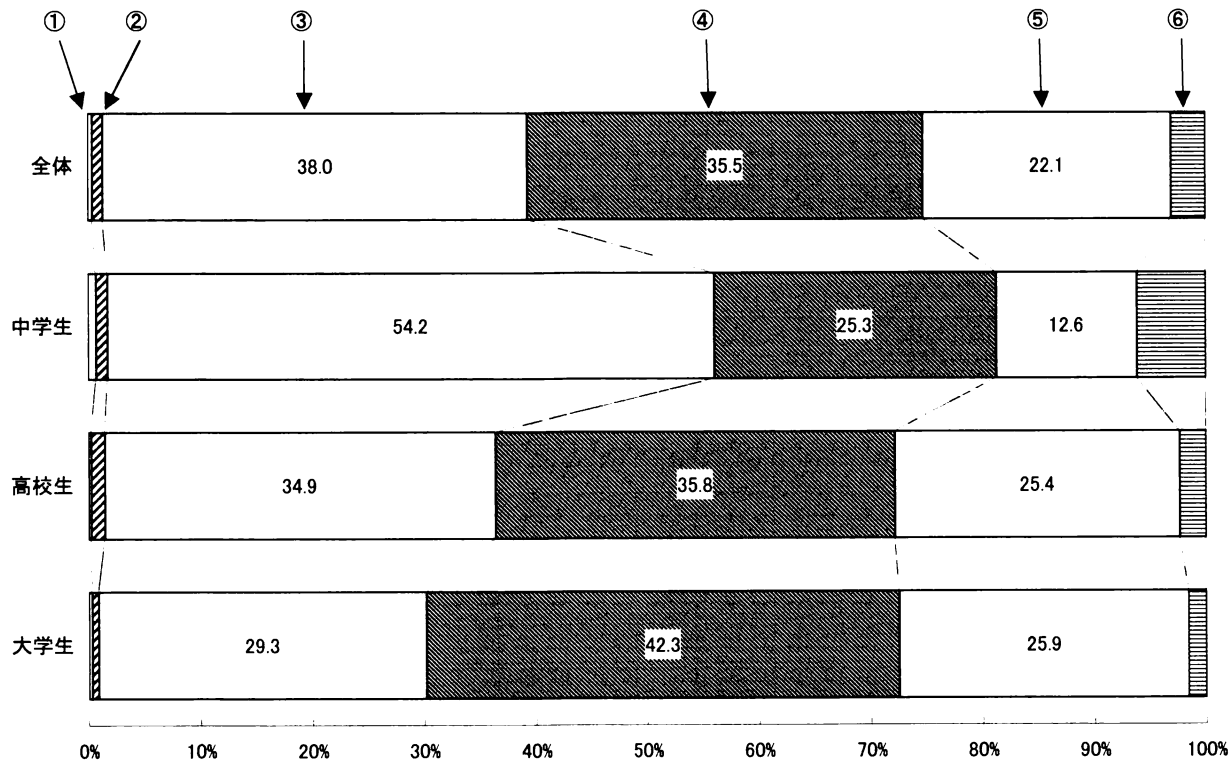
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	5.5	16.2	52.8	18.0	6.5	1.0
全女	3.1	17.5	38.0	25.8	15.1	0.5
中男	4.1	18.0	50.4	18.9	6.6	1.9
中女	4.8	18.0	45.4	19.6	11.4	0.8
高男	6.0	15.4	56.6	15.4	6.2	0.5
高女	3.6	15.4	45.8	23.0	11.5	0.6
大男	6.2	15.4	52.0	19.1	6.7	0.7
大女	1.6	19.2	25.4	32.6	21.0	0.2

「やる気をなくした」(①+②)に関しては男女差はあまり見られないが、「勉強する気になった」(④+⑤)に関してはここでも男女差が出ている。

男子では「勉強する気になった」と回答した者と「やる気をなくした」と回答した者の割合が、中学生、高校生、大学生共ほぼ同数であるのに対して、女子では中学生、高校生、大学生とも「勉強する気になった」と回答した者の方が多かった。特に大学生女子は「やる気をなくした」が約 21%に対して「勉強する気になった」が約 54%にもなっている。

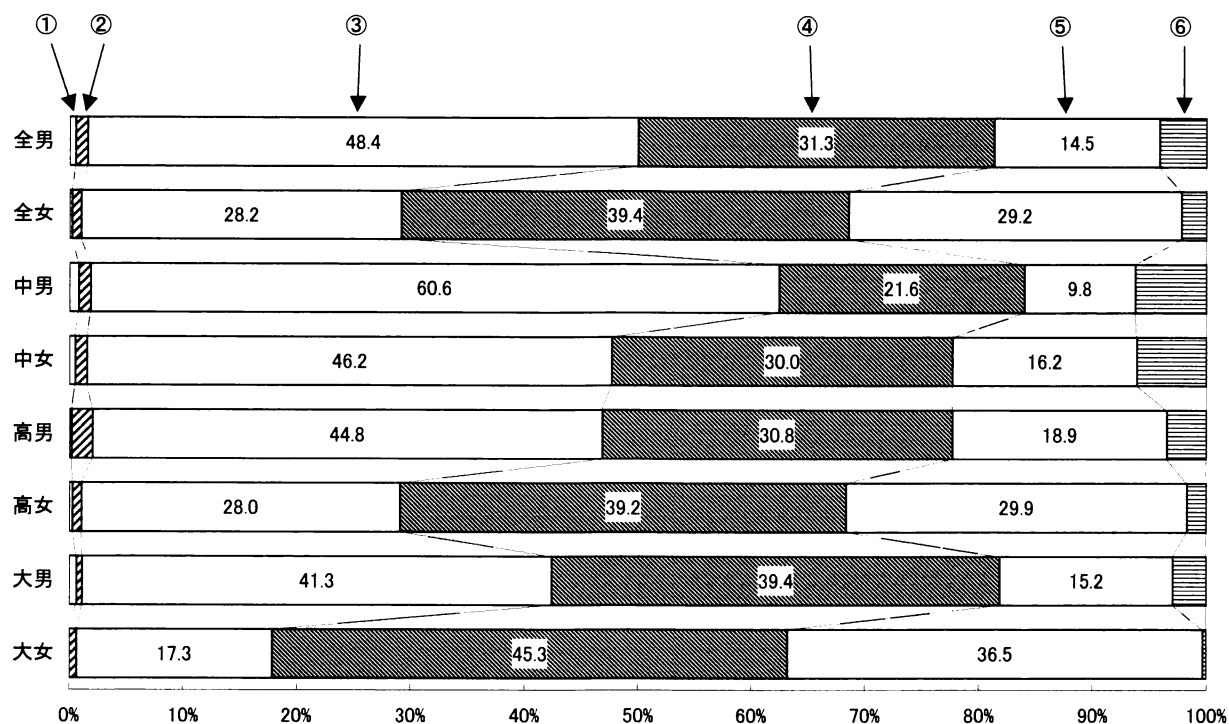
学校以外での体験と学習のやる気の関係について

L-1. 外国の映画やドラマを見たとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.4	0.9	38.0	35.5	22.1	3.1
中学生	0.7	1.0	54.2	25.3	12.6	6.2
高校生	0.3	1.2	34.9	35.8	25.4	2.4
大学生	0.3	0.6	29.3	42.3	25.9	1.6

「やる気をなくした」(①+②)と回答した者はほとんどいない。全体では「勉強する気になった」(④+⑤)と答えた者が約 58%と半数を越えており、映画やドラマを見ることは学習意欲を促進させると言える。また、中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」の数値が大きくなり、中学生では約 38%、高校生では約 61%、大学生では約 68%である。中学生から高校生にかけて数値が大きく伸びている。しかしながら無回答が中学生では 6.2%あり、外国の映画やドラマを見るといった経験がないと思われる。



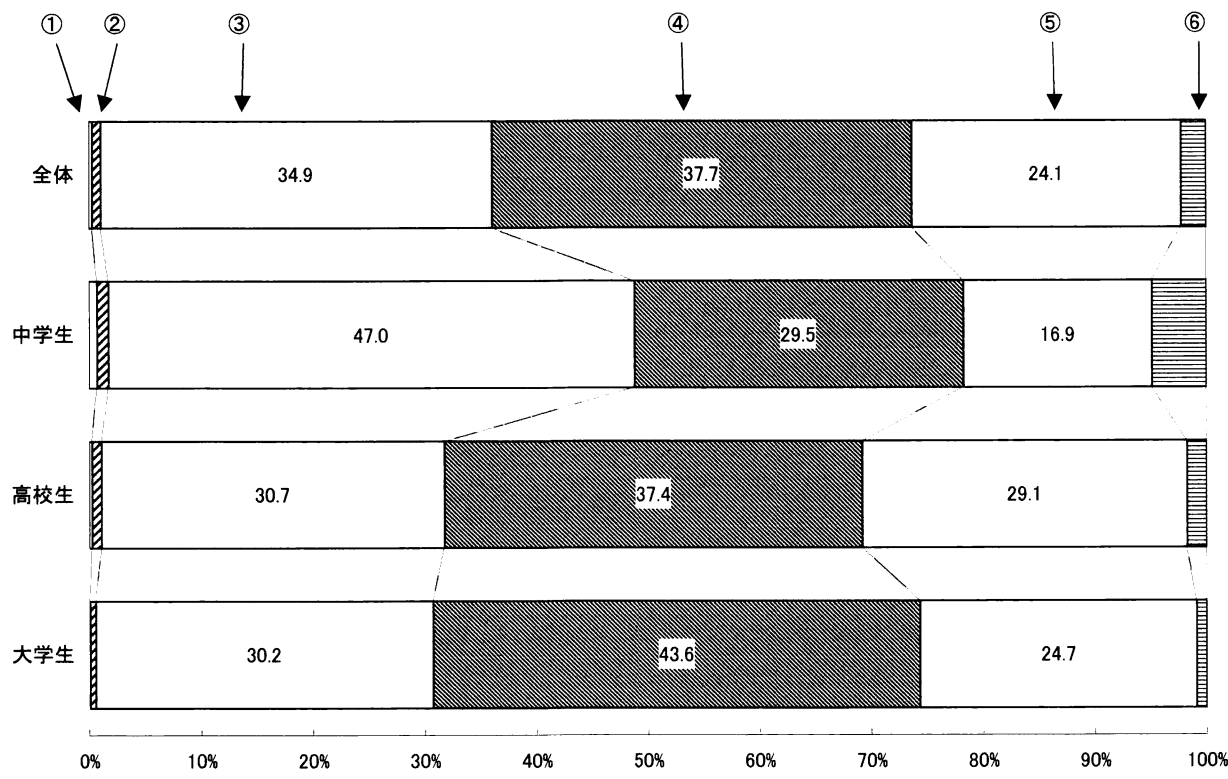
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.6	1.0	48.4	31.3	14.5	4.1
全女	0.2	0.8	28.2	39.4	29.2	2.2
中男	0.8	1.0	60.6	21.6	9.8	6.2
中女	0.5	1.1	46.2	30.0	16.2	6.1
高男	0.2	1.8	44.8	30.8	18.9	3.4
高女	0.3	0.8	28.0	39.2	29.9	1.7
大男	0.7	0.5	41.3	39.4	15.2	2.9
大女	0.0	0.7	17.3	45.3	36.5	0.3

全体では「勉強する気になった」(④+⑤)が、男子で約 46%、女子で約 69%と約 23%の開きがある。

女子では「勉強する気になった」(④+⑤)が中学生で約 46%、高校生で約 69%、大学生で約 82%と増えている。一方男子では、中学生が約 31%、高校生が約 50%、大学生が約 55%と女子ほど急激ではないが増えている。

また中学生と高校生の間の差が高校生と大学生の間の差より大きいことから、男女ともに映画やドラマの影響を大きく受け始めるのは高校からだと思われる。

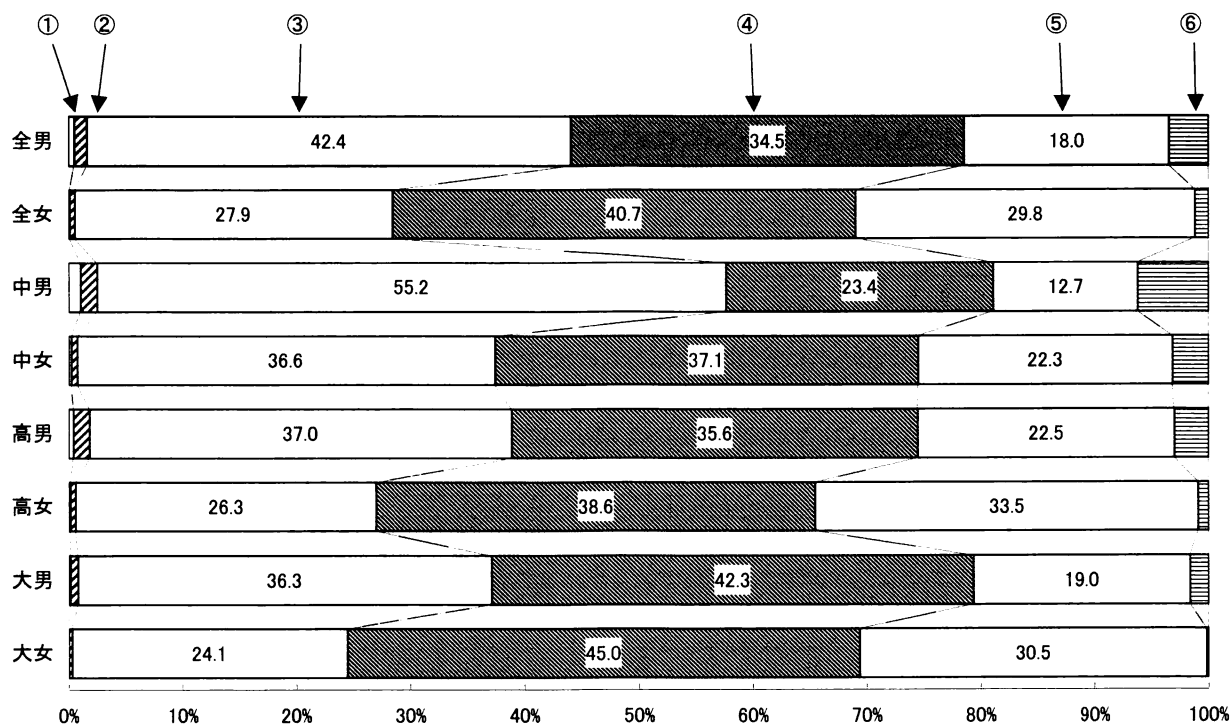
L-2. 外国の音楽を聴いたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.3	0.8	34.9	37.7	24.1	2.3
中学生	0.7	1.0	47.0	29.5	16.9	4.9
高校生	0.3	0.8	30.7	37.4	29.1	1.8
大学生	0.1	0.5	30.2	43.6	24.7	0.9

L-1「外国の映画やドラマを見たとき」と非常に似た傾向を示している。全体では「やる気をなくした」(①+②) がほとんどおらず、「勉強する気になった」(④+⑤) が約 62%と半数を大きく越えている。またここでも L-1 同様、高校生になると「勉強する気になった」の数値が大きく増加している。

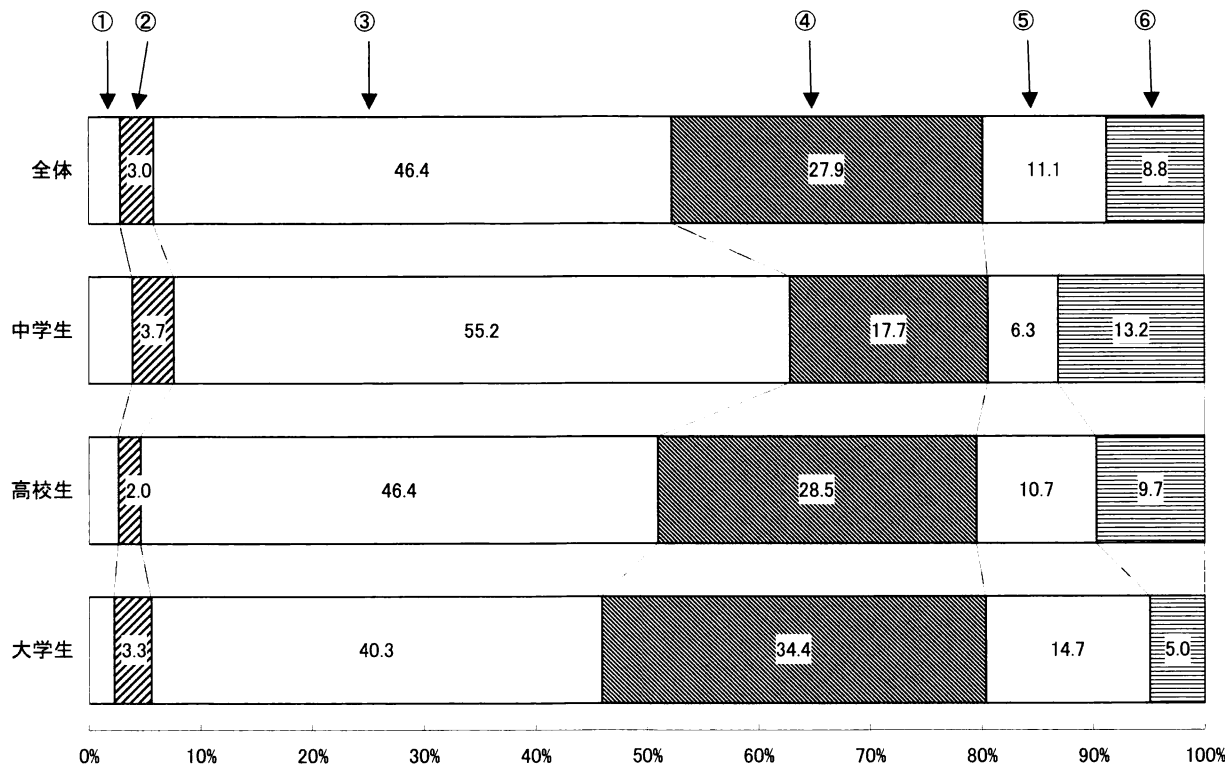
L-1 と比べて異なる点は、「勉強する気になった」と回答した者が中学生で約 46%、高校生で約 67%となっており、L-1 の約 38%、約 61%をそれぞれ上回っている。中学生と高校生にとっては映画やドラマより音楽の方が身近にあって活用しやすいものと考えられる。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.5	1.1	42.4	34.5	18.0	3.5
全女	0.1	0.4	27.9	40.7	29.8	1.2
中男	1.0	1.5	55.2	23.4	12.7	6.2
中女	0.3	0.5	36.6	37.1	22.3	3.2
高男	0.5	1.4	37.0	35.6	22.5	3.0
高女	0.2	0.5	26.3	38.6	33.5	0.9
大男	0.2	0.7	36.3	42.3	19.0	1.6
大女	0.0	0.3	24.1	45.0	30.5	0.2

男女別に見たときも L-1「映画やドラマを見たとき」と同傾向にあることがわかる。男子より女子の方が「勉強する気になった」(④+⑤)と答えた者が多く、男女ともに高校生になると「勉強する気になった」が大きく増えていく。ただし、高校生と大学生の間ではほとんど数値は変わらない。中学生、高校生は音楽から、より多く刺激を受け、大学生は映画やドラマから、より多く刺激を受けるといった傾向にあるようだ。

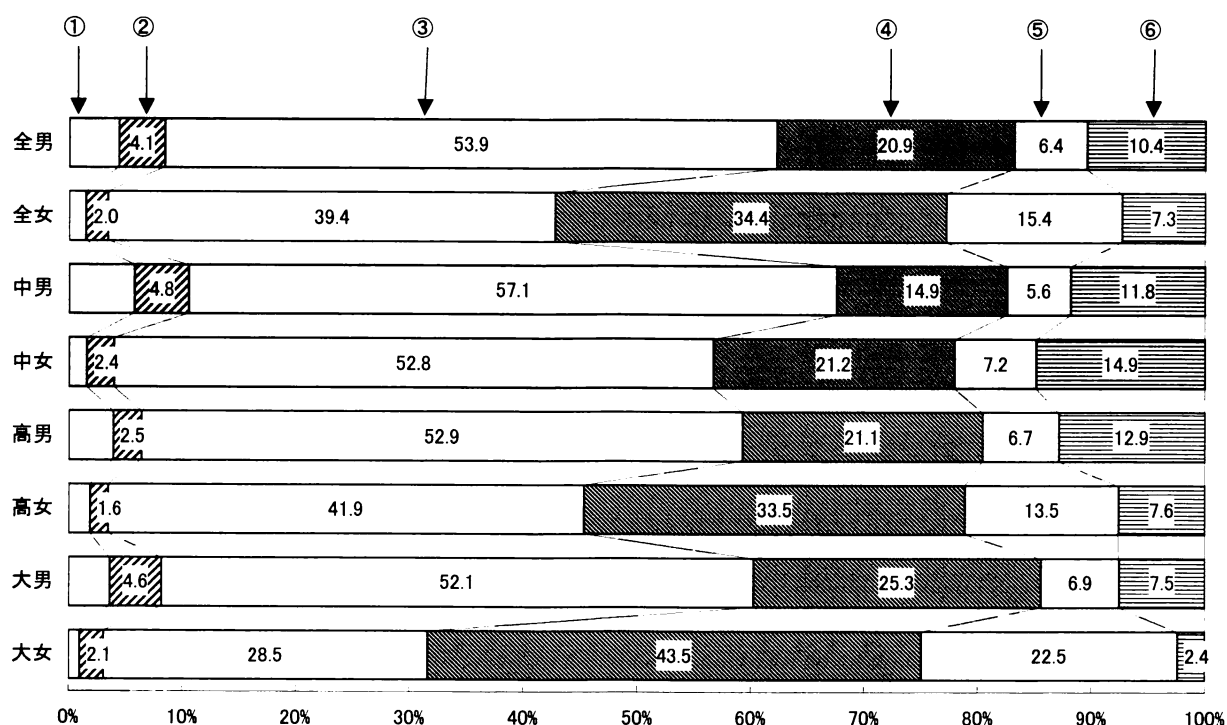
L-3. NHK などのテレビやラジオの英語教育番組を見たり聴いたりしたとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	2.9	3.0	46.4	27.9	11.1	8.8
中学生	4.0	3.7	55.2	17.7	6.3	13.2
高校生	2.7	2.0	46.4	28.5	10.7	9.7
大学生	2.3	3.3	40.3	34.4	14.7	5.0

映画や音楽と比べると教育番組によって英語を勉強する気になった者は少ない。また「やる気をなくした」(①+②)と回答した者が6%おり、無回答も9%と高い。しかし「勉強する気になった」(④+⑤)と答えた者も約4割おり、教育番組が学習意欲を促進していることは間違いない。

中学生の「勉強する気になった」との回答数が非常に低いものの、中学、高校、大学と進むにつれてこの数値が増えていくことは、映画や音楽と同様である。また無回答が中学生が一番多く、次いで高校生となっていることから、教育番組を通じて英語の学習をするという体験のない者が多いと思われる。映画や音楽などと合わせて考えれば、初期学習者は学校の学習内容に大きく依存していると言えよう。



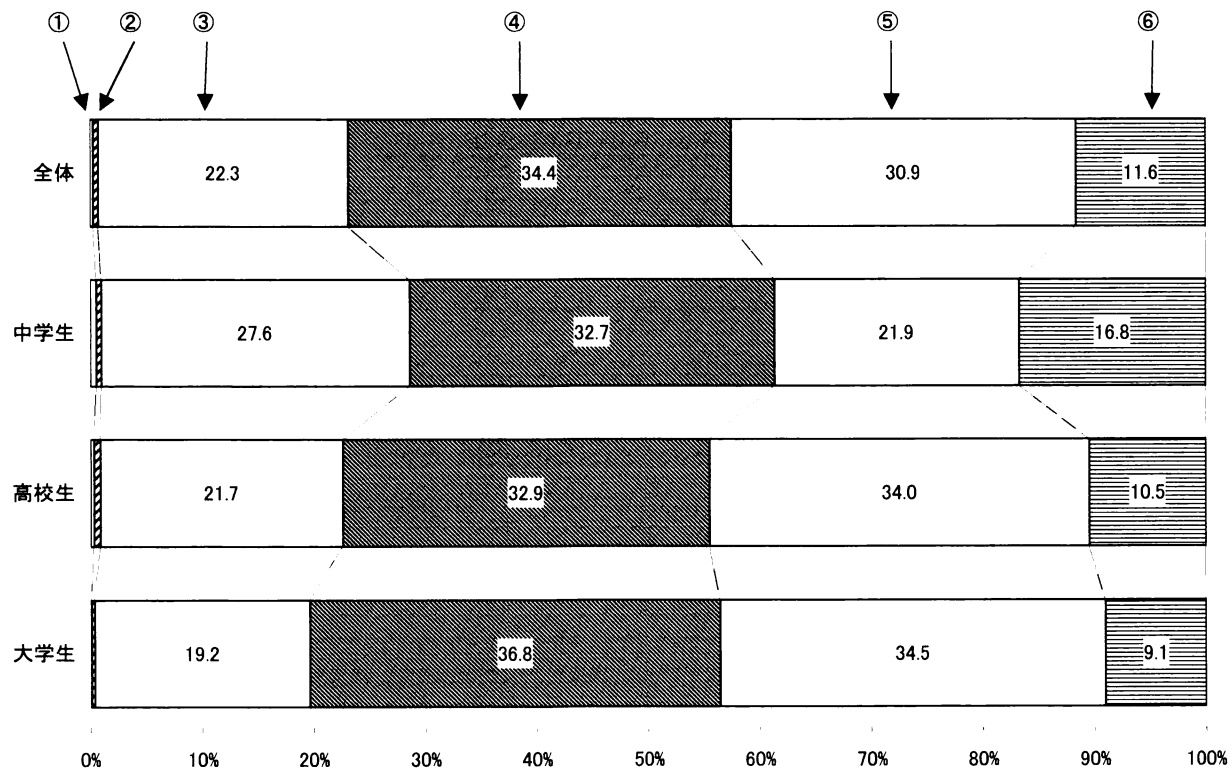
	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	4.4	4.1	53.9	20.9	6.4	10.4
全女	1.5	2.0	39.4	34.4	15.4	7.3
中男	5.8	4.8	57.1	14.9	5.6	11.8
中女	1.6	2.4	52.8	21.2	7.2	14.9
高男	3.9	2.5	52.9	21.1	6.7	12.9
高女	1.9	1.6	41.9	33.5	13.5	7.6
大男	3.6	4.6	52.1	25.3	6.9	7.5
大女	1.0	2.1	28.5	43.5	22.5	2.4

全体では「特になにも感じなかった」が男子では 53.9%と過半数を占め、女子は 39.4%であった。「勉強する気になった」(④+⑤)は女子が約 50%に対して、男子は約 27%であった。

男子は、中学生、高校生、大学生共に「特になにも感じなかった」と答えている者が半数を超えている。

「勉強する気になった」と答えた者は、中学生が約 21%、高校生、約 28%、大学生 32%との割合にとどまっている。一方、女子は、中学生で約 28%、高校生 47%、大学生約 66%と大きく伸びている。無回答では、中学生女子の数値が 14.9%と一番高くなっている。

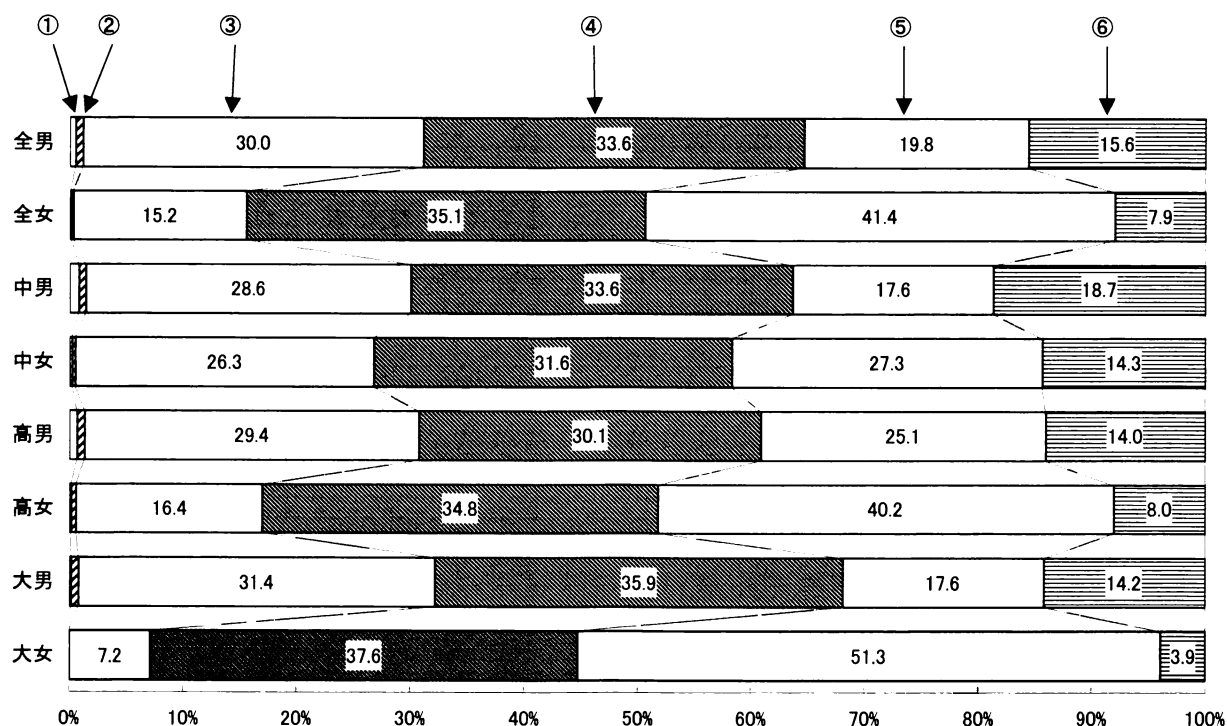
L-4. 外国人とうまく英語で話ができるとき



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	0.3	0.4	22.3	34.4	30.9	11.6
中学生	0.6	0.5	27.6	32.7	21.9	16.8
高校生	0.4	0.6	21.7	32.9	34.0	10.5
大学生	0.1	0.3	19.2	36.8	34.5	9.1

全体では「やる気を失くした」との回答はほとんどなく、「勉強する気になった」(④+⑤)が約65%もいることから、学習意欲を促進すると考えられる。中学から高校へと進むと「ものすごく勉強する気になった」が21.9%から34.0%へと大きく伸びている。しかし高校生と大学生ではほとんど変化がない。

無回答(「経験がない場合は答えなくて結構です」)は、全体で11.6%であり、学校以外で外国人と話をしたことのない生徒が1割強いたことになる。中学生では16.8%であった。

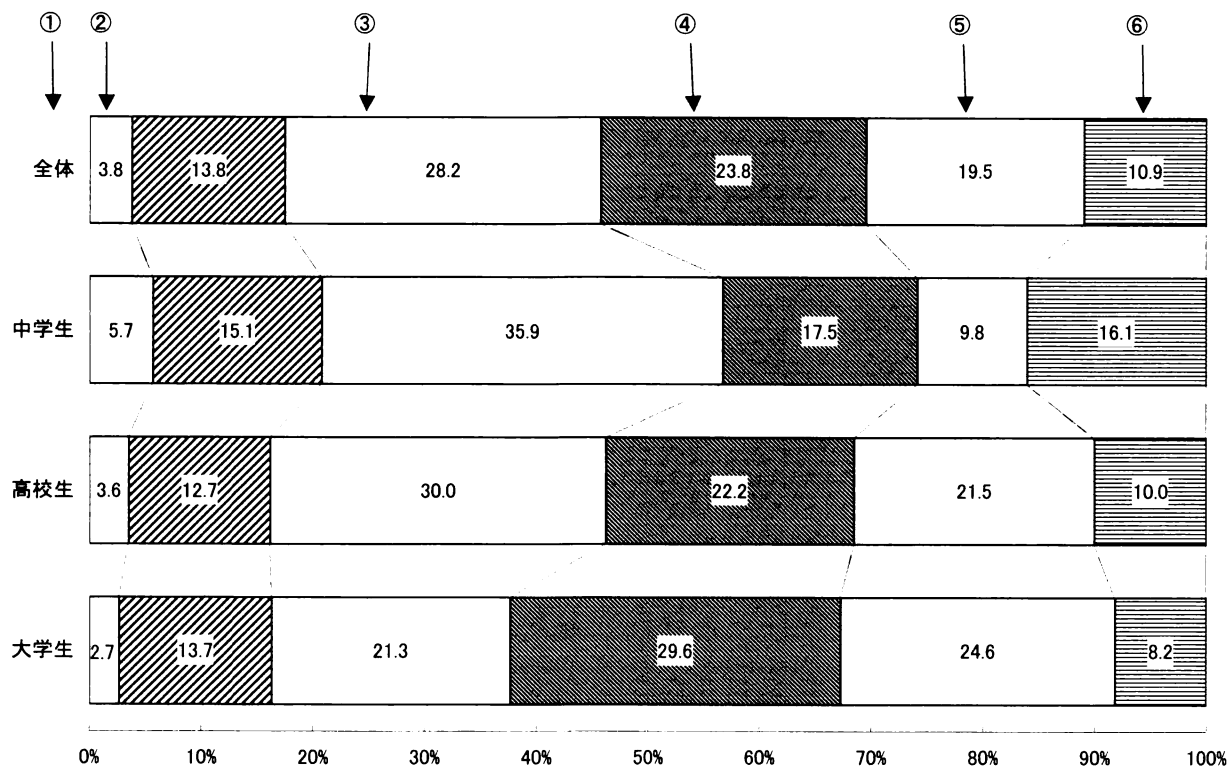


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	0.5	0.7	30.0	33.6	19.8	15.6
全女	0.1	0.2	15.2	35.1	41.4	7.9
中男	0.8	0.6	28.6	33.6	17.6	18.7
中女	0.3	0.3	26.3	31.6	27.3	14.3
高男	0.7	0.7	29.4	30.1	25.1	14.0
高女	0.2	0.5	16.4	34.8	40.2	8.0
大男	0.2	0.7	31.4	35.9	17.6	14.2
大女	0.0	0.0	7.2	37.6	51.3	3.9

この項目でも男女差が見られる。「勉強する気になった」(④+⑤)が全体で男子で約 43%、女子で約 77%と大きな開きがある。男女間の数値の差は中学生で約 8%、高校生で約 20%、大学生で約 35%もの開きが出てくる。男子の数値にはあまり変化がないが、女子の数値は大きく伸びている。

女子においては、外国人とうまく話ができた体験は、学習意欲を大きく促進するようだ。特に大学女子の「ものすごくやる気になった」との回答数は 51.3%に達している。

L-5. 外国人とうまく話ができなかったとき

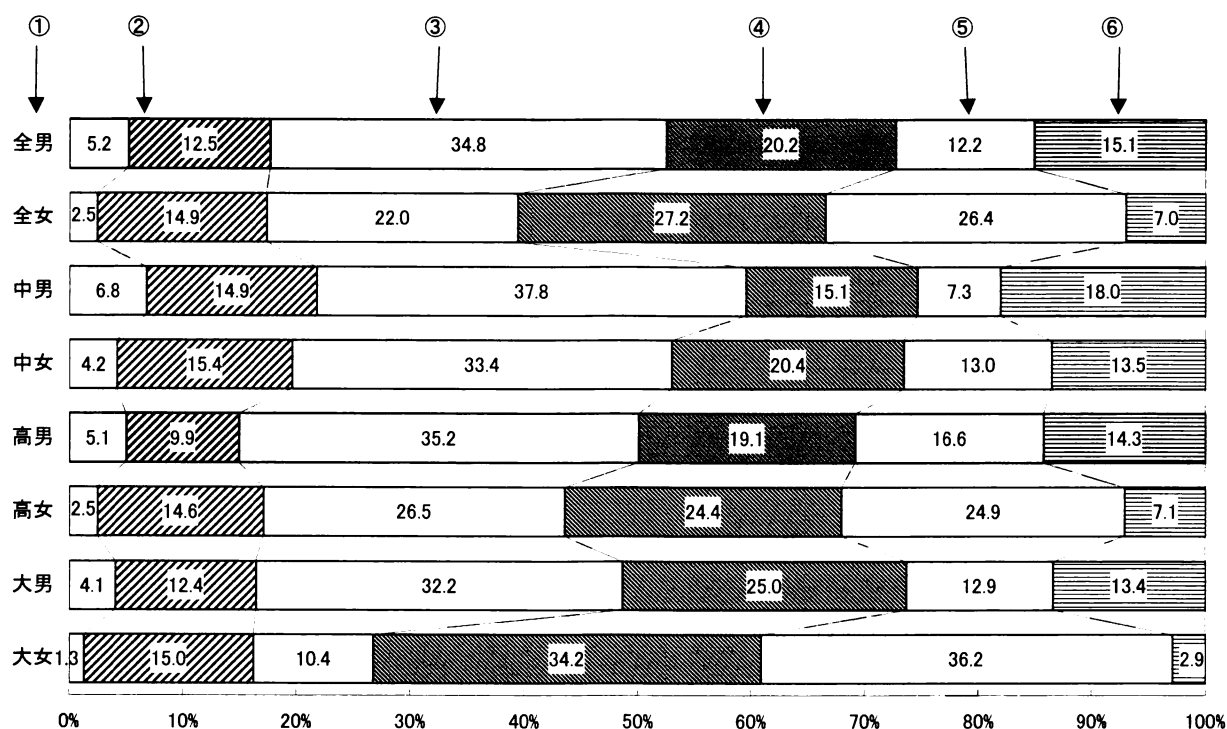


	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全体	3.8	13.8	28.2	23.8	19.5	10.9
中学生	5.7	15.1	35.9	17.5	9.8	16.1
高校生	3.6	12.7	30.0	22.2	21.5	10.0
大学生	2.7	13.7	21.3	29.6	24.6	8.2

全体では、「やる気をなくした」(①+②)は約 18%、「勉強する気になった」(④+⑤)は約 43%であった。

しかし、中学生では「やる気をなくした」が約 21%、に対して、「勉強する気になった」が約 27%とあまり差がない。ところが、高校生になると「やる気をなくした」が約 16%に対して「勉強する気になった」が約 44%、大学生では、「やる気をなくした」が約 16%に対して、「勉強する気になった」が約 54%にもなっている。

外国人とうまく話ができなかったときは、中学生では学習意欲の促進になるか否かは個人差によるが、高校生、大学生では学習を促進させる傾向を強めていくようである。



	①	②	③	④	⑤	⑥
	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
全男	5.2	12.5	34.8	20.2	12.2	15.1
全女	2.5	14.9	22.0	27.2	26.4	7.0
中男	6.8	14.9	37.8	15.1	7.3	18.0
中女	4.2	15.4	33.4	20.4	13.0	13.5
高男	5.1	9.9	35.2	19.1	16.6	14.3
高女	2.5	14.6	26.5	24.4	24.9	7.1
大男	4.1	12.4	32.2	25.0	12.9	13.4
大女	1.3	15.0	10.4	34.2	36.2	2.9

ここでも他の項目とほぼ同様の傾向が見られる。中学、高校、大学と進むにつれて「勉強する気になった」(④+⑤)と回答する者が増え、男子より女子の方が「勉強する気になった」との回答率が高く、その差が中学、高校、大学と進むにつれて大きくなっていく。しかし、「やる気をなくした」(①+②)に関しては男女間、中高大間の違いに一定の傾向は見られない。「特になにも感じなかった」の回答率が、大学生女子は10.4%と極端に少なく、注目に値する。

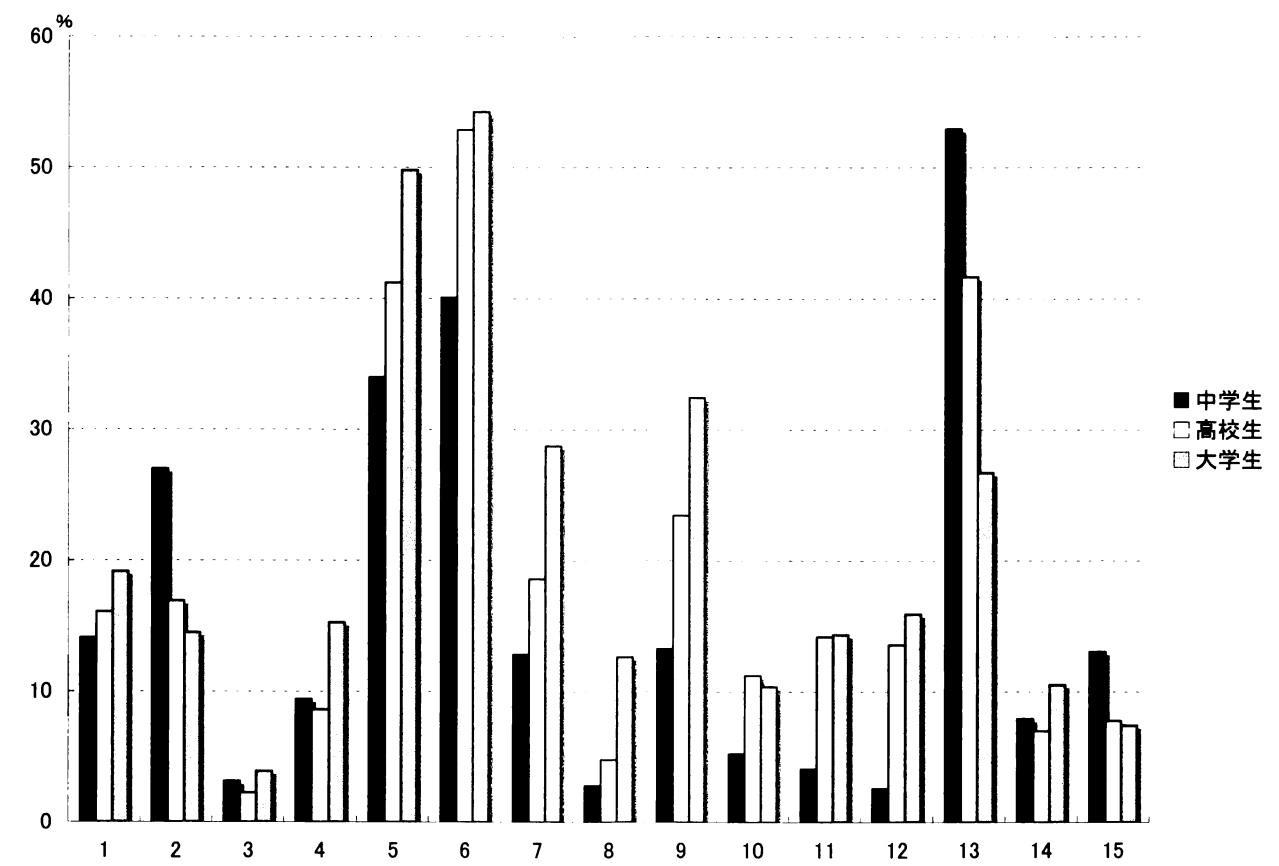
L-6. 外国に旅行したとき

(データの信頼性に問題があったため分析対象外)

L-7. 外国で生活（六カ月以上）したとき

(データの信頼性に問題があったため分析対象外)

M. 学校の授業以外で自分でどのようにして英語を勉強していますか、または、してきましたか。(MA)



項目番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	平均
中学生	14.1	27.0	3.1	9.4	34.0	40.0	12.8	2.8	13.3	5.2	4.1	2.6	53.0	7.9	13.0	16.2
高校生	16.1	16.9	2.2	8.6	41.2	52.9	18.6	4.8	23.5	11.2	14.2	13.6	41.7	7.0	7.8	18.7
大学生	19.2	14.5	3.9	15.3	49.8	54.2	28.8	12.6	32.5	10.4	14.4	15.9	26.8	10.5	7.4	21.1
全体	16.7	18.7	3.1	11.4	42.6	49.9	21.0	7.3	24.2	9.3	11.5	11.5	39.0	8.6	9.1	18.9

1. 英会話学校に通う・英会話の個人授業を受ける	9. 英語の本、雑誌を読む
2. 友達と一緒に勉強をする	10. 外国人の友達と英語で話をする
3. 英語のクラブ、サークルに入る	11. 外国人と英語で手紙、Eメール、チャットなどをする
4. インターネットで英語を使う	12. 英語研修やホームステイなどで外国に行く
5. 英語で映画やビデオを観る	13. 塾、予備校に通う
6. 英語の歌を聴いたり覚えたりする	14. 英語や英会話について「日本語で書かれた」本をよく読む
7. テレビやラジオの英語の番組で勉強する	15. その他
8. 英字新聞を読む	

前ページの図と表は、授業外での英語学習活動についての 15 項目の質問に対して、「行っている」と回答した者の割合を示している。これら 15 項目への回答の平均をとってみると、以下の表の通り全体では約 19%の者がこれらの授業外の勉強をしていると回答している。別の見方をすれば、今回の被験者は一人当たり 15 項目中で平均 3 項目の授業外学習活動を行っているとも解釈できる。

	平均
中学生	16.2
高校生	18.7
大学生	21.1
全体	18.9

この中で最も高い数値を示しているのが大学生（21.1%）であり、以下高校生（18.7%）、中学生（16.2%）と続いている。これは各項目についても同様に全 15 項目中 9 項目が「大学生→高校生→中学生」の順を示している。これに反して、「中学生→高校生→大学生」の逆の順序になっているのは、項目 2「友達と一緒に勉強をする」と項目 13「塾、予備校に通う」、そして項目 15「その他」である。

それでは項目別に見ていこう。まず回答率が全体平均 18.9%を上回った項目、あるいは同程度の項目に焦点をあててみよう。以下の表が分布を表したものである。

項目番号	6	5	13	9	7	2
中学生	40.0	34.0	53.0	13.3	12.8	27.0
高校生	52.9	41.2	41.7	23.5	18.6	16.9
大学生	54.2	49.8	26.8	32.5	28.8	14.5
全体	49.9	42.6	39.0	24.2	21.0	18.7

この中で上位 3 つが 4 割以上または 4 割程度の者がしていると回答した項目である。英語の歌や映画・ビデオの利用率が高く、特に英語の歌の利用（項目 6）は、大学生、高校生で 50%を越えている。逆に項目 13「塾、予備校に通う」は中学生が最も高い。この項目は、中学生で全項目中回答率が 1 位、高校生で 2 位にあたる。中学生、高校生の授業外の英語学習の中心が塾、予備校での学習であることがわかる。項目 9「英語の本、雑誌を読む」と項目 7「テレビやラジオの英語の番組で勉強する」では大学生の回答率が高いのが目立つ。また大学生と高校生の間、高校生

と中学生の間の差が大きいのも特徴だ。項目 2「友達と一緒に勉強をする」は中学、高校、大学と進むにつれて共同学習が少なくなっていく。また中学生が突出して高いことも特徴であり、大学生のほぼ倍にあたる。

これをまとめると英語の歌、映画、ビデオ、テレビ・ラジオの英語番組そして本や雑誌と比較的身近で利用可能なものの利用率が高いことがわかる。しかし、中学生はまだ幅広く英語学習の機会を利用するには至っていないようだ。塾に通ったり、友達と一緒に勉強をするというように共同の場での学習を多く行っており、個人学習がまだ一般化していないようだ。

次に回答率の低かった項目を見ていく。以下の表のものが回答率が 10%未満と低く、授業外学習としてあまり利用されていない活動である。なお項目 15 の「その他」もこれに該当するがここでの議論からは除くものとする。

項目番号	10	14	8	3
中学生	5.2	7.9	2.8	3.1
高校生	11.2	7.0	4.8	2.2
大学生	10.4	10.5	12.6	3.9
全体	9.3	8.6	7.3	3.1

表中の 4 項目を見てみるとやはり中学生の回答率が低いものが多い。項目 10 は「外国人の友達と英語で話をする」であるが、もともと外国人の話し相手を持っている者が少ないのも回答率が低い一因かもしれない。一方、高校生の 10 人に 1 人が外国人の友達を持っているという数字はやや高く感じられる。項目 14「英語や英会話について『日本語で書かれた』本をよく読む」については、英語や英会話に関する本がこれだけ多く出版されている中であまり利用されていないことが興味深い。項目 8「英語の本、雑誌を読む」は、中学生、高校生の回答率が極めて低い。これは単なる言語的な問題だけでなく、内容面で親しみのあるものが少ないことも影響しているかもしれない。さらに大学では授業の中で取り扱われることが多いため英字新聞の利用がそれだけ身近になっていることも影響しているかもしれない。また項目 3「英語のクラブ、サークルに入る」が極めて不人気である。これは項目 1「英会話学校に通う・英会話の個人授業を受ける」が全体で 16.7%であるのに比べ 5 分の 1 未満である。なぜ英語クラブで英語の勉強をすることがこれほど人気がないのかさらなる調査が必要かもしれない。

全体的に見てこの質問 M では多くの授業外活動が取り入れられているという結

果が出た。しかしながらこの結果を解釈する際に以下の 3 点に注意しておきたい。一点目は「している」と答えた場合、被験者はどの程度の頻度でその学習活動を行っているときに「している」として○をつけたのかということだ。たとえば、項目 5「英語の映画やビデオを観る」では、毎日観るのか、一週間に数回程度なのか、あるいは年に数本なのか、さまざまな頻度が予想される。被験者により「している」の回答の意味が、質的、量的に違ったものを示している可能性がある。実際に週に 1 本の英語の映画を習慣的に観れば年間で 50 本の映画を観て「英語の学習をした」ことになるが、これだけの本数を英語学習の目的でなくとも観る者がどれだけいるだろうか。その反面、英語学習の活動と考えると週に 1 本というのは決して多い数ではない。これに対して大学生では実に理数系の学生も含めた 1000 人以上の被験者の内半数以上が「している」と回答しているのである。こういった項目には慎重な解釈が必要だと思われる。

二点目は「勉強をしていますか」という質問文に対して、「習慣的学習」を想定して回答しているのかという問題である。実際にはかなりの数の被験者が「したことがある」で答えているのではないかという疑念がある。これは一点目の問題と関連しているが、実際には習慣的に行うとかなりの頻度で学習活動を行っていることになるにもかかわらず、回答率が極度に高い項目が多い。回答率の高さから考えるとむしろ「これまでに一度でもしたことがある」や「何度かやったことがある」で被験者が答えたと考えられる項目がある。

三点目は「授業外の英語の勉強」として回答するはずが授業に関連した活動も含めて回答をした可能性がある。つまりどういった範囲を授業外と考えるのかが被験者によって異なっていたために回答率が高まった可能性があるということだ。授業外で外国人と E メールや手紙を交換したりする者の数も多い。また、英語研修やホームステイに行った者も少なくないが、これは学校のプログラムを含めて回答した者も多かったように思われる。

以上のようにこの質問紙には質問の仕方にいくつかの問題点が存在する。その解決法としては、たとえば学習習慣となっているかどうかを正確に測るために学習活動の頻度を聞くといった工夫が考えられる。しかしながら、そういった問題点があったとしても、中学生、高校生、大学生がどういった活動を授業外で多く取り入れているのかの概観を知ることができた。質問項目をさらに改良し、授業外学習の実態を正確に把握できるように追跡調査を行う必要もありそうだ。

第三部

データ分析・考察

前章では質問紙の各項目に対して回答者がどのような反応をしたかを見てきた。特に、中学校、高校、大学の学校段階別や男女差などを分析の視点として一項目ずつその特徴を見た。本章ではその結果をもとに総括的な考察をするが、網羅的な記述ではなく、以下の観点にしばって進めていきたい。その観点とは、(1)英語に対する意識や学習実態、(2)学習意欲を促進する要素、(3)男女間の差異、(4)中学生、高校生、大学生の間の差異、の4点である。

1. 英語に対する意識と学習実態

英語に対する意識に関してまず気付くのは、中学生、高校生、大学生とも全体的には「英語好き」に傾いており、英語に対する必要性も強く感じているということである。項目 I への回答から、英語好きは特に女子に多く、男子でも英語が好きという者の方が多いことが分かる。一番英語嫌いの傾向にある大学生男子でさえも「好き」と回答した者の方が多かった。必要性の認識はさらに高く、すべてのグループで70%以上が英語が必要だと思っており（項目 H のグラフを参照）、英語嫌いの傾向が一番強い大学生男子でさえも80%以上が「必要」と回答している。これらは英語学習意欲の原動力ともなる心理的要素を表した項目であり、この結果から生徒・学生が積極的に英語を学習しようという意欲を持っているように思われる。

しかしながら、学習実態を見てみると必ずしもそういった心理が実際の学習行動にむすびついていないことがわかる。項目 G の英語学習時間を見ると、一週間に2時間未満の学習しかしない者が6割もおり、中には全く学習をしないという者まで相当数見られた。特に英語が好きで必要だという回答が一番多かった大学生の学習時間の少なさが目を引く。大学生が、一方で「英語が好き」、「英語は必要」と言いながら、他方で学習行動を起こしていないという事実は矛盾しているように思われる。彼らが「好き」や「必要」という時に、何故そう言っているのか、その意味についてさらに詳細に見ていく必要があるだろう。

それに対して高校生を見てみると、一番学習時間が多く、男女の差異も比較的少ない。その分だけ、高校から大学にかけて男子の学習時間の激減が目立ち、男子にとって英語学習は大学受験のためという意味合いが強いことがうかがわれる。

中学生では、英語についての意識はまだ未発達段階であるようだ。「英語が好きか」、「英語は必要か」のどちらの質問にも大きく肯定的に傾いているとは言えず、学習時間も高校生と比べるとかなり短い。公立中学校での授業数の少なさを考えると、普段の学習習慣を身に付けさせることがなおさら重要になってくるであろう。

以上の結果から、中学生、高校生、大学生にとって英語は積極的に忌避するもの

ではないが、実際に学習をするに至るほど意欲を持てるものではないように思われる。一番必要だと回答している大学生の学習時間が最も短く、高校生の学習時間のほうが長いという事実は、日本人にとって一番英語学習の意欲を促進するものは、大学受験であることを示しているようにも思われる。大学生の言う英語の必要性は切迫した自分の課題というよりむしろ「漠然とした必要性」であるようだ。反対に、高校生にとって大学受験は切迫した問題であり、そういう「現実的な必要性」が学習を促しているのではないかと考えられる。

2. 学習意欲を促進する要素

本報告書では、各質問項目ごとに結果を見ていくという形をとった。そのためどの項目とどの項目がどういった要因を形成しているのかといった項目間の関連の分析や分類は行っていない。ここでは、アンケート全体を通して見られた傾向をまとめることとする。

まず目立ったのは、「これをするとな学習意欲を著しく阻害する」という項目がほとんどなかったことである。「テストでいい点がとれたとき」、「英語で言いたいことがうまく言えたとき」など肯定的な体験をした時に学習意欲が大きくあがることは直感的に予測されることであり、本調査で得られた結果も概ねその予測と一致していた。しかしながら、否定的体験をした時は、必ずしもその正反対になっていなかった。つまり「テストで悪い点をとったとき」、「英語で言いたいことがうまく言えなかったとき」などの否定的と思われる体験をしたからと言って、大半が学習意欲を失ってしまう、という結果にはなっていないのだ。むしろそういった質問項目では、回答が最も多い「どちらでもない」を中心にして、「勉強する気になった」、「やる気をなくした」の双方向に均等に分布している場合がほとんどであった。つまり、否定的体験をした時には「やる気になる者もいれば、やる気を失う者もいる」ということを示しているのだ。したがって、否定的体験は、学習意欲に関して学習者を一定の方向に向かわせる要素ではなく、特定の生徒・学生が学習意欲を持つか失うかはその個人の特性によると思われる。

もちろん肯定的体験がほぼ一様に学習意欲促進につながるということと比べれば、否定的体験は一部の学習者のやる気をなくしている側面もあり、学習意欲促進の観点から見ればより危険性の高い要素であろう。特定の学習者が「否定的体験をバネにしてがんばれる」タイプなのか、「否定的体験に失望してやる気を失う」タイプなのか、教員の見極めと細心の注意を払った対応が重要になる場面である。

3. 男女間の差異

概して女子の方が英語に対して男子より肯定的であり、学習意欲も促進されやすい。女子に関して言えば、授業中などに肯定的体験（例：言いたいことが英語でうまく言えたとき）をすると大きく学習意欲が促進されるだけでなく、否定的体験（例：言いたいことがうまく言えなかったとき）をした時でさえ、「勉強する気になった」と回答した者が「やる気をなくした」と回答した者を上回るケースが多々見られた。それに比べると男子の反応は鈍いようである。肯定的体験をすれば「学習する気になった」は確かに多くなるが、女子ほど顕著ではない。反面、否定的体験をしてもそれほど大きく反応しない。学習する気になる者もいれば、やる気を失う者もいるといった傾向が多く見られた。また、ほとんどの質問項目で「どちらでもない」という回答が、中学、高校、大学とも男子の方が多いという傾向で一貫している。このことから、男子には「英語ができてできなくても、さほど気にならない。」とでもいうような、やや無関心な態度が見られると言えよう。ただし、それはあくまでも女子との比較であり、決して男子の学習意欲が低いというわけではないことに留意したい。

全般的に女子の方が男子より英語への学習意欲が高いことを述べたが、中学、高校、大学のすべてで同様の割合になっているわけではない。男女間の差がもっとも小さいのは中学生で、もっとも大きいのが大学生である。この結果から中学生の段階では、少なくとも英語学習に関する意欲や態度に関して、まだ男子、女子の特性が未分化だと言えるだろう。男女の違いに大きな変化が現れるのが中学から高校に進むときである。したがって中学の時期は男女の差を意識しないで生徒を同様に教えていくことに大きな問題はないように思われる。それに対して高校以降では、クラスの中に「ひとつひとつのことに敏感に反応する女子」と「何をやってもなかなか反応が見られない男子」といった二つの違ったグループが存在し、それぞれ意欲を刺激するためにはある程度違った対応が必要になってくるようだ。

男女間の差について大学生のデータを解釈する際に、ひとつ気をつけなければならないのは、本調査の大学生の分布が、理工系の学生の大半が男子、文科系の専門の学生の大半が女子といったように偏りがあることだ。したがって、一見男女の違いが影響したと思われるアンケート結果も、実は専攻分野あるいは所属学科の違いがより強く影響している可能性もある。たとえば理工系専門の女子と文科系専門の女子の間にも違いがあるという可能性もあるので、アンケート結果に見られる男女の差異が、必ずしも男女間の差によるものと判断することはできない。しかし、一方で一般的に理工系に男子が極端に多いこと、文科系に女子が多いこと自体が、男

女の違い、あるいは特性を表しているようにも思われる。

4. 中学生、高校生、大学生の間にある差異

以下では、中学生、高校生、大学生それぞれについて主な特徴を挙げていくが、これらはあくまでも中学生、高校生、大学生を比べた場合に見られるもので、相対的な傾向である。

まず中学生についての特徴であるが、最初に気付くのが「特になにも感じなかった」という回答の多さである。特に英語の技能について成功体験があっても、失敗体験があっても、なにも感じないという者が多く、「勉強する気になった」が少ない。これは4技能、発音、文法だけでなく、授業中の発表や質問に答えるといった活動に関しても「うまくできた、できない」が学習意欲をそれ程左右しないという点で一貫している。つまり、与えられた課題をきちんとこなせたかどうかについて比較的無関心と思われる。また授業の雰囲気や教員の態度に対しても高校生、大学生ほど反応しない。さらにLの項目群、つまり授業外での英語と触れる機会についても同傾向が見られた。外国のドラマ、映画、音楽などを見たり聴いたりしても、そのことで学習意欲が大きく促進されることがない。K-17「英語の先生が教科書以外に英語や外国の話をしてくれたとき」でも同様だ。外国文化に対する関心がまだ未発達であるようだ。

しかし、中学生がすべての項目で学習意欲が低いわけではない。むしろ、テストの結果や受験への影響には敏感に反応している。K-18「受験のためになる授業のとき」には中学生がもっとも勉強する気になるという結果が出ている。また、単語の暗記や基本文の口頭練習をすることには、むしろ「勉強する気になった」との回答が多く、辛抱強さを要求される機械的練習について、高校生や大学生に比べて耐久力が高いように思われる。

これらをまとめると、全体的には中学生は、授業中に起きることのひとつひとつに学習意欲を促進されていると言える。しかしながら英語への関心は「学校の科目」として向けられているに過ぎないことがうかがわれる。外国語や異文化への接触体験が限られており、実生活に密着した英語体験を想像しづらいようである。また「人生のため」などという漠然とした将来への希望より、テストや受験などの方がより実感を持てるようで、学習意欲の促進にあたっても後者の影響の方が大きい。学校外の英語学習の機会を活用することが少ないこともこうした傾向と一貫している。男女差の未発達ともあわせて考えると中学生は様々な面で未発達な部分が多く、そのため日々行っている学習活動と直結すること以外の要素では学習意欲が促進され

づらいと言えよう。

高校生は、英語の学習時間が比較的長く、一番英語をきちんと学習しているグループのように思われる。学習時間が極端に短い者が比較的少ないのと同時に、週に6時間以上ときちんと時間をとって学習している者が中学生、大学生と比べて圧倒的に多い。また男子と女子の学習時間の差が小さく、男子がよく勉強しているのが高校生と言える。男子は大学生になると急激に学習時間が減っていく。

前述したように、学習意欲に関して男女差が現れてくるのが高校生の頃からである。女子は中学生の頃と比べると英語への関心、異文化への関心、学習意欲の面などが顕著に高くなっている。それに対して男子のそれらは若干の伸びしかない。このことによって男女間の学習意欲の乖離が進んでいる。さらに、女子は授業中の活動の成果にも敏感に反応するようになり、異文化への関心も高まっていき、これらが学習意欲の促進に対して強く影響を持つようになっているようだ。

これらをまとめると、高校生という時期は英語学習の持つ意味が大きく拡大していく時期と言えよう。中学生と異なり、高校生にとって英語は「単なる学校科目のひとつ」以上の意味を持っている。異文化情報という言葉への背景的知識が学習意欲を促進し、英語の技能習得にも敏感になっていく。本来言語は社会的な産物であり、日々使用されている道具でもある。そういった言語の側面に気付き、英語について「単なる教科」を越えた意味付けができるようになった結果、学習意欲を促進する要素が増えたと言えよう。

大学生は、基本的に高校生と似た傾向を示した。高校生との違いは程度の差で、質的な違いはあまり見られなかった。特に男子は、学習意欲に関するほとんどの項目で、高校生と大学生の違いが見られなかった。これに対して女子は高校生からさらに学習意欲が促進されやすくなったという結果が見られた。肯定的な体験であろうが、否定的な体験であろうが、「勉強する気になった」という反応がすべてのグループの中で最も高く出ているのが大学生女子である。また外国文化や映画、音楽を使った学習などにも興味が高く、英語学習に対して広く肯定的なとらえ方をしていることがわかる。しかも、これらの学習意欲に関する質問項目のほとんどで「特になにも感じなかった」が他のグループと比べて極度に少ないことから、ひとつひとつの出来事にとっても敏感に反応することがわかる。

しかしながら学習時間に目を向けると、男子では高校から大学にかけて激減しており、全グループの中で圧倒的に英語の学習時間が短い。また女子でも男子ほど急激ではないにせよ、高校生に比べて少なくなっている。中学生の男女と比べても、大学生女子の学習時間は同程度かあるいは若干短い。つまり大学生は男女ともに中

学生、高校生に比べて英語学習をしていないのである。

このようなことから、大学生から得られた結果は非常に解釈しづらい。最も多く「勉強する気になった」と回答している事実と逆行するように、最も「勉強をしていない」からだ。あえて言うなら「勉強する気にその時はなるけれど、実際に勉強するほど強烈な学習意欲はわき起こっていない」ということであろうか。これをして「勉強する気になった」と言えるのか疑問が残る。したがって、本調査に使用したアンケートでは、回答者が言う「勉強する気になった」ということと「実際に勉強するようになった」ということの乖離が見られ、アンケート調査がどれほど学習意欲の実態を表せているのか、その妥当性についてまだ精査していく余地がある。

5. 今後の調査の課題

本調査は中学生、高校生、大学生 3000 名以上を対象とし、中学・高校・大学の間の差異、男女間の差異などを中心にどのような活動や条件が学習意欲を促進するのかという観点からデータを収集し、解釈した。被験者層の地域的な広がり、中学・高校・大学の学校段階、回答数の面で大規模な調査であり、ここから得られたデータの資料価値は非常に高いと言える。しかし、その分析はデータの記述に留まっており、要因分析までには至っていない。その意味では、この研究は今後のさらなる要因分析のための予備調査的なものである。

要因分析のためには今回使用したアンケートの質問項目がどのような要因を構成しているのか、統計的手法を使いその要因を抽出する必要がある。その上で要因ごとに学習意欲への影響を調べていかねばならないだろう。また、この報告書で見てきた男女間の差異、中学・高校・大学間の差異などを記述統計からだけの違いを議論するのではなく、それが有意な違いなのかどうか統計テストをかけて詳細に調べるべきであろう。また、英語を必要と考えている者とそうでない者との間、学習時間が長い者と短い者との間にある学習意欲の違いなども検証していく必要があるだろう。

これらの検証については追跡調査を行わずとも本調査で収集したデータを再分析することで十分得られるものである。引き続き分析を行い、次回の報告書で体系立てて結果を報告したい。

6. 授業への提案

本調査では、学習意欲に関して男女、中学・高校・大学などのグループ間で様々な差異があることがわかった。男子と女子では授業内で起こったことに対して違った反応を示し、中学生、高校生、大学生の間でも反応は異っている。こうした違い

を考慮して、教員は自分の受け持つ学習者グループに適した指導法を選択する必要があるだろう。たとえば、重要な基本文を定着させるために単調な口頭練習をさせたり、暗記をさせたりという作業を取り入れるとする。そのとき中学生ならば、そのことによって学習意欲を促進することが期待できる一方で、高校生、大学生ではそういった単調な練習を忌避しようという傾向が出てくる。その場合、練習の目的や意味を説明し、納得させた上で練習を行う必要があるだろう。そうしなければ学習意欲を阻害してしまう可能性が高くなるからだ。

またこういった練習が学習意欲の促進につながるのは中学生までであるということから、中学生という時期を基礎練習、暗記を行うのに適した時期と考えて差し支えないだろう。だとすれば、必修単語数を少なく限定して学習負担を軽くしていくことは、むしろ学習意欲を減退させる危険もあり注意が必要だ。中学の時期にしっかりと基礎練習、単語の暗記を多く行わせることは、言語発達の面だけでなく、学習意欲促進の観点からも有利であることを本調査は示唆している。

また授業の雰囲気、教員の態度も学習者の意欲を促進させる重要な要素である。生徒をほめる、楽しい雰囲気の授業、おもしろい先生などは大半の学習者の学習意欲を促進し、逆に意欲を阻害する危険性はほとんどない。これは4技能において「うまくできた」と思ったときと同様の傾向である。したがって、生徒・学生に授業内外で達成感を持たせるようなタスクを与え、うまくできた時にはしっかりほめることが必要であろう。一方、生徒をしかる、緊張感のある授業、きびしい先生などへの反応は様々である。また4技能において「うまくできなかった」体験をしたときも同様に反応が様々だ。こういった授業の雰囲気作りや失敗体験を与えることは、学習者に失敗や逆境をバネにして学習意欲を高めようという手法であるが、学習者によっては学習意欲を減退させる危険性もある。誰にでもうまく機能するやり方ではないということを念頭において、誰に対してこうした手法を行うか慎重であらねばならないだろう。

学習者は教員が教えた通りに学ぶ「学習マシン」ではない。教室内外で起こる様々な出来事に心理的な反応を示し、それによって学習意欲を強めたり弱めたりしている。教員はそういった学習者の内なる活動に注意を払い、それぞれの教育現場でどのような指導法が求められているかを判断しなければならない。その判断の一助として本調査が機能すれば幸いである。

資 料

1. 英語学習促進要因アンケート用紙
2. 英語学習促進要因アンケートの結果
3. 教員対象アンケート用紙
4. 教員対象アンケートの結果

(資料 1) 英語学習促進要因アンケート用紙

英語教育に関するアンケート

このアンケートは学校での英語教育の改善のための調査です。次のページから始まるアンケートの回答にご協力ください。質問は選択肢の中から自分にあてはまるものを1つだけ、またはいくつかを選んで、それに○をつけてもらうものです。各質問に○をつける数が書いてありますのでよく読んで回答して下さい。選択肢の中に自分の考えと合うものがない場合は「一番近いもの」を選んで○をつけてください。

このアンケートについて私たちは以下のことをみなさんにお約束します。

1. アンケートの回答は成績とは一切関係ありません。
2. このアンケートはこの調査のためにしか使いません。

言語教育振興財団
英語小委員会

A. 所属 中学校 ・ 高等学校 ・ 大学

B. 学年 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 年生

C. 性別 男 ・ 女

D. 英語に初めてふれたのはいつですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 小学校より前 | 2. 小学校低学年から |
| 3. 小学校中学年から | 4. 小学校高学年から |
| 5. 中学校から | 6. 高等学校から |
| 7. 大学から | |

E. いつから英語を継続的に学習し始めましたか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 小学校より前 | 2. 小学校低学年から |
| 3. 小学校中学年から | 4. 小学校高学年から |
| 5. 中学校から | 6. 高等学校から |
| 7. 大学から | |

F. 自分のまわりに英語がじょうずな人がいますか。(いくつでも○)

- | | |
|----------|--------------|
| 1. いない | 2. 父・母 |
| 3. 祖父・祖母 | 4. おじさん・おばさん |
| 5. 兄弟・姉妹 | 6. 近所の人 |
| 7. 友達 | 8. その他 () |

G. 家で一週間にどのくらい英語を勉強しますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. まったくしない | 2. 1時間未満 |
| 3. 1時間以上2時間未満 | 4. 2時間以上4時間未満 |
| 5. 4時間以上6時間未満 | 6. 6時間以上8時間未満 |
| 7. 8時間以上11時間未満 | 8. 11時間以上14時間未満 |
| 9. 14時間以上 | |

H. あなたにとって英語は必要だと思いますか。(1つに○)

- ① まったく必要
だと思わない ② どちらかというと
必要だと思わない ③ どちらとも
いえない ④ どちらかというと
必要だと思う ⑤ 絶対に必要
だと思う

I 1. 英語は好きですか。(1つに○)

- ① 大嫌い ② どちらかというと
きらい ③ どちらとも
いえない ④ どちらかというと
好き ⑤ 大好き

I 1で「どちらかというと好き」または「大好き」と答えた
方にお聞きます。

I 2. 英語が好きになったのはいつ頃からですか。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 小学校より前から | 2. 小学校1～2年頃から |
| 3. 小学校3～4年頃から | 4. 小学校5～6年頃から |
| 5. 中学生1年頃から | 6. 中学校2年頃から |
| 7. 中学校3年頃から | 8. 高校1年頃から |
| 9. 高校2年頃から | 10. 高校3年頃から |
| 11. 大学入学後 | 12. いつのまにか |

I 3. どんなきっかけで英語が好きになりましたか。(いくつでも○)

1. 授業がよい
2. 学校の先生がよい
3. 教科書、教材がよい
4. 宿題をやってよかったから
5. 試験でいい点がとれたり授業中に答えられる
6. 外国人や外国の文化に興味がある
7. テレビの英語番組や外国の映画、音楽に興味がある
8. 自分の知らないことばを勉強するのがおもしろい
9. 友達の影響を受ける
10. 憧れる人が英語が上手だ
11. 英語の本や英語に関する本を読む
12. インターネットやeメールを使う
13. その他 ()

*** ここから先の問題には、すべての人が答えてください ***

K. 次のようなときにどのように感じましたか。各質問につきあてはまるものを①～⑤の中から一つ選び、その番号を○でかこんでください。

1. 授業で習ったことがよくわかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

2. 授業で習ったことがよくわからなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

3. 授業中に質問され答えられたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

4. 授業中に質問され答えられなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

5. 英語でうまく発表（スキット、スピーチなど）ができたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

6. 英語でうまく発表（スキット、スピーチなど）ができなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

7. 授業が楽しいふんいきだったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

8. 授業に緊張感があるとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

9. 授業でたくさん基本文の口頭練習をしたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

10. 授業の中で自分でたくさん英語を使ったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

11. 授業でたくさん暗唱をしたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

12. 英語の先生にほめられたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

13. 英語の先生にしかられたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

14. きびしい英語の先生に教わったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

15. おもしろい英語の先生に教わったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

16. 外国人の先生に教わったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

17. 英語の先生が教科書以外に英語や外国の話をしてくれたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

18. 受験のためになる授業のとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

19. 人生のためになる授業のとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

(自分の英語について)

20. テストでいい点がとれたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

21. テストで悪い点をとったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

22. 文法（英語のしくみやルール）がわかるようになったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特にになにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|

23. 文法（英語のしくみやルール）がわからなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特にになにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|

24. 英語で書かれたものを読んで内容がわかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特にになにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|

25. 英語で書かれたものを読んで内容がわからなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特にになにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|

26. 英語を聴いて意味がわかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特にになにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|

27. 英語を聴いて意味がよくわからなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特にになにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|

28. 英語で言いたいことがうまく書けたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特にになにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------------|

29. 英語で言いたいことがうまく書けなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

30. 英語で言いたいことがうまく言えたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

31. 英語で言いたいことがうまく言えなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

32. 英語の単語をたくさん覚えなければならないとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

33. 英語の発音がうまくできたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

34. 英語の発音がうまくできなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気に
なった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気に
なった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

L. 学校以外で次のようなときにどのように感じましたか。あてはまるものを一つ選びその番号を○でかこんでください。(経験のない場合は答えなくてけっこうです。)

1. 外国の映画やドラマを見たとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気
になった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気
になった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

2. 外国の音楽を聴いたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気
になった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気
になった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

3. NHK などのテレビやラジオの英語教育番組を見たり聴いたりしたとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気
になった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気
になった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

4. 外国人とうまく英語で話ができるとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気
になった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気
になった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

5. 外国人とうまく話ができなかったとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気
になった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気
になった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

6. 外国に旅行したとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気
になった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気
になった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

7. 外国で生活（六カ月以上）したとき

- | | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① まったく
やる気を
なくした | ② 少し
やる気を
なくした | ③ 特になにも
感じなかった | ④ 少し英語を
勉強する気
になった | ⑤ ものすごく英語を
勉強する気
になった |
|------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------------|

M. 学校の授業以外で自分でどのようにして英語を勉強をしていますか、または、してきましたか。(いくつでも○)

1. 英会話学校に通う・英会話の個人授業を受ける
2. 友達と一緒に勉強をする
3. 英語のクラブ、サークルに入る
4. インターネットで英語を使う
5. 英語で映画やビデオを観る
6. 英語の歌を聴いたり覚えたりする
7. テレビやラジオの英語の番組で勉強する
8. 英字新聞を読む
9. 英語の本、雑誌を読む
10. 外国人の友達と英語で話をする
11. 外国人と英語で手紙、Eメール、チャットなどをする
12. 英語研修やホームステイなどで外国に行く
13. 塾、予備校に通う
14. 英語や英会話について「日本語で書かれた」本をよく読む
15. その他 ()

ご協力ありがとうございました。

(資料2) 英語学習促進要因アンケートの結果

A. 所属				
	合計	中学校	高等学	大学
【総数】	3155	859	1070	1226
	100.0%	27.2%	33.9%	38.9%
男子	1529	482	435	612
	100.0%	31.5%	28.4%	40.0%
女子	1626	377	635	614
	100.0%	23.2%	39.1%	37.8%
中学校 - 合計	859	859	-	-
	100.0%	100.0%	-	-
男子	482	482	-	-
	100.0%	100.0%	-	-
女子	377	377	-	-
	100.0%	100.0%	-	-
高等学校 - 合計	1070	-	1070	-
	100.0%	-	100.0%	-
男子	435	-	435	-
	100.0%	-	100.0%	-
女子	635	-	635	-
	100.0%	-	100.0%	-
大学 - 合計	1226	-	-	1226
	100.0%	-	-	100.0%
男子	612	-	-	612
	100.0%	-	-	100.0%
女子	614	-	-	614
	100.0%	-	-	100.0%

B. 学年

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生
【総数】	3155	1390	974	712	79
	100.0%	44.1%	30.9%	22.6%	2.5%
男子	1529	710	474	306	39
	100.0%	46.4%	31.0%	20.0%	2.6%
女子	1626	680	500	406	40
	100.0%	41.8%	30.8%	25.0%	2.5%
中学校 - 合計	859	297	350	212	-
	100.0%	34.6%	40.7%	24.7%	-
男子	482	169	191	122	-
	100.0%	35.1%	39.6%	25.3%	-
女子	377	128	159	90	-
	100.0%	34.0%	42.2%	23.9%	-
高等学校 - 合計	1070	434	279	357	-
	100.0%	40.6%	26.1%	33.4%	-
男子	435	181	111	143	-
	100.0%	41.6%	25.5%	32.9%	-
女子	635	253	168	214	-
	100.0%	39.8%	26.5%	33.7%	-
大学 - 合計	1226	659	345	143	79
	100.0%	53.8%	28.1%	11.7%	6.4%
男子	612	360	172	41	39
	100.0%	58.8%	28.1%	6.7%	6.4%
女子	614	299	173	102	40
	100.0%	48.7%	28.2%	16.6%	6.5%

C. 性別

	合計	男子	女子
【総数】	3155	1529	1626
	100.0%	48.5%	51.5%
中学校	859	482	377
	100.0%	56.1%	43.9%
高等学校	1070	435	635
	100.0%	40.7%	59.3%
大学	1226	612	614
	100.0%	49.9%	50.1%

D. 英語に初めてふれた時期 (SA)

	合計	小学校 より前	小学校 低学年 から	小学校 中学年 から	小学校 高学年 から	中学校 から	高等学 校から	大学 から
【総数】	3155 100.0%	608 19.3%	373 11.8%	401 12.7%	814 25.8%	955 30.3%	1 0.0%	3 0.1%
男子	1529 100.0%	220 14.4%	151 9.9%	174 11.4%	422 27.6%	559 36.6%	1 0.1%	2 0.1%
女子	1626 100.0%	388 23.9%	222 13.7%	227 14.0%	392 24.1%	396 24.4%	0 0.0%	1 0.1%
中学校 - 合計	859 100.0%	164 19.1%	79 9.2%	125 14.6%	271 31.5%	220 25.6%	0 0.0%	0 0.0%
男子	482 100.0%	82 17.0%	41 8.5%	61 12.7%	151 31.3%	147 30.5%	0 0.0%	0 0.0%
女子	377 100.0%	82 21.8%	38 10.1%	64 17.0%	120 31.8%	73 19.4%	0 0.0%	0 0.0%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	261 24.4%	171 16.0%	126 11.8%	224 20.9%	288 26.9%	0 0.0%	0 0.0%
男子	435 100.0%	84 19.3%	65 14.9%	49 11.3%	105 24.1%	132 30.3%	0 0.0%	0 0.0%
女子	635 100.0%	177 27.9%	106 16.7%	77 12.1%	119 18.7%	156 24.6%	0 0.0%	0 0.0%
大学 - 合計	1226 100.0%	183 14.9%	123 10.0%	150 12.2%	319 26.0%	447 36.5%	1 0.1%	3 0.2%
男子	612 100.0%	54 8.8%	45 7.4%	64 10.5%	166 27.1%	280 45.8%	1 0.2%	2 0.3%
女子	614 100.0%	129 21.0%	78 12.7%	86 14.0%	153 24.9%	167 27.2%	0 0.0%	1 0.2%

E. 英語を継続的に学習し始めた時期 (SA)

	合計	小学校 より前	小学校 低学年 から	小学校 中学年 から	小学校 高学年 から	中学校 から	高等学 校から	大学 から
【総数】	3155 100.0%	145 4.6%	194 6.1%	205 6.5%	515 16.3%	1998 63.3%	85 2.7%	13 0.4%
男子	1529 100.0%	53 3.5%	59 3.9%	77 5.0%	222 14.5%	1049 68.6%	61 4.0%	8 0.5%
女子	1626 100.0%	92 5.7%	135 8.3%	128 7.9%	293 18.0%	949 58.4%	24 1.5%	5 0.3%
中学校 - 合計	859 100.0%	43 5.0%	38 4.4%	65 7.6%	191 22.2%	522 60.8%	0 0.0%	0 0.0%
男子	482 100.0%	23 4.8%	16 3.3%	34 7.1%	102 21.2%	307 63.7%	0 0.0%	0 0.0%
女子	377 100.0%	20 5.3%	22 5.8%	31 8.2%	89 23.6%	215 57.0%	0 0.0%	0 0.0%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	64 6.0%	94 8.8%	67 6.3%	148 13.8%	671 62.7%	26 2.4%	0 0.0%
男子	435 100.0%	18 4.1%	28 6.4%	19 4.4%	52 12.0%	296 68.0%	22 5.1%	0 0.0%
女子	635 100.0%	46 7.2%	66 10.4%	48 7.6%	96 15.1%	375 59.1%	4 0.6%	0 0.0%
大学 - 合計	1226 100.0%	38 3.1%	62 5.1%	73 6.0%	176 14.4%	805 65.7%	59 4.8%	13 1.1%
男子	612 100.0%	12 2.0%	15 2.5%	24 3.9%	68 11.1%	446 72.9%	39 6.4%	8 1.3%
女子	614 100.0%	26 4.2%	47 7.7%	49 8.0%	108 17.6%	359 58.5%	20 3.3%	5 0.8%

F.身近で英語のじょうずな人 (MA)

	いない	父・母	祖父・ 祖母	おじさ ん・おば あや	兄弟・ 姉妹	近所の 人	友達	その他
【総数】	908 28.8%	514 16.3%	66 2.1%	216 6.8%	308 9.8%	129 4.1%	1597 50.6%	321 10.2%
男子	558 36.5%	232 15.2%	30 2.0%	91 6.0%	138 9.0%	55 3.6%	638 41.7%	109 7.1%
女子	350 21.5%	282 17.3%	36 2.2%	125 7.7%	170 10.5%	74 4.6%	959 59.0%	212 13.0%
中学校 - 合計	181 21.1%	245 28.5%	38 4.4%	60 7.0%	138 16.1%	45 5.2%	411 47.8%	93 10.8%
男子	117 24.3%	131 27.2%	18 3.7%	26 5.4%	76 15.8%	22 4.6%	217 45.0%	39 8.1%
女子	64 17.0%	114 30.2%	20 5.3%	34 9.0%	62 16.4%	23 6.1%	194 51.5%	54 14.3%
高等学校 - 合計	275 25.7%	157 14.7%	14 1.3%	77 7.2%	100 9.3%	49 4.6%	585 54.7%	131 12.2%
男子	141 32.4%	64 14.7%	8 1.8%	33 7.6%	32 7.4%	18 4.1%	194 44.6%	38 8.7%
女子	134 21.1%	93 14.6%	6 0.9%	44 6.9%	68 10.7%	31 4.9%	391 61.6%	93 14.6%
大学 - 合計	452 36.5%	112 15.2%	14 2.0%	79 6.0%	70 9.0%	35 3.6%	601 41.7%	97 7.1%
男子	300 36.5%	37 15.2%	4 2.0%	32 6.0%	30 9.0%	15 3.6%	227 41.7%	32 7.1%
女子	152 24.8%	75 12.2%	10 1.6%	47 7.7%	40 6.5%	20 3.3%	374 60.9%	65 10.6%

G. 一週間の家での英語の勉強時間

	合計	まったく しない	1時間 未満	1時間 以上 2時間 未満	2時間 以上 4時間 未満	4時間 以上 6時間 未満	6時間 以上 8時間 未満	8時間 以上 11時間 未満	11時間 以上 14時間 未満	14時間 以上
【総数】	3155 100.0%	552 17.5%	692 21.9%	684 21.7%	566 17.9%	307 9.7%	160 5.1%	90 2.9%	44 1.4%	60 1.9%
男子	1529 100.0%	315 20.6%	364 23.8%	312 20.4%	263 17.2%	117 7.7%	64 4.2%	39 2.6%	20 1.3%	35 2.3%
女子	1626 100.0%	237 14.6%	328 20.2%	372 22.9%	303 18.6%	190 11.7%	96 5.9%	51 3.1%	24 1.5%	25 1.5%
中学校 - 合計	842 100.0%	125 14.8%	187 22.2%	204 24.2%	194 23.0%	85 10.1%	37 4.4%	10 1.2%	4 0.5%	13 1.5%
男子	482 100.0%	61 12.7%	114 23.7%	110 22.8%	114 23.7%	40 8.3%	24 5.0%	8 1.7%	1 0.2%	10 2.1%
女子	377 100.0%	64 17.0%	73 19.4%	94 24.9%	80 21.2%	45 11.9%	13 3.4%	2 0.5%	3 0.8%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1012 100.0%	155 15.3%	212 20.9%	181 17.9%	197 19.5%	129 12.7%	83 8.2%	55 5.4%	30 3.0%	28 2.8%
男子	435 100.0%	66 15.2%	83 19.1%	68 15.6%	84 19.3%	55 12.6%	27 6.2%	22 5.1%	15 3.4%	15 3.4%
女子	635 100.0%	89 14.0%	129 20.3%	113 17.8%	113 17.8%	74 11.7%	56 8.8%	33 5.2%	15 2.4%	13 2.0%
大学 - 合計	1197 100.0%	272 22.7%	293 24.5%	299 25.0%	175 14.6%	93 7.8%	40 3.3%	25 2.1%	10 0.8%	19 1.6%
男子	612 100.0%	188 30.7%	167 27.3%	134 21.9%	65 10.6%	22 3.6%	13 2.1%	9 1.5%	4 0.7%	10 1.6%
女子	614 100.0%	84 13.7%	126 20.5%	165 26.9%	110 17.9%	71 11.6%	27 4.4%	16 2.6%	6 1.0%	9 1.5%

H. 英語の必要性

	合計	まったく必要だと思わない	どちらかという必要だと思わない	どちらともいえない	どちらかという必要だと思う	絶対に必要だと思う
【総数】	1708 100.0%	68 4.0%	153 9.0%	272 15.9%	1215 71.1%	1447 84.7%
男子	924 100.0%	51 5.5%	103 11.1%	163 17.6%	607 65.7%	605 65.5%
女子	784 100.0%	17 2.2%	50 6.4%	109 13.9%	608 77.6%	842 107.4%
中学校 - 合計	579 100.0%	28 4.8%	71 12.3%	115 19.9%	365 63.0%	280 48.4%
男子	482 100.0%	23 4.8%	45 9.3%	71 14.7%	190 39.4%	153 31.7%
女子	377 100.0%	5 1.3%	26 6.9%	44 11.7%	175 46.4%	127 33.7%
高等学校 - 合計	513 100.0%	21 4.1%	45 8.8%	73 14.2%	374 72.9%	557 108.6%
男子	435 100.0%	14 3.2%	28 6.4%	33 7.6%	153 35.2%	207 47.6%
女子	635 100.0%	7 1.1%	17 2.7%	40 6.3%	221 34.8%	350 55.1%
大学 - 合計	616 100.0%	19 3.1%	37 6.0%	84 13.6%	476 77.3%	610 99.0%
男子	612 100.0%	14 2.3%	30 4.9%	59 9.6%	264 43.1%	245 40.0%
女子	614 100.0%	5 0.8%	7 1.1%	25 4.1%	212 34.5%	365 59.4%

11. 英語は好きか

	合計	大嫌い	どちらか という 嫌い	どちらと もいえな い	どちらか という 好き	大好き
【総数】	3155 100.0%	182 5.8%	433 13.7%	685 21.7%	1181 37.4%	674 21.4%
男子	1529 100.0%	136 8.9%	280 18.3%	418 27.3%	476 31.1%	219 14.3%
女子	1626 100.0%	46 2.8%	153 9.4%	267 16.4%	705 43.4%	455 28.0%
中学校 - 合計	716 100.0%	62 8.7%	149 20.8%	212 29.6%	293 40.9%	143 20.0%
男子	482 100.0%	45 9.3%	88 18.3%	137 28.4%	140 29.0%	72 14.9%
女子	377 100.0%	17 4.5%	61 16.2%	75 19.9%	153 40.6%	71 18.8%
高等学校 - 合計	785 100.0%	45 5.7%	126 16.1%	221 28.2%	393 50.1%	285 36.3%
男子	435 100.0%	24 5.5%	61 14.0%	116 26.7%	155 35.6%	79 18.2%
女子	635 100.0%	21 3.3%	65 10.2%	105 16.5%	238 37.5%	206 32.4%
大学 - 合計	980 100.0%	75 7.7%	158 16.1%	252 25.7%	495 50.5%	246 25.1%
男子	612 100.0%	67 10.9%	131 21.4%	165 27.0%	181 29.6%	68 11.1%
女子	614 100.0%	8 1.3%	27 4.4%	87 14.2%	314 51.1%	178 29.0%

12. 英語が好きになった時期

	合計	小学校 より前か ら	小学校 1～2年 頃から	小学校 3～4年 頃から	小学校 5～6年 頃から	中学校 1年頃 から	中学校 2年頃 から	中学校 3年頃 から	高校1年 頃から	高校2年 頃から	高校3年 頃から	大学 入学後	いつの まにか
【総数】	1855	117	83	138	254	566	191	140	82	61	62	40	121
	100.0%	6.3%	4.5%	7.4%	13.7%	30.5%	10.3%	7.5%	4.4%	3.3%	3.3%	2.2%	6.5%
男子	695	28	19	22	81	226	86	50	35	21	40	21	66
	100.0%	4.0%	2.7%	3.2%	11.7%	32.5%	12.4%	7.2%	5.0%	3.0%	5.8%	3.0%	9.5%
女子	1160	89	64	116	173	340	105	90	47	40	22	19	55
	100.0%	7.7%	5.5%	10.0%	14.9%	29.3%	9.1%	7.8%	4.1%	3.4%	1.9%	1.6%	4.7%
中学校 - 合計	436	32	16	36	94	176	44	18	0	0	0	0	20
	100.0%	7.3%	3.7%	8.3%	21.6%	40.4%	10.1%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%
男子	212	12	6	9	47	90	25	5	0	0	0	0	18
	100.0%	5.7%	2.8%	4.2%	22.2%	42.5%	11.8%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.5%
女子	224	20	10	27	47	86	19	13	0	0	0	0	2
	100.0%	8.9%	4.5%	12.1%	21.0%	38.4%	8.5%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
高等学校 - 合計	678	51	41	40	70	200	78	69	44	19	20	0	46
	100.0%	7.5%	6.0%	5.9%	10.3%	29.5%	11.5%	10.2%	6.5%	2.8%	2.9%	0.0%	6.8%
男子	234	14	6	4	16	68	35	29	22	9	11	0	20
	100.0%	6.0%	2.6%	1.7%	6.8%	29.1%	15.0%	12.4%	9.4%	3.8%	4.7%	0.0%	8.5%
女子	444	37	35	36	54	132	43	40	22	10	9	0	26
	100.0%	8.3%	7.9%	8.1%	12.2%	29.7%	9.7%	9.0%	5.0%	2.3%	2.0%	0.0%	5.9%
大学 - 合計	741	34	26	62	90	190	69	53	38	42	42	40	55
	100.0%	4.6%	3.5%	8.4%	12.1%	25.6%	9.3%	7.2%	5.1%	5.7%	5.7%	5.4%	7.4%
男子	249	2	7	9	18	68	26	16	13	12	29	21	28
	100.0%	0.8%	2.8%	3.6%	7.2%	27.3%	10.4%	6.4%	5.2%	4.8%	11.6%	8.4%	11.2%
女子	492	32	19	53	72	122	43	37	25	30	13	19	27
	100.0%	6.5%	3.9%	10.8%	14.6%	24.8%	8.7%	7.5%	5.1%	6.1%	2.6%	3.9%	5.5%

13. 英語が好きになったきっかけ

	授業がよ い	学校の先 生がよい	教科書、 教材がよ い	宿題がよ い	試験で点 がとれ授 業中に答 えられる	外国人や 外国の文 化に興味 がある	TV番組・ 映画・音 楽に興味 がある	知らない 言葉を勉 強するの が面白い	友達から 影響を受 ける	憧れる人 が英語が 上手だ	英語の本 や英語に 関する本 を読む	インター ネットや eメール を使う	その他
【総数】	298	375	97	22	503	932	902	749	149	175	207	202	288
	16.1%	20.2%	5.2%	1.2%	27.1%	50.2%	48.6%	40.4%	8.0%	9.4%	11.2%	10.9%	15.5%
男子	114	143	44	12	198	258	290	256	43	58	50	76	90
	16.4%	20.6%	6.3%	1.7%	28.5%	37.1%	41.7%	36.8%	6.2%	8.3%	7.2%	10.9%	12.9%
女子	184	232	53	10	305	674	612	493	106	117	157	126	198
	15.9%	20.0%	4.6%	0.9%	26.3%	58.1%	52.8%	42.5%	9.1%	10.1%	13.5%	10.9%	17.1%
中学校 - 合計	117	96	43	13	90	144	176	211	30	40	41	62	73
	26.8%	22.0%	9.9%	3.0%	20.6%	33.0%	40.4%	48.4%	6.9%	9.2%	9.4%	14.2%	16.7%
男子	61	50	25	9	50	54	72	98	15	20	15	30	29
	28.8%	23.6%	11.8%	4.2%	23.6%	25.5%	34.0%	46.2%	7.1%	9.4%	7.1%	14.2%	13.7%
女子	56	46	18	4	40	90	104	113	15	20	26	32	44
	25.0%	20.5%	8.0%	1.8%	17.9%	40.2%	46.4%	50.4%	6.7%	8.9%	11.6%	14.3%	19.6%
高等学校 - 合計	87	112	27	5	177	360	355	261	59	74	82	62	114
	12.8%	16.5%	4.0%	0.7%	26.1%	53.1%	52.4%	38.5%	8.7%	10.9%	12.1%	9.1%	16.8%
男子	27	35	10	3	68	102	106	83	12	22	17	18	35
	11.5%	15.0%	4.3%	1.3%	29.1%	43.6%	45.3%	35.5%	5.1%	9.4%	7.3%	7.7%	15.0%
女子	60	77	17	2	109	258	249	178	47	52	65	44	79
	13.5%	17.3%	3.8%	0.5%	24.5%	58.1%	56.1%	40.1%	10.6%	11.7%	14.6%	9.9%	17.8%
大学 - 合計	94	167	27	4	236	428	371	277	60	61	84	78	101
	12.7%	22.5%	3.6%	0.5%	31.8%	57.8%	50.1%	37.4%	8.1%	8.2%	11.3%	10.5%	13.6%
男子	26	58	9	0	80	102	112	75	16	16	18	28	26
	10.4%	23.3%	3.6%	0.0%	32.1%	41.0%	45.0%	30.1%	6.4%	6.4%	7.2%	11.2%	10.4%
女子	68	109	18	4	156	326	259	202	44	45	66	50	75
	13.8%	22.2%	3.7%	0.8%	31.7%	66.3%	52.6%	41.1%	8.9%	9.1%	13.4%	10.2%	15.2%

K-1. 授業で習ったことがよくわかったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	12 0.4%	19 0.6%	629 19.9%	1556 49.3%	927 29.4%	12 0.4%
男子	1529 100.0%	10 0.7%	12 0.8%	406 26.6%	790 51.7%	306 20.0%	5 0.3%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	7 0.4%	223 13.7%	766 47.1%	621 38.2%	7 0.4%
中学校 - 合計	859 100.0%	10 1.2%	8 0.9%	227 26.4%	456 53.1%	155 18.0%	3 0.3%
男子	482 100.0%	8 1.7%	5 1.0%	150 31.1%	248 51.5%	70 14.5%	1 0.2%
女子	377 100.0%	2 0.5%	3 0.8%	77 20.4%	208 55.2%	85 22.5%	2 0.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	2 0.2%	4 0.4%	201 18.8%	503 47.0%	357 33.4%	3 0.3%
男子	435 100.0%	2 0.5%	3 0.7%	113 26.0%	208 47.8%	108 24.8%	1 0.2%
女子	635 100.0%	0 0.0%	1 0.2%	88 13.9%	295 46.5%	249 39.2%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	0 0.0%	7 0.6%	201 16.4%	597 48.7%	415 33.8%	6 0.5%
男子	612 100.0%	0 0.0%	4 0.7%	143 23.4%	334 54.6%	128 20.9%	3 0.5%
女子	614 100.0%	0 0.0%	3 0.5%	58 9.4%	263 42.8%	287 46.7%	3 0.5%

K-2. 授業で習ったことがよくわからなかったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	363 11.5%	1075 34.1%	572 18.1%	810 25.7%	322 10.2%	13 0.4%
男子	1529 100.0%	204 13.3%	494 32.3%	334 21.8%	357 23.3%	134 8.8%	6 0.4%
女子	1626 100.0%	159 9.8%	581 35.7%	238 14.6%	453 27.9%	188 11.6%	7 0.4%
中学校 - 合計	859 100.0%	106 12.3%	230 26.8%	210 24.4%	229 26.7%	80 9.3%	4 0.5%
男子	482 100.0%	61 12.7%	114 23.7%	133 27.6%	128 26.6%	44 9.1%	2 0.4%
女子	377 100.0%	45 11.9%	116 30.8%	77 20.4%	101 26.8%	36 9.5%	2 0.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	126 11.8%	388 36.3%	179 16.7%	253 23.6%	121 11.3%	3 0.3%
男子	435 100.0%	51 11.7%	158 36.3%	87 20.0%	92 21.1%	46 10.6%	1 0.2%
女子	635 100.0%	75 11.8%	230 36.2%	92 14.5%	161 25.4%	75 11.8%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	131 10.7%	457 37.3%	183 14.9%	328 26.8%	121 9.9%	6 0.5%
男子	612 100.0%	92 15.0%	222 36.3%	114 18.6%	137 22.4%	44 7.2%	3 0.5%
女子	614 100.0%	39 6.4%	235 38.3%	69 11.2%	191 31.1%	77 12.5%	3 0.5%

K-3. 授業中に質問されて答えられたとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	23 0.7%	63 2.0%	1361 43.1%	1157 36.7%	538 17.1%	13 0.4%
男子	1529 100.0%	15 1.0%	41 2.7%	765 50.0%	535 35.0%	168 11.0%	5 0.3%
女子	1626 100.0%	8 0.5%	22 1.4%	596 36.7%	622 38.3%	370 22.8%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	14 1.6%	23 2.7%	420 48.9%	314 36.6%	85 9.9%	3 0.3%
男子	482 100.0%	9 1.9%	13 2.7%	253 52.5%	164 34.0%	42 8.7%	1 0.2%
女子	377 100.0%	5 1.3%	10 2.7%	167 44.3%	150 39.8%	43 11.4%	2 0.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	4 0.4%	12 1.1%	485 45.3%	379 35.4%	187 17.5%	3 0.3%
男子	435 100.0%	2 0.5%	5 1.1%	228 52.4%	146 33.6%	53 12.2%	1 0.2%
女子	635 100.0%	2 0.3%	7 1.1%	257 40.5%	233 36.7%	134 21.1%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	5 0.4%	28 2.3%	456 37.2%	464 37.8%	266 21.7%	7 0.6%
男子	612 100.0%	4 0.7%	23 3.8%	284 46.4%	225 36.8%	73 11.9%	3 0.5%
女子	614 100.0%	1 0.2%	5 0.8%	172 28.0%	239 38.9%	193 31.4%	4 0.7%

K-4. 授業中に質問されて答えられなかったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	256 8.1%	812 25.7%	803 25.5%	893 28.3%	376 11.9%	15 0.5%
男子	1529 100.0%	146 9.5%	391 25.6%	471 30.8%	378 24.7%	136 8.9%	7 0.5%
女子	1626 100.0%	110 6.8%	421 25.9%	332 20.4%	515 31.7%	240 14.8%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	76 8.8%	227 26.4%	277 32.2%	192 22.4%	82 9.5%	5 0.6%
男子	482 100.0%	44 9.1%	124 25.7%	163 33.8%	106 22.0%	43 8.9%	2 0.4%
女子	377 100.0%	32 8.5%	103 27.3%	114 30.2%	86 22.8%	39 10.3%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	84 7.9%	267 25.0%	283 26.4%	300 28.0%	133 12.4%	3 0.3%
男子	435 100.0%	38 8.7%	110 25.3%	140 32.2%	102 23.4%	44 10.1%	1 0.2%
女子	635 100.0%	46 7.2%	157 24.7%	143 22.5%	198 31.2%	89 14.0%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	96 7.8%	318 25.9%	243 19.8%	401 32.7%	161 13.1%	7 0.6%
男子	612 100.0%	64 10.5%	157 25.7%	168 27.5%	170 27.8%	49 8.0%	4 0.7%
女子	614 100.0%	32 5.2%	161 26.2%	75 12.2%	231 37.6%	112 18.2%	3 0.5%

K-5. 英語でうまく発表ができたとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	15 0.5%	23 0.7%	1176 37.3%	1149 36.4%	750 23.8%	42 1.3%
男子	1529 100.0%	12 0.8%	19 1.2%	727 47.5%	522 34.1%	228 14.9%	21 1.4%
女子	1626 100.0%	3 0.2%	4 0.2%	449 27.6%	627 38.6%	522 32.1%	21 1.3%
中学校 - 合計	859 100.0%	10 1.2%	10 1.2%	384 44.7%	303 35.3%	124 14.4%	28 3.3%
男子	482 100.0%	8 1.7%	7 1.5%	227 47.1%	164 34.0%	63 13.1%	13 2.7%
女子	377 100.0%	2 0.5%	3 0.8%	157 41.6%	139 36.9%	61 16.2%	15 4.0%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	4 0.4%	7 0.7%	393 36.7%	378 35.3%	284 26.5%	4 0.4%
男子	435 100.0%	3 0.7%	6 1.4%	207 47.6%	147 33.8%	70 16.1%	2 0.5%
女子	635 100.0%	1 0.2%	1 0.2%	186 29.3%	231 36.4%	214 33.7%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	6 0.5%	399 32.5%	468 38.2%	342 27.9%	10 0.8%
男子	612 100.0%	1 0.2%	6 1.0%	293 47.9%	211 34.5%	95 15.5%	6 1.0%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	106 17.3%	257 41.9%	247 40.2%	4 0.7%

K-6. 英語でうまく発表ができなかったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	319 10.1%	808 25.6%	913 28.9%	677 21.5%	398 12.6%	40 1.3%
男子	1529 100.0%	176 11.5%	380 24.9%	542 35.4%	288 18.8%	122 8.0%	21 1.4%
女子	1626 100.0%	143 8.8%	428 26.3%	371 22.8%	389 23.9%	276 17.0%	19 1.2%
中学校 - 合計	859 100.0%	87 10.1%	202 23.5%	314 36.6%	154 17.9%	75 8.7%	27 3.1%
男子	482 100.0%	50 10.4%	112 23.2%	189 39.2%	85 17.6%	33 6.8%	13 2.7%
女子	377 100.0%	37 9.8%	90 23.9%	125 33.2%	69 18.3%	42 11.1%	14 3.7%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	101 9.4%	277 25.9%	330 30.8%	228 21.3%	130 12.1%	4 0.4%
男子	435 100.0%	44 10.1%	105 24.1%	165 37.9%	81 18.6%	38 8.7%	2 0.5%
女子	635 100.0%	57 9.0%	172 27.1%	165 26.0%	147 23.1%	92 14.5%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	131 10.7%	329 26.8%	269 21.9%	295 24.1%	193 15.7%	9 0.7%
男子	612 100.0%	82 13.4%	163 26.6%	188 30.7%	122 19.9%	51 8.3%	6 1.0%
女子	614 100.0%	49 8.0%	166 27.0%	81 13.2%	173 28.2%	142 23.1%	3 0.5%

K-7. 授業が楽しいふんいきだったとき (SA)

	合計	まったく やる気を なくした	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強す る気にな った	無回答
【総数】	3155 100.0%	18 0.6%	25 0.8%	1019 32.3%	1226 38.9%	848 26.9%	19 0.6%
男子	1529 100.0%	15 1.0%	19 1.2%	616 40.3%	588 38.5%	282 18.4%	9 0.6%
女子	1626 100.0%	3 0.2%	6 0.4%	403 24.8%	638 39.2%	566 34.8%	10 0.6%
中学校 - 合計	859 100.0%	11 1.3%	9 1.0%	332 38.6%	310 36.1%	191 22.2%	6 0.7%
男子	482 100.0%	10 2.1%	6 1.2%	209 43.4%	167 34.6%	87 18.0%	3 0.6%
女子	377 100.0%	1 0.3%	3 0.8%	123 32.6%	143 37.9%	104 27.6%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	6 0.6%	8 0.7%	374 35.0%	391 36.5%	285 26.6%	6 0.6%
男子	435 100.0%	4 0.9%	7 1.6%	182 41.8%	160 36.8%	80 18.4%	2 0.5%
女子	635 100.0%	2 0.3%	1 0.2%	192 30.2%	231 36.4%	205 32.3%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	8 0.7%	313 25.5%	525 42.8%	372 30.3%	7 0.6%
男子	612 100.0%	1 0.2%	6 1.0%	225 36.8%	261 42.6%	115 18.8%	4 0.7%
女子	614 100.0%	0 0.0%	2 0.3%	88 14.3%	264 43.0%	257 41.9%	3 0.5%

K-8. 授業に緊張感があるとき (SA)

	合計	まったく やる気を なくした	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強す る気にな った	無回答
【総数】	3155 100.0%	92 2.9%	413 13.1%	1402 44.4%	845 26.8%	372 11.8%	31 1.0%
男子	1529 100.0%	53 3.5%	185 12.1%	762 49.8%	381 24.9%	132 8.6%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	39 2.4%	228 14.0%	640 39.4%	464 28.5%	240 14.8%	15 0.9%
中学校 - 合計	859 100.0%	22 2.6%	93 10.8%	476 55.4%	188 21.9%	69 8.0%	11 1.3%
男子	482 100.0%	14 2.9%	45 9.3%	285 59.1%	95 19.7%	35 7.3%	8 1.7%
女子	377 100.0%	8 2.1%	48 12.7%	191 50.7%	93 24.7%	34 9.0%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	35 3.3%	111 10.4%	480 44.9%	297 27.8%	136 12.7%	11 1.0%
男子	435 100.0%	16 3.7%	42 9.7%	213 49.0%	123 28.3%	36 8.3%	5 1.1%
女子	635 100.0%	19 3.0%	69 10.9%	267 42.0%	174 27.4%	100 15.7%	6 0.9%
大学 - 合計	1226 100.0%	35 2.9%	209 17.0%	446 36.4%	360 29.4%	167 13.6%	9 0.7%
男子	612 100.0%	23 3.8%	98 16.0%	264 43.1%	163 26.6%	61 10.0%	3 0.5%
女子	614 100.0%	12 2.0%	111 18.1%	182 29.6%	197 32.1%	106 17.3%	6 1.0%

K-9. 授業でたくさんの基本文の口頭練習をしたとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	120 3.8%	489 15.5%	1601 50.7%	681 21.6%	234 7.4%	30 1.0%
男子	1529 100.0%	80 5.2%	254 16.6%	840 54.9%	269 17.6%	70 4.6%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	40 2.5%	235 14.5%	761 46.8%	412 25.3%	164 10.1%	14 0.9%
中学校 - 合計	859 100.0%	29 3.4%	89 10.4%	463 53.9%	208 24.2%	58 6.8%	12 1.4%
男子	482 100.0%	21 4.4%	52 10.8%	272 56.4%	102 21.2%	27 5.6%	8 1.7%
女子	377 100.0%	8 2.1%	37 9.8%	191 50.7%	106 28.1%	31 8.2%	4 1.1%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	44 4.1%	148 13.8%	570 53.3%	221 20.7%	77 7.2%	10 0.9%
男子	435 100.0%	24 5.5%	66 15.2%	249 57.2%	76 17.5%	15 3.4%	5 1.1%
女子	635 100.0%	20 3.1%	82 12.9%	321 50.6%	145 22.8%	62 9.8%	5 0.8%
大学 - 合計	1226 100.0%	47 3.8%	252 20.6%	568 46.3%	252 20.6%	99 8.1%	8 0.7%
男子	612 100.0%	35 5.7%	136 22.2%	319 52.1%	91 14.9%	28 4.6%	3 0.5%
女子	614 100.0%	12 2.0%	116 18.9%	249 40.6%	161 26.2%	71 11.6%	5 0.8%

K-10. 授業の中で自分でたくさん英語を使ったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	26 0.8%	78 2.5%	1268 40.2%	1182 37.5%	569 18.0%	32 1.0%
男子	1529 100.0%	18 1.2%	50 3.3%	783 51.2%	506 33.1%	154 10.1%	18 1.2%
女子	1626 100.0%	8 0.5%	28 1.7%	485 29.8%	676 41.6%	415 25.5%	14 0.9%
中学校 - 合計	859 100.0%	11 1.3%	20 2.3%	413 48.1%	301 35.0%	103 12.0%	11 1.3%
男子	482 100.0%	8 1.7%	15 3.1%	246 51.0%	158 32.8%	47 9.8%	8 1.7%
女子	377 100.0%	3 0.8%	5 1.3%	167 44.3%	143 37.9%	56 14.9%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	6 0.6%	27 2.5%	444 41.5%	381 35.6%	201 18.8%	11 1.0%
男子	435 100.0%	3 0.7%	14 3.2%	228 52.4%	140 32.2%	44 10.1%	6 1.4%
女子	635 100.0%	3 0.5%	13 2.0%	216 34.0%	241 38.0%	157 24.7%	5 0.8%
大学 - 合計	1226 100.0%	9 0.7%	31 2.5%	411 33.5%	500 40.8%	265 21.6%	10 0.8%
男子	612 100.0%	7 1.1%	21 3.4%	309 50.5%	208 34.0%	63 10.3%	4 0.7%
女子	614 100.0%	2 0.3%	10 1.6%	102 16.6%	292 47.6%	202 32.9%	6 1.0%

K-11. 授業でたくさん暗唱をしたとき (SA)

	合計	まったく やる気を なくした	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気に なった	ものすご く勉強す る気に なった	無回答
【総数】	3155 100.0%	168 5.3%	501 15.9%	1527 48.4%	675 21.4%	251 8.0%	33 1.0%
男子	1529 100.0%	103 6.7%	234 15.3%	811 53.0%	282 18.4%	80 5.2%	19 1.2%
女子	1626 100.0%	65 4.0%	267 16.4%	716 44.0%	393 24.2%	171 10.5%	14 0.9%
中学校 - 合計	859 100.0%	28 3.3%	85 9.9%	444 51.7%	215 25.0%	76 8.8%	11 1.3%
男子	482 100.0%	16 3.3%	44 9.1%	270 56.0%	109 22.6%	34 7.1%	9 1.9%
女子	377 100.0%	12 3.2%	41 10.9%	174 46.2%	106 28.1%	42 11.1%	2 0.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	62 5.8%	159 14.9%	540 50.5%	217 20.3%	78 7.3%	14 1.3%
男子	435 100.0%	33 7.6%	62 14.3%	245 56.3%	68 15.6%	20 4.6%	7 1.6%
女子	635 100.0%	29 4.6%	97 15.3%	295 46.5%	149 23.5%	58 9.1%	7 1.1%
大学 - 合計	1226 100.0%	78 6.4%	257 21.0%	543 44.3%	243 19.8%	97 7.9%	8 0.7%
男子	612 100.0%	54 8.8%	128 20.9%	296 48.4%	105 17.2%	26 4.2%	3 0.5%
女子	614 100.0%	24 3.9%	129 21.0%	247 40.2%	138 22.5%	71 11.6%	5 0.8%

K-12. 英語の先生にほめられたとき (SA)

	合計	まったく やる気を なくした	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気に なった	ものすご く勉強す る気に なった	無回答
【総数】	3155 100.0%	25 0.8%	21 0.7%	875 27.7%	1360 43.1%	839 26.6%	35 1.1%
男子	1529 100.0%	20 1.3%	17 1.1%	564 36.9%	650 42.5%	257 16.8%	21 1.4%
女子	1626 100.0%	5 0.3%	4 0.2%	311 19.1%	710 43.7%	582 35.8%	14 0.9%
中学校 - 合計	859 100.0%	17 2.0%	7 0.8%	286 33.3%	356 41.4%	180 21.0%	13 1.5%
男子	482 100.0%	14 2.9%	5 1.0%	181 37.6%	189 39.2%	84 17.4%	9 1.9%
女子	377 100.0%	3 0.8%	2 0.5%	105 27.9%	167 44.3%	96 25.5%	4 1.1%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	7 0.7%	7 0.7%	319 29.8%	467 43.6%	258 24.1%	12 1.1%
男子	435 100.0%	5 1.1%	5 1.1%	172 39.5%	189 43.4%	57 13.1%	7 1.6%
女子	635 100.0%	2 0.3%	2 0.3%	147 23.1%	278 43.8%	201 31.7%	5 0.8%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	7 0.6%	270 22.0%	537 43.8%	401 32.7%	10 0.8%
男子	612 100.0%	1 0.2%	7 1.1%	211 34.5%	272 44.4%	116 19.0%	5 0.8%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	59 9.6%	265 43.2%	285 46.4%	5 0.8%

K-13. 英語の先生にしかられたとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	442 14.0%	816 25.9%	1164 36.9%	464 14.7%	214 6.8%	55 1.7%
男子	1529 100.0%	227 14.8%	313 20.5%	680 44.5%	214 14.0%	76 5.0%	19 1.2%
女子	1626 100.0%	215 13.2%	503 30.9%	484 29.8%	250 15.4%	138 8.5%	36 2.2%
中学校 - 合計	859 100.0%	121 14.1%	216 25.1%	340 39.6%	107 12.5%	52 6.1%	23 2.7%
男子	482 100.0%	71 14.7%	101 21.0%	211 43.8%	63 13.1%	27 5.6%	9 1.9%
女子	377 100.0%	50 13.3%	115 30.5%	129 34.2%	44 11.7%	25 6.6%	14 3.7%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	161 15.0%	262 24.5%	400 37.4%	155 14.5%	74 6.9%	18 1.7%
男子	435 100.0%	57 13.1%	74 17.0%	205 47.1%	69 15.9%	24 5.5%	6 1.4%
女子	635 100.0%	104 16.4%	188 29.6%	195 30.7%	86 13.5%	50 7.9%	12 1.9%
大学 - 合計	1226 100.0%	160 13.1%	338 27.6%	424 34.6%	202 16.5%	88 7.2%	14 1.1%
男子	612 100.0%	99 16.2%	138 22.5%	264 43.1%	82 13.4%	25 4.1%	4 0.7%
女子	614 100.0%	61 9.9%	200 32.6%	160 26.1%	120 19.5%	63 10.3%	10 1.6%

K-14. きびしい英語の先生に教わったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	452 14.3%	623 19.7%	1022 32.4%	597 18.9%	403 12.8%	58 1.8%
男子	1529 100.0%	252 16.5%	264 17.3%	600 39.2%	256 16.7%	134 8.8%	23 1.5%
女子	1626 100.0%	200 12.3%	359 22.1%	422 26.0%	341 21.0%	269 16.5%	35 2.2%
中学校 - 合計	859 100.0%	129 15.0%	142 16.5%	356 41.4%	122 14.2%	76 8.8%	34 4.0%
男子	482 100.0%	76 15.8%	68 14.1%	218 45.2%	67 13.9%	40 8.3%	13 2.7%
女子	377 100.0%	53 14.1%	74 19.6%	138 36.6%	55 14.6%	36 9.5%	21 5.6%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	152 14.2%	218 20.4%	345 32.2%	204 19.1%	137 12.8%	14 1.3%
男子	435 100.0%	65 14.9%	73 16.8%	173 39.8%	82 18.9%	35 8.0%	7 1.6%
女子	635 100.0%	87 13.7%	145 22.8%	172 27.1%	122 19.2%	102 16.1%	7 1.1%
大学 - 合計	1226 100.0%	171 13.9%	263 21.5%	321 26.2%	271 22.1%	190 15.5%	10 0.8%
男子	612 100.0%	111 18.1%	123 20.1%	209 34.2%	107 17.5%	59 9.6%	3 0.5%
女子	614 100.0%	60 9.8%	140 22.8%	112 18.2%	164 26.7%	131 21.3%	7 1.1%

K-15. おもしろい英語の先生に教わったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	13 0.4%	20 0.6%	615 19.5%	1317 41.7%	1162 36.8%	28 0.9%
男子	1529 100.0%	11 0.7%	14 0.9%	401 26.2%	685 44.8%	403 26.4%	15 1.0%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	6 0.4%	214 13.2%	632 38.9%	759 46.7%	13 0.8%
中学校 - 合計	859 100.0%	8 0.9%	8 0.9%	218 25.4%	375 43.7%	235 27.4%	15 1.7%
男子	482 100.0%	7 1.5%	5 1.0%	140 29.0%	209 43.4%	114 23.7%	7 1.5%
女子	377 100.0%	1 0.3%	3 0.8%	78 20.7%	166 44.0%	121 32.1%	8 2.1%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	2 0.2%	7 0.7%	206 19.3%	414 38.7%	435 40.7%	6 0.6%
男子	435 100.0%	1 0.2%	4 0.9%	113 26.0%	183 42.1%	131 30.1%	3 0.7%
女子	635 100.0%	1 0.2%	3 0.5%	93 14.6%	231 36.4%	304 47.9%	3 0.5%
大学 - 合計	1226 100.0%	3 0.2%	5 0.4%	191 15.6%	528 43.1%	492 40.1%	7 0.6%
男子	612 100.0%	3 0.5%	5 0.8%	148 24.2%	293 47.9%	158 25.8%	5 0.8%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	43 7.0%	235 38.3%	334 54.4%	2 0.3%

K-16. 外国人の英語の先生に教わったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	81 2.6%	184 5.8%	909 28.8%	1056 33.5%	903 28.6%	22 0.7%
男子	1529 100.0%	60 3.9%	110 7.2%	557 36.4%	516 33.7%	273 17.9%	13 0.9%
女子	1626 100.0%	21 1.3%	74 4.6%	352 21.6%	540 33.2%	630 38.7%	9 0.6%
中学校 - 合計	859 100.0%	14 1.6%	20 2.3%	294 34.2%	318 37.0%	201 23.4%	12 1.4%
男子	482 100.0%	11 2.3%	12 2.5%	172 35.7%	179 37.1%	101 21.0%	7 1.5%
女子	377 100.0%	3 0.8%	8 2.1%	122 32.4%	139 36.9%	100 26.5%	5 1.3%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	44 4.1%	74 6.9%	303 28.3%	337 31.5%	309 28.9%	3 0.3%
男子	435 100.0%	29 6.7%	42 9.7%	150 34.5%	139 32.0%	73 16.8%	2 0.5%
女子	635 100.0%	15 2.4%	32 5.0%	153 24.1%	198 31.2%	236 37.2%	1 0.2%
大学 - 合計	1226 100.0%	23 1.9%	90 7.3%	312 25.4%	401 32.7%	393 32.1%	7 0.6%
男子	612 100.0%	20 3.3%	56 9.2%	235 38.4%	198 32.4%	99 16.2%	4 0.7%
女子	614 100.0%	3 0.5%	34 5.5%	77 12.5%	203 33.1%	294 47.9%	3 0.5%

K-17. 英語の先生が教科書以外に英語や外国語の話をしてくれたとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	21 0.7%	42 1.3%	889 28.2%	1209 38.3%	972 30.8%	22 0.7%
男子	1529 100.0%	12 0.8%	23 1.5%	558 36.5%	626 40.9%	296 19.4%	14 0.9%
女子	1626 100.0%	9 0.6%	19 1.2%	331 20.4%	583 35.9%	676 41.6%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	10 1.2%	23 2.7%	351 40.9%	316 36.8%	146 17.0%	13 1.5%
男子	482 100.0%	7 1.5%	12 2.5%	219 45.4%	170 35.3%	66 13.7%	8 1.7%
女子	377 100.0%	3 0.8%	11 2.9%	132 35.0%	146 38.7%	80 21.2%	5 1.3%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	8 0.7%	9 0.8%	292 27.3%	400 37.4%	358 33.5%	3 0.3%
男子	435 100.0%	2 0.5%	4 0.9%	151 34.7%	180 41.4%	96 22.1%	2 0.5%
女子	635 100.0%	6 0.9%	5 0.8%	141 22.2%	220 34.6%	262 41.3%	1 0.2%
大学 - 合計	1226 100.0%	3 0.2%	10 0.8%	246 20.1%	493 40.2%	468 38.2%	6 0.5%
男子	612 100.0%	3 0.5%	7 1.1%	188 30.7%	276 45.1%	134 21.9%	4 0.7%
女子	614 100.0%	0 0.0%	3 0.5%	58 9.4%	217 35.3%	334 54.4%	2 0.3%

K-18. 受験のためになる授業のとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	120 3.8%	237 7.5%	886 28.1%	1136 36.0%	730 23.1%	46 1.5%
男子	1529 100.0%	72 4.7%	105 6.9%	502 32.8%	524 34.3%	302 19.8%	24 1.6%
女子	1626 100.0%	48 3.0%	132 8.1%	384 23.6%	612 37.6%	428 26.3%	22 1.4%
中学校 - 合計	859 100.0%	11 1.3%	19 2.2%	243 28.3%	319 37.1%	233 27.1%	34 4.0%
男子	482 100.0%	9 1.9%	11 2.3%	157 32.6%	170 35.3%	118 24.5%	17 3.5%
女子	377 100.0%	2 0.5%	8 2.1%	86 22.8%	149 39.5%	115 30.5%	17 4.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	31 2.9%	87 8.1%	310 29.0%	400 37.4%	236 22.1%	6 0.6%
男子	435 100.0%	15 3.4%	30 6.9%	147 33.8%	159 36.6%	81 18.6%	3 0.7%
女子	635 100.0%	16 2.5%	57 9.0%	163 25.7%	241 38.0%	155 24.4%	3 0.5%
大学 - 合計	1226 100.0%	78 6.4%	131 10.7%	333 27.2%	417 34.0%	261 21.3%	6 0.5%
男子	612 100.0%	48 7.8%	64 10.5%	198 32.4%	195 31.9%	103 16.8%	4 0.7%
女子	614 100.0%	30 4.9%	67 10.9%	135 22.0%	222 36.2%	158 25.7%	2 0.3%

K-19. 人生のためになる授業のとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	26 0.8%	36 1.1%	799 25.3%	1185 37.6%	1064 33.7%	45 1.4%
男子	1529 100.0%	19 1.2%	24 1.6%	473 30.9%	588 38.5%	401 26.2%	24 1.6%
女子	1626 100.0%	7 0.4%	12 0.7%	326 20.0%	597 36.7%	663 40.8%	21 1.3%
中学校 - 合計	859 100.0%	10 1.2%	18 2.1%	266 31.0%	320 37.3%	215 25.0%	30 3.5%
男子	482 100.0%	7 1.5%	12 2.5%	167 34.6%	173 35.9%	108 22.4%	15 3.1%
女子	377 100.0%	3 0.8%	6 1.6%	99 26.3%	147 39.0%	107 28.4%	15 4.0%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	9 0.8%	10 0.9%	271 25.3%	391 36.5%	382 35.7%	7 0.7%
男子	435 100.0%	6 1.4%	8 1.8%	125 28.7%	161 37.0%	132 30.3%	3 0.7%
女子	635 100.0%	3 0.5%	2 0.3%	146 23.0%	230 36.2%	250 39.4%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	7 0.6%	8 0.7%	262 21.4%	474 38.7%	467 38.1%	8 0.7%
男子	612 100.0%	6 1.0%	4 0.7%	181 29.6%	254 41.5%	161 26.3%	6 1.0%
女子	614 100.0%	1 0.2%	4 0.7%	81 13.2%	220 35.8%	306 49.8%	2 0.3%

K-20. テストでいい点がとれたとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	8 0.3%	18 0.6%	743 23.5%	1300 41.2%	1064 33.7%	22 0.7%
男子	1529 100.0%	6 0.4%	13 0.9%	468 30.6%	652 42.6%	377 24.7%	13 0.9%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	5 0.3%	275 16.9%	648 39.9%	687 42.3%	9 0.6%
中学校 - 合計	859 100.0%	5 0.6%	3 0.3%	207 24.1%	356 41.4%	276 32.1%	12 1.4%
男子	482 100.0%	4 0.8%	3 0.6%	135 28.0%	206 42.7%	127 26.3%	7 1.5%
女子	377 100.0%	1 0.3%	0 0.0%	72 19.1%	150 39.8%	149 39.5%	5 1.3%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	2 0.2%	7 0.7%	226 21.1%	472 44.1%	359 33.6%	4 0.4%
男子	435 100.0%	1 0.2%	3 0.7%	118 27.1%	202 46.4%	109 25.1%	2 0.5%
女子	635 100.0%	1 0.2%	4 0.6%	108 17.0%	270 42.5%	250 39.4%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	8 0.7%	310 25.3%	472 38.5%	429 35.0%	6 0.5%
男子	612 100.0%	1 0.2%	7 1.1%	215 35.1%	244 39.9%	141 23.0%	4 0.7%
女子	614 100.0%	0 0.0%	1 0.2%	95 15.5%	228 37.1%	288 46.9%	2 0.3%

K-21. テストで悪い点をとったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	297 9.4%	642 20.3%	588 18.6%	904 28.7%	702 22.3%	22 0.7%
男子	1529 100.0%	173 11.3%	300 19.6%	373 24.4%	410 26.8%	260 17.0%	13 0.9%
女子	1626 100.0%	124 7.6%	342 21.0%	215 13.2%	494 30.4%	442 27.2%	9 0.6%
中学校 - 合計	859 100.0%	109 12.7%	203 23.6%	166 19.3%	183 21.3%	188 21.9%	10 1.2%
男子	482 100.0%	67 13.9%	115 23.9%	107 22.2%	97 20.1%	90 18.7%	6 1.2%
女子	377 100.0%	42 11.1%	88 23.3%	59 15.6%	86 22.8%	98 26.0%	4 1.1%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	106 9.9%	204 19.1%	175 16.4%	322 30.1%	259 24.2%	4 0.4%
男子	435 100.0%	45 10.3%	85 19.5%	95 21.8%	120 27.6%	87 20.0%	3 0.7%
女子	635 100.0%	61 9.6%	119 18.7%	80 12.6%	202 31.8%	172 27.1%	1 0.2%
大学 - 合計	1226 100.0%	82 6.7%	235 19.2%	247 20.1%	399 32.5%	255 20.8%	8 0.7%
男子	612 100.0%	61 10.0%	100 16.3%	171 27.9%	193 31.5%	83 13.6%	4 0.7%
女子	614 100.0%	21 3.4%	135 22.0%	76 12.4%	206 33.6%	172 28.0%	4 0.7%

K-22. 文法がわかるようになったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	7 0.2%	15 0.5%	772 24.5%	1553 49.2%	785 24.9%	23 0.7%
男子	1529 100.0%	6 0.4%	9 0.6%	465 30.4%	755 49.4%	279 18.2%	15 1.0%
女子	1626 100.0%	1 0.1%	6 0.4%	307 18.9%	798 49.1%	506 31.1%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	5 0.6%	3 0.3%	272 31.7%	393 45.8%	177 20.6%	9 1.0%
男子	482 100.0%	4 0.8%	2 0.4%	171 35.5%	215 44.6%	84 17.4%	6 1.2%
女子	377 100.0%	1 0.3%	1 0.3%	101 26.8%	178 47.2%	93 24.7%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	0 0.0%	6 0.6%	235 22.0%	543 50.7%	280 26.2%	6 0.6%
男子	435 100.0%	0 0.0%	3 0.7%	113 26.0%	232 53.3%	83 19.1%	4 0.9%
女子	635 100.0%	0 0.0%	3 0.5%	122 19.2%	311 49.0%	197 31.0%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	2 0.2%	6 0.5%	265 21.6%	617 50.3%	328 26.8%	8 0.7%
男子	612 100.0%	2 0.3%	4 0.7%	181 29.6%	308 50.3%	112 18.3%	5 0.8%
女子	614 100.0%	0 0.0%	2 0.3%	84 13.7%	309 50.3%	216 35.2%	3 0.5%

K-23. 文法がわからなかったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	311 9.9%	874 27.7%	757 24.0%	820 26.0%	367 11.6%	26 0.8%
男子	1529 100.0%	175 11.4%	380 24.9%	453 29.6%	367 24.0%	138 9.0%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	136 8.4%	494 30.4%	304 18.7%	453 27.9%	229 14.1%	10 0.6%
中学校 - 合計	859 100.0%	82 9.5%	210 24.4%	259 30.2%	198 23.1%	100 11.6%	10 1.2%
男子	482 100.0%	52 10.8%	109 22.6%	159 33.0%	108 22.4%	47 9.8%	7 1.5%
女子	377 100.0%	30 8.0%	101 26.8%	100 26.5%	90 23.9%	53 14.1%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	113 10.6%	301 28.1%	242 22.6%	283 26.4%	124 11.6%	7 0.7%
男子	435 100.0%	52 12.0%	104 23.9%	114 26.2%	114 26.2%	47 10.8%	4 0.9%
女子	635 100.0%	61 9.6%	197 31.0%	128 20.2%	169 26.6%	77 12.1%	3 0.5%
大学 - 合計	1226 100.0%	116 9.5%	363 29.6%	256 20.9%	339 27.7%	143 11.7%	9 0.7%
男子	612 100.0%	71 11.6%	167 27.3%	180 29.4%	145 23.7%	44 7.2%	5 0.8%
女子	614 100.0%	45 7.3%	196 31.9%	76 12.4%	194 31.6%	99 16.1%	4 0.7%

K-24. 英語で書かれたものを読んで内容がわかったとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	10 0.3%	7 0.2%	743 23.5%	1409 44.7%	963 30.5%	23 0.7%
男子	1529 100.0%	9 0.6%	6 0.4%	468 30.6%	693 45.3%	337 22.0%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	1 0.1%	1 0.1%	275 16.9%	716 44.0%	626 38.5%	7 0.4%
中学校 - 合計	859 100.0%	7 0.8%	2 0.2%	266 31.0%	391 45.5%	184 21.4%	9 1.0%
男子	482 100.0%	6 1.2%	2 0.4%	175 36.3%	213 44.2%	79 16.4%	7 1.5%
女子	377 100.0%	1 0.3%	0 0.0%	91 24.1%	178 47.2%	105 27.9%	2 0.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	0 0.0%	3 0.3%	228 21.3%	455 42.5%	378 35.3%	6 0.6%
男子	435 100.0%	0 0.0%	2 0.5%	117 26.9%	190 43.7%	122 28.0%	4 0.9%
女子	635 100.0%	0 0.0%	1 0.2%	111 17.5%	265 41.7%	256 40.3%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	3 0.2%	2 0.2%	249 20.3%	563 45.9%	401 32.7%	8 0.7%
男子	612 100.0%	3 0.5%	2 0.3%	176 28.8%	290 47.4%	136 22.2%	5 0.8%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	73 11.9%	273 44.5%	265 43.2%	3 0.5%

K-25. 英語で書かれたものを読んで内容がわからなかったとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	309 9.8%	829 26.3%	823 26.1%	815 25.8%	357 11.3%	22 0.7%
男子	1529 100.0%	162 10.6%	355 23.2%	502 32.8%	353 23.1%	143 9.4%	14 0.9%
女子	1626 100.0%	147 9.0%	474 29.2%	321 19.7%	462 28.4%	214 13.2%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	84 9.8%	195 22.7%	281 32.7%	199 23.2%	93 10.8%	7 0.8%
男子	482 100.0%	48 10.0%	109 22.6%	173 35.9%	105 21.8%	42 8.7%	5 1.0%
女子	377 100.0%	36 9.5%	86 22.8%	108 28.6%	94 24.9%	51 13.5%	2 0.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	104 9.7%	293 27.4%	265 24.8%	280 26.2%	122 11.4%	6 0.6%
男子	435 100.0%	45 10.3%	110 25.3%	134 30.8%	94 21.6%	48 11.0%	4 0.9%
女子	635 100.0%	59 9.3%	183 28.8%	131 20.6%	186 29.3%	74 11.7%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	121 9.9%	341 27.8%	277 22.6%	336 27.4%	142 11.6%	9 0.7%
男子	612 100.0%	69 11.3%	136 22.2%	195 31.9%	154 25.2%	53 8.7%	5 0.8%
女子	614 100.0%	52 8.5%	205 33.4%	82 13.4%	182 29.6%	89 14.5%	4 0.7%

K-26. 英語を聴いて意味がわかったとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	12 0.4%	14 0.4%	815 25.8%	1313 41.6%	976 30.9%	25 0.8%
男子	1529 100.0%	11 0.7%	12 0.8%	504 33.0%	667 43.6%	318 20.8%	17 1.1%
女子	1626 100.0%	1 0.1%	2 0.1%	311 19.1%	646 39.7%	658 40.5%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	5 0.6%	2 0.2%	315 36.7%	353 41.1%	174 20.3%	10 1.2%
男子	482 100.0%	4 0.8%	2 0.4%	196 40.7%	200 41.5%	73 15.1%	7 1.5%
女子	377 100.0%	1 0.3%	0 0.0%	119 31.6%	153 40.6%	101 26.8%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	4 0.4%	4 0.4%	262 24.5%	427 39.9%	366 34.2%	7 0.7%
男子	435 100.0%	4 0.9%	3 0.7%	136 31.3%	174 40.0%	113 26.0%	5 1.1%
女子	635 100.0%	0 0.0%	1 0.2%	126 19.8%	253 39.8%	253 39.8%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	3 0.2%	8 0.7%	238 19.4%	533 43.5%	436 35.6%	8 0.7%
男子	612 100.0%	3 0.5%	7 1.1%	172 28.1%	293 47.9%	132 21.6%	5 0.8%
女子	614 100.0%	0 0.0%	1 0.2%	66 10.7%	240 39.1%	304 49.5%	3 0.5%

K-27. 英語を聴いて意味がわからなかったとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気に なった	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	278 8.8%	732 23.2%	889 28.2%	833 26.4%	399 12.6%	24 0.8%
男子	1529 100.0%	149 9.7%	344 22.5%	522 34.1%	353 23.1%	145 9.5%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	129 7.9%	388 23.9%	367 22.6%	480 29.5%	254 15.6%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	71 8.3%	177 20.6%	299 34.8%	207 24.1%	95 11.1%	10 1.2%
男子	482 100.0%	43 8.9%	96 19.9%	187 38.8%	103 21.4%	46 9.5%	7 1.5%
女子	377 100.0%	28 7.4%	81 21.5%	112 29.7%	104 27.6%	49 13.0%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	99 9.3%	257 24.0%	309 28.9%	263 24.6%	136 12.7%	6 0.6%
男子	435 100.0%	44 10.1%	110 25.3%	138 31.7%	96 22.1%	43 9.9%	4 0.9%
女子	635 100.0%	55 8.7%	147 23.1%	171 26.9%	167 26.3%	93 14.6%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	108 8.8%	298 24.3%	281 22.9%	363 29.6%	168 13.7%	8 0.7%
男子	612 100.0%	62 10.1%	138 22.5%	197 32.2%	154 25.2%	56 9.2%	5 0.8%
女子	614 100.0%	46 7.5%	160 26.1%	84 13.7%	209 34.0%	112 18.2%	3 0.5%

K-28. 英語で言いたいことがうまく書けたとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気に なった	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	6 0.2%	7 0.2%	883 28.0%	1331 42.2%	902 28.6%	26 0.8%
男子	1529 100.0%	4 0.3%	5 0.3%	544 35.6%	643 42.1%	314 20.5%	19 1.2%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	2 0.1%	339 20.8%	688 42.3%	588 36.2%	7 0.4%
中学校 - 合計	859 100.0%	5 0.6%	4 0.5%	301 35.0%	348 40.5%	190 22.1%	11 1.3%
男子	482 100.0%	3 0.6%	3 0.6%	189 39.2%	186 38.6%	92 19.1%	9 1.9%
女子	377 100.0%	2 0.5%	1 0.3%	112 29.7%	162 43.0%	98 26.0%	2 0.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	0 0.0%	3 0.3%	278 26.0%	431 40.3%	351 32.8%	7 0.7%
男子	435 100.0%	0 0.0%	2 0.5%	146 33.6%	177 40.7%	105 24.1%	5 1.1%
女子	635 100.0%	0 0.0%	1 0.2%	132 20.8%	254 40.0%	246 38.7%	2 0.3%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	0 0.0%	304 24.8%	552 45.0%	361 29.4%	8 0.7%
男子	612 100.0%	1 0.2%	0 0.0%	209 34.2%	280 45.8%	117 19.1%	5 0.8%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	95 15.5%	272 44.3%	244 39.7%	3 0.5%

K-29. 英語で言いたいことがうまく書けなかったとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	215 6.8%	772 24.5%	800 25.4%	951 30.1%	391 12.4%	26 0.8%
男子	1529 100.0%	118 7.7%	355 23.2%	512 33.5%	395 25.8%	133 8.7%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	97 6.0%	417 25.6%	288 17.7%	556 34.2%	258 15.9%	10 0.6%
中学校 - 合計	859 100.0%	69 8.0%	198 23.1%	271 31.5%	223 26.0%	84 9.8%	14 1.6%
男子	482 100.0%	42 8.7%	105 21.8%	178 36.9%	112 23.2%	36 7.5%	9 1.9%
女子	377 100.0%	27 7.2%	93 24.7%	93 24.7%	111 29.4%	48 12.7%	5 1.3%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	73 6.8%	274 25.6%	277 25.9%	309 28.9%	131 12.2%	6 0.6%
男子	435 100.0%	30 6.9%	105 24.1%	145 33.3%	112 25.7%	41 9.4%	2 0.5%
女子	635 100.0%	43 6.8%	169 26.6%	132 20.8%	197 31.0%	90 14.2%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	73 6.0%	300 24.5%	252 20.6%	419 34.2%	176 14.4%	6 0.5%
男子	612 100.0%	46 7.5%	145 23.7%	189 30.9%	171 27.9%	56 9.2%	5 0.8%
女子	614 100.0%	27 4.4%	155 25.2%	63 10.3%	248 40.4%	120 19.5%	1 0.2%

K-30. 英語で言いたいことがうまく言えたとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	7 0.2%	7 0.2%	918 29.1%	1315 41.7%	881 27.9%	27 0.9%
男子	1529 100.0%	5 0.3%	7 0.5%	563 36.8%	654 42.8%	282 18.4%	18 1.2%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	0 0.0%	355 21.8%	661 40.7%	599 36.8%	9 0.6%
中学校 - 合計	859 100.0%	5 0.6%	2 0.2%	332 38.6%	344 40.0%	162 18.9%	14 1.6%
男子	482 100.0%	3 0.6%	2 0.4%	198 41.1%	200 41.5%	69 14.3%	10 2.1%
女子	377 100.0%	2 0.5%	0 0.0%	134 35.5%	144 38.2%	93 24.7%	4 1.1%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	1 0.1%	3 0.3%	296 27.7%	445 41.6%	318 29.7%	7 0.7%
男子	435 100.0%	1 0.2%	3 0.7%	159 36.6%	178 40.9%	91 20.9%	3 0.7%
女子	635 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	137 21.6%	267 42.0%	227 35.7%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	2 0.2%	290 23.7%	526 42.9%	401 32.7%	6 0.5%
男子	612 100.0%	1 0.2%	2 0.3%	206 33.7%	276 45.1%	122 19.9%	5 0.8%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	84 13.7%	250 40.7%	279 45.4%	1 0.2%

K-31. 英語で言いたいことがうまく言えなかったとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	199 6.3%	691 21.9%	859 27.2%	874 27.7%	508 16.1%	24 0.8%
男子	1529 100.0%	118 7.7%	324 21.2%	531 34.7%	383 25.0%	157 10.3%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	81 5.0%	367 22.6%	328 20.2%	491 30.2%	351 21.6%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	62 7.2%	187 21.8%	310 36.1%	199 23.2%	90 10.5%	11 1.3%
男子	482 100.0%	36 7.5%	100 20.7%	192 39.8%	106 22.0%	40 8.3%	8 1.7%
女子	377 100.0%	26 6.9%	87 23.1%	118 31.3%	93 24.7%	50 13.3%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	69 6.4%	241 22.5%	292 27.3%	289 27.0%	172 16.1%	7 0.7%
男子	435 100.0%	32 7.4%	101 23.2%	143 32.9%	107 24.6%	49 11.3%	3 0.7%
女子	635 100.0%	37 5.8%	140 22.0%	149 23.5%	182 28.7%	123 19.4%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	68 5.5%	263 21.5%	257 21.0%	386 31.5%	246 20.1%	6 0.5%
男子	612 100.0%	50 8.2%	123 20.1%	196 32.0%	170 27.8%	68 11.1%	5 0.8%
女子	614 100.0%	18 2.9%	140 22.8%	61 9.9%	216 35.2%	178 29.0%	1 0.2%

K-32. 英語の単語をたくさん覚えなければならいとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	487 15.4%	1111 35.2%	539 17.1%	591 18.7%	405 12.8%	22 0.7%
男子	1529 100.0%	267 17.5%	469 30.7%	313 20.5%	287 18.8%	179 11.7%	14 0.9%
女子	1626 100.0%	220 13.5%	642 39.5%	226 13.9%	304 18.7%	226 13.9%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	102 11.9%	200 23.3%	161 18.7%	202 23.5%	183 21.3%	11 1.3%
男子	482 100.0%	63 13.1%	99 20.5%	114 23.7%	107 22.2%	91 18.9%	8 1.7%
女子	377 100.0%	39 10.3%	101 26.8%	47 12.5%	95 25.2%	92 24.4%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	184 17.2%	399 37.3%	193 18.0%	195 18.2%	93 8.7%	6 0.6%
男子	435 100.0%	82 18.9%	150 34.5%	92 21.1%	78 17.9%	31 7.1%	2 0.5%
女子	635 100.0%	102 16.1%	249 39.2%	101 15.9%	117 18.4%	62 9.8%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	201 16.4%	512 41.8%	185 15.1%	194 15.8%	129 10.5%	5 0.4%
男子	612 100.0%	122 19.9%	220 35.9%	107 17.5%	102 16.7%	57 9.3%	4 0.7%
女子	614 100.0%	79 12.9%	292 47.6%	78 12.7%	92 15.0%	72 11.7%	1 0.2%

K-33. 英語の発音がうまくできたとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	10 0.3%	18 0.6%	1426 45.2%	1053 33.4%	624 19.8%	24 0.8%
男子	1529 100.0%	8 0.5%	17 1.1%	865 56.6%	451 29.5%	172 11.2%	16 1.0%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	1 0.1%	561 34.5%	602 37.0%	452 27.8%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	5 0.6%	8 0.9%	425 49.5%	265 30.8%	143 16.6%	13 1.5%
男子	482 100.0%	3 0.6%	7 1.5%	259 53.7%	141 29.3%	62 12.9%	10 2.1%
女子	377 100.0%	2 0.5%	1 0.3%	166 44.0%	124 32.9%	81 21.5%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	3 0.3%	3 0.3%	518 48.4%	333 31.1%	207 19.3%	6 0.6%
男子	435 100.0%	3 0.7%	3 0.7%	260 59.8%	122 28.0%	45 10.3%	2 0.5%
女子	635 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	258 40.6%	211 33.2%	162 25.5%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	2 0.2%	7 0.6%	483 39.4%	455 37.1%	274 22.3%	5 0.4%
男子	612 100.0%	2 0.3%	7 1.1%	346 56.5%	188 30.7%	65 10.6%	4 0.7%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	137 22.3%	267 43.5%	209 34.0%	1 0.2%

K-34. 英語の発音がうまくできなかったとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	135 4.3%	532 16.9%	1425 45.2%	695 22.0%	345 10.9%	23 0.7%
男子	1529 100.0%	84 5.5%	248 16.2%	807 52.8%	275 18.0%	100 6.5%	15 1.0%
女子	1626 100.0%	51 3.1%	284 17.5%	618 38.0%	420 25.8%	245 15.1%	8 0.5%
中学校 - 合計	859 100.0%	38 4.4%	155 18.0%	414 48.2%	165 19.2%	75 8.7%	12 1.4%
男子	482 100.0%	20 4.1%	87 18.0%	243 50.4%	91 18.9%	32 6.6%	9 1.9%
女子	377 100.0%	18 4.8%	68 18.0%	171 45.4%	74 19.6%	43 11.4%	3 0.8%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	49 4.6%	165 15.4%	537 50.2%	213 19.9%	100 9.3%	6 0.6%
男子	435 100.0%	26 6.0%	67 15.4%	246 56.6%	67 15.4%	27 6.2%	2 0.5%
女子	635 100.0%	23 3.6%	98 15.4%	291 45.8%	146 23.0%	73 11.5%	4 0.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	48 3.9%	212 17.3%	474 38.7%	317 25.9%	170 13.9%	5 0.4%
男子	612 100.0%	38 6.2%	94 15.4%	318 52.0%	117 19.1%	41 6.7%	4 0.7%
女子	614 100.0%	10 1.6%	118 19.2%	156 25.4%	200 32.6%	129 21.0%	1 0.2%

L-1. 外国の映画やドラマを見たとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	13 0.4%	29 0.9%	1198 38.0%	1119 35.5%	697 22.1%	99 3.1%
男子	1529 100.0%	9 0.6%	16 1.0%	740 48.4%	479 31.3%	222 14.5%	63 4.1%
女子	1626 100.0%	4 0.2%	13 0.8%	458 28.2%	640 39.4%	475 29.2%	36 2.2%
中学校 - 合計	859 100.0%	6 0.7%	9 1.0%	466 54.2%	217 25.3%	108 12.6%	53 6.2%
男子	482 100.0%	4 0.8%	5 1.0%	292 60.6%	104 21.6%	47 9.8%	30 6.2%
女子	377 100.0%	2 0.5%	4 1.1%	174 46.2%	113 30.0%	61 16.2%	23 6.1%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	3 0.3%	13 1.2%	373 34.9%	383 35.8%	272 25.4%	26 2.4%
男子	435 100.0%	1 0.2%	8 1.8%	195 44.8%	134 30.8%	82 18.9%	15 3.4%
女子	635 100.0%	2 0.3%	5 0.8%	178 28.0%	249 39.2%	190 29.9%	11 1.7%
大学 - 合計	1226 100.0%	4 0.3%	7 0.6%	359 29.3%	519 42.3%	317 25.9%	20 1.6%
男子	612 100.0%	4 0.7%	3 0.5%	253 41.3%	241 39.4%	93 15.2%	18 2.9%
女子	614 100.0%	0 0.0%	4 0.7%	106 17.3%	278 45.3%	224 36.5%	2 0.3%

L-2. 外国の音楽を聴いたとき (SA)

	合計	まったくやる気をなくした	少しやる気をなくした	特になにも感じなかった	少し勉強する気になった	ものすごく勉強する気になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	10 0.3%	24 0.8%	1102 34.9%	1188 37.7%	759 24.1%	72 2.3%
男子	1529 100.0%	8 0.5%	17 1.1%	649 42.4%	527 34.5%	275 18.0%	53 3.5%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	7 0.4%	453 27.9%	661 40.7%	484 29.8%	19 1.2%
中学校 - 合計	859 100.0%	6 0.7%	9 1.0%	404 47.0%	253 29.5%	145 16.9%	42 4.9%
男子	482 100.0%	5 1.0%	7 1.5%	266 55.2%	113 23.4%	61 12.7%	30 6.2%
女子	377 100.0%	1 0.3%	2 0.5%	138 36.6%	140 37.1%	84 22.3%	12 3.2%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	3 0.3%	9 0.8%	328 30.7%	400 37.4%	311 29.1%	19 1.8%
男子	435 100.0%	2 0.5%	6 1.4%	161 37.0%	155 35.6%	98 22.5%	13 3.0%
女子	635 100.0%	1 0.2%	3 0.5%	167 26.3%	245 38.6%	213 33.5%	6 0.9%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	6 0.5%	370 30.2%	535 43.6%	303 24.7%	11 0.9%
男子	612 100.0%	1 0.2%	4 0.7%	222 36.3%	259 42.3%	116 19.0%	10 1.6%
女子	614 100.0%	0 0.0%	2 0.3%	148 24.1%	276 45.0%	187 30.5%	1 0.2%

L-3. NHKなどのテレビやラジオの英語教育番組を見たり聴いたりしたとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	91 2.9%	94 3.0%	1464 46.4%	879 27.9%	349 11.1%	278 8.8%
男子	1529 100.0%	67 4.4%	62 4.1%	824 53.9%	319 20.9%	98 6.4%	159 10.4%
女子	1626 100.0%	24 1.5%	32 2.0%	640 39.4%	560 34.4%	251 15.4%	119 7.3%
中学校 - 合計	859 100.0%	34 4.0%	32 3.7%	474 55.2%	152 17.7%	54 6.3%	113 13.2%
男子	482 100.0%	28 5.8%	23 4.8%	275 57.1%	72 14.9%	27 5.6%	57 11.8%
女子	377 100.0%	6 1.6%	9 2.4%	199 52.8%	80 21.2%	27 7.2%	56 14.9%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	29 2.7%	21 2.0%	496 46.4%	305 28.5%	115 10.7%	104 9.7%
男子	435 100.0%	17 3.9%	11 2.5%	230 52.9%	92 21.1%	29 6.7%	56 12.9%
女子	635 100.0%	12 1.9%	10 1.6%	266 41.9%	213 33.5%	86 13.5%	48 7.6%
大学 - 合計	1226 100.0%	28 2.3%	41 3.3%	494 40.3%	422 34.4%	180 14.7%	61 5.0%
男子	612 100.0%	22 3.6%	28 4.6%	319 52.1%	155 25.3%	42 6.9%	46 7.5%
女子	614 100.0%	6 1.0%	13 2.1%	175 28.5%	267 43.5%	138 22.5%	15 2.4%

L-4. 外国人とうまく英語で話ができるとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	10 0.3%	14 0.4%	705 22.3%	1084 34.4%	975 30.9%	367 11.6%
男子	1529 100.0%	8 0.5%	10 0.7%	458 30.0%	513 33.6%	302 19.8%	238 15.6%
女子	1626 100.0%	2 0.1%	4 0.2%	247 15.2%	571 35.1%	673 41.4%	129 7.9%
中学校 - 合計	859 100.0%	5 0.6%	4 0.5%	237 27.6%	281 32.7%	188 21.9%	144 16.8%
男子	482 100.0%	4 0.8%	3 0.6%	138 28.6%	162 33.6%	85 17.6%	90 18.7%
女子	377 100.0%	1 0.3%	1 0.3%	99 26.3%	119 31.6%	103 27.3%	54 14.3%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	4 0.4%	6 0.6%	232 21.7%	352 32.9%	364 34.0%	112 10.5%
男子	435 100.0%	3 0.7%	3 0.7%	128 29.4%	131 30.1%	109 25.1%	61 14.0%
女子	635 100.0%	1 0.2%	3 0.5%	104 16.4%	221 34.8%	255 40.2%	51 8.0%
大学 - 合計	1226 100.0%	1 0.1%	4 0.3%	236 19.2%	451 36.8%	423 34.5%	111 9.1%
男子	612 100.0%	1 0.2%	4 0.7%	192 31.4%	220 35.9%	108 17.6%	87 14.2%
女子	614 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	44 7.2%	231 37.6%	315 51.3%	24 3.9%

L-5. 外国人とうまく話ができなかったとき (SA)

	合計	まったく やる気 をなくし た	少しやる 気をなく した	特にな にも感じ なかった	少し勉 強する 気にな った	ものすご く勉強 する気 になった	無回答
【総数】	3155 100.0%	120 3.8%	434 13.8%	890 28.2%	751 23.8%	615 19.5%	345 10.9%
男子	1529 100.0%	80 5.2%	191 12.5%	532 34.8%	309 20.2%	186 12.2%	231 15.1%
女子	1626 100.0%	40 2.5%	243 14.9%	358 22.0%	442 27.2%	429 26.4%	114 7.0%
中学校 - 合計	859 100.0%	49 5.7%	130 15.1%	308 35.9%	150 17.5%	84 9.8%	138 16.1%
男子	482 100.0%	33 6.8%	72 14.9%	182 37.8%	73 15.1%	35 7.3%	87 18.0%
女子	377 100.0%	16 4.2%	58 15.4%	126 33.4%	77 20.4%	49 13.0%	51 13.5%
高等学校 - 合計	1070 100.0%	38 3.6%	136 12.7%	321 30.0%	238 22.2%	230 21.5%	107 10.0%
男子	435 100.0%	22 5.1%	43 9.9%	153 35.2%	83 19.1%	72 16.6%	62 14.3%
女子	635 100.0%	16 2.5%	93 14.6%	168 26.5%	155 24.4%	158 24.9%	45 7.1%
大学 - 合計	1226 100.0%	33 2.7%	168 13.7%	261 21.3%	363 29.6%	301 24.6%	100 8.2%
男子	612 100.0%	25 4.1%	76 12.4%	197 32.2%	153 25.0%	79 12.9%	82 13.4%
女子	614 100.0%	8 1.3%	92 15.0%	64 10.4%	210 34.2%	222 36.2%	18 2.9%

M. 学校の授業以外で自分でどのようにして英語を勉強していますか、又は、してきましたか。

	英会話 学校に 通う・個 人授業 を受ける	友達と 一緒に 勉強を する	英語の クラブ・ サーク ルに入 る	インター ネット で英語 を使う	英語で 映画や ビデオ を見る	英語の 歌を聴 いたり覚 えたりす る	テレビや ラジオの 英語番 組で勉 強する	英字新 聞を読 む	英語の 本・雑誌 を読む	外国人 の友達 と英語 で話を する	外国人 と手紙・ Eメー ル・ チャット に行く	英語研 修や ホーム ステイ など	塾・予備 校に通う	英語・ 英会話 の日本 語の本 を読む	その他	無回答
【総数】	528 16.7%	591 18.7%	99 3.1%	360 11.4%	1344 42.6%	1575 49.9%	662 21.0%	230 7.3%	763 24.2%	292 9.3%	363 11.5%	362 11.5%	1229 39.0%	272 8.6%	286 9.1%	296 9.4%
男子	144 9.4%	249 16.3%	29 1.9%	162 10.6%	496 32.4%	592 38.7%	218 14.3%	74 4.8%	238 15.6%	64 4.2%	70 4.6%	60 3.9%	603 39.4%	108 7.1%	149 9.7%	207 13.5%
女子	384 23.6%	342 21.0%	70 4.3%	198 12.2%	848 52.2%	983 60.5%	444 27.3%	156 9.6%	525 32.3%	228 14.0%	293 18.0%	302 18.6%	626 38.5%	164 10.1%	137 8.4%	89 5.5%
中学校 - 合計	121 14.1%	232 27.0%	27 3.1%	81 9.4%	292 34.0%	344 40.0%	110 12.8%	24 2.8%	114 13.3%	45 5.2%	35 4.1%	22 2.6%	455 53.0%	68 7.9%	112 13.0%	75 8.7%
男子	62 12.9%	123 25.5%	12 2.5%	41 8.5%	151 31.3%	149 30.9%	53 11.0%	12 2.5%	57 11.8%	24 5.0%	18 3.7%	14 2.9%	261 54.1%	35 7.3%	60 12.4%	53 11.0%
女子	59 15.6%	109 28.9%	15 4.0%	40 10.6%	141 37.4%	195 51.7%	57 15.1%	12 3.2%	57 15.1%	21 5.6%	17 4.5%	8 2.1%	194 51.5%	33 8.8%	52 13.8%	22 5.8%
高等学校 - 合計	172 16.1%	181 16.9%	24 2.2%	92 8.6%	441 41.2%	566 52.9%	199 18.6%	51 4.8%	251 23.5%	120 11.2%	152 14.2%	145 13.6%	446 41.7%	75 7.0%	83 7.8%	100 9.3%
男子	38 8.7%	51 11.7%	3 0.7%	28 6.4%	126 29.0%	177 40.7%	53 12.2%	14 3.2%	62 14.3%	19 4.4%	24 5.5%	17 3.9%	205 47.1%	26 6.0%	44 10.1%	59 13.6%
女子	134 21.1%	130 20.5%	21 3.3%	64 10.1%	315 49.6%	389 61.3%	146 23.0%	37 5.8%	189 29.8%	101 15.9%	128 20.2%	128 20.2%	241 38.0%	49 7.7%	39 6.1%	41 6.5%
大学 - 合計	235 19.2%	178 14.5%	48 3.9%	187 15.3%	611 49.8%	665 54.2%	353 28.8%	155 12.6%	398 32.5%	127 10.4%	176 14.4%	195 15.9%	328 26.8%	129 10.5%	91 7.4%	121 9.9%
男子	44 7.2%	75 12.3%	14 2.3%	93 15.2%	219 35.8%	266 43.5%	112 18.3%	48 7.8%	119 19.4%	21 3.4%	28 4.6%	29 4.7%	137 22.4%	47 7.7%	45 7.4%	95 15.5%
女子	191 31.1%	103 16.8%	34 5.5%	94 15.3%	392 63.8%	399 65.0%	241 39.3%	107 17.4%	279 45.4%	106 17.3%	148 24.1%	166 27.0%	191 31.1%	82 13.4%	46 7.5%	26 4.2%

(資料3) 教員向けアンケート用紙

アンケートご協力をお願い

(コミュニケーション能力の育成を促進する要因について)

言語教育振興財団
英語小委員会
委員長 小池生夫
(大学英語教育学会特別顧問)

* アンケート項目によっては失礼な項目もあるかもしれませんが、英語教育改善のためにご協力下さい。

* このアンケートは、アンケート回収係にお渡しいただくか、出入口付近にあるアンケート回収箱の中にお入れ下さい。

* アンケートは先生ご自身のことをお答え下さい。

* Q18 以外は、1 つを選択して下さい。

Q1. 教えていらっしゃるの、次のどれですか。

1. 中学校 2. 高等学校 3. 大学 4. その他

Q2. 年齢

1. 20 代 2. 30 代 3. 40 代 4. 50 代 5. 60 才以上

Q3. 性別

1. 男性 2. 女性

Q4. 通算の教職経験年数は。

1. 5 年未満 2. 5 年以上 10 年未満 3. 10 年以上 20 年未満
4. 20 年以上 30 年未満 5. 30 年以上

Q5. 視聴覚教材を使うと、生徒の学習意欲を促進すると思いますか。

1. まったくそうは思わない 2. どちらかというそうは思わない。
3. どちらとも言えない 4. どちらかと言うとそう思う。
5. 大いにそう思う。

Q6. 厳しく指導すると生徒の学習意欲を促進すると思いますか。

1. まったくそうは思わない 2. どちらかというそうは思わない。
3. どちらとも言えない 4. どちらかと言うとそう思う。
5. 大いにそう思う。

Q7. 外国人とのチーム・ティーチングは生徒の学習意欲を促進すると思いますか。

1. まったくそうは思わない 2. どちらかというそうは思わない。
3. どちらとも言えない 4. どちらかと言うとそう思う。
5. 大いにそう思う。

Q8. 到達評価は生徒の学習意欲を促進すると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q9. 絶対評価は生徒の学習意欲を促進すると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q10. 海外留学、ホームステイなどは生徒の外国語に対する学習意欲を促進すると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q11. 授業中に生徒に英語を使わせる活動をよくしていると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q12. 音読または暗証を教室でよくしていると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q13. 授業中にできるだけ英語を使おうとしていると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q14. 生徒をよくほめていると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q15. 生徒は意欲的に英語の学習に取り組んでいると思いますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. まったくそうは思わない | 2. どちらかというそうは思わない。 |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うとそう思う。 |
| 5. 大いにそう思う。 | |

Q16. 英語の授業でのクラスサイズはどのくらいが妥当だと思いますか。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 10 人程度まで | 2. 20 人程度まで | 3. 30 人程度まで |
| 4. 40 人程度まで | 5. 40 人以上 | |

Q17. 生徒の英語力を伸ばすには、授業時数は週あたり何時間くらいが妥当だと思いますか。

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 3 時間 | 2. 4 時間 | 3. 5 時間 | 4. 6 時間 | 5. 7 時間 | 6. 8 時間以上 |
|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|

Q18. 生徒はどんなきっかけで英語が好きになると思いますか。(複数回答可)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 授業 | 2. 先生 |
| 3. 教科書や教材 | 4. 宿題 |
| 5. 試験のよい点・授業での発表 | 6. 外国人や外国の文化に対する興味 |
| 7. テレビの英語番組・外国の映画や音楽 | 8. 言語に対する興味 |
| 9. 家族・友人・知人 | 10. 英語の本・英語に関する本 |
| 11. インターネット・e メール | 12. その他 () |

* ご協力ありがとうございました。

(資料4) 教員対象アンケートの結果

Q1. 勤務先 (SA)

合計	中学校	高等学校	大学	その他	無回答
470	133	314	2	12	9
100.0%	28.3%	66.8%	0.4%	2.6%	1.9%

Q2. 年齢 (SA)

合計	20代	30代	40代	50代	60才以上	無回答
470	69	139	170	81	10	1
100.0%	14.7%	29.6%	36.2%	17.2%	2.1%	0.2%

Q3. 性別 (SA)

合計	男性	女性	無回答
470	240	228	2
100.0%	51.1%	48.5%	0.4%

Q4. 通算教育経験年数 (SA)

合計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	無回答
470	64	64	179	125	35	3
100.0%	13.6%	13.6%	38.1%	26.6%	7.4%	0.6%

Q5. 視聴覚教材を使うと、生徒の学習意欲を促進すると思いますか (SA)

合計	まったくそ うは思わな い	どちらかと いうとそう 思わない	どちらとも 言えない	どちらかと いうとそう 思う	大いにそう 思う	無回答
470	5	4	18	200	243	0
100.0%	1.1%	0.9%	3.8%	42.6%	51.7%	0.0%

Q6. 厳しく指導すると生徒の学習意欲を促進すると思いますか (SA)

合計	まったくそ うは思わな い	どちらかと いうとそう 思わない	どちらとも 言えない	どちらかと いうとそう 思う	大いにそう 思う	無回答
470	36	103	239	74	13	5
100.0%	7.7%	21.9%	50.9%	15.7%	2.8%	1.1%

Q7. 外国人とのチーム・ティーチングは生徒の学習意欲を促進すると思いますか (SA)

合計	まったく そうは 思わな い	どちらか という そう 思わな い	どちら とも言 えない	どちらか という そう 思う	大いに そう 思う	無回答
470 100.0%	1 0.2%	8 1.7%	56 11.9%	225 47.9%	179 38.1%	1 0.2%

Q8. 到達評価は生徒の学習意欲を促進すると思いますか(SA)

合計	まったく そうは 思わな い	どちらか という そう 思わな い	どちら とも言 えない	どちらか という そう 思う	大いに そう 思う	無回答
470 100.0%	7 1.5%	23 4.9%	132 28.1%	242 51.5%	58 12.3%	8 1.7%

Q9. 絶対評価は生徒の学習意欲を促進すると思いますか (SA)

合計	まったく そうは 思わな い	どちらか という そう 思わな い	どちら とも言 えない	どちらか という そう 思う	大いに そう 思う	無回答
470 100.0%	17 3.6%	42 8.9%	183 38.9%	182 38.7%	40 8.5%	6 1.3%

Q10. 海外学習、ホームステイなどは生徒の外国語に対する学習意欲を促進すると思いますか (SA)

合計	まったく そうは 思わな い	どちらか という そう 思わな い	どちら とも言 えない	どちらか という そう 思う	大いに そう 思う	無回答
470 100.0%	1 0.2%	5 1.1%	24 5.1%	155 33.0%	282 60.0%	3 0.6%

Q11. 授業中に生徒に英語を使わせる活動をよくしていると思いますか (SA)

合計	まったく そうは 思わな い	どちらか という そう 思わな い	どちら とも言 えない	どちらか という そう 思う	大いに そう 思う	無回答
470 100.0%	27 5.7%	135 28.7%	74 15.7%	182 38.7%	45 9.6%	7 1.5%

Q12. 音読または暗唱を教室でよくしていると思いますか (SA)

合計	まったく そうは思わ ない	どちらか というそ うは思わ ない	どちら とも言 えない	どちらか というそ うは思 う	大いに そう思 う	無回答
470 100.0%	15 3.2%	68 14.5%	49 10.4%	231 49.1%	102 21.7%	5 1.1%

Q13. 授業中にできるだけ英語を使おうとしていると思いますか (SA)

合計	まったく そうは思わ ない	どちらか というそ うは思わ ない	どちら とも言 えない	どちらか というそ うは思 う	大いに そう思 う	無回答
470 100.0%	13 2.8%	89 18.9%	67 14.3%	185 39.4%	112 23.8%	4 0.9%

Q14. 生徒をよくほめていると思いますか (SA)

合計	まったく そうは思わ ない	どちらか というそ うは思わ ない	どちら とも言 えない	どちらか というそ うは思 う	大いに そう思 う	無回答
470 100.0%	4 0.9%	52 11.1%	87 18.5%	237 50.4%	83 17.7%	7 1.5%

Q15. 生徒は意欲的に英語の学習に取り組んでいると思いますか (SA)

合計	まったく そうは思わ ない	どちらか というそ うは思わ ない	どちら とも言 えない	どちらか というそ うは思 う	大いに そう思 う	無回答
470 100.0%	19 4.0%	75 16.0%	147 31.3%	201 42.8%	23 4.9%	5 1.1%

Q16. 英語の授業でのクラスサイズはどのくらいが妥当だと思いますか (SA)

合計	10人程 度まで	20人程 度まで	30人程 度まで	40人程 度まで	40人以 上	無回答
470 100.0%	37 7.9%	328 69.8%	83 17.7%	15 3.2%	1 0.2%	6 1.3%

Q17. 生徒の英語力を伸ばすには、授業時数は週あたり何時間くらいが妥当だと思いますか (SA)

合計	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上	無回答
470 100.0%	5 1.1%	93 19.8%	232 49.4%	81 17.2%	25 5.3%	23 4.9%	11 2.3%

Q18. 生徒はどんなきっかけで英語が好きになるとと思いますか (MA)

合計	授業	先生	教科書や教材	宿題	試験の良い点・授業での発表	外国人や外国の文化に対する興味
470 100.0%	298 63.4%	342 72.8%	123 26.2%	5 1.1%	191 40.6%	376 80.0%

テレビの英語番組・外国の映画や音楽	言語に対する興味	家族・友人・知人	英語の本・英語に関する本	インターネット・eメール	その他	無回答
287 61.1%	145 30.9%	66 14.0%	72 15.3%	139 29.6%	14 3.0%	4 0.9%

●あしがき

本調査は前回の『コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を克服するための指導法の開発』に向けて一学習者の意識調査とその考察」と同様に、同じアンケートを中学生、高校生、大学生にほぼ同時期に答えてもらって得られたデータをまとめたものです。

前回の阻害要因に関する報告書とあわせてご覧いただくと、問題点が立体的に見えてくるのではないかと思います。

前回の研究の報告書は全国の都道府県の教育委員会やその研究機関にも送らせていただきました。また英語小委員会のメンバーが関わった講習会などで配布したり説明したりして大いに活用をさせていただきました。

平成 15 年にアンケートを取りながら、データが膨大でどの角度からどのように切り込んでいくのか試行錯誤しながらの報告書のまとめとなり、報告書の完成が予定より大分遅れてしまい財団の関係者には大分ご迷惑をおかけいたしました。本委員会の活動に多大なるご理解とご支援をいただきましたことに対してお礼申し上げます。

「コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を克服するための指導法の開発」という大きな目標があります。本報告書の中で従来の授業の中で取り入れられるような授業改善にヒントとなるものをいくつか紹介させていただきましたが、一方でなかなかそれに迫れないでいることに忸怩たる思いもあります。できるだけ早い時期に本アンケートを要因分析を含め再分析して報告書にまとめていく予定です。

アンケート実施に快くご協力いただいた中学校、高等学校、大学の先生方には、一日でも早く報告書をお渡ししなければと思いながらも今回も長い時間が過ぎてしまいましたことをお詫び申し上げます。

入手しながら考察が加えられなかったデータにつきましても、さらに研究を続けていきたいと思いますので、今後ともご助言等いただければ幸いです。

平成 17 年 12 月

英語小委員会 幹事

志村 修司

財団法人 言語教育振興財団 助成研究（平成 12～16 年度）

英語学習意欲を促進する要因

—学習者の意識調査とその考察—

英語小委員会

代 表 小池 生夫（明海大学外国語学部教授・
慶應義塾大学名誉教授）

委 員 醍醐 路子（目黒区立第八中学校副校長）
平出 敏（西東京市立田無第四中学校教諭）
志村 修司（東京都立小平高等学校主幹）
佐藤 留美（東京都立国際高等学校教諭）
高本 裕迅（白百合女子大学教授）
倉住 修（白百合女子大学講師）

発 行 平成 17 年（2005）年 12 月

印刷所 有限会社 タナカ企画
〒228-0021 座間市緑ヶ丘 3-46-12
TEL（046）251-5775

本書の一部あるいは全部を引用または複写複製する場合には、
本書より引用したことをお断りください。

